

現代ベトナム語の類別詞研究

— 類別詞の本質とその意味・用法 —

「一橋大学審査博士学位論文」

2014年10月23日

一橋大学大学院言語社会研究科

博士課程

LD122003

NGÔ QUANG VINH

現代ベトナム語の類別詞研究

－類別詞の本質とその意味・用法－

【目次】

第 1 部

【序章】	8
1. 問題の所在と研究目的・研究対象	8
2. 研究方法と本研究で扱うデータ	11
2.1 研究方法	11
2.2 本研究で扱うデータ	12
3. 本研究の独創性と新たな成果	12
4. 本論文の構成	14
【第 1 章】 先行研究におけるベトナム語の類別詞	15
1.1 はじめに	15
1.2 類別詞を独立した品詞として扱う観点	18
1.3 類別詞を名詞の下位にある品詞として扱う観点	20
1.4 先行研究のまとめと、その問題点	22
【第 2 章】 ベトナム語の名詞の中の類別詞の位置とその認定基準	23
2.1 ベトナム語の名詞の分類	23
2.2 加算・不加算性による名詞の分類と類別詞の位置づけ	28
2.3 類別詞の認定基準	32
2.4 抽出された 248 語の類別詞についての分析・考察	41

2.5	248 語の類別詞のグループ分け	46
2.6	248 語の類別詞の諸相	47
2.7	本章のまとめ	50

【第3章】	ベトナム語の類別詞の特徴	53
3.1	意味的特徴（「個別化」、「範疇化」としての類別詞）	53
3.2	統語的特徴	56
3.3	類別詞の語数とその分類	60
3.4	日本語との比較対照	61
3.5	本章のまとめ	71

第2部

【第4章】	人間名詞に付される類別詞、その意味と用法	74
4.1	人間名詞に付される類別詞の全体像について	74
	- 「データ VN」 から明らかになったこと -	
4.2	人間名詞に付される個別類別詞	79
4.2.1	類別詞が持つモダリティについて	79
4.2.2	3つの主な意味的対立	80
4.3	人間名詞に付される集合類別詞	87
4.4	「 <i>người</i> 」の意味と用法	91
4.4.1	「 <i>người</i> 」の限定的な使用範囲	92
4.4.2	「 <i>người</i> 」と共起する名詞	93
4.4.3	「 <i>người</i> 」と共起しない名詞	94
4.4.4	「 <i>người</i> 」が名詞句を形成した場合	95
4.5	本章のまとめ	96
【第5章】	動植物名詞に付される類別詞、その意味と用法	98
5.1	動物名詞に付される類別詞の全体像について	98
5.2	「 <i>con</i> 」の意味と用法	102

5.2.1	動物名詞を特定する場合	103
5.2.2	動物のような特徴や形状を持つ名詞を特定する場合	104
5.3	植物名詞に付される類別詞の全体像について	106
5.4	「 <i>cây</i> 」の意味と用法	113
5.4.1	木の全体を特定する場合	113
5.4.2	木の幹のような形を持つ（棒状の）物を特定する場合	113
5.5	本章のまとめ	114
【第6章】	無生物名詞に付される類別詞、その意味と用法	117
6.1	無生物名詞に付される類別詞の全体像について	117
6.2	無生物名詞に付される類別詞の分類とその意味・用法の考察	122
6.2.1	無生物名詞に付される個別類別詞	123
6.2.2	無生物名詞に付される集合類別詞	140
6.3	「 <i>chiếc</i> 」と「 <i>cái</i> 」	149
6.3.1	辞書記述における「 <i>chiếc</i> 」と「 <i>cái</i> 」	149
6.3.2	「データVN」の中の「 <i>chiếc</i> 」と「 <i>cái</i> 」	151
6.3.2.1	「 <i>chiếc</i> 」、「 <i>cái</i> 」の出現頻度数とカバーする対象範囲	151
6.3.2.2	「データVN」から見た「 <i>chiếc</i> 」と「 <i>cái</i> 」の用法	154
6.4	本章のまとめ	158
【終章】		161
1.	本論文の類別詞研究の視点と成果	161
2.	本論文の各章の研究概要	163
3.	ベトナム語の類別詞についての新たな知見	165
4.	今後の課題	176
【参考文献】		178
【付録(Appendix)】	「現代ベトナム語における類別詞の詳細一覧リスト」	182

図・表・グラフの一覧

- ◆ 図 2-1 ベトナム語の名詞の意味的側面からの分類
- ◆ 図 2-2 名詞の分類 (Nguyễn Tài Cẩn の名詞分類に基づく)
- ◆ 図 2-3 加算・不加算性による名詞の分類
- ◆ 図 2-4 ベトナム語の類別詞を代表する語について
- ◆ 表 2-1 高頻出上位 1 位～6 位の類別詞の出現頻度数と全体に占める割合
- ◆ グラフ 2-1 高頻出上位 6 語と残りの 242 語の類別詞の占める比率
- ◆ グラフ 2-2 ①～④のグループそれぞれが占める割合
- ◆ グラフ 2-3 外来語由来の類別詞と非外来語由来の類別詞の比率
- ◆ グラフ 2-4 固別類別詞と集合類別詞の割合

- ◆ 表 3-1 「裸名詞」と「類別詞付きの名詞」の比較
- ◆ 表 3-2 名詞句におけるベトナム語の類別詞の位置 (M.B.EMENEAU, [30])
- ◆ 表 3-3 名詞句におけるベトナム語の類別詞の位置 (Nguyễn Tài Cẩn, [25])
- ◆ 表 3-4 類別詞と修飾語、指示詞との結合形式
- ◆ 図 3-1 日本語の類別詞の範疇化 (Matsumoto, [19]より)
- ◆ 図 3-2 ベトナム語の類別詞の範疇化 (筆者によるもの)

- ◆ グラフ 4-1 人間名詞に付される類別詞の出現回数
- ◆ 表 4-1 人間名詞に付される類別詞の一覧リスト
- ◆ 表 4-2 人間名詞に付される類別詞としての親族名詞
- ◆ 表 4-3 「*người*」と共起する名詞

- ◆ グラフ 5-1 動物名詞に付される「*con*」と他の類別詞の出現回数の割合
- ◆ 表 5-1 動物名詞に付される類別詞の一覧リスト
- ◆ 表 5-2 動物名詞に付される類別詞の日本語 - ベトナム語の比較
- ◆ 表 5-3 植物名詞に付される類別詞の一覧リスト
- ◆ 表 5-4 植物の部分を特定する類別詞
- ◆ 表 5-5 植物の集合体を特定する類別詞
- ◆ 表 5-6 耕作期・収穫期にある植物を特定する類別詞
- ◆ 表 5-7 動物名詞・植物名詞に付される類別詞の語数と出現回数

- ◆ グラフ 6-1 類別詞の出現回数 (無生物、有生物<植物も含む>) の割合
- ◆ グラフ 6-2 無生物名詞に付される類別詞の出現回数

- ◆ グラフ 6-3 辞書記述における「*chiéc*」と「*cái*」のカバーする範囲の比較
- ◆ グラフ 6-4 「*chiéc*」と「*cái*」に後続する名詞の内訳
- ◆ 表 6-1 無生物名詞に付される類別詞の一覧リスト
- ◆ 表 6-2 「*chiéc*」と「*cái*」に後続する名詞群の一覧リスト

- ◆ 表 (終)-1 高頻出上位 1 位～6 位の類別詞の出現頻度数と全体に占める割合
- ◆ グラフ (終)-1 高頻出上位 6 語と残りの 242 語の類別詞の占める比率
- ◆ グラフ (終)-2 「*chiéc*」と「*cái*」に後続する名詞の内訳
- ◆ 図 (終)-1 ベトナム語類別詞の分類と各グループの代表的な類別詞
- ◆ 図 (終)-2 ベトナム語の類別詞を代表する語について
- ◆ 図 (終)-3 ベトナム語話者が類別詞を選定する際の概念図

現代ベトナム語の類別詞研究

— 類別詞の本質とその意味・用法 —

第 1 部

【序章】

1. 問題の所在と研究目的・研究対象

ベトナム語では、以下の(例1)のように、物(この場合は料理の材料)の数量を示す時に、必ず *cái*¹、*bìa*²、*gram (gr)*、*thìa nhỏ*、*mililit (ml)*、*quả* などの語群を用いなければならない。

例1. Công thức nấu món Đậu hũ nhồi thịt sốt cà
「豆腐肉詰めトマトソースあんかけ」のレシピ

Nguyên liệu (材料)

mộc nhĩ (木耳) :	2 <i>cái</i> (2つ)
đậu hũ (豆腐) :	2 <i>bìa</i> (2丁)
hành hoa (万能ネギ) :	100 <i>gr</i>
thịt nạc vai xay nhỏ (豚肩ロースの挽肉) :	150 <i>gr</i>
muối (塩) :	2 <i>thìa nhỏ</i> (小さじ2つ)
tiêu (胡椒) :	1 <i>thìa nhỏ</i> (小さじ1つ)
dầu ăn (食用油) :	100 <i>ml</i>
cà chua (トマト) :	2 <i>quả</i> (2個)
.....	

仮に、上記の「豆腐肉詰めトマトソースあんかけ」のレシピで、*mộc nhĩ* : 2 (木耳: 2)、*đậu hũ* : 2 (豆腐: 2)、*hành hoa* : 100 (万能ネギ: 100)、*dầu ăn* : 100 (食用油: 100) と書いてあると、作る人が準備すべき木耳、豆腐、万能ネギ、食用油の量を正確に把握できない。そこで、*cái*、*bìa*、*gram (gr)*、*mililit (ml)* などが

¹ 一般の無生物名詞を特定する類別詞

² 大元の物から切り離された部分；豆腐を特定する類別詞

用いられ、そのことによって、*mộc nhĩ* (木耳)、*đậu hũ* (豆腐)、*hành hoa* (万能ネギ)、*dầu ăn* (食用油) の量が初めて指定され、数量に関する具体性を持たせられ、数量を把握できるようになる。換言すれば、これらの語群は、*mộc nhĩ* (木耳)、*đậu hũ* (豆腐)、*hành hoa* (万能ネギ)、*dầu ăn* (食用油) の「不定の状態」を「定の状態」にする機能、つまり、「classify noun として」名詞を特定する機能を有することとなる³。

もちろん、単に度量衡を表す *gram (gr)* や *mililit (ml)* のグループと、物の数量だけではなく、その形状・属性⁴まで表す *cái* (一般の無生物を数える) や *bìa* (元々の物から切り離された部分を数える) のグループは、そもそも異なっている。*gram (gr)* や *mililit (ml)* 等のグループは、以前から「*danh từ chỉ đơn vị đo lường chính xác* (度量衡を表す単位名詞)」という名称で、名詞の下位品詞として扱われてきているが、*cái* や *bìa* 等のグループは、現在でもその「*loại từ* (類別詞)」という品詞名やその認定基準を巡って、文法学者の間で意見が食い違っているのが現状である。ベトナム語においては(もちろん、日本語など他の類別詞言語でも同様だが)、物の数量を言語化する際に、数詞/量語⁵の直後に *cái* や *bìa* の介入を否定することはできず、その存在を認めねばならないことは言うまでもない。

これまで、ベトナム語類別詞の研究は、あくまでも文法研究の観点から類別

³ Ngô Quang Vinh [14, p.196-203]を参照。

⁴ この語群(「*loại từ* (類別詞)」)は物(名詞が示す対象者)の形状、属性(以下の例①)、または話者の対象者に対する主観的な態度・評価(以下の例②)も示している。

例① 2 *con/cây dao* 包丁2本/丁

con の場合は、その包丁が生き物のように活発に動いていると見られ、*cây* の場合は、その刀幅が狭くて、細長い形状をしていると見られる。

例② 2 *thằng/anh cảnh sát* 2人の警察官

thằng の場合は、話者のその警察官に対する尊敬できない(軽蔑が包含する)態度、*anh* の場合は、話者のその警察官に対する尊敬の態度が示されると解釈し得る。

⁵ ここで言う量語は、*mỗi* (あたり)、*những* (複数の)、*từng* (ずつ)、*cả* (全部)、*nửa* (半分)、*một phần hai* (二分の一/半分) など、ベトナム語に存在する数量表現の語群を示している。

詞というカテゴリーの一般的なことを紹介しているもの⁶、或いは、限られた幾つかの類別詞のみを取り上げ、それらについて断片的に、概観的に記述したものの⁷はあったが、筆者の管見の限り、現代ベトナム語で実際に使用されている類別詞という語群に含まれる語の数量、さらには、その意味と用法の体系を詳細に、かつ、網羅的に記述した研究はなかった。

本研究は、①どのような語を類別詞として認定するかという基準について考察を行ない、認定基準を設定した上で、電子新聞のデータと短編小説集から独自に作成したデータベース⁸（以下、「データ VN」）を用い、その基準に合致する語を類別詞と認定し、類別詞の数量を把握・提示することと、②抽出した類別詞のグルーピングとその分析・考察を行ない、また、出現回数と使用範囲を基に選定されるグループごとの代表的な類別詞の意味・用法を考察・記述することによって、ベトナム語類別詞の全体像を追究することを研究目的とする。

また、本研究の研究対象はいわゆる類別詞であり、執筆の便宜上、「類別詞」という用語を使用しているが、論を進める中で（具体的には第2章に置いて）、認定基準を設定し、その認定基準に合致した語を類別詞として研究対象とすることとなる。つまり、下記の例2と例3の「*căn*」と「*bức*」のように、第2章の2.3「類別詞の認定基準」で述べる3つの認定基準、すなわち、①「数詞/量語＋〇〇＋名詞」の語順を取り、後続する名詞の数量を示す機能を有すること、②ベトナム語母語話者の事物に対する主観的な認知や判断を表現する手段として、（事物を示す）名詞を一つひとつはっきりした固体、或いは、何らかの性質を共有する集合体として特定する機能を有すること、③名詞の形状、性質、状態

⁶ 詳細は第1章「先行研究におけるベトナム語の類別詞」を参照されたい。

⁷ Lê Văn Lý (1948)、Phạm Thị Hằng (1999)、Trần Đại Nghĩa (2000)、Hồ Lê (2003) 等。彼らが採用した用例は口語やメディアで実際に活用されている“生きている”ものではなく、その殆どは昔からの民謡や諺、或いは、数十年前から大分時間が経った文学作品などのものである。

⁸ 「データ VN」の詳細については2.2『本研究で扱うデータ』を参照。

などの属性と何らかの意味的な関係を持ち、「○○（類別詞）＋名詞」間に他の修飾語の挿入が許されないこと、という 3 つの条件を全て満たす語を類別詞と認定し、研究対象とする。

例 2. có 3 căn nhà lợp tôn
ある 数詞 類別詞 名詞（トタン屋根の家）
和訳：トタン屋根の家が 3 軒 ある

例 3. những bức tranh này
量語（複数の） 類別詞 名詞（絵） 指示詞（この）
和訳：これらの絵

2. 研究方法と本研究で扱うデータ

2.1 研究方法

本研究の研究方法としては、まずベトナム語の品詞論における類別詞の位置を明らかにし、この類別詞が「数詞＋類別詞＋名詞」という構造を取ることができるという意味で「可算名詞」の仲間であることを確認する。

次に、どのような語を類別詞として認定するかという基準について考察を加え、認定基準を設定し、データベースを使用して、その中から認定基準に合致する語を類別詞と認定する作業を行なう。類別詞を含むデータは、全て 2.2 で記す <http://vnexpress.net/> と <http://vanvn.net/> からダウンロードしてテキストファイルに入力、「数詞/量語＋○○＋名詞」のフィルターで確認し、“○○”の中に入っている語を抽出すると同時に、その前後で共起する量語と名詞とを把握する。なお、採取漏れを防ぐため、データを全て見終わった後にもう一度、量語/数詞（1～50 とする）を検索キーワードにしてその量語/数詞に後続する“○○”を再確認する。

最後に、類別詞のグルーピングとその分析・考察を行ない、グループごとの類別詞の意味・用法の考察・記述を行なう。この手順で論を進めることにより、ベトナム語における類別詞の体系を網羅的に把握し、各々の類別詞の意味と具

体的な用法を明らかにすることが可能となり、最終的にはベトナム語の類別詞の世界を描き切ることが期待される。

2.2 本研究で扱うデータ

本研究で採用したデータは、ベトナムで最も愛読されるランキング No.1 の VNexpress 電子新聞 <http://vnexpress.net/> の 2012 年 6 月、1 ヶ月分の全記事データ、及び、随筆・短編小説集の電子版データ <http://vanvn.net/> (2013 年度 Vietnam Writers' Association ベトナム作家協会の URL に公開されたもの) である (以下、「データ VN」)。

電子新聞の記事データは社会、世界、ビジネス、文化、娯楽、スポーツ、法律、旅行、ライフスタイル、サイエンス、コンピュータ、自動車・バイク、読者欄、相談コーナー、広告、お笑いなどのカテゴリーが含まれている。また、各々の記事は通常書き言葉のベトナム語によって表現されているだけでなく、読者欄や相談コーナーなどにある記事は読者たちの口語的なベトナム語も書き込まれているため、一定程度、書き言葉への偏りの軽減が期待される。

データの概要は以下の通りである。

- 総データ量 : 約 10.97 Mb
- 電子新聞の総記事本数 : 1,650 本
- 随筆・短編小説集の総本数 : 35 編
- 総ページ数 : 1,600 頁 (A4 サイズ)
(内 : 電子新聞 1,391 頁、短編小説集 209 頁)
- 延べ語数 : 1,136,000 語

3. 本研究の独創性と新たな成果

上述したように、ベトナム語においては、物の数量を言語化する際に類別詞 (classifier) の介入が必須である。すなわち、その (物を指し示す) 名詞を「不定の状態」から「定の状態」にする機能を持つ類別詞の存在が不可欠なのである。しかしながら、長い間、研究者たちの各々の見解やアプローチの仕方が不

統一のため、類別詞という名称を巡る問題からその認定基準まで様々な食い違いがあり、それ故、研究者たちは、自分なりの見解に基づいて類別詞として認定する語の数量を提出して来たが、一定の基準に基づき選定された合理性のある類別詞の詳細一覧リストは存在しないという問題が残されていた（詳しくは本論文の第1章「先行研究におけるベトナム語の類別詞」を参照）。

本研究は、ベトナム語類別詞の全体像を追究することを研究目的とするため、まずベトナム語の品詞論における類別詞の位置（名詞の下位に分類される語群であること）を整理再確認し、さらに、この類別詞が「**数詞＋類別詞＋名詞**」という構造を取ることができるという意味で、「類別詞が『可算名詞』の仲間であること」を指摘した。従来、先行研究においては、「**数詞＋“類別詞”＋動詞/形容詞**」の形式内にある“類別詞”も類別詞として扱われてきたが、本研究では、これら動詞/形容詞に前置する“類別詞”は類別詞とは認定しないことを主張した。さらに、類別詞と同じ仲間である他の「可算名詞」との相違点についても論じた。

次に、この分析・考察から明らかになったことを踏まえ、どのような語を類別詞として認定するかという認定基準を設定した。その結果、本稿では、合計248語の類別詞が確認された。その上で、類別詞が、数詞/量語と結合して、後続する名詞の特性に配慮して選択され、その名詞の数量を指定するという点について十分な検討を行なった。後続する名詞に着目して類別詞について総合的に論じたことは、これまでどの研究者にも為されてこなかったことで、本研究において初めて行なわれた（詳しくは本論文の第2章「ベトナム語の名詞中の類別詞の位置とその認定基準」を参照）。つまり、今回の研究では、設定した認定基準を基にして「データ VN」を使用して確認作業を行なうことにより、類別詞の数量を把握することが可能となった。と同時に、類別詞と共起する前後の各要素を抽出することも可能となり、それを生かして類別詞の特徴を明らかにすることにつながった。

本研究の独創性は以下のとおりである。

これまで研究者間で一致した見解がなかった、どの語を類別詞として認定するのかという点に関して、本研究では、「数詞/量語＋類別詞＋名詞」という形式に限定し、その限定によって「類別詞の認定基準」の設定を可能としたこと、そして、独自に現代ベトナム語のデータベースを構築し、その確実なデータに基づいて認定基準に合致する類別詞を抽出しようと発想したこと、このことが本研究の独創性である。

また、本研究の成果は以下のとおりである。

本研究の第 1 の成果は、「類別詞の認定基準」を設定することができたこと、データに基づいて類別詞を抽出し類別詞の語数を明らかにしたこと、類別詞の出現頻度数から主要類別詞の確定について新たな知見を提示したこと、ベトナム語の代表格類別詞に関する新たな知見を提出したこと、さらに、類別詞の一覧リストを提示したこと等である。

本研究の第 2 の成果は、従来の先行研究の類別詞の統語的側面からの研究成果を踏まえつつ、現代ベトナム語の一定のサイズの客観的な「データ VN」に基づき、記述文法の立場から類別詞という語群を追究しベトナム語の類別詞の世界を網羅的に記述したことである。

4. 本論文の構成

本論文は 2 部構成で、序章、終章を含め、全 8 章からなっている。第 1 部では、ベトナム語における類別詞の認定とその諸特徴について論じている。ここでは、類別詞の品詞論における位置を確認し、その上で類別詞の認定基準を設定し、独自に構築したデータベースを使用し、その認定基準に合致する語を類別詞と認定する作業を行ない、加えてその諸特徴について論じた。

次に、第 1 部の成果に基づいて、第 2 部においては、ベトナム語の類別詞を分類整理し、分類されたグループごとの類別詞の意味と用法について考察を加えている。分類整理に当たっては、具体的なデータに依拠しつつ、類別詞に後続する名詞に着目して、それぞれの類別詞が背負わされている役割、機能、モダリティ等を分析し詳細に記述した。

【第1章】 先行研究におけるベトナム語の類別詞

《この章の要旨》

本章では、先行研究の中のベトナム語の類別詞について整理・記述し、その上で、現在まで先行研究には、①類別詞を独立した一品詞として認定する見方と、②類別詞を名詞に属する一語群と規定する見方、という2つの大きな流れがあることを述べる。さらに、それぞれの見方については代表的な研究を取り上げて、分析を加え、整理する。

1.1 はじめに

ベトナム語では、ある名詞について、その数量を指定したり、その名詞を特定したりする際、原則として *cái*、*con*、*đũa*、*chiếc*、*cuốn*、*quyển* などの語が名詞の前に添えられ、{cái+名詞}、{con+名詞}、{cuốn+名詞}などの形式で出現する。これらの *cái*、*con*、*đũa*、*chiếc*、*cuốn*、*quyển* などは、その名詞と何らかの意味的なつながりがあって選択されるが、単に統語的な理由（制約）からのみではなく、言語活動の中での話し手の主観的な認知や判断も反映されると考えられている。

以下の(1)で示しているように、英語など、語形変化のあるヨーロッパ言語と異なって、ベトナム語話者は同じ対象（この場合「**tem** 切手」）に対して自分自身のその対象に対する認知や発話意図によって、名詞の前に付す語（類別詞）を使い分けている。ただし、下の例にあるように、名詞に類別詞が付与されず、{0+名詞}の形で出現する場合もあり、この場合は無標の類別詞が付与されていると考えることもできる。

(1)

ベトナム語	英語訳
1. Bô tôi có 2 <u>con tem</u> cổ đẹp.	1. My dad has two beautiful antique <u>stamps</u> .
2. Bô tôi đã mua 1 <u>chiếc tem</u> cổ ở Việt Nam.	2. My dad bought an antique <u>stamp</u> in Vietnam.
3. Sở thích của bô tôi là sưu tầm <u>tem</u> cũ.	3. My dad's hobby is to collect old <u>stamps</u> .

1と2の場合は、「tem 切手」の前に *con* と *chiếc* が付されることによって、{類別詞 (con/chiếc) + 名詞 (tem 切手)} の形式が形成される。従って、名詞「tem 切手」が特定され、その数を指定することができるようになってくる。なお、*con* は通常、動物を示す名詞の前に付与される語であるが、「tem 切手」に使用すると、その「tem 切手」に動きがあつて、生き生きしているさまが伝わってくる。一方、*chiếc* は一般に無生物に付与される語であり、それを「tem 切手」に使用すると、その「tem 切手」への無生物である商品意識が強く働くのであろう。また、3の場合は、名詞を裸で使うことにより、「tem 切手」一般のことを指すことになり、複数の意味が含意される。それに対して、英語では、1と2と3の場合でも、「stamp」には単数 (stamp) か複数 (stamps) かの变化しか現れない。

これらの *con*、*chiếc*、*cái*、*đũa*、*cuốn*、*quyển* などは、特に名詞句の中で高頻度に出現しており、ベトナム語話者が数える対象や特定する対象をどのように捉えているのかを表現する大切な役割を担う語 (要素) であり、通常「*loại từ* 類別詞 (classifier/ classificateur)」と称されている。

しかしながら、その品詞名称や認定基準などを巡って、未だにベトナム語文法の研究者の間で意見が食い違っている。当初、研究者たちはベトナム語の名詞研究や名詞句構造の研究へのアプローチ手段として類別詞に着目し始めた。その結果、類別詞の存在はある程度確認されたが、それらの研究はあくまでも名詞・名詞句についてのものであり、類別詞の本質についての研究ではなかった。ベトナム語を研究するベトナム人言語学者の中で、類別詞研究に最初に取り組んだ研究者と言われているのは *Trương Vĩnh Ký* [22] であり、氏はこの語群のことを「*danh từ số* 数量名詞 (noms numérique)」と呼んでいる。*Trương Vĩnh Ký* に続いて、多くのベトナム言語学者が類別詞に関心を寄せ、様々な角度から研究を行なってきたが、上記で触れたように、研究者たちの各々の見解や選定基準が不統一のため、類別詞のことを示すのに「*tiền danh từ* 前名詞」(*Phan Khôi* [39])、「*phó danh từ* 副名詞」(*Nguyễn Lâm* [44]、*Nguyễn Kim Thân* [56])、「*tiền tố cho danh từ* 名詞の接頭辞」(*Bùi Đức Tịnh* [61])「*danh từ đếm được* 可算名詞」(*Diệp Quang Ban* [24])、「*danh từ đơn vị* 単位名詞」(*Cao Xuân Hạo* [33, 34, 35]、*Nguyễn Thị Ly Kha* [38]) など、いろいろな名称が用いられている。その内、*Trần Trọng Kim* [40]、*Lê Văn Lý* [49]、*Nguyễn Tài Cẩn* [27]、*M.B. EMENEAU* [31]、*Lưu Văn Lăng* [43]、*Phan Ngọc* [51]、*Nguyễn Phú Phong* [53]、*Alexandra Y. Aikhenvald* [15]、*Karen Ann Daley* [18]、*Thompson L.C.* [21] などによって使われる名称の「*loại từ* 類別詞 (classifier/ classificateur)」は現在では最も一般的な名称となっている。

現在では、各々の研究者は、自分なりの見解によって類別詞として認定する

語の数を提出しているが、一定の基準に基づき選定された整合性のある類別詞の一覧リストは存在しない。M.B. EMENEAU [31]は 121 語の類別詞の一覧リストを提示しているが、そのリストの中に入れてある語には矛盾点が見出される。例えば、同じ親族関係を表す「ông お祖父さん」、「bà お祖母さん」は類別詞として採用されるが、「chú 叔父さん」、「bác 伯父さん」、「cô 叔母さん」、「anh お兄さん」、「chị お姉さん」、「em 弟さん/妹さん」などは採用されない。また、容器を表す「bao 袋」は採用されるが、「bịch 籠」、「lu 壺」などは採用されない。

Lê Văn Lý [49]は類別詞の認定基準を示さなかったものの、171 語の類別詞の一覧リストを提示している。だが、それぞれの使い方については、簡単な紹介に留まっている。

Phan Ngọc [51]は類別詞の数はわずか数十語しかないと述べているが、それらのリストアップ作業はしていない。

Nguyễn Tài Cẩn⁹ [27]は類別詞の数は 40 語か 50 語ぐらいあると述べ、類別詞を「人を表す名詞の前に付されるもの」、「物を表す名詞の前に付されるもの」、「動植物を表す名詞の前に付されるもの」の 3 つのグループに分けているが、現時点では、それらはあまりにも大ざっぱなグループ分けと言わざるを得ない。

Đinh Văn Đức [30]の示す類別詞の一覧リストは、一つの固定したリストではなく、(事物を示す)名詞の前に付いて、その名詞を特定する機能を持っていれば、どんな語でもその類別詞の一覧リストに入れられるという立場を取っている。

Cao Xuân Hạo¹⁰ [33, 34, 35] は名詞分類にあたって、単音節の語をその考察対

⁹ Nguyễn Tài Cẩn (1926-2011) は言語学者であり、ベトナムの言語学研究を支える大きな存在である。“*Từ loại Danh từ trong tiếng Việt hiện đại*”, Nxb Khoa học Xã hội, 1975 (『現代ベトナム語の名詞という品詞』社会科学出版社)、“*Giáo trình lịch sử ngữ âm tiếng Việt*”, Nxb Giáo dục, 1995 (『ベトナム語音韻学史テキスト』教育出版社)などの著作で知られる。

¹⁰ Cao Xuân Hạo (1930-2007) はベトナム言語学言語学研究に大きな貢献を為した言語学者であり、翻訳者でもある。代表的著作“*Tiếng Việt - Máy vấn đề ngữ âm, ngữ pháp và ngữ nghĩa*”, Nxb Giáo dục, 2003 (『ベトナム語-音声、文法及び意味論に関する諸問題』教育出版社)。

象にし、ベトナム語の名詞を a. 「加算性と具体的な意味内容のある名詞」(màu (色)、tỉnh (省)、chất (質)、nghề (職業) など)、b. 「加算性はあるが、具体的な意味内容はない名詞」(cái<一般の無生物を数える語>、con<動物を数える語>、đứa<子供を数える語>、giọt<粒>、lần<回>、tháng<月>、tấn<トン>など)、c. 「加算性はないが、具体的な意味内容はある名詞」(bò<牛>、thợ<職人>、tình<恋>、than<炭>、cam<オレンジ>など)の3つに分類している¹¹。つまり、Cao Xuân Hạo は名詞の単位性(1つ、2つと数えられるか否か)とその内包する具体的な意味内容を基準にして、名詞分類を行ったが、con、cái、đứaなどの語は tấn (トン)、lít (リットル)、mét (メートル)の度量衡を示す単位名詞と合わせて b. にまとめている。Cao Xuân Hạo は「2 giọt (2粒)」、「3 lần (3回)」など「数詞+名詞」の名詞句の構造を通じて、主に数詞に後続する名詞のことを検討して分類するが、その「名詞」に後続する名詞(類別詞)との結合を検討する研究ではないため、本論文で明らかにしようとする類別詞の本質に近づくことができないと言わなければならない。

ここで、現在までベトナム語の類別詞に関する研究の2つの主な観点を概観しておく。それぞれの観点については代表的な研究を取り上げて、整理する。

1.2 類別詞を独立した品詞として扱う観点

類別詞を名詞から切り離し、他の品詞と同等に独立した品詞として扱う観点においては、類別詞は基本的に「*hư từ* 虚詞」¹²であり、名詞の補助的な機能を果たすものとされている。従って、類別詞は事物の形態や動作などを意味し、明確なイメージを呼び起こすことがなく、単独で使用できずに、名詞で示される事物を分類する機能、あるいは、事物を個別化する機能を持つ語である。M.B. EMENEAU [31]、Trần Trọng Kim [40]、Lê Văn Lý [49]、Phan Khôi [39]など、20世紀初頭に活躍したベトナム語研究学者の多くはこの観点を取っている。

この観点を支持する学者の中で、最も代表的な研究者として挙げられるのは

¹¹ a. と b. に分類される名詞は、英語では、いわゆる「カウント名詞」であり、c. に分類される名詞は「マス名詞(物質名詞)」である。

¹² 「*hư từ* 虚詞」とはベトナム語の文法で「*thực từ* 実詞」(名詞、代名詞、動詞、形容詞)に対する総括名称であり、補助的な意味しか表さず、単独使用できない特徴を持っているとされる。「*hư từ* 虚詞」は日本語文法では、いわゆる「機能語」であり、「*thực từ* 実詞」は「実質語」である。

Lê Văn Lý である。Lê Văn Lý はベトナム語の語彙を

- A. 「体言 (名詞と代名詞)」、
- B. 「用言 (動詞)」、
- C. 「形容詞」、
- D. 「その他の語」

のように四分している。Lê Văn Lý は、A. 「体言 (名詞と代名詞)」の「*chúng tự* 証字」¹³とする *con*、*cái*、*người*、*sự*、*việc*、*đồ*、*kẻ* などの類別詞 (classificatuer) の一覧リスト (171 語) を提示し、それらの類別詞を「人間名詞に付されるもの」、「動物名詞に付されるもの」、「事物名詞に付されるもの」のように分けている。Lê Văn Lý は上記の類別詞を名詞から分離して、独立した品詞として扱おうとしたが、類別詞の認定基準が示されなかったため、自身の研究の中でも同一の語 (*kẻ*) に対して、ある時は名詞として扱い、ある時は類別詞として扱うというような混同をしてしまった。

Bùi Đức Tịnh [61] は「*con gà* (鶏)」、「*cuốn sách* (本)」、「*lá/ bức thư* (手紙)」、「*hoa sen* (蓮)」、「*nỗi buồn* (悲しみ)」、「*sự phát triển* (発展)」などの中の *con*、*cuốn*、*lá/ bức*、*hoa*、*nỗi*、*sự* は *gà* (鶏)、*sách* (本)、*thư* (手紙)、*sen* (蓮)、*buồn* (悲しい)、*phát triển* (発展する) の接頭辞とするという考え方を提出している。Bùi Đức Tịnh はこれらの“接頭辞”はヨーロッパ言語の接辞 (affix) に近く、名詞の統語範疇にあるような存在ではないと主張している。つまり、Bùi Đức Tịnh は類別詞の“語”としての資格を認めず、類別詞はあくまでも後続する語を補助する形態素と考えている。

Nguyễn Kim Thân [55] は *bài*、*bản*、*chiếc*、*cái*、*bức*、*đĩa*、*thằng*、*con*、*người*、*gói*、*quyển*、*thanh*、*tám*、*tờ*、*thửa* などを「*phó danh từ* 副名詞」と呼んで、これらの語は本名詞を補助する語であり、名詞が示す事物の単位や固体が一つひとつはっきりしているものを表すという機能を有すると指摘している。しかしながら、Nguyễn Kim Thân はその後の研究で、この *bài*、*bản*、*chiếc*、*cái*、*bức* などのことを「*danh từ phụ thuộc* 付属名詞」と呼んで、名詞クラスの中にある6つのグループの1つとし、動物を示す名詞を修飾する「付属名詞」として (*con*)、人間を示す名詞を修飾する「付属名詞」として (中性: *người*、*viên*、...; 尊敬: *vị*、*đồng chí*、*ông*、*bà*、...; 軽蔑: *mụ*、*con*、*gã*、*tên*、...)、さらに、物体・自然

¹³ 「*chúng tự* 証字」は Lê Văn Lý によって提唱された名称で、氏が述べた *con*、*cái*、*người* など名詞を分類する、あるいは、*sự*、*việc*、*đồ*、*kẻ* など名詞の種類を指し示す語 (類別詞) のことを言う。

現象を示す名詞を修飾する「付属名詞」として (*cái*, *quyển*, *con*, ...) の3つに分け、自分の研究の方向を「*phó danh từ* 副名詞」から「*danh từ phụ thuộc* 付属名詞」へと変更した。

Nguyễn Lâm [44]もこれらの *con*, *cái*, *cây*などを「*phó danh từ* 副名詞」と称し、「*phó danh từ* 副名詞」とは「名詞の前に付与して、その名詞が何の種類や何の範疇に属しているかを示すもの」と定義している。さらに、Nguyễn Lâm は *con* と *cái* を除いて、「*phó danh từ* 副名詞」(類別詞)を「植物を示すもの」、「鉱物を示すもの」、「物体を示すもの」、「数量を示すもの」、「人間を示すもの」のように分類している。Nguyễn Kim Thân も Nguyễn Lâm も共に、類別詞の補助名詞的な特徴を取り上げて、その「(副)名詞 + (本)名詞」の構造に着目して論じている。

また、Hồng Dân[29]はベトナム語語彙研究者であり、類別詞の数詞の後、名詞の前の語順(位置)を確認し、類別詞は実詞と共起する虚詞として、話者が捉える現実と発話内容のつながりを示すものであると指摘している。つまり、Hồng Dân はある名詞句を特定の状態、あるいは取り立てて特定しようとする際、類別詞の使用が不可欠であると考えている。この点では、類別詞の役割を認定しているが、あくまでも名詞を中心とした研究であり、類別詞の本質を研究するという立場に立っているわけではない。

1.3 類別詞を名詞の下位にある品詞として扱う観点

一方、Trương Vĩnh Ký [22]、Nguyễn Tài Cẩn [27]、Trương Văn Chỉnh、Nguyễn Hiến Lê [28]、Phan Ngọc [51]、Cao Xuân Hạo [32, 33, 34, 35, 36]、Lưu Văn Lăng [42]、Hò Lê [46, 47]、Diệp Quang Ban [23,24]、Lý Toàn Thắng (59, 60)などは、類別詞は独立した品詞ではなく、それは名詞の「下位品詞」であるという観点を主張し、類別詞は名詞クラスに属し、名詞と共起し、その名詞句において統語的な機能や意味的な機能を担うと考えている。この観点を支持する上記の研究者は、類別詞は名詞句の中の中核成分であるか否かという点を巡ってはまだ意見が不統一であるが、皆、類別詞に名詞の資格を付与するという点については、これを認めている(ベトナム語の名詞については第2章で詳述する)。

Trương Vĩnh Ký [22]は19世紀末から20世紀初頭にかけて活躍した言語学者であり、その研究の中で、この語群(類別詞)のことを数量名詞(*noms numérique*)と呼んで、つまり、類別詞の名詞としての資格を認めた上で、221語の数量名詞

の一覧リストと 14 語の（抽象的な事物を示す）概括・類別の名詞¹⁴の一覧リストを提示した。Trương Vĩnh Ký が提示したリストの中の語のほとんどは他の研究者にも類別詞として認められており、これらのリストはその後の類別詞研究や個々の類別詞を検討するにあたって、大切な参考資料となっている。だが、Trương Vĩnh Ký も Lê Văn Lý と同様に、類別詞それぞれの使い方について簡単な紹介に留まっている。

Nguyễn Tài Cẩn [27]はベトナム語の名詞を 6 つに分けており（詳細は第 2 章の 2.1 を参照）、類別詞は「度量衡を示すもの」と「同属の単位名詞である」としている。Nguyễn Tài Cẩn によると、類別詞ははっきりした語彙的意味を持たない語群であり、事物を数える際、及び、事物を各種に分類する際に用いられる語である。また、Nguyễn Tài Cẩn は名詞と結合する面においては、類別詞は主に「人間を示す名詞」、「動植物を示す名詞」、「物を示す名詞」の 3 つのグループと共起すると述べている。

Hồ Lê [45]は、「数詞 + + 名詞」の構造を取る名詞句の「.....」に入る *con*、*cái*、*chiếc*、*bức*、*quyển*、*cô*、*chú*、*ông*、*bà*、*loại*、*thứ* などは名詞であると述べている（例えば、3 ^{ひき} *con* ^{ネコ} *mèo* <3 匹のネコ>の *con*）。同時に、これら *con*、*cái*、*chiếc* などの一語一語は、一つの類を形成しない名詞という意味で、「*danh từ không biệt loại* 非別類名詞」と名付けている（他の一般名詞、例えば「ネコ」であれば、シャムネコ、シベリアネコなど「ネコ類」というものが考えられるが、*con* にはそのような意味での「〇〇類」が想定できないという意味）。Hồ Lê によると、この「*danh từ không biệt loại* 非別類名詞」は各意味的範疇に分類することができず、ある具体的な対象を示していない語ということになる¹⁵。

Lưu Văn Lăng [42]、Cao Xuân Hạo [32, 33, 34, 35, 36]は類別詞のことを単位名詞として扱っている。Lưu Văn Lăng は類別詞はそもそも単位名詞であるが、他の名詞の前に置かれると、本来の意味が多少希薄化されてしまい、後続する名詞の単位や種類を表すことになると指摘している。Cao Xuân Hạo は Nguyễn Tài Cẩn の類別詞に関する知見を継承しながらも、類別詞として分類される語群は、語彙的意味のある名詞であり、完全に名詞のような文法的機能を持つと述べ、類別

¹⁴ 「*bè*」, 「*bụng*」, 「*cách*」, 「*chúng*」, 「*điều*」, 「*lòng*」, 「*lời*」, 「*nét*」, 「*nghe*」, 「*phép*」, 「*sự*」, 「*tiếng*」, 「*tính*」, 「*việc*」 - *Grammaire de la langue annamite*, Saigon, 1883, p.30-63.

¹⁵ 「*danh từ không biệt loại* 非別類名詞」については、第 3 章の 3.2 を参照されたい。

詞を虚詞と呼ぶLê Văn Lýを批判している。さらに、Cao Xuân Hạoは一步踏み込んで、類別詞という独立した品詞を立てることは無意味であるとまで述べ、「類別詞は名詞句の中核成分を担っている」と強く主張している。

1.4 先行研究のまとめと、その問題点

ここまで述べて来たとおり、先行研究には2つの大きな流れがあり、その一つは、類別詞を独立した一品詞として認定する見方であり、他の一つは、類別詞を名詞に属する一語群と規定する見方である。別の言い方をすれば、前者は類別詞を独立した品詞として扱い、後者は名詞の一部として扱うということである。研究のアプローチが異なるため、「類別詞」のリストも語数も確定することができず、一つ一つの「類別詞」の用法を確定することもできない、という問題が残されている。

上記のいずれの見方にしても、どのように名付けるかは別として、研究のアプローチが異なるだけで、そのような語が存在することは両者とも認めており、その上で、本論文では、存在している「そのような語」（ここでは「類別詞」と呼ぶが）の本質について追究し論じ、明らかにすること（名付けでなく）を目的としている。

【第2章】 ベトナム語の名詞の中の類別詞の位置とその認定基準

《この章の要旨》

この章では、ベトナム語の品詞論における類別詞の位置を明らかにするためにまず、名詞の分類についての代表的な考え方と観点を整理・紹介し、類別詞が名詞の下位に分類される語群であるという位置を先行研究の成果を踏まえながら確認し、さらに、この類別詞が「数詞+類別詞+名詞」という構造を取ることができるという意味で「可算名詞」の仲間であることを述べる。また、どのような語を類別詞として認定するかという基準について考察を加えて認定基準を設定する（後続する名詞に着目して類別詞について総合的に論じたことは、これまでどの研究者にも為されて来なかったことで、本研究において初めて行なわれた）。次に、その認定基準に基づいて類別詞の一覧リストを提出するため、類別詞と同属の「可算名詞」の仲間との相違点についても論じた。その結果、本稿では、これまで断片的にしか指摘されてこなかった、ベトナム語における類別詞の全体像を初めて明らかにし、今回設定した合理的な認定基準に基づき、かつ一定のサイズの、多くの分野をカバーしたデータを使用して、合計 248 語の類別詞が確認されたことを述べる。

2.1 ベトナム語の名詞の分類

ベトナム語はオーストロアジア語族 (Austro-Asiatic languages) モン・クメール語派ベト・ムオン語群に含まれ、孤立語 (isolating language) に分類される言語である。ベトナム語は語形変化のない言語¹⁶であるため、単語の品詞分類において、形態的な分類方法の使用が困難であり、品詞分類を行う際には文・句構造における構文的な役割や意味的な特徴によって分類を行わなければならない、ある単語をどの品詞に分類したら良いかという作業は簡単な作業ではないことに

¹⁶ 例えば、次の例では過去、現在、未来のテンスの場合であっても動詞の「ăn」は変化しない。

Tôi đã ăn cơm. 私はご飯を食べました。

Tôi vẫn chưa ăn cơm. 私はまだご飯を食べていません。

Tôi sẽ ăn cơm. 私はご飯を食べます。

なる。

第2章で述べたように、*con*、*cái*、*chiếc*、*quyển*などの語（類別詞）の品詞分類についても、様々な論点が取り上げられ、研究者の間で意見が分かれていたが、近年、Nguyễn Tài Cẩn や Cao Xuân Hạo などの研究者による、名詞に関する説得力のある研究成果により、類別詞がベトナム語の名詞に含まれる、或いは、名詞の下位品詞であるということが、ベトナム語の研究者の大多数に認められるようになってきた。

それでは、ベトナム語の名詞句に高頻度に出現する類別詞という語群は、実際にベトナム語の名詞の中で、どのように位置づけられるのであろうか。

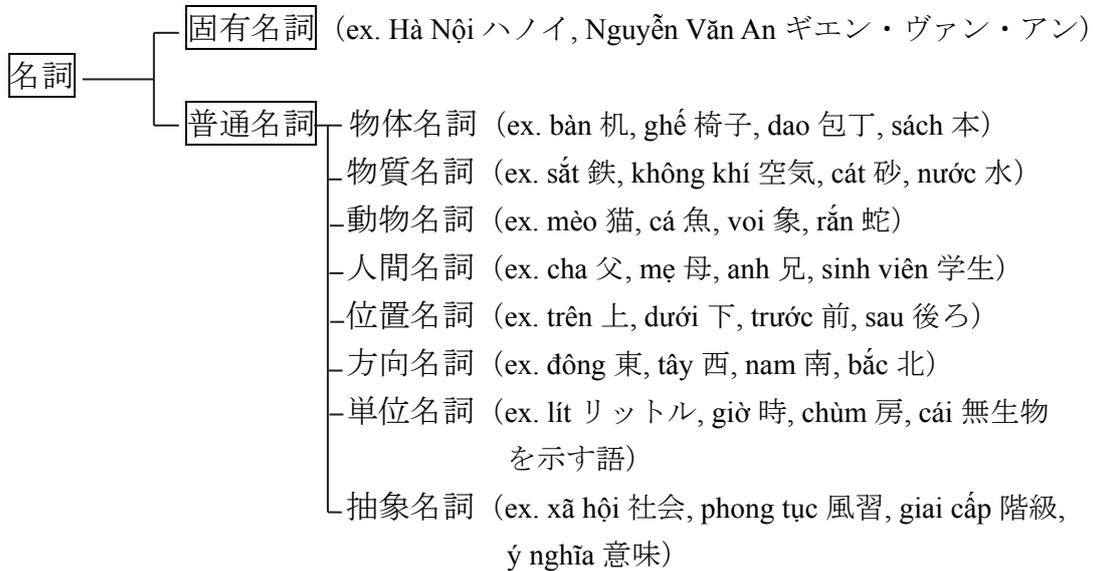
ベトナム語の品詞論における類別詞の位置を明らかにするために、まず名詞の分類について整理する必要がある。これまで、ベトナム語の単語を分類する際に、研究者たちは、大まかに実詞と虚詞¹⁷の2つに大きく分類して検討するという方法、或いは、名詞、動詞、形容詞、副詞など具体的な品詞ごとに分類して検討するという方法の二通りの方法を採用してきた。

Lê Biên[25]によると、名詞はベトナム語における3つの基本品詞（名詞、動詞、形容詞）のうち、文の構造から見て最も重要な品詞であり、語彙全体に占める割合が高いものである。

ベトナム語の名詞は通常、その使用範囲やその文中の構文的な役割に基づき、「固有名詞」と「普通名詞」とに大きく二分される。また、Nguyễn Tài Cẩn [26]、Hữu Quỳnh [54]、Nguyễn Văn Thành [57]、Diệp Quang Ban [24]などの研究成果を踏まえると、普通名詞は、意味的側面からさらに、「*danh từ chỉ vật thể* 物体名詞」、「*danh từ chỉ vật chất* 物質名詞」、「*danh từ chỉ động vật* 動物名詞」、「*danh từ chỉ người* 人間名詞」、「*danh từ chỉ vị trí* 位置名詞」、「*danh từ chỉ phương hướng* 方向名詞」、「*danh từ đơn vị* 単位名詞」、「*danh từ chỉ khái niệm trừu tượng* 抽象名詞」のように分けられ、図2-1のように整理することができる。

¹⁷ 「*thực từ* 実詞」は日本語文法では、いわゆる「実質語」であり、「*hư từ* 虚詞」は「機能語」である。実詞は名詞、動詞、形容詞など、ベトナム語母語話者が実際に捉える事物の意味を示したり、自立語として文の主要素になったりするものであり、虚詞は (*của* (の)、*với* (と)、*ôi* (うわー)、*đã* (～Vた)、*đang* (～Vている)、*chưa* (まだ)、*rồi* (もう) など、事物の意味を表現することがなく、実詞同士の関係を示したりする付属語であり、文の主要素にならないもの。

図 2-1 ベトナム語の名詞の意味的側面からの分類



普通名詞はまた、語の構成の側面から「danh từ đơn âm tiết 単音節名詞」(ex. nhà (家)、cá (魚))と、「danh từ đa âm tiết 多音節名詞」(ex. châu chấu (バッター)、sâu riêng (ドリアン))、そして「danh từ ghép 複合名詞」(ex. trâu bò (水牛と牛)、máy bay (飛行機))などに分ける場合もある。

また、数詞/量語¹⁸との結合という角度から、「danh từ đếm được 可算名詞」と「danh từ không đếm được 不可算名詞」に二分する場合もある。この場合、「可算名詞」「不可算名詞」という用語は、ベトナム語文法では次のような意味で用いられる。「可算名詞」とは、「数詞を直接前接できる名詞」(ex. lít (リットル)、cục (塊)、thành phố (市))であり、これらの名詞は 2 lít (2 リットル)、3 thành phố

(3 都市)などと用いることができ、別の言い方をすると、「**数詞直接結合可の名詞**」と呼ぶことができる。それに対し、「不可算名詞」とは、「数詞を直接前接できない名詞」(ex. chó (犬)、nhà (家)、nước (水))であり、これらの名詞では 2 chó、3 nhà などとすることはできず、「**数詞直接結合不可の名詞**」と呼ぶことができる。これらの「不可算名詞」(「数詞直接結合不可の名詞」)には、数詞と名詞の間に「可算名詞」(本稿で論じている「**類別詞**」)の介入が必要とな

¹⁸ 量語については注 32 を参照。

る¹⁹。

ここまで、類別詞の位置を明確にするために、ベトナム語の「名詞」の分類について紹介してきた。意味的側面からの分類としては、実詞・虚詞という分類と、固有名詞・普通名詞という分類があり（普通名詞には総合名詞と非総合名詞があり、さらに、非総合名詞には「単位を示す名詞」「人間を示す名詞」「物・抽象的概念を示す名詞」「動物植物を示す名詞」などがあるとする Nguyễn Tài Căn などの説も紹介）、また、語の構成の側面からの分類として、多音節名詞・短音節名詞・複合名詞という分類があることを紹介し、さらに、可算名詞（「数詞直接結合可の名詞」）・不可算名詞（「数詞直接結合不可の名詞」）という分類があることを紹介した。

ここで、名詞分類の延長線上で、類別詞の名詞の中の位置を明瞭にする取り組みとして、いわば類別詞の存在について非常に妥当性の高い認定を行なっている Nguyễn Tài Căn [26]の主張を紹介しておこう。Nguyễn Tài Căn は『*Từ loại danh từ trong tiếng Việt hiện đại*（現代ベトナム語における名詞）』の中で、1章を割いて、Lê Văn Lý²⁰ (1948)、EMENEAU²¹(1951)、Bùi Đức Tịnh²² (1952)、Martini²³ (1959) が指摘したベトナム語の名詞の特性について論じ、名詞句構造の内部

¹⁹ 名詞の加算・不加算性について、Nguyễn Tài Căn[26, p.214]は「幾つかの点では、ベトナム語の名詞のほとんどは他の言語の名詞と異なっていることは認めざるを得ない（中略）。それらの多く（多くの言語の可算名詞の多く）は基本的に（ベトナム語では）不加算名詞の方に分類されよう。」と指摘した（（ ）は引用者）。具体的に言うと、英語など印欧諸語では、人間が捉える実世界の物事を単語化する際、その捉えた実世界の物事と単語の意味はかなり近く、物体を指し示す名詞は可算名詞、物質を指し示す名詞は不可算名詞となっているが、一方、ベトナム語では、可算名詞はたいてい物事の単位を示す名詞であり、不加算名詞には bút（ペン）、sách（本）、bò（牛）などの物体を指し示す名詞も muối（塩）、dầu（オイル）、vàng（金）などの物質を指し示す名詞も含まれる（Lý Toàn Thắng [59, p.3]を参照）。

²⁰ Lê Văn Lý (1948), *Le parler Vietnamien*, Paris.

²¹ M.B. EMENEAU (1951), *Studies in Vietnamese* (bản tiếng Việt: Nghiên cứu ngữ pháp tiếng Việt), Paris.

²² Bùi Đức Tịnh (1952), *Văn phạm Việt Nam*, Saigon.

²³ F. de Martini (1959), *-Tournures impersonnelles en Cambodgien et en Vietnamien*, BSL de Paris.

を追究し、「類別詞は、実に非別類名詞²⁴に属する、わずかな数の語群である」[25, p.68]と述べている（下線は引用者）。それゆえ、Nguyễn Tài Cẩn は、**1次分類**として名詞を「Danh từ riêng 固有名詞」と「Danh từ chung 普通名詞」に分け、**2次分類**として「Danh từ chung 普通名詞」を「Danh từ tổng hợp 総合名詞」と「Danh từ không tổng hợp 非総合名詞」に分けた。また、さらに、**3次分類**として「Danh từ không tổng hợp 非総合名詞」を①「Danh từ chỉ đơn vị 単位を示す名詞」、②「Danh từ chỉ người 人間を示す名詞」、③「Danh từ chỉ vật - khái niệm trừu tượng 物・抽象的概念を示す名詞」、④「Danh từ chỉ động vật, thực vật 動物植物を示す名詞」、⑤「Danh từ chỉ chất liệu 物質を示す名詞」に分けて、5つの下位分類を挙げた。即ち、Nguyễn Tài Cẩn は類別詞（*con*、*cái*、*miếng* など）と度量衡を示す名詞（*cân*（キロ）、*lít*（リットル）、*milimét*（ミリメートル）など）を合わせて、「普通名詞」の中の「Danh từ chỉ đơn vị 単位（を示す）名詞」としてまとめている。つまり、類別詞は名詞として、名詞の3次分類にかろうじて含まれることになった。Lê Biên [25]や Cao Xuân Hạo[33, 34]も類別詞を名詞に属する単位名詞に入れて、可算名詞として取り扱っている。

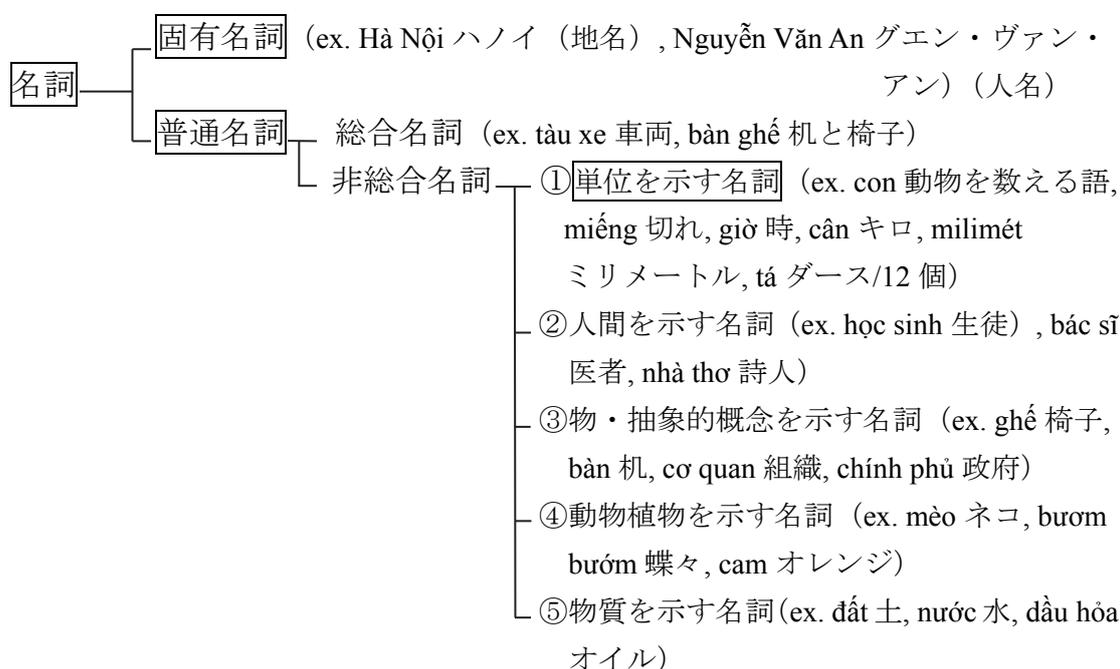
本研究は、類別詞の品詞分類について研究することを研究目的とせず、現時点で最も妥当性の高いと広く認められている²⁵、Nguyễn Tài Cẩn や Cao Xuân Hạo の「類別詞は名詞の中にある下位の語群である」という名詞分類の結果を受け継いで、類別詞の本質とその各々の語の意味と用法を追究しようとする研究である。類別詞を名詞の中の一語群とするのであれば、本来、類別詞のことを「類別名詞」のような名称を付与しても良いかと思われるが、本研究では便宜上、これまでベトナム語研究の長い歴史の中で定着してきた「類別詞」の用語を採用する。なお、世界の類別詞言語（classifier languages）との比較対照研究を行なう際にも、言語研究の中で一般的な用語となっている「類別詞（classifier）」という名称の使用が有効と考えられよう。

ここで、Nguyễn Tài Cẩn の名詞分類を参考にして整理しておく、ベトナム語の名詞の分類は以下の図 2-2 のとおりになる（なお、例は筆者による）。

²⁴ 他の一般名詞、例えば「ネコ」であれば、シャムネコ、シベリアネコなど「ネコ類」というものが考えられるが、類別詞である *con* にはそのような意味での「○○類」が想定できないという意味。

²⁵ 妥当性が高いと評価している研究に、Nguyễn Thị Ly Kha（2001）、Lê Ni La（2008）、Ngô Quang Vinh, Lê Thị Thanh Nhân（2013）などがある。

図 2-2 名詞の分類 (Nguyễn Tài Căn の名詞分類に基づく)



2.2 加算・不加算性による名詞の分類と類別詞の位置づけ

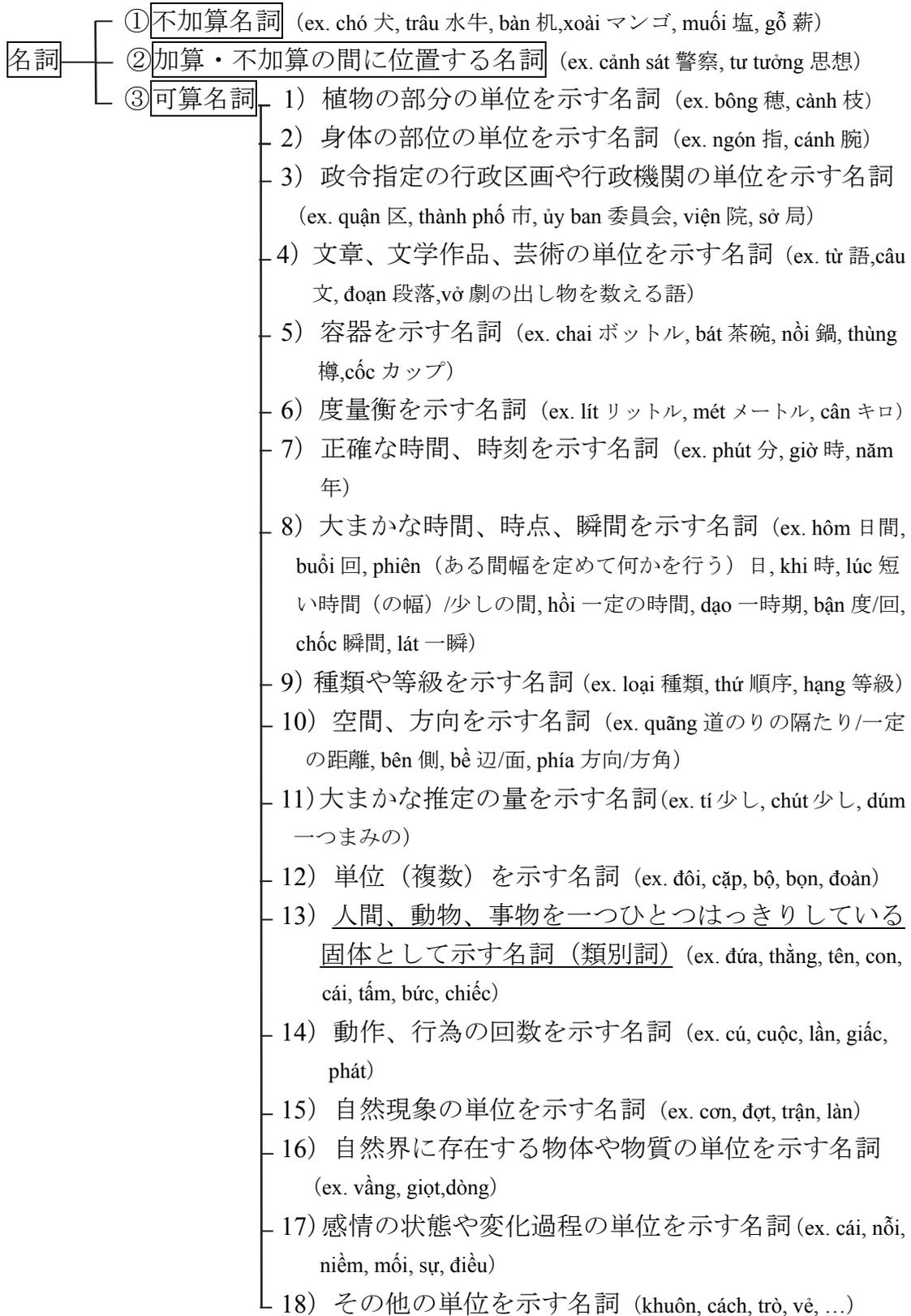
上述のとおり、ベトナム語の名詞はどの角度から見ると分類の結果が異なってくる。本研究は、類別詞の「名詞に対し数を指定する性質」と「名詞を特定する性質」の 2 つの性質に着目して、類別詞を研究対象にするため、名詞の加算・不加算性²⁶ (数詞/量語と直接結合できるか否か) という特徴に基づいた分類の仕方を支持する。この視点からすると、ベトナム語の名詞を以下のように大きく二分することができる。

- a. 可算名詞：数詞/量語と直接に結合することができる名詞。通常、「単位名詞」と呼ばれる語群で、類別詞もこの語群に含まれる。

- 例 1. 2 con mèo (猫 2 匹)
 1 cục kẹo (飴 1 コ)
 3 ngón tay (3 本の (手の) 指)
 3 lít bia (3 リットルのビール)

²⁶ 名詞を分類する際に、(名詞の) 加算・不加算性を視野に入れて検討する研究者には Trương Vĩnh Ký [22]、Cao Xuân Hạo[32], [33], [34], [35]、Nguyễn Thị Ly Kha[38]などがある。

図 2-3 加算・不加算性による名詞の分類



本研究では、名詞の詳細分類を上記の図 2-3 の 1) ~18) のように整理するが、「物の量」を世界の統一の基準で表現するという点から考えると、6) 「度量衡を示す名詞 (lít (リットル)、mét (メートル))」と 7) 「正確な時間、時刻を示す名詞 (phút (分)、giờ (時))」を一つにまとめることも可能であるし、そして、「時間を表現する」という点から考えると、7) 「正確な時間、時刻を示す名詞」と 8) 「大まかな時間、時点、瞬間を示す名詞 (phiên<定期的に集まる回数>、khi<時>、chốc<瞬間>)」を一つにしても良いであろうが、できる限り、同一の特性を持つ語群を一つずつのグループごとにまとめておくと、そのグループごとの特性をよりよく把握することが期待できると考え、本研究では、図 2-3 の 1) ~18) のように分類する。なお、多くの研究においてもほとんど例外なく類別詞として扱われてきたものである *đũa*、*thằng*、*con*、*cái*、*chiếc*、*quyển* などの語群は 13) 「人間、動物、事物を一つひとつはっきりしている固体として示す名詞」に分類する。

上記のとおり、加算・不加算性から見れば、ベトナム語の名詞は①不可算名詞、②加算・不加算性の間に位置する名詞、③可算名詞（単位名詞）に分類することができる。また、図 2-3 の 13) で示されているように、類別詞も、同属の単位名詞の他の名詞 (ex. lít リットル, mét メートル, cân キロ) と同様に、「数詞/量語」と「名詞」の間に挟み込まれ、[Num+Uni+N]²⁷の構造で「①不加算名詞」の数量を示すという特徴を共有するものである。

例 4. 2 **tấm ảnh** (2 枚の写真)

(tấm-類別詞、平面的な物に付される/ ảnh-写真)

2 **cái bàn** (2 つの机)

(cái-類別詞、一般の無生物に付される/ bàn-机)

2 **cuộc điện thoại** (2 本の電話)

(cuộc-類別詞、行為の回数などを数える/ điện thoại-電話)

2 **mét vải** (2 メートルの布)

(mét-度量衡を示す単位名詞、メートル/ vải-布)

2 **vàng trăng** (2 つの月)

(vàng-類別詞、月や額などを数える/ trăng-月)

²⁷ [数詞(Numeral)+単位名詞(Unit noun)+名詞(Noun)]を[Num+Uni+N]と表記する。

一方、「③加算名詞」の中で図 2-3 1) ~18) に分類されるそれぞれのグループはそれぞれの特有の性質（特質）を持っている。例えば、1) ~5) までの名詞は、事物（実物）の意味をはっきり伝えているのに対し、6) ~18) までの名詞は事物の希薄な意味しか有していない、あるいは、語彙的意味のない語群であると考えられ、それ故、前者は「加算性と具体的な意味内容のある名詞」、後者は「加算性はあるが、具体的な意味内容はない名詞」と主張する研究者もいる²⁸。

また、「*kiểu xã*（村の種類）」や「*loại câu*（文の種類）」のような場合、一定の限られた政令指定の行政区画を示す名詞（図 2-3 の 3)）と文章、文章の単位を示す名詞（図 2-3 の 4)）に前接するのが可能な「種類や等級を示す名詞」（図 2-3 の 9)）を除いて、同属の加算名詞のメンバー同士は、互いに結合する（互いの前に来る）ことが許容されないことや、後続する語から見て、同属の他のメンバーが後続する名詞と共起するのに対し、「感情の状態や過程の単位を示す名詞」（図 2-3 の 17)）は名詞と共起せず、形容詞や動詞と共起し、その形容詞や動詞を名詞化するということがその例として挙げられる²⁹（以下の例 5）。

- 例 5. *nỗi buồn*（悲しさ；*buồn*-悲しい、形容詞）
niềm vui（嬉しさ；*vui*-嬉しい、形容詞）
nỗi cô đơn（孤独/一人ぼっち；*cô đơn*-孤独な、形容詞）
sự phát triển（発展；*phát triển*-発展する、動詞）

2.3 類別詞の認定基準

以上の 2.2 では、名詞の示す語彙的意味とその加算・不加算性（数量表現の際に数詞/量語と直接結合できるか否か）に基づいて名詞の詳細分類を行なった。この分類の作業を通じて、名詞の中における類別詞の位置づけが明らかになったが、しかしながら、既に触れたように、現在でもベトナム語において、いかなるものを類別詞と認定するかについては、必ずしもベトナム語研究の学者の意見が一致している訳ではない。ベトナム語の類別詞はいくつ存在するのかを

²⁸ Cao Xuân Hạo [32, 33, 34]、Nguyễn Thị Ly Kha [38]、Lê Ni La [41]を参照。

²⁹ 図 2-3 の 17) 「感情の状態や変化の過程の単位を示す名詞」に属する“*mối*”だけが名詞と共起する（*mối tình* 恋、*mối duyên* ご縁）。

（名詞） （名詞）

明らかにするのが本研究の一つの大きな目的であり、従って、まずその類別詞を認定する基準の設定が要求されるであろう。

類別詞は世界的には東アジアの言語（中国語、日本語、朝鮮語等）の他、東南アジアの言語（ベトナム語、タイ語、ラオス語等）から太平洋諸島の諸言語、そしてまたアメリカ先住民の言語に分布しているとされる³⁰。「2 con chó (2 匹の犬)」「3 cái bàn (3 つの机)」、「4 chiếc máy ảnh (4 台のカメラ)」のように、ベトナム語に観察される *cái*、*con*、*chiếc* などの類別詞や日本語の「匹」、「つ」、「台」などの類別詞（助数詞）は、数量を表す要素（数詞）と結合して後続する名詞を数えるという数量表現を形成することから、一般的に「数量類別詞³¹ (numeral classifiers)」と呼ばれる。しかしながら、日本語の類別詞とベトナム語の類別詞を比較して見ると、日本語の類別詞は常に数詞と共起することがその必須条件となっているのに対し、ベトナム語の類別詞は、数詞以外にも数量を示す要素（量語³²）（以下の例 6）や指示詞（例 7）、形容詞（例 8）と共起する場合もあり、

³⁰ 世界言語の類別詞の分布の詳細について、Aikhenvald[15, p.78, 96, 122, 148]を参照された
い。

³¹ 数量類別詞とは、数量表現と義務的に現れる類別詞のことで、「助数詞（日本語）」「量子（中国語）」「*loại từ* 類別詞（ベトナム語）」とも呼ばれることがある。もちろん、数量類別詞は数量表現だけではなく、ベトナム語やタイ語のように、指示詞や形容詞と現れる場合がある。この点については、水口志乃扶（2009）は「日本語の母語話者はとかく類別詞が数量とだけ現れると思いがちであるが、世界には動詞や指示詞、所有格などと類別詞を使う言語が多数あるのは興味深い」と述べている（「助数詞・類別詞について考える」『日本語学』6月号 p.23）。

³² ここで言う量語は、*mỗi*（あたり）、*những*（複数の）、*từng*（ずつ）、*cả*（全部）、*nửa*（半分）、*một phần hai*（二分の一）など、ベトナム語に存在する数量表現の語群を示している。本研究では、「データ VN」を通じて、次のような量語を抽出することができた。

mỗi（あたり）、*những*（複数の）、*từng*（ずつ）、*các*（各々すべての）、*hiều*（多数の）、*vài*（いくつかの）、*mấy*（いくつかの/若干の）、*một vài*（2、3の）、*một số*（いくらかの）、*một nửa*（半分）、*cả*（すべての）、*hàng chục*（数十の）、*mấy chục*（数十の）、*hàng trăm nghìn*（数十万の）、*hàng ngàn*（数千の）、*trăm vạn*（百万の）、*mỗi một*（一つずつ）

数詞と共起することが必須条件となっていない。

例 6. *những cái* (*bàn*) (複数の机)
(*những*-複数の、量語/ *cái*-類別詞/ *bàn*-机、名詞)

例 7. *con* (*chó*) *này* (この犬)
(*con*-類別詞/ *chó*-犬、名詞/ *này*-この、指示詞)

例 8. *cái* (*bàn*) *to* (大きい机)
(*cái*-類別詞/ *bàn*-机、名詞/ *to*-大きい、形容詞)

以上の例 6, 7, 8 のように、数詞がなくても、ベトナム語の類別詞は①「量語＋類別詞＋名詞」、②「類別詞＋名詞＋指示詞」、③「類別詞＋名詞＋形容詞」の形式で量語、指示詞、形容詞と共起結合し、その名詞を特定するという役割を果たすことができる³³。

別の言い方をすると、ベトナム語の類別詞という語群の属性を検討する際には、Ngô Quang Vinh[14]が指摘したように、「数詞＋類別詞＋名詞」の形式で「名詞を数えるという特性 (measure word)」と、上で紹介した例 7 にあるように「類別詞＋名詞＋指示詞」などの形式で「名詞を一つひとつの固体として特定するという特性 (classify noun)」の二つの特性を視野に入れて検討する必要があるということである。

なお、Aikhenvald[15]は世界の諸言語の類別詞の分布や類別詞の体系に関する言語類型的な考察を進めてきたが、諸言語の類別詞を「名詞類」、「名詞類別詞」、「数量類別詞」、「所有類別詞」、「場所類別詞」、「指示類別詞」、「関係類別詞」、「動詞類別詞」の 8 種類に分類し、類別詞は「名詞の意味的分類を表す言語手段」と定義している（詳細は Aikhenvald[15]を参照されたい）。ベトナム語の類別詞は、数量表現があると類別詞が義務的に現れなければならないということから、「数量類別詞」に分類され、中国語やハンガリー語などと同様に [Num-CL]-N³⁴の語順を取ると Greenberg (1972) によって指摘された（水口志乃扶[11, p.10-11]を参照）。

³³ なお、「2 *con chó* (2 匹の犬)」のように「数詞＋類別詞＋名詞」の形式と同様であるが、類別詞の前に数詞が付与されなければ（「*con chó* (犬)」）、一般に、その名詞（この場合は「犬」）の数量は単数（一つ）であり、特定の「犬」と解釈される）

³⁴ [Num-CL]-N=[Numeral (数詞) -Classifier (類別詞)]-Noun (名詞) .

このように検討してみると、上記図 2-3 で可算名詞に分類される 14) の *cú*、*giác*、*phát* などと、17) の *cái*、*nỗi*、*niềm*、*mối*、*sự*、*điều* は「類別詞+名詞」の構造から除外されることになる。なぜなら、14) と 17) にある *cú* や *giác*、*cái* や *nỗi* などに後続する語は名詞ではなく、動詞や形容詞であるからである。

例を示せば、14) にある名詞は「*một cú đánh* (叩き一発、*đánh* 叩く)」、「*một giấc ngủ ngon* (ぐっすりと熟睡した状態の眠り、*ngủ* 眠る)」のように、ある動作や行為の発生回数を示すのに用いられ、後続する語は動詞である。それと同様に、17) の *cái*、*nỗi*、*niềm*、*mối*³⁵、*sự*、*điều* は、「*cái đẹp* (美しさ、*đẹp* 美しい)」、「*nỗi buồn* (悲しみ、*buồn* 悲しい)」、「*niềm hạnh phúc* (幸福、*hạnh phúc* 幸福な)」、「*điều giản dị* (地味なこと、*giản dị* 地味な)」、「*mối sầu* (悩み、*sầu* 悩む)」、「*sự phát triển* (発展、*phát triển* 発展する)」のように、形容詞、または動詞に付与され、感情の状態や変化の過程を示す働きを担う名詞である。

また、4) の *quận* (区)、*thành phố* (市)、*viện* (院)、*sở* (局) なども「政令指定の行政区画や行政機関の単位を示す」名詞であり、それに後続する語は多くの場合、その行政区画や行政機関の名称である。従って、この語群に属する名詞は、その行政区画や行政機関自体を示しており、通常、[Num-CL]-N の語順を取らない。よって、後続する名詞の数量表現を示すわけではない(以下の例 9, 10 を参照)。

例 9. *Hiện nay Thành phố Hà Nội có 10 quận, 1 thị xã và 18 huyện.*
(現在、ハノイ市は 10 区、1 町と 18 郡で構成されている。)

例 10. *2 viện đào tạo sau đại học*
(2 つの大学院)

さらに、7) 「正確な時間、時刻を示す名詞」の *phút* (分)、*giờ* (時)、*năm* (年) などと、8) 「大まかな時間、時点、瞬間を示す名詞」の *hôm* (日間)、*đạo* (一時期) なども同様に、通常は[Num-CL]-N の語順を取らず、同様の解釈となる(例 11, 12, 13)。

³⁵ 16) 中の “*mối*” は名詞 (*mối tình* 恋) 以外、動詞と形容詞 (*mối sầu* 悩み、*niềm hạnh phúc* 幸福) とも共起しているが、この論文では名詞と共起する “*mối*” を類別詞として扱いたい。

例 11. *Bây giờ là 3 giờ 30 phút chiều.*

(今は午後 3 時 30 分です。)

例 12. *Khoảng 1000 năm trước, ở đây là biển.*

(1,000 年ぐらい前に、ここは海でした。)

例 13. *Tuần sau tôi sẽ đi Hokkaido mấy hôm.*

(来週、私は北海道に数日間行って来ます。)

なお、8) にある「*khi*」(một *khi* 一旦…するならば)、「*lúc*」(một *lúc* しばらく/一時)、「*hồi*」(một *hồi* *trống* どんとひと打ちする太鼓の音)、「*dạo*」(một *dạo* 一時期)、「*chốc*」(một *chốc* あっという間) は数詞と結合できると見られるが、常に「*một* (一)」と共起して、慣用的に用いられ、他の数詞と共起できないという特徴があり、類別詞の仲間に加えるか否かには検討を要する。

また、数詞に付いて、名詞に対し数量を指定する点とその語順から見て、最も類別詞の振る舞いに類似していると思われるのは、6)「度量衡を示す名詞(ないし単位名詞)」(ex. *lít* リットル, *mét* メートルなど) である。その代表的な例としては次のようなものがある(例 14)。

例 14. *5 lít dầu* (5 リットルの油 ; *lít*-リットル、*dầu*-油)

2 mét vải (2 メートルの布 ; *mét*-メートル、*vải*-布)

10 cân gạo (10 キロの米 ; *cân*-キロ、*gạo*-米)

2 tạ sách (200 キロの本 ; *tạ*-100 キロ、*sách*-本)

ここで、図 2-3 で分類されている類別詞の場合の例(例 15) も見てみよう。

例 15. *5 cái bàn* (5 つの机)

(*cái*-無生物名詞の前に付される類別詞/ *bàn*-机)

2 quyển sách (本 2 冊)

(*quyển* -漢字「卷」であり、書籍名詞の前に付される類別詞/ *sách*-本)

10 chiếc máy bay (10 機の飛行機)

(*chiếc* -無生物名詞や移動手段名詞の前に付される類別詞/*máy bay*-飛行機)

100 *con* bò (100 頭の牛)

(*con* -動物名詞の前に付される類別詞/ *bò*-牛)

数詞/量語と直接結合できるという点では、例 14 と例 15 の間に差異は認められないが、結合を構成する 2 つの要素の間の意味的つながりを考えると、両者の相違は明らかとなる。すなわち、例 15 においては、基本的に第 1 要素 (類別詞) は第 2 要素 (名詞) の表現する事物の形状や性質、状態など、何らかの意味的特徴に基づいて、その名詞が属する範疇を示す標識として機能しており、それゆえ共起する名詞との間に一定の制限があるのに対し、例 14 の方には、第 1 要素 (度量衡を示す名詞) は第 2 要素 (名詞) の内在する特徴とは直接的な意味的つながりを持たずに、単に第 2 要素の度 (長さ、さし<ものさし>)、量 (かさ、容積)、衡 (重さ、はかり) の単位を表すのが一般的である。

次に、類別詞が名詞に結び付く場合の 2 つの原則について述べておこう。

第一は、これまで、度々紹介してきたとおり、例えば、動物名詞には *con* が、また、物体名詞には *chiếc* が付されるというように、対象となっている名詞の形状や性質や状態を認識し、それに応じて類別詞が選択されるのであり、このことは類別詞について論じる際の極めて基本的な原則となる。「2 匹の鳥」は「2 *con* chim」と言い、決して「2 *chiếc* chim」とは言えない。

第二は、次の例 16 は、第 1 要素の類別詞が第 2 要素の名詞 (の示す事物) の意味的特徴を、さらにはっきりと表す理解しやすい例である。

例 16. a. *cục máu* (血の塊)

b. *giọt máu* (血の粒)

c. *vết máu* (乾いた血痕)

d. *vết máu* (生々しい血痕)

e. *dòng máu* (一流れになった状態の血)

f. *vũng máu* (大量にたまった状態の血、血の海)

例 16 の a の場合は、類別詞「*cục*」が使用されることにより、その「*máu* (血)」の「塊の形状」が浮かんでくることになる。同じように、b の場合は、類別詞「*giọt*」が「粒になった形状」、c の場合は、類別詞「*vết*」が「乾いた状態 (の血痕)」、d の場合は、類別詞「*vết*」が「生々しい状態 (の血痕)」、e の場合は、類別詞「*dòng*」が「一流れになった状態」、f の場合は、類別詞「*vũng*」が「大量にたまった状態」という「*máu* (血)」の形状や存在状態などの意味的特徴を形容し、イメージを容易に与えている。つまり、「類別詞」は話者の事物に対する主観的な認知や発話意図により、その使い分けが決まってくるが、「度量衡を示す名詞」は話者のその主観的な判断などを問わずに、既定の基準に従い、事物の単位 (量) を言語化するのに用いられる。意味的關係から見ると、「数詞+〇〇+名詞」の結合において、名詞の前に来る「度量衡を示す名詞」はお互いに簡易に置き換えることができるのに対し、類別詞は後続する名詞と何らかの意味的つながりがなければ、簡単には置き換えることができない。

例 17. a. 10 *cân/ tạ/ tấn gao* (10 キロの米)
(*cân*-キロ/ *tạ*-100 キロ/ *tấn*-トン/ *gao*-米)

b. 10 *con/ tấm*/ quyển*mèo* (10 匹の猫)
(*con*-動物名詞の前に付される類別詞/ *tấm*-平面物体名詞の前に付される類別詞/ *quyển*-漢字「卷」であり、書籍名詞の前に付される類別詞/*mèo*-猫)

その置き換えが許容される場合は、その「類別詞+名詞」の結合全体の意味は大きくは変わらない (例 18, 19)。

例 18. *một chiếc lá = một cái lá* (葉っぱ 1 枚)
một con thuyền = một chiếc thuyền = một cái thuyền (一艘の船)

例 19. *một tạ gạo* (100 キロの米) ≠ *một cân gạo* (1 キロの米)
một lít nước (1 リットルの水) ≠ *một khối nước* (1 立方メートルの水)

以上の考察から、「度量衡を示す名詞」も「類別詞」も「数詞+〇〇+名詞」

の形式を同様に取るが、「度量衡を示す名詞+名詞」の結合より「類別詞+名詞」の結合の方が、意味的關係が強い（意味による結びつきの程度が強い）と考えられる。仮に、「類別詞+名詞」の結合の間に類別詞を修飾するような要素を挿入しようとしても許されないが、「度量衡を示す名詞+名詞」の結合の場合は問題なく挿入可能となる。それは「度量衡を示す名詞と後続する名詞との意味的關係はよりゆるい」と考えることも可能であるし、或いはまた、「度量衡を示す名詞の方が自立性が高い」と考えることも可能であろう。

例を示せば、「×*một cục dài phấn*」や「×*một cuốn dày sách*」などにおいて、類別詞「*cục*」、「*cuốn*」と名詞「*phấn*（チョーク）」、「*sách*（本）」の間に修飾語の「*dài*（長い）」と「*dày*（厚い）」が許容されないが、「*một thước tây vải*」や「*một cân già cam*」の場合は、度量衡の「*thước*（メートル）」、「*cân*（キロ）」と名詞「*vải*（布）」、「*cam*（オレンジ）」の間に修飾語としての「*tây*（西洋の）」と「*già*（大目の）」が許容されるとなる。

また、数詞/量語に付いて、名詞と結合するのは、上記の例に限らず、容器を単位とする「*chai*（瓶）」、「*thùng*（箱）」等の結合（例 20.a）や植物、身体の部位を単位とする「*bông*（輪）」、「*cành*（枝）」、「*ngón*（指）」等の結合（例 20.b）、事物の集合・集団を単位とする「*bộ*（^{ちやく}着/セット）」、「*dãy*（列）」、「*đàn*（群れ）」等の結合（例 20.c）などのような語もある。

例 20. a. 1 *chai rượu*（酒の瓶一本）、2 *thùng táo*（二箱のリンゴ）

例 20. b. 2 *bông hoa*（2 輪の花）、3 *ngón tay*（3 本の手の指）

例 20. c. 2 *đàn gà*（二群れの鶏）、4 *bộ áo quần*（4 着の服）

ここまで見てきたとおり、従来の研究が「計量単位」という点から類別詞の類を比較的広く解釈しており、数詞と結合して、事物の量や単位を示す語なら、多くの場合、名詞の下位語として一つにまとめて、単位名詞ないし可算名詞の名称を用いて取り扱っている。しかし、本研究で取り上げる類別詞は、類別詞言語（*classifier languages*）の間で普遍性の高い「名詞の意味的分類を表す言語手段」である。言い換えれば、本研究の研究対象としての類別詞は、いわば「狭義の類別詞」とでも言うべき類のものであり、一般に Ngô Quang Vinh - Lê Thị Thanh Nhân [62, p.34]が指摘したような「名詞を数える特性 (measure word)」と「名詞を一つひとつはつきりした固体として特定する特性 (classify noun)」とい

う 2 つの特性を有する類のものである。

従って、本研究では、下記の①～③の基準全てを満たす語を類別詞と考え、研究対象にする。

①「数詞/量語+類別詞+名詞」の語順を採る。すなわち、類別詞は数詞/量語に付いて、後続する名詞の数量を示す機能を有する。

例 21. 2 con chim (2羽の鳥 : chim 鳥)
数詞 類別詞 名詞

3 cái bàn (3つの机 : bàn 机)
数詞 類別詞 名詞

những chiếc xe đạp (複数台の自転車 : xe đạp 自転車)
量語 類別詞 名詞

② ベトナム語話者の事物に対する主観的な認知や判断を表現する手段として、(事物を示す) 名詞を一つひとつはっきりした固体、或いは、何らかの性質を共有する集合として特定する機能を有する。

つまり、数詞と量語がなくても、名詞と結合して、その名詞を特定し、名詞の単数「ひとつ」の解釈を与える。形容詞や指示詞とも共起するのが一般的である。

例 23. cục thịt (一つの塊の状態になった肉; thịt-肉)
類別詞 名詞

mẩu giấy nhỏ (一つの小さい紙の断片; giấy-紙/nhỏ-小さい)
類別詞 名詞 形容詞

ngôi nhà này (この家; nhà-家/này-この)
類別詞 名詞 指示詞

③ 名詞の形状、性質、状態などの属性と何らかの意味的な関係を持ち、「類別詞+名詞」間に他の修飾語の挿入が許されない。

例 24. ○ 2 con chim (2羽の鳥) - × 2 chiếc* chim

○ 2 *chiếc* bánh (2つのケーキ) - × 2 *chiếc dày** bánh (dày 厚い)

本研究は、「データ VN」(VNexpress 電子新聞<<http://vnexpress.net/>>の2012年6月分の記事データと随筆・短編小説集の電子版データ<<http://vanvn.net/>、2013年度 Vietnam Writers' Association ベトナム作家協会の URL に公開されたもの>) を使用して、「数詞/量語+〇〇+名詞」のフィルターで検討して、“〇〇”の中に入っている語を抽出する作業を行った上で、上記の①～③の認定基準と照合して、この基準を全て満たす語を「類別詞」と認定し、研究の対象とすることとする。例えば、「*chiếc*」、「*người*」、「*con*」、「*cái*」、「*cục*」、「*cuốn*」などは3つの基準を満たす故に類別詞と認定されるが、「*thước* (メートル)」、「*cân* (キロ)」、「*lít* (リットル)」などは、①の形式は満たすが、②と③は満たさないため、類別詞と認定されないということとなる。

また、本研究で提示する類別詞の詳細一覧リストの中にベトナム語における類別詞がすべてリストアップされているわけではなく、これは、いわば「オープンリスト」であり、もし上述の①～③の認定基準を満たせる語があれば、追加できるものである。

本研究はそのリストアップ作業を行い、その結果、248語を類別詞と認定することができた³⁶ (各々の類別詞の詳細については巻末に掲載する【付録 (Appendix)】「現代ベトナム語における類別詞の詳細一覧リスト」を参照されたい)。

2.4 抽出された248語の類別詞についての分析・考察

上記の基準に合致する248語の類別詞をアルファベット順で整理すると、以下のとおりになる。中国語由来と思われる語には【 】内に漢字を示し、その他の外来語に由来する語にはその外来語を示した。

品詞論から類別詞が名詞の中に位置するということを強く主張する Cao Xuân Hạo[35, p.244]は以下のように述べている。

「類別詞を独立した品詞として扱う観点を主張する研究者たちは一様に、こ

³⁶ 248語の他に、方言の類別詞、「*manh*」、「*quày*」、「*nam*」の3語が抽出されたが、本研究では考察の対象としていない (これら3語は、*Từ Điển Tiếng Việt*, Nhà Xuất Bản Đà Nẵng, 2000 で方言と判定されている)。

の類別詞という品詞は僅か数語しか存在しないと述べている（人によって、6語存在する、9語存在する、14語存在する、数十語存在するなど）が、誰一人としてリストを提出した者はないし（中略）、誰もが1、2語の例を出し、あとは等々としている。（後略）」（下線は引用者）

類別詞研究の歴史の中で、今回の研究成果によって、以下のリストははじめて提示されることとなった。

「á」、**「áng」**、**「ánh【映】**」、**「bài【牌】**」、**「bãi」**、**「bản【本】**」、**「bánh」**、**「băng【仏語 bande】**」、**「bạc」**、**「bầu」**、**「bây」**、**「bè」**、**「bìa」**、**「bó」**、**「bọc」**、**「bọn」**、**「bộ【部】**」、**「bờ」**、**「búi」**、**「bụi」**、**「bum」**、**「buổi」**、**「buông」**、**「búp」**、**「bữa」**、**「bức【幅】**」、**「cái」**、**「cành」**、**「cánh」**、**「căn【根】**」、**「cặp」**、**「cây」**、**「chàng」**、**「chặng」**、**「châu」**、**「chiếc【chích 隻】**の訛音」、**「chòm」**、**「chôm」**、**「chông」**、**「chùm」**、**「chuối」**、**「chuyên」**、**「cọc」**、**「con」**、**「cọng」**、**「cổ」**、**「cột」**、**「cơ」**、**「con」**、**「cú」**、**「cục」**、**「cụm」**、**「cuốc【仏語 course】**」、**「cuộc【cục 局】**の音から」、**「cuốn【quyển 卷】**の訛音」、**「cuộn【梘】**」、**「cũ」**、**「dài」**、**「dàn」**、**「dãy」**、**「dây」**、**「doi」**、**「dòng」**、**「dợn」**、**「đám」**、**「dàn」**、**「đạo【道】**」、**「đẫn」**、**「đáng」**、**「điều」**、**「điều【調】**」、**「đỉnh【頂】**」、**「đỉnh【錠】**」、**「đóa【朶】**」、**「đoàn【團】**」、**「đoạn【段】**」、**「đòn」**、**「đôi」**、**「đội【隊】**」、**「đóm」**、**「đồng【銅】**」、**「đóng」**、**「đốt【柁】**」、**「đời」**、**「đợt」**、**「đụn」**、**「đũa」**、**「đức【德】**」、**「đường」**、**「ê-kíp【仏語 équipe】**」、**「gánh」**、**「gã」**、**「gian【間】**」、**「giàn」**、**「giọt」**、**「gói」**、**「gợn」**、**「hàng【行】**」、**「hạt」**、**「hiệp【協】**」、**「hòn」**、**「hỏi【回】**」、**「hóp」**、**「kẻ」**、**「khẩu【口】**」、**「khoản【款】**」、**「khoảng」**、**「khoanh」**、**「khoảnh【頃】**」、**「khóm」**、**「khối【塊】**」、**「khu【区】**」、**「khúc【曲】**」、**「kiện【件】**」、**「lá」**、**「làn」**、**「lão【老】**」、**「lát」**、**「liều」**、**「loạt」**、**「lợn」**、**「lóng」**、**「lô」**、**「lóp」**、**「lũ」**、**「lùm」**、**「luông」**、**「luống」**、**「lúa」**、**「lượn」**、**「lượt」**、**「màn【mạn 幔】**の訛音」、**「mảng」**、**「manh」**、**「mảnh」**、**「mặt」**、**「mẫu」**、**「mẻ」**、**「miếng」**、**「món」**、**「mô」**、**「mỗi」**、**「mối」**、**「móng」**、**「mớ」**、**「mụ」**、**「múi」**、**「mụn」**、**「nải」**、**「nàng【nương 娘】**の訛音」、**「nắm」**、**「nám」**、**「nén」**、**「nền」**、**「nếp」**、**「ngón」**、**「ngọn」**、**「ngôi」**、**「ngụm」**、**「nguồn」**、**「người」**、**「nhành」**、**「nhánh」**、**「nhóm」**、**「nhúm」**、**「nụ」**、**「ô」**、**「ổ」**、**「pha」**、**「phát【発】**」、**「phần【分】**」、**「phiên【番】**」、**「phiến【片】**」、**「pho【帙】**」、**「phong【封】**」、**「quả【果】**」、**「quãng」**、**「quân【軍】**」、**「que」**、**「quyển【卷】**」、**「rặng」**、**「réo」**、**「sợi」**、**「súc」**、**「tà」**、**「tảng【礫】**」、**「tay」**、**「tám」**、**「tập【集】**」、**「tép」**、**「tên」**、**「tệp」**、**「thảm【毯】**」、**「thang【湯】**」、**「thanh」**、**「thằng」**、**「thẻo」**、**「thẹo」**、**「thế【勢】**」、**「thếp」**、**「thiên【篇】**」、**「thoáng」**、**「thoi」**、**「thỏi」**、**「thừa」**、**「thước」**、**「tia」**、**「tiếng」**、**「toa」**、**「tòa【tọa 座】**の訛音」、**「toán」**、**「tổ【組】**」、**「tóp【仏語 tonneau から】**」、**「tờ」**、**「trà」**、**「trái」**、**「trang」**、**「tràng」**、**「trận【陣】**」、**「trục【軸】**」、**「tụi」**、**「túm」**、**「túp」**、**「tút**

【仏語 cartouch】、「*tuyến*【線】」、「*u*」、「*vác*」、「*vành*」、「*ván*」、「*vạt*」、「*vắt*」、「*vàng*【*vàng* 量】の訛音」、「*vét*」、「*vết*」、「*vị*【*vị* 位の訛音】」、「*vi*」、「*vị*【位】」、「*viên*₁【員】」、「*viên*₂【円】」、「*vở*」、「*vụ*【務】」、「*vun*」、「*vùng*」、「*vũng*」、「*xấp*」、「*xâu*」、「*xếp*」、「*xóc*」(248語)

以下、248語の類別詞の抽出作業を通じて、明らかとなった事柄について整理しておきたい。それらは以下の3項目である。

- ①「データ VN」全体の総語数に占める類別詞の割合と全類別詞の延べ出現回数
- ②高頻出上位6位の類別詞の取り出しとその出現頻度数
- ③「ベトナム語を代表する類別詞=*cái* と *con*」説の再検討

①「データ VN」全体の総語数に占める類別詞の割合と全類別詞の延べ出現回数

総語数、約1,136,000語を擁する「データ VN」を使用して、上記リストに挙げた類別詞の出現回数を把握する統計作業を行なった。その結果、全類別詞248語の延べの出現回数は8.111回であり、類別詞が「データ VN」全体の0.71%を占めることが確認された。このことは、単純計算すると、「データ VN」1,600頁内において、1頁当たり、類別詞が約5.07語登場していることになる(出現回数8.111回を1,600頁で除した数字)。この1頁当たり5.07語という数字をどのように評価するかという点については第2部で検討されることとなる。

現在、ベトナム国内では日本のBCCWJ³⁷のようなコーパスが構築されていないため、広範囲で大規模なコーパスを使用することは不可能であるが、独自に構築した上記の「データ VN」内で抽出された類別詞には、どの類別詞研究においても例外なく類別詞として取り上げられてきた「*chiếc*」、「*cái*」、「*con*」などの類別詞が当然のことながら含まれており、このことから本研究で使用する「データ VN」が十分な信頼性を有すると考えられよう。

②高頻出上位1位～6位の類別詞の取り出しとそれら6語の出現頻度数

ここで出現頻度の高い類別詞を挙げると、その上位1位～6位にあるのは、「*chiếc*」、「*ngươi*」、「*con*」、「*bức*」、「*bộ*」、「*cái*」であり、それぞれの出現頻度数と全体に占める割合は表2-1のとおりである。

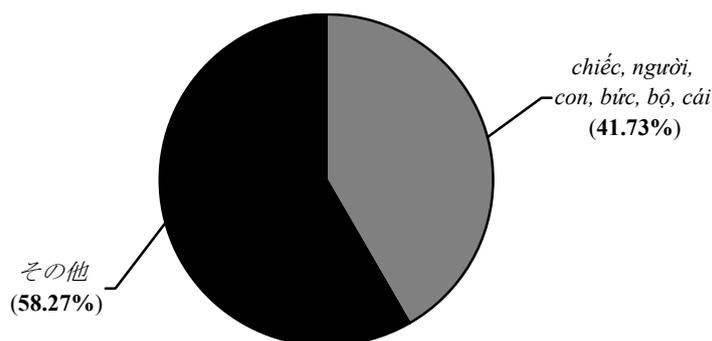
³⁷ 書籍全般、雑誌全般、新聞、白書、ブログ、ネット掲示板、教科書、法律などのジャンルにまたがって1億430万語のデータである『現代日本語書き言葉均衡コーパス』(コーパス開発センターのHP<http://www.ninjal.ac.jp/corpus_center/bccwj/index.html>より)。

表 2-1 高頻出上位 1 位～6 位の類別詞の出現頻度数と全体に占める割合

順位	類別詞	出現頻度数	全体に占める割合
1	<i>chiếc</i>	995 回	12.26%
2	<i>người</i>	861 回	10.61%
3	<i>con</i>	611 回	7.53%
4	<i>bức</i>	343 回	4.22%
5	<i>bộ</i>	319 回	3.93%
6	<i>cái</i>	257 回	3.17%

これら 6 語の出現回数の合計は 3,386 回であり、抽出された全類別詞 248 語の全出現回数 8,111 回の 41.73% を占めている（グラフ 2-1 を参照）。

グラフ 2-1 高頻出上位 6 語と残りの 242 語の類別詞の占める比率



これら 6 語の類別詞が全出現回数の 4 割強を占めていることから、これらがベトナム語類別詞の世界において、重要な位置を占めており、ベトナム語の類別詞について論じるに際しては、この 6 語の類別詞の意味・用法を十分に考察、検討することが必須となろう。これら 6 語が全体の 4 割強を占める理由としては、「*chiếc*」は無生物名詞に付される類別詞であり、「*người*」は人間名詞に付される類別詞、「*con*」は動物名詞に付される類別詞、「*bức*」は幅のある平たい物を示す名詞に付される類別詞、「*bộ*」はセットとなった物を示す名詞に付される類別詞、「*cái*」は一般の無生物名詞に付される類別詞であり、人間社会に存する大部分の対象をカバーしていることに起因すると考えられよう。

③ベトナム語を代表する類別詞＝「*cái*」と「*con*」説の再検討

Diệp Quang Ban[24, p.28]の整理によれば、これまでベトナム語の類別詞研究者は、その主張から少なくとも以下の 4 つのグループにまとめることができる。

1. 類別詞は「cái」と「con」の2語とするグループ
2. 類別詞は「cái」、「con」、「cây」、「người」の4語とするグループ
3. 類別詞は「cái」、「con」、「cây」、「người」の4語に加えて、「nồi」、「niêm」、「sự」、「cuộc」など、とするグループ
4. 類別詞は「cái」、「con」、「cây」、「người」、「nồi」、「niêm」、「sự」、「cuộc」などに加えて、「cục」、「tám」、「máu」など、とするグループ」(太字、下線は引用者)

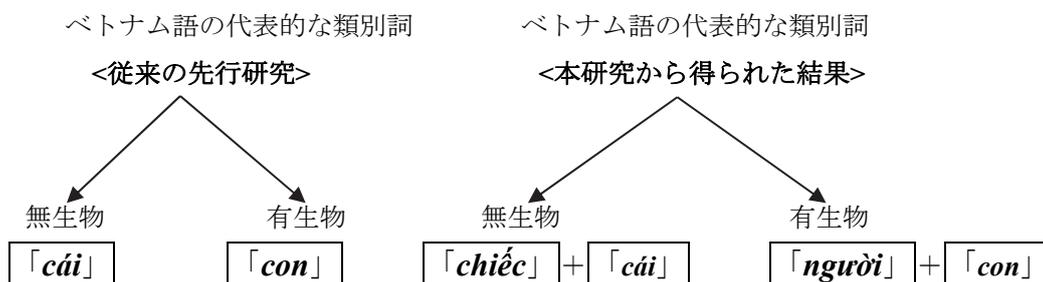
従来、ベトナム語の類別詞の研究者の間では、研究の観点が同一ではない場合にあっても、上記の Diệp Quang Ban の整理から分かるように、一般の無生物名詞に付される「cái」が必ず類別詞の先頭に挙げられ、ベトナム語を代表する類別詞の一つとして常に議論・考察の対象として取り上げられてきた。しかしながら、今回の研究により、一般の無生物名詞に付される「cái」は、その出現頻度は第6位(出現頻度数は257回、延べ出現回数8.111回全体の3.17%)であることが確認され、「cái」を、ベトナム語を代表する類別詞とすることについては、検討を要することが明らかとなり、無生物名詞に付される「chiếc」と比較して、その出現回数とカバーする対象範囲の広さにおいて大幅に下回るということが確認された³⁸。すなわち、「cái」に代わって「chiếc」がベトナム語の無生物名詞と共起する類別詞の代表格である可能性が浮上した。

と同時に、有生物名詞に付される「con」に関しても、上記の4グループ全てにおいて、必ず「cái」の次の位置に置かれ、ベトナム語を代表する類別詞の一つとしての位置を占めてきたが、今回の研究により、有生物名詞に付される類別詞には「con」と共に「người」があることが明らかとなった。「con」の出現頻度は第3位(出現頻度数は611回、延べ出現回数8.111回全体の7.53%)であり、「người」の出現頻度は第2位(出現頻度数は861回、延べ出現回数8.111回全体の10.6%)であることが確認された。従って、この結果から、有生物名詞に付されるベトナム語を代表する類別詞には「con」と「người」の2語があることが出現回数という角度からは指摘されなければならない。

以上の内容を図に示せば、以下のようになる。

³⁸ 「cái」と「chiếc」については、第6章「無生物名詞に付される類別詞、その意味と用法」の6.3で詳述する。

図 2-4 ベトナム語の類別詞を代表する語について



2.5 248 語の類別詞のグループ分け

<248 語の類別詞のグループ分けに関して>

ここで、後続する名詞の意味的範疇に基づいて分類すると、上記の 248 語の類別詞は、①人間名詞に付される類別詞、②動物名詞に付される類別詞、③植物名詞に付される類別詞、④無生物名詞に付される類別詞という 4 つのグループに大きく分類することができる。

- ① 「人間名詞に付される類別詞」：53 語（詳細は第 4 章を参照）
- ② 「動物名詞に付される類別詞」：38 語（詳細は第 5 章を参照）
- ③ 「植物名詞に付される類別詞」：67 語（詳細は第 5 章を参照）
- ④ 「無生物名詞に付される類別詞」：206 語（詳細は第 6 章を参照）

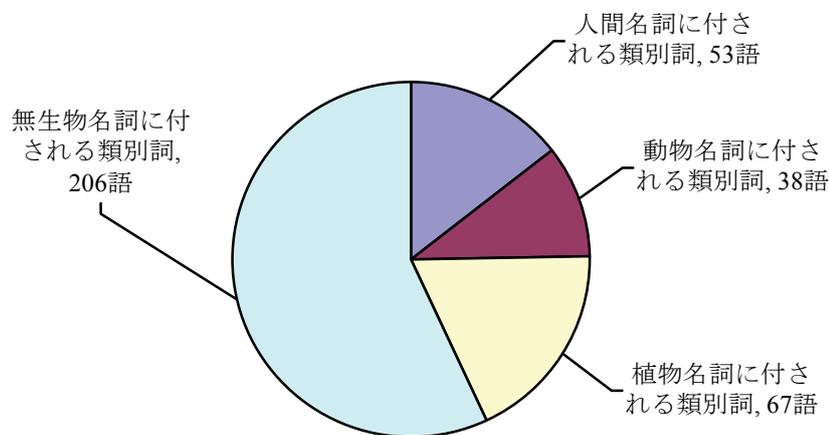
これらの類別詞を合計すると、364 語になるが、それは以下の理由による。

抽出された 248 語の類別詞には、限られた名詞としか共起しない類別詞もあれば、様々なジャンルの名詞と共起する類別詞もある。例えば、「con」は動物名詞に付される類別詞としても (ex. 2 con chó 2 匹の犬)、無生物名詞に付される類別詞としても用いられる (ex. 2 con sông 2 本の川)。そのため、この「con」は上記の②と④でカウントされている。一つの語が複数のグループにまたがってカウントされており、異なり数では 248 語であるが、延べ数では 364 語となっている。次の「đám」の場合も同様の例であり、この語の場合①、②、③、④のグループ全てにまたがっている。

đám phụ nữ 女性の集まり
 đám kiến 蟻の群れ
 đám rêu コケの塊
 đám mây 雲の塊

①～④のグループそれぞれが占める割合を表わすのが下のグラフ 2-2 である。

グラフ 2-2 ①～④のグループそれぞれが占める割合



2.6 248 語の類別詞の諸相

〈新たな類別詞の発見〉

今回の研究では、「データ VN」を使用することにより、これまでどの研究でも指摘されて来なかった類別詞の「*cuộc*」(風水の良い土地を表す)、「*đạo* (道)」(お守りや秘密の勅令を表す)、「*đời*」(結婚の回数を表す)が新たに確認された。これらの類別詞は出現頻度も低く (1 回のみ)、使用範囲も狭く限られている。

cuộc đất (宮殿やお城などを建設する) 土地

một đạo bùa お守り一つ

hai đời chồng (女性が) 2 度結婚している

ba đời vợ (男性が) 3 度結婚している

今回は「データ VN」に基づいて、上記 248 語の類別詞を抽出することができたが、2.3 で述べたように、本研究で提示する類別詞の一覧リストはオープンリストであり、今後、人間社会の全ての分野に渡る総合的且つ膨大なベトナム語のコーパスが誕生すれば、新たな類別詞が確認されることも予想される。

〈外来語由来の類別詞〉

また、今回の「データ VN」からは、66 語の外来語由来の類別詞が抽出され、

類別詞全体（248 語）の 26.4%を占めることが明らかとなった³⁹。それらは、漢越語（漢語）由来の類別詞（53 語⁴⁰）と、漢語由来の語から転じた類別詞（8 語⁴¹）、及び、フランス語由来の類別詞（5 語⁴²）である。従来の研究では、外来語由来の類別詞として「*vị*【位】」と「*viên*【員】」などの数語について言及されるのみであったが⁴³、今回の研究を通じて、外来語由来の類別詞が類別詞全体の 4 分の 1 ほど占めていることを明らかにし、ベトナム語における「外来語由来の類別詞世界の青写真」を示すことができた。これらの外来語由来の類別詞の語源が追究されれば、言語間の類別詞の比較対照研究を前進させるための研究成果として利用されることが考えられる（以下のグラフ 2-3 を参照）。

³⁹ 以下の辞書 2 冊を参照した。

1. Hoàng Phê (2000), *TỪ ĐIỂN TIẾNG VIỆT*, Nxb Đà Nẵng, Đà Nẵng.
2. 川本邦衛 (2011), 『詳解ベトナム語辞典』, 大修館書店.

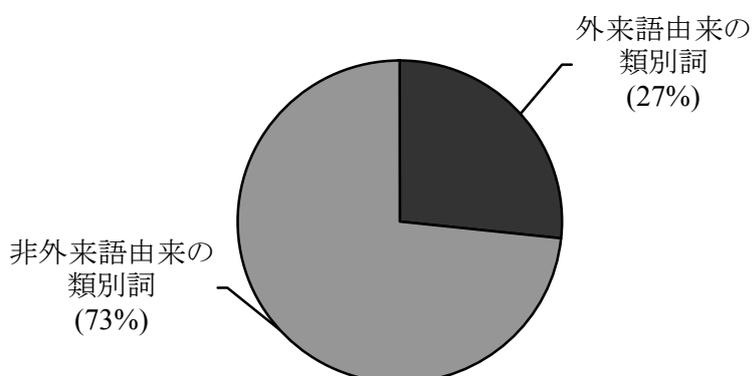
⁴⁰ 「*ánh*【映】」、「*bài*【牌】」、「*bản*【本】」、「*bộ*【部】」、「*bức*【幅】」、「*căn*【根】」、「*cuôn*【梘】」、「*đạo*【道】」、「*điều*【調】」、「*đỉnh*【頂】」、「*đinh*【錠】」、「*đóa*【朶】」、「*đoàn*【團】」、「*đoạn*【段】」、「*đội*【隊】」、「*đồng*【銅】」、「*đốt*【樁】」、「*đức*【德】」、「*gian*【間】」、「*hàng*【行】」、「*hiệp*【協】」、「*hồi*【回】」、「*khẩu*【口】」、「*khoản*【款】」、「*khoảnh*【頃】」、「*khối*【塊】」、「*khu*【区】」、「*khúc*【曲】」、「*kiện*【件】」、「*lão*【老】」、「*phát*【發】」、「*phần*【分】」、「*phiên*【番】」、「*phiến*【片】」、「*pho*【帙】」、「*phong*【封】」、「*quả*【果】」、「*quân*【軍】」、「*quyển*【卷】」、「*tảng*【礫】」、「*tập*【集】」、「*thảm*【毯】」、「*thang*【湯】」、「*thế*【勢】」、「*thiên*【篇】」、「*tổ*【組】」、「*trận*【陣】」、「*trục*【軸】」、「*tuyến*【線】」、「*vị*【位】」、「*viên*₁【員】」、「*viên*₂【円】」、「*vụ*【務】」である。

⁴¹ 「*chiếc*【chích 隻】の訛音」、「*cuộc*【cục 局】の音から、「*cuốn*【quyển 卷】の訛音」、「*màn*【幔】の訛音」、「*nàng*【nuong 娘】の訛音」、「*tòa*【tọa 座】の訛音」、「*vàng*【vượng 量】の訛音」、「*vị*【vị 位】の訛音」である。

⁴² 「*băng*【仏語 bande】」、「*cuộc*【仏語 course】」、「*ê-kíp*【仏語 équipe】」、「*tóp*【仏語 tonneau】」、「*tút*【仏語 cartouch】」である。

⁴³ Lê Ni La[41, p.119]を参照。

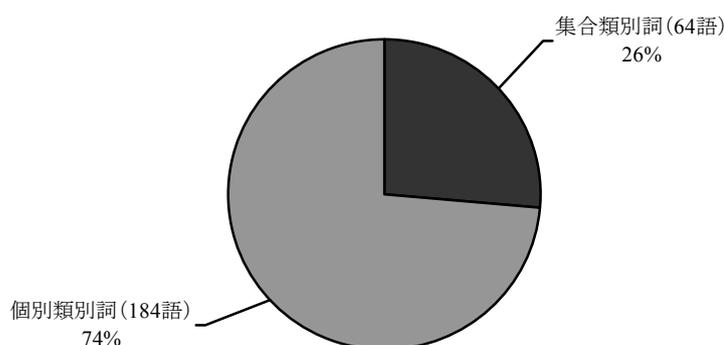
グラフ 2-3 外来語由来の類別詞と非外来語由来の類別詞の比率



〈固別類別詞と集合類別詞に関して〉

また、248 語の類別詞は二分され、一つは「個別類別詞」であり、他の一つは「集合類別詞」である。「個別類別詞」とは、名詞を一つひとつの固別として特定する（数える）類別詞（ex. 「căn」、「cây」、「chàng」）であり、「集合類別詞」とは名詞を何らかの性質を共有する集合体として特定する（数える）類別詞（ex. 「bây」、「bè」、「bó」）である。この2つの用語は、第2部において、論を進めていく中で使用される。（グラフ 2-4 を参照）

グラフ 2-4 固別類別詞と集合類別詞の割合



〈動作動詞から派生した類別詞〉

また、数は多くないが、「bó（束ねる）」、「nắm（握る）」、「nhúm（^{つま}摘む）」、「vác（担ぐ）」など、本来、動作動詞である語も類別詞として抽出された。これらの語は、動詞から派生して類別詞としても活躍し、共起する名詞に働き掛ける動作によって、発生する一定の量と形状を想像させる類別詞として現代ベトナム

語の中で機能している。以下の例を参照されたい。

một bó hoa 一束の花

một nắm xôi 一握りのおこわ

một nhúm trà 一^{つま}摘みの茶葉

một vác củi 一担ぎの薪

〈「容器名詞」について〉

本研究では、設定した認定基準（前述の②と③）を満たさないため、類別詞として認定されなかった語について、ここで言及しておく。

それらは、「thùng (箱)」、「chai (瓶)」、「bát (碗)」、「cốc (コップ)」、「giỏ (籠)」、「túi (袋)」などの「容器名詞」であり、「データ VN」では 56 語カウントされた⁴⁴。

2 thùng táo リンゴ二箱 (thùng 箱)

3 túi cam オレンジ 3 袋 (túi 袋)

4 chai bia 瓶ビール 4 本 (chai 瓶)

これらの容器名詞は、日本語では助数詞（類別詞）と見做されているが、本研究では、「lít リットル」「mét メートル」「ki lô gam キログラム」などと同様の単位名詞の範疇に含められ、類別詞として採用されなかった。

2.7 本章のまとめ

① 本章では、先行研究の成果を踏まえながら名詞の分類についての代表的な考え方と観点を整理・紹介し、類別詞が名詞の下位に分類される語群であると

⁴⁴ 本研究の「データ VN」から「ám」、「bao」、「bát」、「bàu」、「bị」、「bịch」、「binh」、「bồ」、「bơ」、「ca」、「chai」、「chậu」、「chén」、「chum」、「cốc」、「coi」、「cuốc」、「đầu」、「đĩa」、「gáo」、「gàu」、「ghe」、「giỏ」、「gùi」、「hòm」、「hộp」、「hũ」、「két」、「khay」、「kho」、「khoang」、「lăng」、「lọ」、「lon」、「mẹt」、「muôi」、「nong」、「phích」、「phòng」、「rá」、「rỏ」、「sàng」、「sạp」、「sân」、「sập」、「tàu」、「thia」、「thùng」、「thúng」、「toa」、「túi」、「ụ」、「vại」、「ví」、「xêng」、「xô」の 56 語が抽出された。

いう位置を確認し、どのような語を類別詞として認定するかという基準について考察を加えて認定基準を設定することを試みた。

次に、その認定基準に基づいて、多くの分野をカバーした「データ VN」を使用し、類別詞の選定作業を行なった。その結果、248 語の類別詞を抽出することができた。

② 248 語の類別詞の抽出作業を通じて、データ全体に占める類別詞の割合、全類別詞の出現回数、高頻出上位 6 位の類別詞の把握とその出現頻度、248 語全体の後続する名詞の意味的範疇によるグルーピング作業とそれぞれのグループの特徴の分析・考察などを行なった。その結果、従来の先行研究では言及されることはなかった以下の点を明らかにした。

i) 抽出した 248 語の類別詞全体の 4 分の 1 ほど (26.4%の割合で) を占める外来語由来の類別詞の存在を確認し、提示した。そのうち、漢語由来 (或いは、漢語由来の語から転じた) 類別詞は 61 語であり、フランス語由来の類別詞は 5 語である。

ii) 一般の無生物を数える類別詞「*cái*」は先行研究の中で、常に動物を数える類別詞「*con*」とペアでベトナム語の代表の類別詞として取り上げられているが、今回の「データ VN」で考察した結果、出現頻度においても、使用範囲においても、同じく無生物を数える「*chiếc*」の方がはるかに上回るということが明らかとなった。「*chiếc*」の出現回数は 995 回で、248 語の全類別詞の出現回数の 12.26%を占めており、高頻出上位の 1 位にあるが、その一方、「*cái*」の出現回数は 257 回で、高頻出上位の 6 位に止まっている。「*chiếc*」と「*cái*」については、第 6 章「無生物名詞に付される類別詞、その意味と用法」で詳述するが、ここで、データ検証結果からあえて結論付けるならば、ベトナム語において、無生物名詞に付される類別詞の中では、「*cái*」ではなく、「*chiếc*」の存在が最も大きいと言える。

iii) これまでの先行研究において言及されてこなかった類別詞の「*cuộc*」(風水の良い土地を表す)、「*đạo* (道)」(お守りや秘密の勅令を表す)、「*đời*」(結婚の回数を表す)も確認された。これらの類別詞は出現頻度も低く (1 回のみ)、共起する名詞の範囲も狭く限られている。

③ 抽出した結果から見ると、一般の無生物を数える「*chiếc*」(出現頻度は 995 回、全体の 12.26%を占める)、人間を数える「*người*」(出現頻度は 861 回、全

体の 10.6%を占める)、そして、動物を数える「*con*」(出現頻度は 611 回、全体の 7.53%を占める) の 3 つで全体の 3 割弱 (30.39%) を占めることが明らかとなり、それぞれが「物体名詞」、「人間名詞」、「動物名詞」と共起する代表的な類別詞と言えよう。

なお、「植物名詞」に付される類別詞には、「*cây*」(木の全体を特定する。出現頻度数は 25 回、全体の 11.9%を占める) がこのグループの高頻出の類別詞として確認されたが、その出現回数は上記の高頻出上位 3 位の「*chiếc*」、「*người*」、「*con*」よりはるかに低い。

④ 上述したように、類別詞は共起する名詞と必ず何らかの意味的つながりがあり、それぞれの話者のその物に対する主観的な認知や捉え方、そして、その際の発話意図により、同じ物に対しても、場面によって様々な類別詞が使い分けられるということである。つまり、いくつかの(共起する名詞がかなり制限されている)類別詞(ex. *điều*<タバコを特定する>、*nép*<小さな規模の家を特定する>)を除いて、ベトナム語において、一般に「類別詞+名詞」という結合は 1 対 1 の関係ではなく、1 つの対象となっている名詞には複数の類別詞を付与することが可能である。従って、ベトナム語話者は類別詞という言語ツールを通じて、実際の言語使用の中で、自分個人の物事に対する認知・感触をよりの確かつ緻密に表現することができると言える(ex. *ngôi/căn/nép/cái/tòa/nóc nhà* (家)、*cuốn/quyển/pho/tập/bộ/chông sách* (本)、*người/gã/thằng/anh cảnh sát* (警察官))。

【第3章】 ベトナム語の類別詞の特徴

《本章の要旨》

ベトナム語は豊富な類別詞の体系を有しており、本研究では、「データ VN」を使用して考察した結果、248 語が現代ベトナム語の類別詞として抽出された。これら 248 語の類別詞の意味と用法は、第 2 部（第 4 章～第 6 章）で詳述されるが、その前に、類別詞全体の諸特徴を検討しておくことが必要となろう。

本章では、まず前半でベトナム語の類別詞の意味的特徴（3.1）、統語的特徴（3.2）と、類別詞の種類と分類（3.3）について考察・分析を加えて、整理していく。そして、後半では、同じ類別詞言語の日本語と比較対照を行なうことにする（3.4）。その目的は、比較対照研究の角度から考察することによって、3.1 と 3.2 で明らかにしたベトナム語の類別詞の諸特徴をより明らかにすることである。

3.1 意味的特徴（「個別化」、「範疇化」としての類別詞）

本研究で扱う類別詞とは「名詞の意味的分類を表す言語手段」（Aikhenvald, 2000）である⁴⁵。

ベトナム語の名詞は、裸で現れる時は、数（単数・複数）や性別（男性・女性）等に関して中立的であり、ベトナム語の名詞は、多くの意味的情報を含まない語類である。そのために、ベトナム語において、何らかの事物を特定しようとする場合、或いは、事物に対して数を指定しようとする場合は、その事物を表す名詞に類別詞が義務的に付与されなければならない。例えば、以下の例 1 において、類別詞「*cây*」、「*gã*」、「*con*」、「*chiếc*」を付与しないと、「×3 *gậy*」「×5 *đàn ông*」「×*vài chố*」「×*mỗi một tàu*」となり、許容されない表現になってしまう。

例 1. a. 3 *cây gậy* (3 本の杖、「*cây*」: 細長い物を特定する類別詞)

⁴⁵ 本論文では、*nỗi buồn*（寂しさ）、*sự phát triển*（発展）など、形容詞、動詞と共起する「*nỗi*」や「*sự*」のような語は研究対象としていない。

- a'. ×3 *gây* (×は非文法的の意味、以下同様)
- b. 5 *gã đàn ông* (5人の男、「*gã*」: 見下す男を特定する類別詞)
- b'. ×5 *đàn ông*
- c. *vài con chó* (数匹の犬、「*con*」: 動物を特定する類別詞)
- c'. ×*vài chó*
- d. *mỗi một chiếc tàu* (一隻一隻の船、「*chiếc*」: 移動手段を特定する類別詞)
- d'. ×*mỗi một tàu*

このように、裸名詞に類別詞が付与されることによって、その裸名詞が「不定の状態」から「定の状態」になり、特定されるようになる。別の言い方をすれば、類別詞は(事物を表す) 名詞を「個別化⁴⁶」する機能を有している。

ここで、ベトナム語における類別詞の性質をより理解するため、以下の「裸名詞」と「類別詞付きの名詞」のペアを比べてみよう(表 3-1)。

⁴⁶ ベトナム語の類別詞は、「数に対して中立的な名詞」を個別化して特定する機能を有している。個別化して特定する場合には、二通りあり、それぞれの場合に異なった類別詞が準備されている。例えば、「*cái*」、「*con*」、「*người*」(ex. *cái áo* シャツ、*con trâu* 水牛、*người mẹ* 母親)のような類別詞は、ある固体(この場合、áo シャツ、trâu 水牛、mẹ 母親)の最小単位を特定する際に用いられる類別詞であり、「*bầy*」、「*buồng*」、「*chông*」(ex. *bầy sói* オオカミの群れ、*buồng cau* 一房のビンロウジュ、*chông sách* 積み上げられた本)などのような類別詞は、固体がいくつか集合して作っている集合体を単位として特定する際に用いられる類別詞である。第2章の2.6で既に触れたように、本論文では、名詞をどのような単位に個別化するかによって、類別詞を「個別類別詞」(固体を最小単位として特定化する)と「集合類別詞」(固体の集合体を最小単位として特定化する)に分類し、この2つの用語を第4章以降使用することにする。

表 3-1 「裸名詞」と「類別詞付きの名詞」の比較

裸名詞	類別詞付きの名詞
áo シャツ	<i>cái áo</i> シャツ (<i>cái</i> : 無生物名詞を特定する類別詞)
trâu 水牛	<i>con trâu</i> 水牛 (<i>con</i> : 動物名詞を特定する類別詞)
mẹ 母親	<i>người mẹ</i> 母親 (<i>người</i> : 人間名詞を特定する類別詞)

言語使用の中で、「áo シャツ」「trâu 水牛」「mẹ 母親」と言うと、一般のシャツ、水牛、母親のことを示しているが、「*cái áo*」「*con trâu*」「*người mẹ*」のように、類別詞の「*cái*」「*con*」「*người*」が付されると、その「áo」「trâu」「mẹ」が属する同類のグループから抜き出されて、特定の物体、動物、人について述べることになる。

ただ、名詞と共起する類別詞は、類別詞であれば何でも良いというわけでは勿論なく、類別詞は特定される名詞の範疇に一致しなければならない。例えば、上記の「*cái áo*」「*con trâu*」「*người mẹ*」を、①「*con áo*」、②「*người trâu*」、③「*cái mẹ*」にすると許容不可能な表現となる。何故ならば、①の場合では、「*con*」は本来動物、或いは、動物のような動的動きや命を持つと認知されるものを表す類別詞で、無生物の「áo シャツ」に用いられない。②の場合では、「*người*」は一般の人間を表す類別詞で、動物の「trâu 水牛」に用いられない。同様に、③の場合では、「*cái*」は本来無生物を表す類別詞で、人間の「mẹ 母親」に用いることは許されない。すなわち、「*cái*」は無生物の範疇に、「*con*」は動物の範疇に、「*người*」は人間の範疇に含まれるものを特定するのに用いられる類別詞である。

また、たとえ、同じ無生物の範疇においても、一次元的形状（細長い形状）に付される類別詞、二次元的形状（薄く平たい形状）に付される類別詞、三次元的形状（立体的な形状）に付される類別詞は互いに置き換えることができない⁴⁷（例 2）。つまり、類別詞は話者が事物をどのように認知しているかを反映する一つの指標であり、名詞が示す意味対象を「**範疇化**」するものとも言える。

⁴⁷ 一次元的形状、二次元的形状、三次元的形状に付される類別詞の詳細は第 6 章を参照。

- 例 2. a ○một cây bút (一本のペン、「cây」: 細長い形状を持つ物を特定する)
 ○một tấm bản đồ (一枚の地図、「tấm」: 薄く平たい形状を持つ物を特定する)
 ○một trái bóng (一個のボール、「trái」: 立体的な形状を持つ物を特定する)
- b ×một tấm/trái bút
 ×một cây/trái bản đồ
 ×một cây/tấm bóng

3.2 統語的特徴

〈類別詞の位置的特徴〉

上述のとおり、ベトナム語の類別詞は、名詞に前置し、「類別詞＋名詞」(ex. *con trâu* 水牛) の構造を通して、名詞の意味的範疇を表す言語手段である。また、類別詞の位置（「類別詞＋名詞」、名詞の前に位置する）については先行研究の中でも認められている。例えば、Trần Trọng Kim、Bùi Kỳ、Phạm Duy Khiêm[40]によると、「類別詞は常に名詞に前置する。名詞の前に数詞が来る場合、その数詞は「名詞＋類別詞」の結合の前に位置する」、という。（下線は筆者による）

また、M.B. EMENEAU[19]は、ベトナム語の名詞句の構造について述べた際に、以下の表 3-2 のように、類別詞の位置を指摘している。

表 3-2 名詞句におけるベトナム語の類別詞の位置 (M.B. EMENEAU, [19], p.85)

(日本語訳と太字は引用者)

Numerator (数詞)	Classifier (類別詞)	Classified noun (別類名詞)	± Attribute (s) (修飾語)	Demonstrative numerator (指示詞)
	Nonclassified noun (非別類名詞) ⁴⁸			

⁴⁸ 非別類名詞、別類名詞については、第 1 章の 1.3 を参照されたい。非別類名詞とは簡潔に言

また、Nguyễn Tài Cẩn[26]も「類別詞は常に名詞の前に位置している」と指摘し、以下の表 3-3 のように、名詞句の中の類別詞の位置を示している。

表 3-3 名詞句におけるベトナム語の類別詞の位置 (Nguyễn Tài Cẩn, [26])

(日本語訳は引用者。例に挙げられた類別詞 (この場合は「con」) は 1 の位置にある)

tất cả	ba	cái	con	mèo	đen	ấy
(全ての)	(三)	(取り立てる 役割の語) ⁴⁹	(動物を特定す る類別詞)	(猫)	(黒い)	(その/あの)
4	3	2	1	0	1'	2'

従って、上記の M.B. EMENEAU (表 3-2) と Nguyễn Tài Cẩn (表 3-3) から分かるように、名詞句におけるベトナム語の類別詞の典型的な位置は、名詞の前であり、名詞に数を指定する (数量表現を表す) 場合は、「数詞/量語+類別詞+名詞」(ex. 3 con mèo 3 匹の猫、vài cái bánh いくつかのケーキ) という位置構造を取っている。

なお、実際にベトナム語母語話者の言語使用の中で、「chó, 4 con (犬、4 匹)」、mèo, 5 con (猫、5 匹) のように、指し示す対象 (名詞) を強調しようとする場合はその名詞を「数詞+類別詞」の前に持ってくることはあるが、それはあくまでも特殊な言い方で、「犬、4 匹」「猫、5 匹」と言った報告調の表現であり、類別詞の典型的な語順ではない。

〈類別詞の結合形式〉

ベトナム語の類別詞は、単に数詞/量語と結合して数量表現 (名詞に対し数を

えば、con、cái、chiếc、bức、quyển、ông、bà、loại、thứ などの、ある具体的な対象を示していない名詞である。Classified noun (別類名詞) は、2 con chó đen này (この 2 匹の黒い犬) の「chó 犬」であり、Nonclassified noun (非別類名詞) は、M.B. EMENEAU の挙げた語の一つ ([19], p.81) としては 2 kỷ niệm đẹp đó (その 2 つの美しい思い出) の「kỷ niệm 思い出」がある。

⁴⁹ この「cái」は類別詞ではなく、取り立ての語であり、この例の訳語としては「あの 3 匹の黒い猫の全てこそが」となる。

指定する)を形成する構成要素と成り得るだけではなく、ある事物(名詞)を類の中の一つの固体として特定する役割で、数詞や量語を含まない統語環境にも起こり得る。

上記の表 3-2 と表 3-3 に示されているように、名詞句内では句の形成要素として、数詞、類別詞、名詞の他に、修飾語や指示詞の存在もある。無論のこと、これら修飾語、指示詞は名詞に対し具体性を与える役割を果たしており、(名詞に対し具体性を与える役割を共有している)類別詞が現れる環境では、「呼応的にかわり」で類別詞と共起することが多い。

ここで、名詞を個別化するにあたって、類別詞、名詞と関連性の高い共起語の修飾語、指示詞との結合の形式を以下の表 3-4 に整理しておく。

表 3-4 類別詞と修飾語、指示詞との結合形式

	結合形式	例
数詞/量語を含む場合	1) 「数詞/量語+類別詞+名詞」 2 1 0	- 5 <i>con chó</i> (5 匹の犬) 2 1 0
	2) 「数詞/量語+類別詞+名詞+修飾語」 2 1 0 1'	- 5 <i>con chó đen</i> (5 匹の黒い犬) 2 1 0 1'
	3) 「数詞/量語+類別詞+名詞+指示詞」 2 1 0 1'	- 5 <i>con chó này</i> (この 5 匹の犬) 2 1 0 1'
	4) 「数詞/量語+類別詞+名詞+修飾語+指示詞」 2 1 0 1' 2'	- 5 <i>con chó đen này</i> 2 1 0 1' 2' (この 5 匹の黒い犬)
数詞/量語を含まない場合	1) 「類別詞+名詞」 1 0	- <i>con chó</i> (犬) 1 0
	2) 「類別詞+名詞+修飾語」 1 0 1'	- <i>con chó đen</i> (黒い犬) 1 0 1'
	3) 「類別詞+名詞+指示詞」 1 0 1'	- <i>con chó này</i> (この犬) 1 0 1'
	4) 「類別詞+名詞+修飾語+指示詞」 1 0 1' 2'	- <i>con chó đen này</i> (この黒い犬) 1 0 1' 2'

つまり、上記の表 3-4 で整理した全てのパターンにおいて、類別詞（番号 1）は常に後続する名詞（番号 0）を特定し、数詞/量語を含む場合（名詞に対し数を指定する）においても、数詞/量語を含まない場合（数詞を伴わずに名詞の直前に付して対象を類の中の一つの固体として特定する）においても、句の中心となるのは「類別詞＋名詞」の結合部分であり、その結合部分に修飾語や指示詞が意味的補足要素として添加されていると考えられる。

なお、実際の発話の中では、必ずしも常に「類別詞＋名詞」という形式で現れるわけではない。「類別詞＋（名詞）＋修飾語/指示詞」の形式も許容される。次の（例 3、例 4）を例に取って見てみよう。

例 3. *Nhà tôi có 10 con chó, 5 con đen, 5 con trắng.*（私の家には、10 匹の犬がいて、黒いのが 5 匹で、白いのが 5 匹です。）

例 4. *Hai con (chó) này, chị thích con (chó) nào?*（この 2 匹〈の犬〉で、どっち〈の犬〉が好きですか。）

例 3 の場合では、*con đen*（類別詞〈*con*〉＋形容詞〈*đen* 黒い））と *con trắng*（類別詞〈*con*〉＋形容詞〈*trắng* 白い））の結合があり、類別詞〈*con*〉の対象となった名詞〈*chó* 犬）は抜けている。例 3 にあった文は複文であり、前節の“*Nhà tôi có 10 con chó*”の方に名詞〈*chó* 犬）が既に出ている。つまり、前節（前文）に対象となった名詞が既に出ている場合は、その後に来る節（文）には名詞抜き「類別詞＋修飾語」の形式でも許容される表現となる。

例 4 の場合では、会話参加者の二人の前に〈*chó* 犬）がいると想定され、すなわち、類別詞〈*con*〉の対象となった名詞〈*chó* 犬）は既に明確となった場面であるため、（類別詞〈*con*〉＋指示詞〈*này* この））と（類別詞〈*con*〉＋疑問詞〈*nào* どの））の形式でも自然な表現となる。

ゆえに、このような場合には、類別詞は代名詞的な役割を担っていると考えても良いであろう。

3.3 類別詞の語数とその分類

〈類別詞の語数〉

第1章と第2章で既述したように、ベトナム語において、いかなる語を類別詞として認定するかについては、必ずしも文法家の意見が一致しているわけではないため、類別詞の数はそれぞれの認定基準によって異なっている。

本研究では、どのような語を類別詞として認定するかという基準について考察を加えて認定基準を設定した。そして、その上で、「データ VN」を使用して抽出作業を行なった結果、現代ベトナム語の類別詞としての 248 語が抽出された。もちろん、本研究で提示した類別詞の一覧リストには、ベトナム語の類別詞のすべてが含まれているわけではなく、これは、いわば「オープンリスト」であり、設定した認定基準を満たせる語があれば、さらに追加できるものである。

〈類別詞の分類〉

ベトナム語の類別詞の分類を巡っては以下のように様々な意見が出されている。先行研究では、類別詞を分類するに当たって、研究者はそれぞれの類別詞が内包する意味範疇、或いは、類別詞とそれに後続する語の間の意味的關係に着目して分類作業を行なう傾向がある。

EMENEAU [31]、Đinh Văn Đức [30]、Nguyễn Tài Cẩn [26]などは、類別詞を「人間名詞に付される類別詞」、「動物・植物名詞に付される類別詞」、「事物・自然現象に付される類別詞」の3つのグループに分類している。Hoàng Tats Thăng [58]は類別詞をより詳細に分類し、「人間名詞に付される類別詞」、「動物名詞に付される類別詞」、「植物名詞に付される類別詞」、「事物・自然現象に付される類別詞」、「行為を示す名詞に付される類別詞」と、「様々な名詞に付与できる類別詞」という6つのグループに分類している。

認知言語学の角度から、Lý Toàn Thắng[59]は、ベトナム語には2つのグループの類別詞が存在しており、それらは「事物を一つひとつはっきりした固体として特定するグループ」(ex. *con bò* 牛、*cái nhà* 家)と、「物体の形状的属性を示して特定するグループ」(ex. *quả bóng* ボール、*lá cờ* 旗)であると指摘している。

また、Nguyễn Tài Căn[26]は、類別詞の機能と用法に基づくと、①専用類別詞 (ex. 「đứa」「thằng」「con」「cái」) と、②臨時類別詞 (ex. 「người」「anh」「chị」「cây」「quả」) とに、類別詞を大きく二分することができるとも指摘している⁵⁰。

本研究は、名詞を個別化・範疇化する類別詞の意味と用法を追究することを目的としており、先行研究を踏まえつつ、「データ VN」から抽出された 248 語の類別詞を次の 4 グループに分類することにする。

- ①「人間名詞に付される類別詞」
- ②「動物名詞に付される類別詞」
- ③「植物名詞に付される類別詞」
- ④「無生物名詞に付される類別詞」

なお、①「人間名詞に付される類別詞」については第 4 章で記述する。②「動物名詞に付される類別詞」と③「植物名詞に付される類別詞」については第 5 章で記述する。そして、④「無生物名詞に付される類別詞」については第 6 章で記述することにする。

3.4 日本語との比較対照

これまで見てきたように、類別詞⁵¹ (classifier) は名詞を特定する言語手段で

⁵⁰ Nguyễn Tài Căn によれば、専用類別詞とは、語彙的意味のない、或いは、希薄な語彙的意味しか持っていない語群であり、この語群 (「thằng」「đứa」「ngài」「vì」など) は後接する名詞を特定する機能を担っているものである。また、臨時類別詞とは、実質的意味を持っている名詞や動詞のことであるが、あるコンテキストでは意味の転移が生じ、名詞句の中で類別詞の機能を担うことが可能になるのである。例えば、「ông」「bà」「anh」「chị」等、親族関係を表す名詞から転移した語や「gói 包む」「bó 束ねる」等、動作動詞から転移した語がその例に挙げられる。

⁵¹ 日本語に観察される助数詞 (枚、匹など)、ベトナム語に観察される類別詞 (cái, con など) は、数量を表す要素、即ち数詞と結合して数量表現を形成することから、一般的に「数量類別詞 (numeral classifiers)」と呼ばれる。名詞に対し数を指定する際には数量類別詞 (以下の例では、

あり、東アジアの言語 (ex. 日本語、中国語、朝鮮語) や東南アジアの言語 (ex. タイ語、ラオス語、インドネシア語) に分布している⁵²。類別詞はベトナム語のみの独特な文法現象ではなく、日本語など、他の言語にも存在するものである。通常、類別詞を持つ言語は類別詞言語 (classifier languages)、類別詞を持たない言語は非類別詞言語 (non-classifier languages) と呼ばれている。

この節では、ベトナム語の類別詞世界をより正確に把握することを目的とし、対照研究の角度から、類別詞 (助数詞) が発達している日本語との比較対照を行なうことにする。

〈ベトナム語と日本語における類別詞に関する研究〉

ベトナム語の類別詞は早くも 17 世紀の頃から西洋人に注目され、そして、彼らによる類別詞研究が行われてきた。「*con*」⁵³ や「*chiếc*」⁵⁴ (ex. *Tôi có 2 con chó.* - I have two dogs/犬を 2 匹飼っている ; *Tôi đã mua một chiếc bút.* - I bought a pen/ペンを 1 本買った) など、彼らの母語に存在しない語群が注目され、それらを *classifiers/classificateurs* と名付けた。

「本」と「*cây*」の使用が義務的になる。

日本語	ベトナム語
a) 2 本の鉛筆	a) 2 <i>cây bút chì</i> (<i>cây</i> 本, <i>bút chì</i> 鉛筆)
b) *2 の鉛筆	b) * 2 <i>bút chì</i> (*は非文法的の意味)

なお、数量類別詞とは、数量表現において義務的に現れる類別詞のことで、「助数詞 (日本語)」「量子 (中国語)」「*loại từ* 類別詞 (ベトナム語)」とも呼ばれることがある。もちろん、ベトナム語やタイ語のように、数量類別詞は数量表現だけではなく、数詞を伴わずに指示詞や形容詞と共起する場合がある (*con này*, *cái đen*)。この点については、水口志乃扶 (2009) は「日本語の母語話者はとかく類別詞が数量とだけ現れると思いがちであるが、世界には動詞や指示詞、所有格などと類別詞を使う言語が多数あるのは興味深い」と述べている (「助数詞・類別詞について考える」『日本語学』2009 年 6 月号 p.23)。

⁵² 類別詞の世界言語における分布の詳細については Aikhenvald (2000) を参照。

⁵³ 動物に付される類別詞

⁵⁴ 無生物に付される類別詞

ベトナム語を研究するベトナム人言語学者の中では、Trương Vĩnh Ký (1883) が類別詞研究に最初に取り組んだ研究者と言われている。Trương Vĩnh Ký[21]は研究の中で、この語群(類別詞)のことを数量名詞(noms numérique)と呼んで、つまり、類別詞の名詞としての資格を認めた上で、221語の数量名詞の一覧リストと14語の(抽象的な事物を示す)概括・類別の名詞⁵⁵の一覧リストを提示した。これらのリストはその後の類別詞研究や個々の類別詞を検討するにあたって、大切な参考資料となってきた。

現在に至るまで、Trương Vĩnh Kýに続いて、多くのベトナム言語学者が類別詞に関心を寄せ、様々な角度から研究を行なってきた。彼らの研究成果はベトナム語における類別詞という語群の解明に大いに貢献してきたと言えようが、しかし、現時点では類別詞は名詞の下位分類の一つという点では多くの学者間で意見が一致しているものの、未だに類別詞という「品詞名称」や類別詞の「認定基準」を巡って、文法学者の間で意見が食い違っているのが現状である。

同様に、日本語の類別詞(助数詞)も17世紀の頃から外国の学者に注目され、彼らの研究や著書⁵⁶において様々な角度から論じられている。特に西洋の言語には助数詞が存在しないことが多く、日本語を学習する際に助数詞の存在が負担となる可能性がある。そのためか、数詞に付くという観点から助数詞に注目したのは、かえって西洋の学者の方が日本人の学者より早かったのである。その中で、助数詞という名称の命名者と言われる、日本文化の研究者として有名な William George Aston⁵⁷ (1841-1911) は Auxiliary Numerals という用語を用いて、助数詞のことを示している[8]。一方、日本人による類別詞研究には、奥津(1969,

⁵⁵ 「bè」, 「bụng」, 「cách」, 「chúng」, 「điều」, 「lòng」, 「lời」, 「nét」, 「nghè」, 「phép」, 「sự」, 「tiếng」, 「tính」, 「việc」 - *Grammaire de la langue annamite*, Saigon, 1883, p.30-63.

⁵⁶ これについて飯田(1999, p.9)は「『国語学研究辞典』(1977)によれば、外国人が日本語を研究したのは、耶蘇会の宣教師達に始まり、初期の業績はロドリゲスの『日本大文典』(1604-8)であり、この本の中に既に助数詞のことは注目が必要だと述べられている。次いで、スペイン人の Collad (1632) も1章を割いて事物の数え方を説明している」と記している。

⁵⁷ 明治4年に William George Aston によって著された『日本口語辞典』には、「Auxiliary Numerals」という用語が用いられている。(松村明編(1971)『日本文法大辞典』を参照)

1983) [3, 4]、神尾 (1977) [5]等が生成文法の枠組みから数量詞遊離現象⁵⁸を中心に研究を展開してきた。

また、形態論、プロトタイプ理論、言語類型論や形式意味論などの観点から、日本語の助数詞の意味構造を本格的に研究したものとしては、松本 (1991) [9]、飯田 (1999) [1]、水口 (2004) [12]等がある。特に、実際の意味・用法という観点から見ると、飯田 (1999) や松本 (1991) の研究は日本語の助数詞 (類別詞) の認定基準、助数詞の語数の確定、そして個々の助数詞の意味・用法の解明に大きく貢献していると言えよう。

〈越日両言語における類別詞の機能の共通点について〉

a. 名詞に対し数を指定する数詞を補助する機能

欧米の諸言語と比べて、ベトナム語と日本語の名詞は数 (単数・複数) と性別 (男性・女性) に関して中立的である。言わば、東アジアや東南アジアの幾つかの言語と同様に、ベトナム語と日本語の名詞は多くの意味的情報を含まない語類である。名詞が持つこの特徴のためか、越日両言語には類別詞が豊かに数多く存在している。例えば、“*Rắn đang bò vào phòng* 蛇が部屋に入り込んでいる”という発話では、“部屋に入り込んでいる蛇”の数は何匹か分からないのであって、名詞の数量を明確に表したい場合はベトナム語でも、日本語でも「数詞+類別詞」という名詞の数量表現を使用しなければならない (ベトナム語では数詞+*con*、日本語では数詞+匹) (例 1)。従って、越日両言語の類別詞の共通点の第一は、上記下線部の内容であり、名詞の数量表現において類別詞の使用が必須であるという点である (「数詞+類別詞」という形式で)。

例 1. $\{2, 3, \dots\}$ *con rắn đang bò vào phòng*.

$\{2, 3, \dots\}$ 匹の蛇が部屋に入り込んでいる。

b. 名詞を特定する機能

例 2 a の発話においては、“*bạn* 友達”の人数について、「一人の友達」の解釈でも「数人の友達」の解釈でも為し得る。この場合の文の主語である名詞、“*bạn* 友達”は数に関して不定である。そのため、“*bạn* 友達”の人数を正確に述べたい時には、例 2 b のように類別詞が用いられ (ベトナム語では *người*、日本語では

⁵⁸ 彼らは、「a. 仔豚 5 匹が走っています。 b. 仔豚が 5 匹走っています。 c. 5 匹の仔豚が走っています。」のような数量詞遊離現象を中心に研究を展開してきた。

「人」)、この場合、類別詞は名詞を特定する機能を持つ。従って、越日両言語の類別詞の共通点の第二は、名詞を特定する機能を有する点である（「数詞＋類別詞」という形式で）。

例 2. a *Bạn đã tặng bó hoa cho anh Tanaka.*
友達が田中さんに花束をあげた。

b $\underline{1}\{2, 3, \dots\}$ *người bạn đã tặng bó hoa cho anh Tanaka.*
 $\underline{1}\{2, 3, \dots\}$ 人の友達が田中さんに花束をあげた。

このように、名詞に対し数を指定する数詞を補助する機能と名詞を特定する機能の2つはベトナム語と日本語の類別詞の共通した機能的特徴である。

ベトナム語の裸の名詞（類別詞の付かない名詞）はその指し示す事物の類一般（例 3 a）、或いは「複数」の意味を含意するため、名詞の数量を明確に表現したい場合、或いは、名詞を特定したい場合は、話者は類別詞を用いることになる（例 3 b）。

例 3. a *Tôi thích ô.*
私は傘が好きです。

b *Tôi thích chiếc ô màu hồng.*
私はピンクの傘が好きです。

日本語の類別詞（助数詞）は、**measure word** として、数詞とともに名詞の数量を言語化する機能と、数詞と義務的に共起するという特徴を有することから、数量詞（「数詞＋類別詞」の総称）を形成する一要素であり、名詞に対し数を指定する機能を有していると言える。換言すれば、日本語の類別詞は、**classify noun** として、名詞の「不定の状態」から「定の状態」にする、つまり、名詞を特定する機能を有すると言える。

ベトナム語と日本語では、名詞の前に付ける冠詞（英語の **the** やドイツ語の **der** など）に当たる限定詞がないので、名詞の定・不定解釈は曖昧なことが多い。すなわち、ベトナム語と日本語の名詞は基本的に数に関しては中立的であるため、修飾語がない場合は、単数を示すか、複数を示すか曖昧である。この曖昧さを避けるため、数量表現では数量詞（数詞＋類別詞）が用いられる。

なお、当然のことながら、ベトナム語も日本語も、対象（名詞）の数を指定する必要のない場合は以下の例4、例5のように、名詞を裸で使うことができる。（以下の例4では *mèo con* 子猫、例5では *đồng hồ* 時計）

例4. *Mèo con đã chạy vào trong phòng.*
子猫が部屋に走り込んで来た。

例5. *Tôi đã mua tặng cô ấy đồng hồ.*
私は彼女に時計を買ってあげた。

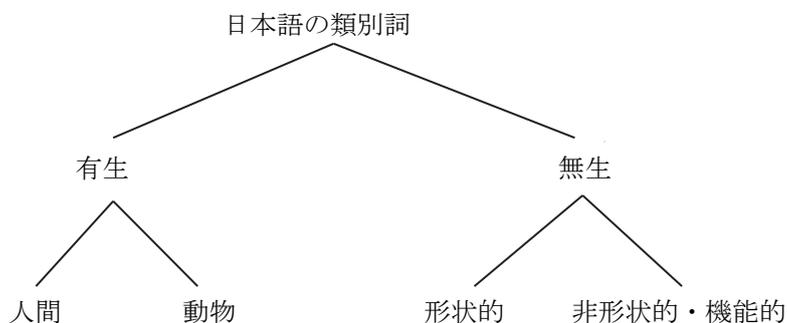
例4、例5の例では、*mèo con*（子猫）を数える「*con*（匹）」と *đồng hồ*（時計）を数える「*chiếc*（個）」を使用しないことで、話者は *mèo con* と *đồng hồ* の数量についてではなく、その発生した事柄について述べようとするのである。

c. 範疇化機能

類別詞であれば、どんな名詞にも用いることができる、というわけではない。一般に、名詞と類別詞は互いに引き付け合う関係にある。すなわち、類別詞は特定される名詞の範疇に一致することが求められる。上記で触れたように、類別詞は話者が事物をどのように認識しているかを反映する一つの指標であり、名詞が示す意味対象を範疇化⁵⁹するものとも言える。

Matsumoto (1993) は日本語の類別詞を、①「有生物（人間と非人間）を数える」、②「無生物（形状的と、非形状的・機能的）を数える」という二つの大きな範疇に分類する。（図3-1）

図3-1 日本語の類別詞の範疇化 (Matsumoto, [20]より)



⁵⁹ 範疇化の観点から日本語の類別詞（助数詞）を研究している研究には Lakoff (1987)、Matsumoto (1993)、飯田 (1999)、三保 (2000) などがある。

飯田朝子（1999）によれば、「日本語では類別詞の選定において、最も配慮しなければならない特徴は有生性（animacy）であり、日本語では、有生物を数える類別詞には「人」「匹」「頭」「羽」などがある。一方、無生物を数える類別詞には「本」「台」「回」「つ」などがある。

同様に、ベトナム語の類別詞も有生物と無生物という二つの大きな範疇に分類される。有生物（人間、動物・有生と認知されるもの⁶⁰）を特定する類別詞には「*người*」、「*con*」があり、無生物を特定する類別詞には「*chiếc*」、「*cái*」がある。従って、越日両言語の類別詞の共通点として、ともに名詞を範疇化する機能を有するという特徴を指摘することができる。

また、水口（2004）は日本語では、「動物」を範疇化するのでも、上位範疇の類別詞としての「匹」以外に、「羽」、「頭」、「杯」、「尾」などの類別詞はそれぞれ動物を、大きなもの、貴重なもの、鳥類、魚類などに下位範疇化していると述べ、範疇化には上位の範疇化と下位の範疇化があると指摘している。

同様に、ベトナム語では、有生範疇に入る「人間」を特定する場合、上位範疇の類別詞としての「*người*」の他に、「*anh*」、「*em*」、「*bác*」、「*vị*」、「*á*」、「*gã*」、「*thằng*」、「*con*」などの類別詞があり、それぞれ人間を、上下関係、尊敬 - 軽蔑、性別（男女）というように下位範疇化している。

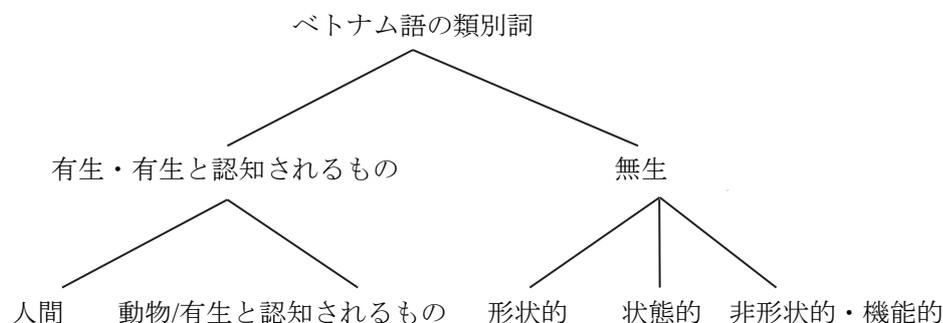
このように、ベトナム語と日本語の類別詞には一般的なものと、特定のなものがある。一般的なものというのは、ある範疇に属するものの全てと共起することができる類別詞（上位範疇の類別詞）である。特定のなものというのは、ある範疇のさらに特定化された下位範疇に属するものとは共起することができない類別詞（下位範疇の類別詞）である。従って、越日両言語の類別詞の共通点として、ともに上位範疇の類別詞と下位範疇の類別詞を有するという特徴を指摘することができる。

なお、筆者による、ベトナム語の類別詞の範疇化を図で示せば、以下の図 3-2 となる。前記 Matsumoto（1993）の図 3-1 とほぼ同様であるが、一点のみ無生の下位範疇の分類が異なっている。Matsumoto では「形状的」と「非形状的・機能的」と二分している部分が筆者の分類では、「形状的」、「状态的」、「非形状的・

⁶⁰ 「*con mắt* 目」「*con dao* 包丁」「*con sông* 川」など、有生物のような動的動きや「命を持つ」と認知されるもの。

機能的」と三分類している。Matsumoto が「形状的」とした例として考えられるのは「本」「枚」「球」などであり、「非形状的・機能的」の例として考えられるのは「^{びん}便」「回」などである。一方、筆者の分類の「形状的」の例は「*cây*」「*thời*」「*tám*」などであり、「状态的」の例は「*vũng*」「*vết*」「*vết*」⁶¹などであり、「非形状的・機能的」の例は移動手段を示す「*chiếc*」「*vu*」などである。ベトナム語では状態を示す類別詞が多く存在しており、形状的ではあるが、下位範疇の一項目として独立させた。

図 3-2 ベトナム語の類別詞の範疇化（筆者による）



繰り返しになるが、類別詞は、対象とする名詞と何らかの意味的な繋がりがなくてはならないため、それぞれの類別詞はその範疇の特性を持つもの、或いは話者の認知の上で同じ範疇に入っているとされるものにのみ用いられる。例を挙げれば、例 6 のように、「*bạn* (友達)」という対象を数える際にベトナム語母語話者は「*người* (人間を特定する類別詞)」を用い、「*cái* (無生物を特定する類別詞)」を用いない。同様に、例 7 のように、日本語母語話者は「友達」を「人」で数えるが、「匹」で数えることは決してしない。

- 例 6. ○Trong phòng có 4 *người* bạn. (部屋に友達は 4 人いる。)
 × Trong phòng có 4 *cái* bạn.

- 例 7. ○部屋に友達が 4 人いる。
 ×部屋に友達が 4 匹いる。

⁶¹ これら 3 語はそれぞれ、「*vũng máu* 血の海、大量にたまった状態の血」、「*vết máu* 乾いた状態の血痕」、「*vết máu* 乾いていない状態の血痕」のように物の状態によって使い分けられている。詳細は第 6 章の 6.2.1 の 8) を参照されたい。

以下の例 8 と例 9 も同様である。

- 例 8. ○Tôi hút 2 *điếu* thuốc. (私はタバコを 2 本吸った。)
×Tôi hút 2 *chiếc* thuốc.

- 例 9. ○私はタバコを 2 本吸った。
×私はタバコを 2 個吸った。

〈越日両言語における類別詞の統語的制約の相違点について〉

一般に、日本語の類別詞（助数詞）は「1、2、…ヒト、フタ、…」などの数詞に後続し、名詞と共起して数量表現を表すと定義されている。しかし、日本語の類別詞を理解するには、数詞に後続するという特徴よりは、名詞と共起するという特徴の方に注目すべきである。

数詞に後続するという表現は、その表す意味は明らかであり、「数詞＋類別詞」の語順を表しているが、名詞と共起すると言う表現は日本語の場合、その意味が広く、類別詞が名詞の直後に置かれるか、名詞の直前に置かれるかということを示していない。実際に、数量表現において、文中における日本語の類別詞の語順（位置）は他の言語⁶²と比べて、統語的な制約がより自由であると言えよう。水口（2004）も指摘するように、日本語は格助詞を使用する言語であり、どこに格が付与されるかによって、類別詞と名詞が同じ統語範疇に属するか否かが異なる⁶³。

- 例 10. a 2 匹 の 犬 を飼っている。
 [Num-Cl] [N]

⁶² Greenberg (1972) によると、数量類別詞の位置は言語によって異なるが、主な語順とされるのは次の 4 つである。なお、[Numeral-Classifier]-Noun を [Num-Cl]-N と表記する。

- A. [Num-Cl]-N : ベトナム語、ハンガリー語、中国語など
B. N-[Num-Cl] : タイ語、クメール語など
C. [Cl-Num]-N : イベイオ語
D. N-[Cl-Num] : ボド語

⁶³ 水口志乃扶 (2004) は論文「類別詞とは何か」の中で Martin (1975) の用例を生かしつつ、分析を行ない、数量類別詞遊離による派生という立場をとらずに、「日本語の数量詞句の基本的な位置は、名詞の前、名詞の後ろ、と同格の三種類である」と述べている。

b 犬 を 2匹 飼っている。
[N] [Num-Cl]

c 犬 (の) 2匹 を飼っている。
[N] [Num-Cl]

つまり、例 10 で表しているように、日本語では、類別詞（助数詞）は数量表現と共に名詞の前に現れる場合 a の [Num-Cl]-N と、名詞の後ろに現れる場合 b、c の N-[Num-Cl] がある。この「名詞の前に現れる」から「名詞の後ろに現れる」に派生することは、類別詞遊離現象と呼ばれ、1970 年代から既に奥津（1969）、神尾（1977）、柴谷（1978）などによって生成文法の枠組みで分析されている。

以下の例 11 と例 12 を見てみよう。

例 11. 冷蔵庫の中にある 3 個の卵がだめになった。

例 12. 冷蔵庫の中にある卵が 3 個だめになった。

例 11 と例 12 は一見意味の差がないように見えるが、日本語では類別詞が名詞の前か名詞の後ろに現れることによって、文の意味が違ってくる。例 11 では、冷蔵庫の中に卵は 3 個あって、その 3 個が全部だめになったと解釈するのが普通であろう。一方、例 12 では、冷蔵庫の中に卵が 3 個以上あって、そのうちの 3 個だけがだめになったと解釈されるのが普通であろう。従って、前者は全体的解釈、後者は部分的解釈と呼ぶことができよう。

その一方、ベトナム語の類別詞の場合は基本的に名詞の前に来る語順 ([Num-Cl]-N) のみ許されるため、日本語のように類別詞が名詞の前か名詞の後ろに来ることによって、文の意味が違ってくるといえる⁶⁴。従って、

⁶⁴ ベトナム語の類別詞の位置は既に Trần Trọng Kim, Bùi Kỳ, Phạm Duy Khiêm (3 名の共著、1950)、Nguyễn Lân (1950)、M.B. EMENEAU (1951)、Hồ Lê (1971)、Nguyễn Tài Cẩn (1975, 2004) 等の研究に取り上げられおり、彼らは類別詞は数詞の直後、名詞の直前に来る

([Num-Cl]-N) という語順を認めている。また、前述のとおり、実際にベトナム語母語話者の言語使用の中で、「chó (犬) 4 con (類別詞)」、「mèo (猫) 5 con (類別詞)」のように、指し示す対象 (名詞) を強調しようとする場合はその名詞を数詞+類別詞の前に持って来ることは

例 13 a の文は言えるが、例 13 b の文は言えない。

- 例 13. a Ba quả trứng ở trong tủ lạnh đã bị hỏng. ([Num-Cl]-N)
冷蔵庫の中にある 3 個の卵がだめになった。
b × Trứng ba quả ở trong tủ lạnh đã bị hỏng. (×N- [Num-Cl])

以下の例 14 も同様である。

- 例 14. a Tôi đang nuôi 1 con chó. ([Num-Cl]-N)
私は犬を一匹飼っている。
b × Tôi đang nuôi chó 1 con. (×N- [Num-Cl])

〈越日両言語における類別詞に前置する量語（数量を示す要素）について〉

ベトナム語の類別詞は、数詞の他、「mỗi あたり」、「những 複数の」、「từng ずつ」、「cả 全部」、「nửa 半分」、「một phần hai 二分の一」等の量語（数量を示す要素）とも「データ VN」では幅広く共起している（例 15）。

- 例 15. một phần hai cái bánh (ケーキの二分の一)
những tấm ảnh (複数枚の写真)
mỗi ngôi nhà (家一軒あたり)
từng chiếc lá (葉っぱの一枚ずつ)

量語の場合も、その語順については「量語＋類別詞＋名詞」であり、数詞の場合の「数詞＋類別詞＋名詞」と全く同様の形式となっている。日本語の量語についても「数枚の写真」の「数～」、「若干名」の「若干～」などが観察され、その語順もこの例の場合にはベトナム語の場合と同様であるが、詳細については今後の課題としたい。

3.5 本章のまとめ

本章では、先行研究を踏まえつつ、ベトナム語の類別詞の諸特徴について考察整理し、合わせて日本語の類別詞との比較対照を行ない、その共通点・相違点について考察を加えた。

あるが、それはあくまでも特殊な言い方で、「犬、4 匹」「猫、5 匹」と言った報告調の表現であり、類別詞の典型的な語順ではない。

① その結果、ベトナム語の類別詞は名詞に対する「個別化」と「範疇化」の2つの機能を持っており、名詞を特定する際は「類別詞＋名詞」という形式で、名詞に前置する位置を取っていることと、名詞の数量表現を表す名詞句内では、「類別詞＋名詞」の結合が句の中心となっているが、共起語としての修飾語や指示詞との結合も起こり得るということが明らかになった。

② ベトナム語は豊かな類別詞の体系を有する類別詞言語であると言える。類別詞が内包する意味的範疇と、類別詞とその後続する名詞との関係を考慮に入れると、ベトナム語の類別詞を、①「人間名詞に付される類別詞」、②「動物名詞に付される類別詞」、③「植物名詞に付される類別詞」、④「無生物名詞に付される類別詞」の4つのグループに大きく分類することができる。

③ ベトナム語と日本語における類別詞の比較対照研究から、両言語には、名詞の数量を言語化する際にその類別詞が義務的に用いられるという共通点があることを指摘した。また、名詞に対し数を指定する数詞を補助する機能、及び、名詞を特定する機能においても共通していること、さらに、名詞を範疇化する機能を有するという特徴、及び、上位範疇の類別詞と下位範疇の類別詞を有するという特徴も共通していることを検討した。

④ 他方で、統語的機能においては、類別詞の語順という点（ベトナム語の場合は、類別詞は基本的に名詞の前に現れるが、日本語の場合は、類別詞は名詞の前にも名詞の後ろにも現れる）で両言語の類別詞は相違点を見せている。

以上の検討から、ベトナム語の類別詞は統語的な部分においてはその許容度が限られていると言えよう。

現代ベトナム語の類別詞研究

— 類別詞の本質とその意味・用法 —

第2部

第4章 人間名詞に付される類別詞、その意味と用法

《この章の要旨》

「人間名詞」⁶⁵には、親族関係を示す名詞や職業を示す名詞など様々な種類があり、それぞれの人間名詞に対し異なった類別詞が使い分けられている。例えば、「*người*」は人間名詞と共起する代表的な類別詞であり、一般の人間名詞に付与される中立的な類別詞である。それ以外に、本研究において、「*thằng*」、「*tám*」、「*gã*」、「*nàng*」、「*con*」など、他の 52 語の類別詞も抽出され、これらの類別詞は対象となった人間名詞の意味的屬性に合わせて付与されるものである。

本章では、まず「データ VN」を使用して、分析・考察作業から明らかになった人間名詞に付される類別詞の全体像（出現頻度数、出現上位語など）について述べる（4.1）。次に、このグループにある類別詞の特徴とも言える、「上下」、「尊敬 - 軽蔑」、「性別」という 3 つの大きな意味的対立について考察を行ない、この 3 つの意味的対立やそれぞれの人間名詞自体が持っている意味が、どのように類別詞の選定に関与しているのかという点に着目して論じる（4.2）。そのうち、人間を何らかの特徴を共有する集合体として特定する類別詞について論じ（4.3）、最後に、人間名詞に付される代表的な類別詞としての「*người*」の意味と用法について詳述する（4.4）。

4.1 人間名詞に付される類別詞の全体像について

- 「データ VN」から明らかになったこと -

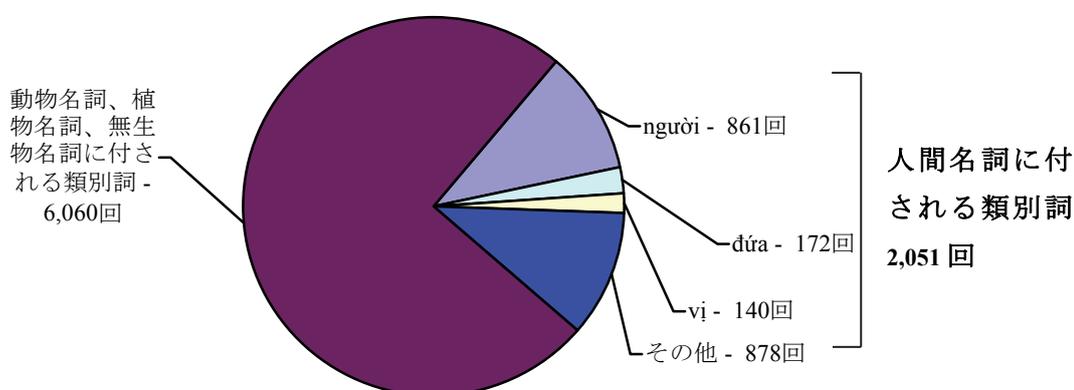
〈出現回数上位 3 語について〉

人間名詞に付される類別詞は、抽出された全 248 語（延べの出現回数 8,111 回）の類別詞の中から 53 語がその類別詞として確認された。53 語の類別詞の延べ出現回数は 2,051 回（全 8,111 回のうちの 25.3%）であった。すなわち、出現回数の面では、人間名詞に付される類別詞は全類別詞の出現回数の 4 分の 1 を占めることになり、類別詞の中で大きな勢力を誇っている。

⁶⁵ 人間名詞とは、本論文では親族関係を示す名詞（祖父 *ông*、祖母 *bà*、伯父 *bác* など）や職業を示す名詞（警察官 *cảnh sát*、技術者 *kỹ thuật viên*、銀行員 *nhân viên ngân hàng* など）、性別や年齢によって区分された人間を表わす名詞（青年 *thanh niên*、少女 *thiếu nữ* など）などのこと。

53 語の類別詞のうち、一般の人間名詞に付される類別詞「*người*」が出現回数 861 回で、グループ全体の出現回数の 42% を占めており、人間名詞に付される代表的な類別詞と言える（「*người*」の詳細については 4.4 で述べる）。「*người*」の次に出現回数の多い語として、小さな子供などを示す名詞に前置される「*đứa*」（172 回、8.38%）が続き、さらに、地位を伴う職業を表わす名詞に前置する「*vị*」（140 回、6.82%）が続く（ex. *vị giám đốc* 社長）（グラフ 4-1 を参照）。

グラフ 4-1 人間名詞に付される類別詞の出現回数



一方、出現頻度数において、最も高頻出の「*người*」に対し、「データ VN」内で一度しかカウントされなかった語が 53 語中 27 語あり、半数以上の語が 1 度のみの出現である。それらは、「*mụn*」、「*đáng*」、「*móng*」、「*tám*」、「*vì*」などであり、高出現頻度語と低出現頻度語の両者間のばらつきが大きいことが見られた。前者の「*người*」は一般の人間名詞ならほとんどの語とも共起可能であるが、一方、後者の「*mụn*」、「*đáng*」、「*móng*」、「*tám*」、「*vì*」などは限定された名詞としか共起せず、格調高い表現や昔話などの中に出現する傾向があり、ベトナム語話者の日常の言語活動に登場する機会が極めて限られているからと考えらる。

〈「固別類別詞」と「集合類別詞」〉

人間名詞に付される類別詞 53 語には、人間を一人ひとりの対象として特定する類別詞（以下、人間名詞に付される「固別類別詞⁶⁶」）と、人間を何らかの特

⁶⁶ 以下は、本研究で確認された、人間を一人ひとりの対象として特定する類別詞である。

() の中は共起するその 1 例である。

「*á*」（ex. *gái điếm* <売春婦>）、「*bác*」（ex. *đàn anh* <先輩>）、「*chàng*」（ex. *họa sỹ* <画家>）、「*con*」（ex. *đĩ* <売春婦>）、「*đáng*」（ex. *anh hùng* <英雄>）、「*đời*」（ex. *chòng* <

徴を共有する集合として特定する類別詞（以下、人間名詞に付される「集合類別詞⁶⁷」）の2つがある。前者の「固別類別詞」は25語、後者の「集合類別詞」は28語を数える。例えば、以下のような例を挙げることができる。

「固別類別詞」: *gã trí thức* 知識人、*viên cảnh sát* 警察官、*chàng họa sỹ* 画家

「集合類別詞」: *nhóm chuyên gia* 専門家集団、*băng cướp* 強盗団、*tổ cảnh sát* 警

夫>)、「*đứa*」(ex. *cháu*<孫>)、「*đức*【徳】」(ex. *thánh*<聖人>)、「*gã*」(ex. *trí thức*<知識人>)、「*kẻ*」(ex. *cướp*<強盗>)、「*lão*【老】」(ex. *giám đốc*<社長>)、「*móng*」(ex. *khách*<お客>)、「*mụ*」(ex. *phù thủy*<まじない師>)、「*mụn*」(ex. *con*<子>)、「*nàng*【*nuong* 娘の訛音】」(ex. *công chúa*<プリンセス>)、「*người*」(ex. *phụ nữ*<女性>)、「*tám*」(ex. *chồng*<夫>)、「*tên*」(ex. *cướp*<強盗>)、「*thằng*」(ex. *đầy tớ*<従者>)、「*trang*」(ex. *hào hán*<好漢>)、「*vi*【*vị* 位の訛音】」(ex. *vua*<王様>)、「*vị*【位】」(ex. *đại biểu*<来賓>)、「*viên*【員】」(ex. *cảnh sát*<警察官>)、「*mất*」(ex. *con*<子供>)、「*tay*」(ex. *giám đốc*<社長>) (25語)

⁶⁷ 以下は、本研究で確認された、人間を何らかの特徴を共有する集合として特定する類別詞である。()の中は共起するその1例である。

「*băng*【*仏語 bande*】」(ex. *cướp*<強盗>)、「*bầy*」(ex. *con*<子供>)、「*bọn*」(ex. *đàn ông*<男性>)、「*cặp*」(ex. *diễn viên*<役者>)、「*dàn*」(ex. *người mẫu*<モデル>)、「*dãy*」(ex. *người*<人>)、「*dòng*」(ex. *khách*<客>)、「*đám*」(ex. *phụ nữ*<女性>)、「*đàn*」(ex. *con*<子供>)、「*đạo*【道】」(ex. *quân*<部隊>)、「*đoàn*」(ex. *quân*<部隊>)、「*đôi*」(ex. *nhân tình*<愛人>)、「*đội*【隊】」(ex. *du kích*<ゲリラ>)、「*đợt*」(ex. *khách*<客>)、「*ê-kíp*【*仏語 équipe*】」(ex. *lãnh đạo*<指導者>)、「*hàng*【行】」(ex. *học sinh*<生徒>)、「*hiệp*【協】」(ex. *thợ*<職人>)、「*khối*【塊】」(ex. *người*<人>)、「*lũ*」(ex. *học trò*<生徒>)、「*lứa*」(ex. *sinh viên*<学生>)、「*lượt*」(ex. *người*<人>)、「*nhóm*」(ex. *chuyên gia*<専門家>)、「*ổ*」(ex. *du côn*<悪党>)、「*toán*」(ex. *công nhân*<ワーカー>)、「*tổ*」(ex. *cảnh sát*<警察官>)、「*tốp*」(ex. *thanh niên*<青年>)、「*tụi*」(ex. *lưu manh*<暴力団員>)、「*tuyến*【線】」(ex. *nhân vật*<人物>) (28語)

察官のチーム

人間名詞に付される 53 語の類別詞は以下の表 4-1 のとおりに整理することができる（類別詞の右側の（ ）の中の数字は、今回の「データ VN」内の出現回数）。No.1～25 は「個別類別詞」であり、No.26～53 は「集合類別詞」である⁶⁸。

表 4-1 人間名詞に付される類別詞の一覧リスト

No.	類別詞	No.	類別詞	No.	類別詞	No.	類別詞
1	<i>ả</i> (1)	15	<i>mụn</i> (1)	29	<i>cặp</i> (41)	43	<i>khối</i> 【塊】(1)
2	<i>bác</i> (11)	16	<i>nàng</i> 【 <i>nuong</i> 娘の訛音】(58)	30	<i>dàn</i> (19)	44	<i>lũ</i> (21)
3	<i>chàng</i> (73)	17	<i>người</i> (861)	31	<i>dây</i> (6)	45	<i>lúa</i> (14)
4	<i>con</i> (3)	18	<i>tay</i> (1)	32	<i>dòng</i> (16)	46	<i>lượt</i> (7)
5	<i>đáng</i> (1)	19	<i>tám</i> (8)	33	<i>đám</i> (49)	47	<i>nhóm</i> (94)
6	<i>đức</i> 【德】(1)	20	<i>tên</i> (41)	34	<i>đàn</i> (4)	48	<i>ổ</i> (1)
7	<i>đời</i> (1)	21	<i>thằng</i> (97)	35	<i>đạo</i> 【道】(1)	49	<i>toán</i> (7)
8	<i>đứa</i> (172)	22	<i>trang</i> (2)	36	<i>đoàn</i> (12)	50	<i>tổ</i> 【組】(1)
9	<i>gã</i> (39)	23	<i>vị</i> 【 <i>vị</i> 位の訛音】(4)	37	<i>đôi</i> (33)	51	<i>tốp</i> 【仏語 tonneau】(12)
10	<i>kẻ</i> (18)	24	<i>vị</i> 【位】(140)	38	<i>đội</i> 【隊】(1)		
11	<i>lão</i> 【老】(24)	25	<i>viên</i> ₁ 【員】(36)	39	<i>đợt</i> (1)	52	<i>tụi</i> (17)
12	<i>mặt</i> (1)	26	<i>băng</i> 【仏語 <i>bande</i> 】(12)	40	<i>ê-kíp</i> 【仏語 <i>équipe</i> 】(7)		
13	<i>móng</i> (1)	27	<i>bầy</i> (1)	41	<i>hàng</i> 【行】(4)	53	<i>tuyến</i> 【線】(6)
14	<i>mụ</i> (18)	28	<i>bọn</i> (18)	42	<i>hiệp</i> 【協】(1)		

〈親族名詞から転じた類別詞〉

また、ベトナム語に数多く存在する親族名詞も転じて人間名詞に付される類別詞として用いられている。今回の「データ VN」より、以下の表 4-2 のような

⁶⁸ 上記表 4-1 の No.12 の「*mặt*」と 18 の「*tay*」は元々身体の部位を表わす名詞であり、「*mặt*」は「顔」、「*tay*」は「手」を示しているが、その意味が転じて、「*một tay bác sĩ* (一人の医者)」「*2 mặt con* (2 人の子供)」のように、人間名詞に付される類別詞として用いられることも確認された。

「*anh* (兄)」、「*bà* (祖母)」、「*bác* (伯父/伯母)」、「*bố* (父)」、「*cậu* (母方の叔父、母親より年下)」、「*cháu* (孫)」、「*chị* (姉)」、「*chú* (父方の叔父)」、「*cô* (父方の叔母)」、「*cụ* (曾祖父)」、「*dì* (母方の叔母)」、「*em* (弟/妹)」、「*má* (母)」、「*mẹ* (母)」、「*mợ* (母方の叔父の妻)」、「*ông* (祖父)」、「*thím* (父方の叔父の妻)」の17語の親族名詞が転じて類別詞として人間名詞に付されることが確認された⁶⁹。

表 4-2 人間名詞に付される類別詞としての親族名詞 () 内は出現回数

No.	類別詞	No.	類別詞	No.	類別詞
1	<i>anh</i> (32)	7	<i>chị</i> (1)	13	<i>má</i> (1)
2	<i>bà</i> (36)	8	<i>chú</i> (7)	14	<i>mẹ</i> (1)
3	<i>bác</i> (1)	9	<i>cô</i> (136)	15	<i>mợ</i> (1)
4	<i>bố</i> (1)	10	<i>cụ</i> (1)	16	<i>ông</i> (72)
5	<i>cậu</i> (54)	11	<i>dì</i> (1)	17	<i>thím</i> (1)
6	<i>cháu</i> (1)	12	<i>em</i> (3)		

なお、出現回数上位語は *cô* (136回)、*ông* (72)、*cậu* (54) である。上述したように、*cô* は「父方の叔母」を意味するが、現代ベトナム語では話し手から見て年下の女性で、且つ好感を感じることを表わす場合に広く用いられていることから最上位の語となった。

例 1. *cô con gái* (娘さん)、*cô trưởng phòng* (女性部長さん)、*cô thư ký* (秘書さん)

また、出現回数上位第2位の *ông* (72回) は、「祖父」を意味するが、話し手から見て通常は年上で、且つ社会的な地位を持つ男性に付され、使用範囲が広く上位の語となった。

例 2. *ông giám đốc* (年配の男性社長)、*ông hiệu trưởng* (男性の学長)、*ông cán bộ* (男性幹部)

⁶⁹ しかし、その親族名詞自身が持っている意味と、名詞との意味的つながりもあるため、親族名詞なら、すべてどれもが転じて類別詞として用いられるというわけではない。以下は不適當な文章の例である。

例 ×2 *cô** *giám đốc* (*cô*-曾祖父；*giám đốc*-社長)
 ×2 *chất** *công nhân* (*chất*-ひまご；*công nhân*-労働者)

出現回数上位第3位の *cậu* (54回) は、「母方の叔父、母親より年下」を意味するが、話し手から見て通常は同年配または年下で、且つ親しい関係の男性に付され、使用範囲が広く上位の語となった。

例3. *cậu con trai* (息子さん)、*cậu sinh viên* (男子学生さん)、*cậu lái xe* (男性運転手さん)

また、親族名詞から転じた類別詞は、実在しない想像上の尊敬する対象 (ex. *tiên* (仙人)、*phật* (仏様)) にも用いられる。

例4. *ông/bà/cô tiên* (年配の男性/年配の女性/年若い女性の仙人)
ông phật (仏様)

4.2 人間名詞に付される個別類別詞

4.2.1 類別詞が持つモダリティについて

人間名詞に付される類別詞の対象 (名詞) は「人間」であり、言うまでもなく、「人間」というのは、万物に対する主役を果たしており、思考や感覚を持ち、そして日常生活の中で、お互いの間の上下関係、親疎関係、尊敬 - 軽蔑の関係などが築かれており、その中で動いている主体である。

人間名詞に付される類別詞は、「人間」が持っている諸関係、諸相に対応した モダリティ表現の機能を担っている。このことがベトナム語の類別詞の最も大きな特徴の一つとして挙げられる。具体的に言えば、i) **上下関係**のモダリティ表現の機能を担っている語としては「*anh*」/「*em*」、「*bác*」/「*cháu*」などがあり、ii) **尊敬 - 軽蔑**のモダリティ表現の機能を担っている語としては「*chàng*」/「*thằng*」、「*tám*」/「*gã*」、「*nàng*」/「*con*」などがある。また、iii) **性別** (男女) を表わす役割も演じており、それらは「*thằng*」/「*con*」、「*chàng*」/「*nàng*」、「*tên*」/「*á*」などの語である。

人間の社会的上下関係、親疎関係、尊敬 - 軽蔑の関係等に関して中立的な位置を取る「*người*」を除いて、このグループにある類別詞は話者の主観的な認識・判断によって使い分けられることとなり、示し指す相手の属性 (年齢層、担っている職務、親しい関係か否かなど) を表現することとなる。別の言い方をすれば、このグループの類別詞の使用は、相手との関係に係わって類別詞が付さ

れる人間名詞に対してのモダリティが含意されることとなるため、発言の際、その正しい使い分けが極めて重要なこととなる。例えば、以下のような文は特別な背景がない限り、不適切な発言となる。

例 5. × *một thằng hoàng tử* (ii の例)

→適切な文：○ *một chàng/vị hoàng tử* (一人の王子)

例 6. × *trong quán có 2 á khách* (ii の例)

→適切な文：○ *trong quán có 2 người/vị khách* (店には、2人の客がいる)

例 7. × *đây là 2 thằng giám đốc của 2 công ty bất động sản lớn* (ii の例)

→適切な文：○ *đây là 2 vị giám đốc của 2 công ty bất động sản lớn* (こちらは大手不動産会社の2社の2名の社長様です)

例 8. × *một lũ công nhân* (ii の例)

→適切な文：○ *một tốp công nhân* (一団の労働者)

例 5 の場合、数える対象「*hoàng tử* (王子)」は貴人の称号であり、いわば、王族の男子であるため、軽蔑の意が込められている「*thằng*」の使用は不適切であり、格好が良く愛すべき若い男性を示す「*chàng*」ないしは地位・職分や官職を示す名詞に前置する「*vị*」の使用が適切である。同様に、例 6 の場合は、店のお客「*khách* 客」に対し通常、「*vị*」、或いは、モダリティに関して中立的な類別詞「*người*」が用いられ、軽蔑する若い女性を表す類別詞「*á*」が不適切である。例 7 の場合も、例 5 の場合の同様な解釈であり、企業の社長「*giám đốc*」に軽蔑の意が込められる「*thằng*」を付与することが不適切である。例 8 の場合では、通常、動物の集合を示す類別詞「*lũ*」が「*công nhân* 労働者」の前に付されると、軽蔑の意味が生じてしまうことから、一般の人の集合を示す「*tốp*」が的確な使い方と考えられよう。

4.2.2 3つの主な意味的対立

i) 上下関係のモダリティ表現

上で触れたように、人間名詞に付される類別詞は、「人間」に対する類別詞であるため、類別詞の選定・使用はその対象となった「人間」の属性によって、細かく使い分けられる。

人間社会においては、人間同士の間で、お互いに対する上下の意識に束縛されるということが多く、特にベトナムでは、上下関係（主に年齢的な上下関係の意識）が社会における主要な関心事となっている。そのため、人間名詞に付与される類別詞を選定し使用する際には、相手との年齢的な上下関係に配慮することが要求される。

人と人との年齢的な上下関係の意味をはっきりと表現する親族名詞から転じて来た類別詞はこのニュアンスが強く、人間名詞に前接し、「上下」の意味的対立の表現手段となっている。例えば、話者が自分より年上の人に対しては「*anh*（お兄さん）」、「*bà*（お祖母さん）」、「*bác*（伯父さん/伯母さん）」などを付与し、自分より年下の人に対しては「*em*（弟さん/妹さん）」、「*cháu*（孫さん）」、「*cô*（父方の叔母さん/妹さん）」などを付与する。

- 例 9. *anh cảnh sát*（自分より年上で、兄ぐらいの年齢の警察官）
bác tài xế（自分の伯父さんぐらいの年齢の運転手さん）
em học sinh（自分より若い生徒）
cô y tá（自分の妹ぐらいの年齢の若い看護師さん）

ii) 尊敬 - 軽蔑のモダリティ表現

次に、人間名詞に付される類別詞が持つ意味的対立として挙げられるのは「尊敬」/「軽蔑」の意味的対立である。話者は対象となった人物が持つ客観的な社会地位と、その対象となった人物に対する個人的な評価、主観的な感情によって、「尊敬」の意味合いを有する類別詞か「軽蔑」の意味合いを有する類別詞かを選ぶ。

例えば、「*bộ trưởng*」という名詞は「内閣の大臣」を意味するものなので、地位を伴う職業を意味する類別詞「*vị*」の使用が一般的であり、「*vị bộ trưởng* 大臣閣下」という表現が成立するが、何らかの理由で、話者がその「*bộ trưởng*」に対して嫌悪感を抱き、軽蔑すべき人物と判断するならば、年老いた嫌な男の人物に付される類別詞「*lão*」が選定され、「*lão bộ trưởng* 年老いた大臣野郎」という表現になる。実際の使用例にも、嫌な対象であれば、話者より年上で社会的に

位のある人物であっても、通常目下の者に付される類別詞が用いられる。以下はその一例である。

例 10. *Hắn ta là một thằng giám đốc khôn nạn!*
(あいつは品の悪い社長だ！)

その他に、「*kẻ*」(ex. *kẻ sát nhân*<殺人犯>)、「*tên*」(ex. *tên cướp*<強盗犯>)、「*gã*」(ex. *gã thợ săn*<猟師>)など、話者の対象に対する「軽蔑」というニュアンスを強く与える類別詞もある。

どのような社会においても、王様、王子、王女、英雄、国のために多大な優れた貢献を為してきた人物に対する言葉遣いは格別である。ベトナム語においても、このような社会的地位のある人物や尊敬すべき人物を表わす名詞に付与される類別詞が発達しており、本研究の考察結果により、以下のような類別詞(10語)⁷⁰を抽出することができた。

・「*bác*」：傑出した尊敬すべき人物を意味する名詞と共起する (ex. *bác anh hùng*<英雄>、*bác thầy*<巨匠>)

・「*đáng*」：多大な社会貢献を為してきた人物や育ててくれた人物を意味する名詞と共起する (ex. *đáng anh hùng*<英雄>、*đáng sinh thành*<父母>)

・「*đức*【徳】」：王様や、実在しない社会通念上崇められる人物(神様、仏様など)を意味する名詞と共起する (ex. *đức vua*<王様>、*đức thánh*<神様>、*đức phật*<仏様>)

・「*chàng*」：王族や貴族の身分を持つ男性の人物を意味する名詞と、若くて才能のある品のある男性を意味する名詞と共起する (ex. *chàng hoàng tử*<王子>、*chàng họa sĩ*<画家>)

⁷⁰ 類別詞 10語の他にも、尊敬すべき人物を意味する名詞には、親族名詞から転じた類別詞「*ông*」、「*bà*」などもある (ex. *ông bộ trưởng*<男性の内閣大臣>、*bà giáo sư*<女性の大学教授>)。

- ・「*nàng*【*nuong* 娘の訛音】」：王族や貴族の身分を持つ女性の人物を意味する名詞と、若くて才能があり、品のある女性を意味する名詞と共起する (ex. *nàng công chúa*<王女>、*nàng ca sĩ*<女性歌手>)
- ・「*tràng*」：人格者で才能のある男性の人物を意味する名詞と共起する (ex. *tràng hào kiệt*<豪傑>、*tràng anh hùng*<英雄>)
- ・「*tám*」：尊敬すべき男性の人物を意味する名詞と共起する (ex. *tám chồng*<旦那>)
- ・「*vị*【位】」：地位を伴う職業を意味する名詞と共起する (ex. *vị bộ trưởng*<閣大臣>、*vị giáo sư*<教授>)、実在しない人物を意味する名詞と共起する (ex. *vị thần*<神様>)
- ・「*vì*」：「*vị*【位】」の訛音で、王様を意味する名詞と共起する (ex. *vì vua*<王様>)
- ・「*lão*【老】」：年老いた男女の尊敬すべき人物に付される (ex. *lão nghệ nhân*<年老いた芸術家>、*lão nông (dân)*<年老いた農民>) (なお、「*lão*」は上述のとおり、「年老いた嫌な男性に付される」場合もあり、この場合は年老いた男性にのみ付される)

共起する名詞を見ると、上述の「*bạc*」、「*đáng*」、「*đức*」、「*tràng*」、「*vì*」などと共起する、尊敬すべき人物を意味する名詞では女性も見られるが、そのほとんどは男性である。これはモダリティ表現の現象ゆえに、昔ながらの男社会（男性優位の傾向が顕著な社会）の影響の表れとも考えられよう。

その一方、悪事や残忍な事件を起こしたりした、軽蔑すべき人物（悪党、泥棒、強盗など）や、とるに足りないものとして見下げべき人物、目下の人物

を意味する名詞に付される類別詞もある。本研究では、以下のような 11 語が確認された。

- ・「*ả*」：軽蔑すべき若い女を意味する名詞と共起する (ex. *ả gái điếm* <売春婦>、*ả cò đất*<怪しい土地売買の女仲介業者>)
- ・「*con*」：見下げる女を意味する名詞や親しくて砕けた関係の女性を意味する名詞と共起する (ex. *con cave*<売春婦>、*con bạn* <女友達>)
- ・「*gã*」：好感を持たれない男、軽蔑すべき男を意味する名詞と共起する (ex. *gã lái buôn* <(ずるい) 商人>、*gã sờ khám*<女たらし>)
- ・「*kẻ*」：見下すべき者を意味する名詞と共起する (ex. *kẻ đầu gấu* <悪党>、*kẻ sát nhân*<殺人犯>)
- ・「*lão*【老】」：年老いた嫌な男について言う場合に、その男を意味する名詞と共起する (ex. *lão hào phú* <年老いた嫌な富豪>、*lão giám đốc*<年老いた嫌な社長>)
- ・「*mụ*」：年老いた嫌な女について言う場合に、その女を意味する名詞と共起する (ex. *mụ phù thủy*<年老いた嫌な巫女>、*mụ chủ* <年老いた嫌な女将>)
- ・「*tên*」：卑しむべき人物 (男) を意味する名詞と共起する (ex. *tên chủ điền* <地主>、*tên yêu râu xanh*<強姦犯>)
- ・「*thằng*」：目下の男、同じ年の男性や見下すべき男を意味する名詞と共起する (ex. *thằng đầy tớ*<家来>、*thằng đàn em*<手下>、*thằng bạn*<友達>、*thằng em*<弟>)
- ・「*đứa*」：見下すべき者、親しくて砕けた関係の人 (目下の人、同じ年の人)、(小さい) 子供や孫を意味する名詞と共起する (ex. *đứa tiểu nhân*<小人>、*đứa bạn thân* <親友>、*đứa học sinh* <生徒>、*đứa con* <子供>)

・「*móng*」：見下すべき者（主に客）に付される（人数は少数の場合）（ex. *móng khách*<客>）

・「*tay*」：不良で軽蔑すべき人物を意味する名詞と共起する⁷¹（ex. *một tay anh chị*<一人の悪事の首謀者>、*tay giám đốc lừa đảo*<詐欺をした社長>）

人間名詞に付される類別詞において、「尊敬」-「軽蔑」というモダリティ表現に対し、中立的な立場を取る類別詞には「*người*」がある。例えば、上の例で挙げた傑出した尊敬すべき人物の「*anh hùng*<英雄>」や目下の男性で見下げる男性の「*đầy tớ*<家来>」の前に「*người*」が付されると、「*người anh hùng*」と「*người đầy tớ*」という表現が成立し、「尊敬」/「軽蔑」というモダリティが働かない、一般の英雄と家来の解釈となる。⁷²

iii) 性別の意味的対立

⁷¹ ある分野で熟練した手腕と技術を持つ名手、名人を意味する名詞とも共起する（ex. *tay súng giỏi*<射撃の名手>、*tay búa lành nghề*<きこりの名人>）。

⁷² また、話し手のある種の思いを内包した次のような類別詞の存在も確認された（4語）。

・「*mụn*」：幼児、子供を意味する名詞と共起する（「子供に恵まれない」の意）（ex. *Họ chỉ có một mụn con.*<彼らには一粒種の子がいる>）

・「*mặt*」：男女二人の間にできた子供を意味する類別詞（ex. *Họ có với nhau 3 mặt con.*<二人の間には3人の子供がある>）

・「*viên*₁【員】」：ある職分や官職を持つ人物を意味する名詞と共起する（ex. *viên đề đốc hải quân*<海軍の提督>、*viên tri phủ*<知府>）

・「*dời*」：ある人の結婚の回数を意味する類別詞（ex. *Anh ta đã có 2 đời vợ.*<彼は二人の奥さんがいる（2度結婚した）>。 *Cô ấy đã có 3 đời chồng.*<彼女は3人の夫がいる（3度結婚した）>）

人間名詞に付される類別詞が持つもう一つの意味的対立は性別の対立であり、言わば、男性か女性かという区別である。従って、上述の「上」/「下」と「尊敬」/「軽蔑」の意味的対立の他に、発話の中で、対象（人物）の性別も類別詞の選定につながると考えられる。つまり、特別な理由がない限り、発話する際に、男性の人間名詞には男性を意味する類別詞を、女性の人間名詞には女性を意味する類別詞を使用することが一般的である。

男性の人物を意味する名詞に付される類別詞として「*chàng*」、「*gǎ*」、「*lǎo*」、「*tám*」、「*tén*」、「*thàng*」が挙げられ、その一方で、女性の人物を意味する名詞に付される類別詞として「*ả*」、「*con*」、「*mụ*」、「*nàng*」が挙げられる。また、「*đôi*」、「*đứa*」、「*móng*」は、性別の区別に対して中立的な類別詞として挙げられる。従って、以下のような例文では、例 11 の場合は、「*hoàng tử*」は「王子」の意味で、王族の身分を持つ男性の人物であるため、類別詞「*chàng*」を使用することが最も適切である。例 12 の場合は、「*công chúa*」は「王女」の意味で、王族の身分を持つ女性の人物であるため、類別詞「*nàng*」が用いられ、そして、例 13 の場合は、「*con*」は一般に言う「子供」の意味で、性別に対して中立的な類別詞「*đứa*」が用いられる。

例 11. 2 *chàng* *hoàng tử* (2 人の王子)

例 12. 2 *nàng* *công chúa* (2 人の王女)

例 13. 2 *đứa* *con* (2 人の子供)

例 11 の場合の「*hoàng tử* 王子」は当然「男性」であり、例 12 の「*công chúa* 王女」は当然「女性」であることがはっきりしているため、それぞれに「*chàng*」と「*nàng*」を付与することが決められているが、例 13 にある「*con*」という名詞は一般の「子供」を意味することから、「男の子」という意味で述べたい場合は、男の子の名詞に付される「*thàng*」を付与し「2 *thàng* *con* 2 人の男の子」とすることも可能である⁷³。性別の意味的対立に置いても、類別詞と名詞の間に強固な意味的な結び付きがあることも一証左とも言えよう⁷⁴。

⁷³ 「2 人の女の子」の場合は、「2 *đứa* *con* *gái*」といい、男の子を示す「*thàng*」のような女の子専用の類別詞が用意されていない。

⁷⁴ しかしながら、実際の言語使用において、話者の発話意図によって、従来女性名詞に付され

4.3 人間名詞に付される集合類別詞

以上の 4.2 で見てきた類別詞は全て個別類別詞である。上述のとおり、人間名詞に付される個別類別詞は人間を一人ひとりの独立した対象として特定する（数える）が、付与する類別詞はそれぞれの人が持つ属性に合わせて選定されている。つまり、発話時、話者は（自分もその会話対象の一人として、）相手との関係を意識しながら、どの類別詞を選定したら良いかという判断をしなければならない。人間名詞に付される個別類別詞には上述の 3 つの意味的対立が存在しており、それらを明確に理解することによって、相手との円滑なコミュニケーションが実現する。

一方、人間名詞に付される類別詞には、人間を一つひとつの何らかの特徴を共有する集合体として特定する（数える）という集合類別詞もある。集合類別詞は個別類別詞と異なり、個人個人の属性に着目する表現ではなく、ある対象の集合体という点に着目し、その集合体の意味を取り上げて特定する類別詞である。従って、集合類別詞は個別類別詞と同じようなはっきりした「上下」「尊敬 - 軽蔑」「性別（男女）」という意味的対立がない。

ただ、（動物の集合にも用いられる）「*lũ*」、「*bầy*」、「*đám*」や（違法な行為をする人の群れを表す）「*ó*」は、軽蔑すべき人の群れに使用され、「軽蔑する」「見下す」という意味を表現する集合類別詞もある（例 14）。また、集合類別詞には身内や親しくて砕けた関係の人の集合を表現する類別詞もあり、それらは「*đàn*」、「*bọn*」、「*tụi*」である（例 15）。

- 例 14. a) *lũ đàn ông*（男の一団）
b) *bầy cướp biển*（海賊の一団）
c) *ó lưu manh*（巣窟の中のやくざ者たち）

る類別詞を男性名詞に用いられることもある。今回の「データ VN」から以下のような用例が抽出された。

mấy thím ca sĩ này thím nào cũng lắm chiêu trò.

和訳：これらの“オネエ系”歌手はどのオネエもスキャンダルをわざと作っている。

「*thím*」は従来、「父方の叔父さんの奥さん」を意味し、通常父方の叔父さんの奥さんほどの年齢の人間名詞（女性）と共起するが、この場合、派生した意味で「男子歌手なのに、全ての振る舞い・言動がオネエっぽい」という皮肉の意が込められている。

- 例 15. a) *đàn con* (子供の群れ)
 b) *bọn thanh niên* (青年の群れ)
 c) *tụi học sinh* (生徒の群れ)

共起する人間名詞が表現する意味に基づくと、集合類別詞は以下のように整理することができる。

悪い連中の一集まり、一群れの意味をする

・「*băng*【仏語 *bande*】」：リーダー的地位の者がいる、ならず者や強盗、窃盗のグループを意味する (ex. *băng giang hồ*<暴走族グループ>)

・「*ổ*」：違法な行為をする人の群れを意味する (ex. *ổ lưu manh*<巢窟の中のやくざ者たち>)

一緒に何らかの仕事、業務、任務を実現する人の集まりを意味する

・「*tổ*【組】」：一定の組織内で、ある業務をする人の集まりを意味する (ex. *tổ cảnh sát*<警察官のチーム>、*tổ kỹ thuật* (技術担当者のチーム))

・「*đội*【隊】」：同じ任務やミッションを全うするために形成された一定の人の集まりを意味する (ex. *đội du kích*<ゲリラ隊>)

・「*ê-kíp*【仏語 *équipe*】」：共同で、ある任務を担当するために形成された人の集まりを意味する (ex. *ê-kíp lãnh đạo*<役職者たち>)

・「*hiệp*【協】」：一定の時間内で、一緒にある業務を担う職人たち/労働者たちのことを意味する (ex. *hiệp thợ*<職人たち/職人の一団>)

・「*toán*」：一緒に何かのことにする人の集まりを意味する (ex. *toán công nhân*<労働者の一団>、*toán cướp*<強盗の一味>、*toán con nít*<一団の子供たち>)

・「*tóp*【仏語 tonneau】」：一緒に移動する、或いは、同一行動をとる少数の人の集まりを意味する (ex. *tóp thanh niên*<青年のグループ>、*một tóp người*<何人かの人々の集まり>)

・「*nhóm*」：一定の規則のもとで形成された人の集まりを意味する (ex. *nhóm chuyên gia*<専門家のグループ>、*nhóm trinh sát*<偵察隊>)

身内、親しく砕けた関係の人や見下すべき人の集合を意味する

・「*bầy*」：ある属性を共有する人の一集まりを意味する (ex. *bầy con thơ*<幼い子供たちの一団>、*bầy cướp biển*<海賊の一団>)

・「*đàn*」：一緒に活動する子供たちの一集まりを意味する (ex. *đàn trẻ*<子供の集まり>)

・「*lũ*」：ある属性を共有する人の集まり、或いは、同じ目的を持った者が集まった仲間（軽蔑の意で）を意味する (ex. *một lũ học trò*<一団の生徒たち>、*lũ đàn ông*<男の群れ>、*một lũ kẻ cướp*<盗賊の一味>)

・「*bọn*」：ある属性（同年輩、同じ性別、同じ組織のメンバー、或いは同じ活動に参加する人々）を共有する人の集まりを意味する (ex. *bọn con gái*<女性たち>、*bọn cướp*<強盗の一味>、*bọn tiểu nhân*<小人^{しょうじん}の群れ>)

・「*tụi*」：親しくて砕けた関係の人たちの一集まり、或いは、負の評価を意味する人物の集合を意味する (ex. *tụi học sinh*<生徒の一集まり>、*tụi bạn*<友達の一集まり>、*tụi lưu manh*<やくざ者連中>)

一集まりとなって、人間の集合の存在（形状の）状態を表す⁷⁵

・「*hàng*【行】」：等間隔で並んだ人たちの長い行列を意味する (ex. *hàng học sinh*<行列に並んだ生徒たち>)

⁷⁵ ここで挙げた類別詞は人間名詞より物体名詞（無生物）の方に多く使用されている。

・「*dòng*」：流れるように連なって動く人たちを意味する (ex. *dòng người*<人の流れ>、*dòng khách du lịch*<観光客の流れ>)

・「*dãy*」：一並びになって続いている人たちを意味する (ex. *dãy người*<一並びになった人たち>)

・「*khối*【塊】」：一塊になった多くの人たちを意味する (ex. *khối người*<一塊になった人たち>)

・「*dàn*」：一列に並んだ複数の人たち (主に芸能人の女性) を意味する (ex. *dàn người đẹp* 一列に並んだ美人たち、*dàn người mẫu* 一列に並んだモデルたち)

その他の集合類別詞 (特殊な使い方を持ち、かなり特定のな名詞と共起する)

・「*đạo*」：昔の、一定規模のある軍隊編成の一部隊を意味する (ex. *đạo quân*<軍隊編成の一部隊>)

・「*tuyển*【線】」：映画の中に登場する人物を意味する (ex. *tuyển nhân vật chính diện* <正義の主人公たち>、*tuyển nhân vật phản diện* <悪人の相手役たち>)

人間名詞と共起する際に、個別類別詞と異なって、集合類別詞は主にその「人間の集合」という意味合いで機能しており、それぞれの人間にある上下関係や性別、社会的地位などを表現するモダリティを持っていない。ただ、一つ、集合類別詞が持つモダリティとして挙げられるのは「*bây*」、「*dàn*」、「*lũ*」、「*bọn*」、「*tụi*」にある「親しくて砕けた感じの、軽蔑すべき」という意味合いである。これらの集合類別詞は普段、動物名詞と共起する機会が多いもので、拡張して人間名詞と共起する時でも、恐らく「人間より目下の対象」という意味的扱いが働いているからと考えられよう。

また、上記のように分類される個別類別詞と集合類別詞以外に、人間による行動の回数を示す類別詞もある。今回の「データ VN」より、「đợt」 と 「lượt」 が確認された。これらの意味・用法は以下のとおりに提示しておく。

・ 「đợt」 : 続いて発生する、人間による行動の回数を意味する (ex. chuẩn bị để đón một đợt khách cuối cùng đến mua sắm tại cửa hàng<ショッピングに来る最終回の来店客を迎える準備作業を進める>)

・ 「lượt」 : 人間の、何らかの行動をとる回数を意味する (ex. hơn 2000 lượt khách đến tham quan bảo tàng<2000 余りの博物館見学に来た客の回数>)

4.4 「người」 の意味と用法

類別詞 「người」 は人間を特定する (数える) 場合に用いられる。上述のとおり、人間名詞に付される 53 語の類別詞の中で、出現回数 (861 回、全体の 42%) から見て 「người」 が最も数多く使用されることが明らかになった。

「người」 は一般の人間名詞なら、どの語とも共起可能であり (例 16)、共起する人間名詞に対する「上下」、「尊敬 - 軽蔑」、「性別」という意味的属性を示さず、中立的な類別詞である。

- 例 16. người đàn bà (特定の) 女性
người con (特定の) 子供
người chồng (特定の) 夫
người giáo viên (特定の) 教員
người tỷ phú (特定の) 億万長者
người nghệ sỹ (特定の) アーティスト
người thương binh (特定の) 戦争で負傷した兵士

ある人間名詞に 「người」 が付されると、その人間を示す名詞が特定されるようになり、つまり、その人間名詞が 「người」 と共起して初めて 「不定の状態」 から 「定の状態」 になり、数詞や量語と結合することが可能となる。だが、上で触れたように、「người」 は共起する人間名詞の意味属性 (年齢や社会的地位など) に対して中立的な類別詞であるため、話者が人間名詞の意味属性まで表現

したい場合、或いは、その人間名詞に対し感情（モダリティ）を込めて表現したい場合は、上述の 4.2 で挙げた（3つの意味的対立を持つ）類別詞を用いなければならない。以下の例 17 では、「giáo viên 教員」という人間名詞の場合を例示する。

- 例 17. a. *người giáo viên* 教員
b. *bà giáo viên*（中高年層の女性）教員
c. *ông giáo viên*（中高年層の男性）教員
d. *vị giáo viên*（尊敬する）教員
e. *lão giáo viên*（年老いた嫌な男性）教員
f. *mụ giáo viên*（年老いた嫌な女性）教員
g. *thằng giáo viên*（軽蔑すべき男性）教員
h. *con giáo viên*（軽蔑すべき女性）教員
i. *ả giáo viên*（軽蔑すべき若い女性）教員
k. *đứa giáo viên*（軽蔑すべき、或いは、砕けた感じの）教員

例 17 から分かるように、一つの人間名詞「giáo viên 教員」に少なくとも a から k までの 10 種類の類別詞が使い分けられる。発話時、話者のその人間（教員）に対する感情（対人モダリティ）が込められない場合は、a の「*người*」が使用されるが、その人間に対する、話者が感じ取った印象、或いは何らかの感情が込められる場合は、b から k の類別詞のいずれかが使用される。

4.4.1 「*người*」の限定的な使用範囲

「*người*」は、人間名詞と共起し、たとえ人間にどんなに近い有生物であっても人間以外の対象とは結合することがなく、日本語の「人」と比較して、使用範囲はより限定的である。

例えば、マンガの主人公「ドラえもん *mèo máy Đô-ra-ê-mon*」の場合である。「ドラえもん」は漫画やアニメでは比喩的に人間として扱われるキャラクターであり、日本語では、人間に準ずるものとして、人間名詞と共起する類別詞（助数詞）「人」が適用されるが、ベトナム語では、あくまで「キャットロボット」と見做され「*người*」を適用することは許されず、「ドラえもん」に動物名詞の類別詞「*con*」が付される。

- 例 18. *người** *mèo máy Đô-ra-ê-mon* → ○ *con* *mèo máy Đô-ra-ê-mon*

また、「ドラえもん」の場合、「*người*」は使用できないが、「ドラえもん」を人

格化して扱う場合には、「*chú*」（親族名詞<伯父>から派生した語で、可愛がっているペットなどに付される語）が用いられて“*chú mèo máy Đô-ra-ê-mon*”と表記される場合もある。日本語でも「ドラえもん一匹」とは言わず、「ドラえもん一人」と言うのと類似している。

対象物を人格化して扱うと言う意味で同様の例としては、人間と魚類の半々の性質を持っている「*tiên cá* 人魚」の場合があり、この場合も「*người*」は使用できないが、若くて美しい品のある女性に付される「*nàng*」を使用することはできる。

例 19. *một người* tiên cá* → ○ *một nàng tiên cá* (一人/匹の人魚)

「*người*」は真に人間のみに使用することができ、日本語の「人」と比較して使用範囲がより狭いと考えるのも良いであろう。

4.4.2 「*người*」と共起する名詞

本研究では、「データ VN」から「*người*」の出現回数が 861 回であることを確認することができ、「*người*」と共起する名詞の抽出作業も行なった。その結果、「*người*」と共起する名詞は以下のように「性別によって分類される人間の集団を示す名詞」、「親族名詞」「配偶者を示す名詞」「職業名詞」「肩書きや職務の付く人間名詞」「その他の名詞」の 6 つのグループに範疇化することができる（表 4-3）。

表 4-3 「*người*」と共起する名詞 () 内は出現回数

「 <i>người</i> 」	・性別によって分類される人間の集団を示す名詞(406回) : <i>đàn ông</i> 男性(219) 、 <i>phụ nữ</i> 女性 (130)、 <i>đàn bà</i> 婦人 (50)、 <i>thanh niên</i> 青年(6)、 <i>thiếu nữ</i> 少女(1)
	・親族名詞 (230回) : <i>anh</i> 兄(11)、 <i>em</i> 弟/妹(8)、 <i>con</i> 子供(46)、 <i>cháu</i> 孫/甥/姪(3)、 <i>cha/ bố</i> 父(28)、 <i>mẹ</i> 母(36)、 <i>ông</i> 祖父(1)、 <i>họ hàng</i> 親戚(1)など
	・配偶者を示す名詞 (97回) : <i>chồng</i> 夫(52)、 <i>vợ</i> 妻(40)、 <i>bạn đời</i> 配偶者(5)
	・職業名詞 (48回) : <i>bảo vệ</i> 守衛さん、 <i>binh sĩ</i> 兵士、 <i>công nhân</i> ワーカー、 <i>nông dân</i> 農民、 <i>giáo viên</i> 教員、 <i>lái xe</i> 運転手、 <i>nghệ sỹ</i> アーティスト、 <i>phiên dịch</i> 通訳、 <i>phụ xe</i> 運転助手、 <i>thợ săn</i> 猟師、 <i>thợ mộc</i> 大工、 <i>thợ sửa xe</i> バイク修理工、 <i>thương nhân</i> ビジネスマン、 <i>cảnh sát</i> 警察官、 <i>MC</i> 司会者/タレント、 <i>vú nuôi</i> メード、 <i>ăn mày</i> 乞食など
	・肩書きや職務の付く人間名詞 (10回) : <i>sĩ quan</i> 士官、 <i>đội trưởng</i> 隊長/キャプテン、 <i>quản lý</i> マネージャー、 <i>cửa hàng trưởng</i> 店長)

	・その他の名詞 (167回) : <i>bạn</i> 友達(85)、 <i>đồng tính</i> 同性愛者、 <i>quân tử</i> 君子、 <i>đồng nghiệp</i> 同僚、 <i>đồng chí</i> 同志、 <i>hàng xóm</i> 近所、 <i>hành khách</i> 乗客、 <i>khách hàng</i> お客、 <i>thương binh</i> 戦争で負傷した兵士、 <i>triệu phú</i> 百万長者、 <i>tỷ phú</i> 億万長者、 <i>nô lệ</i> 奴隷など
--	---

表 4-3 から分かるように、「性別によって分類される人間の集団を示す名詞」、「親族名詞」、「配偶者を示す名詞」で合計 733 回の出現回数であり、全体の 85.1% を占めている。中でも、*đàn ông* (男性) が出現回数 219 回で、断然最多の位置を占め、次に、出現回数 130 回の *phụ nữ* (女性) が続く。出現回数で見ると、第三位には「その他の名詞」に分類された出現回数 85 回の *bạn* (友だち) が来る。上位の 3 語「*đàn ông*」、「*phụ nữ*」、「*bạn*」は、大きく人間を分類する名詞だが、例えば、「*đàn ông* (男性)」は男性女性の性の分類のために登場するのではなく、「*một người đàn ông* (その一人の男)」や「*4 người đàn ông* (その 4 人の男)」などの形で、特定された男性を表わすのに用いられることが多い。「*phụ nữ* (女性)」、「*bạn* (友だち)」も同様の用いられ方である (ex. *2 người phụ nữ* その二人の女性、*một người bạn thân* その親しい友人)。

4.4.3 「*người*」と共起しない名詞

既に触れたように、「*người*」はモダリティに対し中立的な類別詞である。従って、「*người*」と共起する人間名詞は表 4-3 で挙げたような一般の人間名詞であり、例えば「尊敬すべき」「軽蔑すべき」というような極端な意味合いを持つ人間名詞 (ex. *vua* (王様)、*sát nhân* (殺人犯)) は通常、「*người*」と共起することはない。

- 例 20. *người* vua* → ○ *vị/ông vua*
người sát nhân* → ○ *kẻ/tên sát nhân*

また、「*người*」は元々動物学上のヒトという意味を持つ名詞であり、「*người tình* 愛人」や「*người quen* 知り合い」などのように、「*người*～」の形で名詞の構成要素となっている。これらの名詞の場合は、類別詞「*người*」と共起することが許されず、「*2 người tình* 2 人の愛人」や「*những người quen* 知り合いたち」のように、直接数詞や量語に後続することとなる (×*2 người người tình*、×*những người người quen*)。

「*người*～」の構造を取る人間名詞以外に、「*người*」と共起しない人間名詞として「データ VN」からは以下の a~g の人間名詞が抽出された。なお、a~g の名詞の構成要素としての「*nhân* 人」、「*nhà* 家」、「*gia* 家」、「*viên* 員」、「*sĩ* 士」、「*thủ* 手」、「*tay* 手」は、これらの語においてはそれぞれ「ヒト」を意味し、通常「*người*」

と共起せず、直接数詞や量語と結合することができる。

以下は「データ VN」から抽出された例である。

- a. 「nhân～ 人～」: nhân chứng 目撃者、nhân vật 人物
- b. 「nhà～ ～家」: nhà giáo 教員、nhà nông 農民、nhà báo 新聞記者、nhà khoa học 科学者、nhà hải dương học 海洋学者、nhà hoạt động cách mạng 革命家、nhà nhân chủng 人類学者
- c. 「～gia ～家」: phi hành gia 飛行士、chuyên gia 専門家
- d. 「viên～ ～員」: phát ngôn viên 報道官/スポークスマン、biên tập viên 編集員
- e. 「～sĩ ～士」: võ sĩ 武士、lực sĩ 力士
- f. 「～thủ ～手」: golf thủ ゴルファー、game thủ ゲーマー、cầu thủ スポーツ選手、đối thủ (競争) 相手
- g. 「tay～ ～手」 tay súng 射撃の名人、tay gôn ゴルファー、tay đua レーサー

4.4.4 「người」が名詞句を形成した場合

ここで「người」が名詞句を形成した場合について触れておきたい。「người đi xe máy バイクに乗った人」、「người bí ẩn 謎の人」のような表現では、「người」は動詞「đi xe máy バイクに乗る」と形容詞「bí ẩn 神秘的な」に前置し、「người+動詞/形容詞」の形で名詞句を形成している。この場合も、上記 4.3.3 の「người tình 愛人」、「người quen 知り合い」と同様に数詞や量語と結合する際には「người」の添加は必要なくなる。

以下、「データ VN」から抽出された用例を紹介する。

- 例 21. Vụ tai nạn đó đã khiến 2 người đi xe máy bị thương.
đi xe máy : バイクに乗る→người đi xe máy : バイクに乗っている人
和訳 : その交通事故はバイクに乗っていた 2 人に怪我をさせた。
- 例 22. Kofi Ano, một người chứng kiến vụ tai nạn, kể với AFP.
chứng kiến : 目撃する→người chứng kiến : 目撃した人
和訳 : 事故を目撃した人 Kofi Ano は AFP 通信に語った。
- 例 23. Ông ấy là một người hiền lành.
hiền lành : 優しい→người hiền lành : 優しい人

和訳：あの男は優しい人だ。

4.5 本章のまとめ

「データ VN」より、人間名詞に付される 53 語の類別詞が抽出された。本章では、まず、その類別詞 53 語全体の意味的特徴と用法について考察記述した。

次に、人間名詞に付される代表的な類別詞としての「*người*」の意味と用法を詳述した。考察の結果をまとめると、以下のようになる。

この 53 語の類別詞の特徴は以下のとおりである。

① このグループの類別詞に付される人間名詞 (ex. *ông giám đốc* 社長、*em học sinh* 生徒) は、社会の主体として存在する「生き物」であり、社会的地位や年齢などの属性を持っているため、類別詞の選定にあたってはそれぞれの人間が持っている属性に対応して話し手のモダリティ (心的態度) が作用する。言い換えれば、この人間名詞と共起する 53 語の類別詞の特徴は、モダリティに大きく影響されていることであり、次の 3 つの意味的対立、すなわち、i) 「上下関係」 ii) 「尊敬 - 軽蔑」 iii) 「性別」がモダリティに影響を与える 3 つの要素であることが明らかになった。

つまり、類別詞の選定に当たって、どの類別詞を選定するかは話者の主観的な判断で大きく左右されるが、特定する (数える) 対象は人間であるため、その人間の持つ、客観的な属性 (地位、性別、年齢など) も検討することとなる。従って、目上の人や社会地位のある人に対して「尊敬する」の意味を示す類別詞を選定し、逆に、目下の人や見下す人に対しては「親しく砕けた関係、或いは、軽蔑すべき」の意味を示す類別詞を選定することが一般的である。

従って、この点がベトナム語の類別詞の複雑な点であるが、社会的地位のある (*giám đốc* 社長) であっても、発話場面や話者の主観的な発話意図などによって、「*ông/bà/thằng/gã/con/ả/tay/lão/mụ/vị giám đốc* 社長」のように、様々な類別詞が使い分けられる (ex. *vị giám đốc* 社長殿、*thằng giám đốc* 社長野郎)。

② 人間名詞に付される 53 語の類別詞の中で、「*người*」は出現回数が最も多く、グループ全体の出現回数の 42% を占めている。「*người*」は他の類別詞と比較して、突出した出現回数を有している。

「*người*」は共有する人間名詞の意味的属性 (年齢、性別、社会的地位など) に対し中立的であるため、包み込む人間名詞の範囲が広く、ほとんどの人間名詞と共起することができる。それらの人間名詞を大まかに分類すると、「性別によって分類される人間の集団を示す名詞」、「親族名詞」「配偶者を示す名詞」「職

業名詞」「その他の名詞」の5つのグループに範疇化することができ、「đàn ông 男性」、「phụ nữ 女性」、「bạn 友だち」の3語が出現回数上位語として特定された。

③ 以上の検討を通じて、結論として、人間名詞に付される類別詞と、結合する人間名詞の間には密接な関係があり、互いに引き付け合いながら、結合しており、その結合に際しては、話者の心的態度（モダリティ）が大きく関与しているということも「データVN」の分析を通して明らかになった。

【第5章】 動植物名詞に付される類別詞、その意味と用法

《この章の要旨》

「動植物名詞」は、「人間名詞」（第4章）と「無生物名詞」（第6章）に並んで、様々な種類がある。対象となった動物や植物はどんな種類であっても、一つ同じ範疇のものとして扱われ、一つの類別詞を共有するというのが特徴である。例えば、動物名詞を特定する場合は、動物の種類やサイズなどを問わず、どんな動物に対しても類別詞「*con*」（ex. *một con cá* 一匹の魚、*một con bò* 一頭の牛、*một con gà* 一羽の鶏）が用いられ、同様に、植物名詞を特定する場合は、どんな植物に対しても類別詞「*cây*」（ex. *một cây sàu riêng* 一本のドリアンの木、*một cây dừa* 一本の椰子の木、*một cây dâu tây* 一本のイチゴの木）が用いられる。

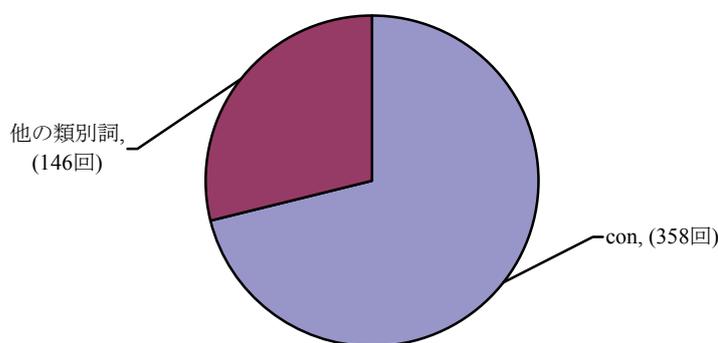
本章の前半では、まず「データ VN」を使用して、動物名詞に付される類別詞の全体像について述べる（5.1）。次に、動物名詞に付される代表的な類別詞としての「*con*」の意味と用法について詳述する（5.2）。そして、後半では、植物名詞に付される類別詞の全体像について述べた上で、代表的な類別詞の「*cây*」の意味と用法について記述する（5.3）。

5.1 動物名詞に付される類別詞の全体像について

〈動物名詞に付される類別詞の出現頻度数とその一覧リスト〉

本研究で抽出された全 248 語の類別詞の中の 38 語が動物名詞に付されることが確認された。38 語の類別詞の延べ出現回数は 504 回（全 8,111 回のうちの 6.2%）であったが、その中で、動物を一つひとつの対象として特定する個別類別詞「*con*」の出現回数が最も多く（358 回）、グループ全体の出現回数（504 回）の 71.03% を占めている（グラフ 5-1）。

グラフ 5-1 動物名詞に付される「con」と他の類別詞の出現回数の割合



動物には、鳥類 (ex. chim bồ câu 鳩、chim yến ツバメ)、哺乳類 (ex. chó 犬、bò 牛)、爬虫類 (ex. cá sấu ワニ、rắn 蛇)、両生類 (ex. ếch カエル、rắn mối イモリ)、昆虫類 (ex. kiến 蟻、bọ cánh cứng カブトムシ)、魚類 (ex. cá ngừ マグロ、lươn ウナギ) など、様々な種類があるが、「con」はこれらの動物全てに対応し、動物名詞を特定する代表的な類別詞と言える（「con」の詳細は 5.2 で述べる）。

一方、「con」以外に、「データ VN」内で一度、或いは、二度しか抽出されなかった語が 38 語中 30 語ある（以下の表 5-1 を参照）。これら 30 語は全て「人間名詞」と「無生物名詞」に付される類別詞であるが、拡張して「動物名詞」にも付される (ex. 「khoanh」、「mẫu」、「gã」、「cô」、「anh」、「lúa」、「tóp」)。

動物名詞に付される 38 語の類別詞は以下の表 5-1 のとおりに整理することができる（類別詞の右側の () の数字は、今回の「データ VN」内の出現回数）。

表 5-1 動物名詞に付される類別詞の一覧リスト

No.	類別詞	No.	類別詞	No.	類別詞	No.	類別詞
1	con (358)	11	mụ (1)	21	cánh (3)	31	nhóm (1)
2	khoanh (1)	12	thằng (1)	22	bầy (7)	32	ổ (1)
3	khúc (1)	13	anh (1)	23	bọn (1)	33	toán (1)
4	lát (2)	14	bác (2)	24	dòng (2)	34	tóp (1)
5	mẫu (1)	15	chú (49)	25	đám (1)	35	xâu (1)
6	miếng (2)	16	chị (1)	26	đàn (33)	36	đống (1)
7	chàng (2)	17	cô (1)	27	lớp (1)	37	xóc (1)
8	nàng (4)	18	cụ (1)	28	lũ (12)		
9	gã (1)	19	em (1)	29	lúa (1)	38	mẻ (2)
10	lão (1)	20	món (1)	30	mớ (2)		

人間名詞に付される類別詞である、「*nàng*」(ex. *nàng cá vàng* 金魚)、「*chàng*」(ex. *chàng bướm* 蝶々)、「*gã*」(ex. *gã sóc* リス)、「*lão*」(ex. *lão bò nông* ペリカン)、「*mụ*」(ex. *mụ cò* チュウサギ)、「*thằng*」(ex. *thằng dế* コオロギ)と、親族名詞の「*anh*」(ex. *anh chó* 犬)、「*bác*」(ex. *bác hổ* 虎)、「*chú*」(ex. *chú voi* 象)、「*chị*」(ex. *chị chích chòe* クロウタドリ)、「*cô*」(ex. *cô mèo* 猫)、「*cụ*」(ex. *cụ rùa* 亀)、「*em*」(ex. *em cá vàng* 金魚)といった語も動物名詞を特定する類別詞として用いられたことが確認された。こういった類別詞が付されるのは、主に小説や詩などの文学の中の表現であり、この場合、動物が人格化され、人間のように扱われていると考えられる。このような語が13語ある。

また、「*khoanh*」(ex. *khoanh cá* 魚)、「*khúc*」(ex. *khúc cá* 魚)、「*lát*」(ex. *lát cá* 魚)、「*mẫu*」(ex. *mẫu lươn* ウナギ)、「*miếng*」(ex. *miếng tôm* エビ)の5語も本来、無生物名詞に付される類別詞であるが、動物名詞にも用いられることが確認された。この場合、動物はまだ生きているものではなく、もう捌かれたり、加工されたりして、スーパーの販売コーナーなどに並んでいる商品としての「動物」である。つまり、厳密に言えば、*một khoanh cá* (丸い薄切り魚の一切れ)、*một lát cá* (1枚の薄切り魚)、*một khúc cá* (一本の細長い魚を一定の長さのある一節ごとに切った魚の一切れ)のような表現では、生き物としての動物そのものではなく、商品化された動物の(肉)の有様(存在状態)を特定することとなる。

また、その他に、「*món*」と「*cánh*」の2語も動物名詞に付される類別詞として抽出された。前者の「*món*」は、「2 *món cá* (魚料理2品)」のように、料理の品目を特定するのに用いられる。後者の「*cánh*」は、本来、鳥類の翼の意味を有しているが、転じて、*một cánh én* (一羽のツバメ)、*một cánh bướm* (一匹の蝶々)⁷⁶のように、格調高い文章語の表現として動物名詞を特定するのに用いられる。

なお、抽出された動物名詞に付される類別詞の中で、外来語由来の語はなかった。

〈動物を集合体として特定する集合類別詞〉

上記のとおり、動物を一つひとつの対象として特定する場合は「*con*」が用いられるが、動物を集合体として特定する場合は、次のような類別詞(17語)が抽出された(()内の数字は出現回数)。

⁷⁶ 「*con én* (ツバメ)」 「*con bướm* (蝶々)」は一般の言い方である。

「bầy」(7)、「lũ」(12)、「đàn」(33)、「lóp」(1)、「đồng」(1)、「xâu」(1)、「xóc」(1)、「mớ」(2)、「mẻ」(2)、「toán」(1)、「tóp」(1)、「nhóm」(1)、「bọn」(1)、「đám」(1)、「lúa」(1)、「ổ」(1)、「dòng」(2)

出現頻度数と共起する動物の種類から見て、動物の集合体を特定するにあたっては、「đàn」が最も多く使用されていることが分かった(33回)。「đàn」の次に出現回数の多い集合類別詞は「lũ」(12回)と「bầy」(7回)である。この「bầy」、「lũ」、「đàn」の3語は意味が近く、獣や家畜の群れを特定するのに多く用いられる。

「bầy」は *bầy sói* (オオカミの群れ)、*bầy quạ* (カラスの群れ)、*bầy cá* (魚の群れ) といったように、野生の集合した動物の群れを特定するのに用いられることが多い。「lũ」は「bầy」に近いが、一時的に集まったという意味より、一つの動物の群れの全体を表す場合に用いられることが多い(ex. *lũ kiến* 蟻の群れ、*lũ mèo* 猫の群れ、*lũ voi* 象の群れ)。そして、「đàn」は *đàn bò* (牛の群れ)、*đàn chim* (鳥の群れ)、*đàn lợn* (豚の群れ)、*đàn ong* (蜂の群れ) など、飼育された動物の群れ、或いは、一緒になって移動する動物の群れ(群れ全体に対し統括的な役割を担うものがある)を特定するのに用いられることが多い。

食品(食材)としての「動物」の集合体を特定するには「lóp」、「đồng」、「xâu」、「xóc」、「mớ」、「mẻ」の6語がある。これら6語の類別詞が付される動物は、もう自然界の中の動物ではなく、これから調理する食品の材料として扱われる場合が多い(ex. *lóp cá* 重ねて層になった魚、*đồng hén* シジミの塊、*xâu tôm* 紐などで通した一つながりの海老、*xóc cua* 串刺した数匹の蟹、*mớ tép* 一山/一皿の小エビ、*mẻ cá* 一度に釣った魚の集合体)。

また、出現頻度数がわずか5回しかないが、本来、人間名詞に付される集合類別詞の「toán」、「tóp」、「nhóm」、「bọn」、「đám」の5語は、動物名詞にも用いられ、この場合の動物の集合体は人格化されて、人間の集合体のように捉えられる(ex. *toán rắn* 蛇の一団、*tóp vịt* アヒルのグループ、*nhóm mèo hoang* 野良猫のグループ、*bọn chuột* ネズミたち、*đám kiến* 蟻の一集まり)。

その他、動物の集合体に付される類別詞として「lúa」、「dòng」、「ổ」の3語も抽出された。「lúa」は *một lúa lợn con* (一腹の豚の子) のように、一回に誕生した動物の集合体を特定するのに用いられている。「dòng」は *một dòng cá* (連なって動く魚の一群) のように、流れるように連なって動く魚たちを特定するのに用いられている。そして、「ổ」は *một ổ kiến* (一つの巣にいる蟻たち) のように、

単に集まった動物の集合体を特定するのに用いられている。

ここまで見てきた結果、「データ VN」より動物名詞に付される 38 語の類別詞も抽出されたが、「con」、「bầy」、「lũ」、「đàn」の 4 語以外、残りの 34 語はそもそも「人間名詞」と「無生物名詞」に付される語であり、拡張して、動物名詞にも付されることとなった。従って、真に動物名詞専用の類別詞として考えられるのは、動物を固体として特定する「con」と動物を集合体として特定する 3 語「bầy」、「lũ」、「đàn」合計 4 語である。

5.2 「con」の意味と用法

類別詞「con」は動物を特定する（或いは、数える）場合に用いられる。上記で既に触れたように、動物名詞に付される類別詞 38 語の中で、「con」が最も出現回数が多く（358 回、全体 504 回の 71.03%）、種々の動物に対し用いられていることが明らかになった⁷⁷。

『Từ điển tiếng Việt (ベトナム語辞典)』（Hoàng Phê 編, Đà Nẵng 出版社, 2000 年）によると、「con」という語は、次の 3 つの大きな類別詞的意味を持っている。それらは、①動物を一つずつの固体として特定する（例えば、「nhà tôi có nuôi 2 con chó (我が家は 2 匹の犬を飼っている)」、②動物のような特徴や形状を持っているものを一つずつの固体として特定する（例えば、「con mắt (眼球)」「con tim (心)」「con sông (川)」「con đường (道)」「con tàu/thuyền (船)」「con dao (包丁)」「con dấu (印鑑)」等)、③砕けた場面で言う女性や尊敬を払わない女性を表す（例えば、「này, con kia, lại đây tao bảo (おい！お前、こっちに来い！)）」である。

上述の通り、「con」は動物だけではなく、他の対象にも適用される。ここで主に、「①動物の一つの固体ずつを特定する」と「②動物のような特徴や形状を持っているものを一つずつの固体として特定する」の意味の「con」について述

⁷⁷ 「con」は筆者の語感では、あらゆる動物に付することができる。また、「con」の総出現回数は 611 回であり（第 2 章）、動物名詞に付される回数 358 回は約 58%であり、動物以外の名詞に付される割合が 4 割以上を占めていることとなる。

べていく（なお、③については第4章の4.2.2を参照されたい）。

5.2.1 動物名詞を特定する場合

「con」は様々な動物を特定するのに用いられる。

- 例 1. Tôi bỗng dung thấy 2 con chuồn chuồn và đã bật cười.
私は、2匹のトンボを見て、ふと笑い出した。
- 例 2. Hàng nghìn người dân Argentina đã đổ về vườn thú quốc gia để chiêm ngưỡng 3 con hổ trắng.
数千人のアルゼンチン人は3頭の白い虎を觀賞するために国立動物園に殺到した。
- 例 3. Tổng chi phí mà ông đầu tư chăn nuôi 40 con đà điểu lên đến 190 triệu đồng.
彼は40羽のダチョウの飼育に1億9千万ドルの資本金を投じた。
- 例 4. Chiều 14.4, một con cá voi dài gần 2m, nặng khoảng 100kg dạt vào vùng biển Tuy An.
4月14日午後、体長約2メートル、体重約100キロのクジラ一頭がTuy An 辺りの浜辺に寄せてきた。
- 例 5. Nhà hàng bia hơi nuôi nhốt 2 con mèo rừng
ビアホイ（生ビール）の店、2頭の山猫を檻で飼育する
- 例 6. Một đoàn tàu cao tốc tại Nhật Bản đã phải ngừng hoạt động sau khi một con rắn được phát hiện đang cuộn tròn trên ghế hành khách.
日本の新幹線の車内の座席に1匹のへびが見つかり、運転が打ち切られた。

上記の例1～例6のように、「con」で、昆虫類（chuồn chuồn トンボ）から、

大型の哺乳類・鳥類 (hổ 虎、đà điểu ダチョウ)、爬虫類 (rắn 蛇)、魚類 (cá voi クジラ) に至るまで、動物世界の多くを特定することができる⁷⁸。すなわち、動物を特定する場合、類別詞は「con」しか受容されない⁷⁹。

類別詞言語の一つである日本語と比較してみると、日本語の場合は動物の種類や動物のサイズによって類別詞(「匹」: 小サイズ、「羽」: 鳥類、「頭」: 大サイズ) が使い分けられているが、ベトナム語の場合は、動物の種類や大きさを問わず、一つの類別詞「con」で全てを特定するのに用いられている(表 5-2)。

表 5-2 動物名詞に付される類別詞の日本語 - ベトナム語の比較

動物名	日本語	ベトナム語
chim bồ câu 鳩	羽 (ex. 2 羽の鳩)	con (ex. 2 con chim bồ câu)
chó 犬	匹 (ex. 3 匹の犬)	con (ex. 3 con chó)
bò 牛	頭 (ex. 4 頭の牛)	con (ex. 4 con bò)

また、thú nhồi bông (動物の縫いぐるみ) や mèo máy (キャットロボット) などは本当の動物ではないが、動物のように扱われているため、それらを特定するのにも「con」が用いられている (ex. con thú nhồi bông 特定の一つの動物の縫いぐるみ、con mèo máy 特定のキャットロボット) ことが「データ VN」より確認された。

5.2.2 動物のような特徴や形状を持つ名詞を特定する場合

5.2 で既述したように、「con」は動物を特定する用法以外、「動物のような特徴や形状を持つと認知されたもの」を特定するのにも用いられている。この場合、「con」に後続する名詞は、生き生きしている「動的なもの」(ex. mắt 眼球、tàu/thuyền 船) や「動きを含むもの」(ex. sông 川、đường 道) を表す語である。発話の中では、con dao (包丁) や con sông (川)、con đường (道)、con mắt (眼

⁷⁸ 前記註 77 で記したとおり、「con」は筆者の語感では、あらゆる動物に付すことができる。

⁷⁹ 本研究の「データ VN」からは用例が抽出されなかったが、比較的小サイズの動物 (ex. sâu 虫、kiến 蟻、cò チュウサギ) に対しては、本来、無生物名詞に付される類別詞「cái」も用いられる (cái sâu 虫、cái kiến 蟻、cái cò チュウサギ)。この場合、寸法面において小さい、弱い立場にあって、孤独であるという話し手の対象に対する捉え方が含意されると Lê Ni La (2008) が指摘している。

球) などのような表現が数多くされている⁸⁰ (例 7、8 を参照)。

例 7. Xay đi chợ mua một *con dao* nhọn dài khoảng 20 cm <lược>
Xay は市場に行って、長さ 20 センチ位の包丁を 1 本買った<以下略>

例 8. Làng tôi có may mắn nằm cạnh hai *con sông*.
私の村は幸いなことに、2 本の川がそばを流れている。

例 7 では、「dao 包丁」が人の手に持たれて、何かを切る時にその動作と一緒に動いたりするので、動的な物体に見えて「con」で特定することになると考えられる。例 8 では、「sông 川」(の水) が常に流れていて、動いているものに見えるため、「con」で特定するのが一般的である。

また、文学表現 (詩や民謡など) では、「con trăng 月」、「con gió 風」などの表現が見られている (例 9、10 を参照)。

例 9. “*Con trăng* mắc cỡ sau cành thông” (Hàn Mặc Tử)
お月さんは松の枝の後ろに隠れて、恥ずかしがっている。

例 10. “*Con gió* xinh thì thảo trong lá biếc” (Xuân Diệu)
美しい風さんが木々の青い葉の中でささやく。

⁸⁰ 「データ VN」より抽出された「動物のような特徴や形状を持つと認知されたもの」は以下のとおりである。

búp bê (人形)、chữ (字)、dao (包丁)、đốc (坂道)、đê (土手)、đường (道)、hẻm (路地)、lươn (道路のセンターライン)、mắt (眼球)、mương (溝)、ngõ (路地)、phà (フェリー)、phố (メインストリート)、rối (操り人形)、sào (竿)、sóng (波)、số (数字)、sông (川)、suối (泉)、tàu (船)、thuyền (ボート)、tim (心臓)

なお、これら無生物名詞の 22 語に付される「con」の出現回数は 247 回であるが、本章の (動物名詞に付される) 類別詞「con」の出現回数にカウントせず、第 6 章 (無生物名詞に付される 類別詞)「con」の出現回数にしている。

例 9 と例 10 では、「con」を用いることにより、無生物である「月」「風」を有生物（的）に変身させることができる。すなわち、この「月」と「風」は人格化され、人間のような感触を持たせることとなる。繰り返しになるが、この表現の仕方は詩や民謡等、文学表現に多用され、ベトナム語の類別詞「con」の独特な用法だと言えよう。

また、現実には実在はしないが、ma（靈魂）、yêu quái（妖怪）などは動物と見られるため、その幽霊や妖怪を特定する際に動物名詞に付される類別詞の「con」が用いられることも「データ VN」より確認された（ex. con ma お化け、con yêu quái 妖怪）。

次に、5.3 では植物名詞に付される類別詞とその意味・用法について考察する。

5.3 植物名詞に付される類別詞の全体像について

〈植物名詞に付される類別詞の出現頻度数とその一覧リスト〉

「データ VN」では、植物名詞に付される類別詞として 67 語が抽出された。これら 67 語の類別詞の延べ出現回数は 210 回であり、抽出された全 248 語の類別詞（全 8,111 回）の 2.59% しか占めていない。従って、出現回数において植物名詞に付される類別詞は、他のグループに付される類別詞を大きく下回っていることが判明した。

植物名詞に付される類別詞の中で、高頻出上位語として挙げられるのは、「cây」（25 回、11.9%）⁸¹、「quả」（15 回、7.14%）、「hạt」（14 回、6.66%）の 3 語である。「cây」は、木の全体を特定する場合に用いられている（ex. cây tre 竹の木）。そして、「quả」と「hạt」は木の部分を特定する場合に用いられている（ex. quả mít ジャックフルーツの実、hạt hướng dương ヒマワリの種）。

なお、今回の「データ VN」から、植物名詞に付される類別詞として 67 語も抽出されたが、その中の 43 語が 1 回の出現頻度数しか有していない。出現頻度数 1 回の語は、主に無生物名詞に付される類別詞であり、拡張して植物名詞に

⁸¹（ ）内は「cây」の出現回数、及び「cây」の出現回数がグループ全体の出現回数に対する割合。以下同様。

も用いられている語が多い（表 5-3 を参照）。

ここで、植物名詞に付される 67 語の類別詞を以下の表 5-3 のとおりに整理し、それから、その意味的特徴と用法について記述していく。類別詞の右側の（ ）の中の数字は、今回の「データ VN」内の出現回数である。

表 5-3 植物名詞に付される類別詞の一覧リスト

No.	類別詞	No.	類別詞	No.	類別詞	No.	類別詞
1	<i>cây</i> (25)	18	<i>nhánh</i> (1)	35	<i>màng</i> (1)	52	<i>mẫu</i> (1)
2	<i>quả</i> 【果】(15)	19	<i>nu</i> (3)	36	<i>ô</i> (1)	53	<i>miếng</i> (1)
3	<i>trái</i> (7)	20	<i>tép</i> (1)	37	<i>quăng</i> (1)	54	<i>mớ</i> (1)
4	<i>hạt</i> (14)	21	<i>rặng</i> (1)	38	<i>thâm</i> (2)	55	<i>nắm</i> (1)
5	<i>buồng</i> (4)	22	<i>dây</i> (2)	39	<i>thừa</i> (1)	56	<i>sợi</i> (2)
6	<i>chùm</i> (9)	23	<i>búi</i> (1)	40	<i>vật</i> (1)	57	<i>tám</i> (1)
7	<i>nài</i> (2)	24	<i>bụi</i> (6)	41	<i>bó</i> (6)	58	<i>thanh</i> (1)
8	<i>búp</i> (1)	25	<i>cụm</i> (1)	42	<i>đẫn</i> (1)	59	<i>túm</i> (1)
9	<i>cành</i> (1)	26	<i>dây</i> (1)	43	<i>đoạn</i> (1)	60	<i>vác</i> (1)
10	<i>cánh</i> (3)	27	<i>giàn</i> (1)	44	<i>đồng</i> (1)	61	<i>xâu</i> (1)
11	<i>cọng</i> (11)	28	<i>hàng</i> (10)	45	<i>đụn</i> (2)	62	<i>chiếc</i> (1)
12	<i>củ</i> (9)	29	<i>đám</i> (5)	46	<i>gánh</i> (1)	63	<i>lúa</i> (1)
13	<i>đóa</i> 【朶】(8)	30	<i>lùm</i> (1)	47	<i>khẩu</i> 【口】(1)	64	<i>trà</i> (1)
14	<i>đốt</i> 【柎】(1)	31	<i>khóm</i> (9)	48	<i>khoanh</i> (1)	65	<i>vụ</i> 【務】(1)
15	<i>múi</i> (1)	32	<i>luống</i> (2)	49	<i>khúc</i> (1)	66	<i>mẻ</i> (1)
16	<i>ngọn</i> (5)	33	<i>bãi</i> (6)	50	<i>lát</i> (1)	67	<i>vết</i> (1)
17	<i>nhành</i> (1)	34	<i>khoảng</i> (1)	51	<i>lóng</i> (1)		

〈植物の部分を特定する類別詞〉

植物の部分を特定する類別詞として、「データ VN」から、「*quả*【果】」、「*trái*」、「*hạt*」、「*đóa*【朶】」、「*búp*」、「*ngọn*」、「*cành*」、「*cánh*」、「*cọng*」、「*củ*」、「*nu*」、「*đốt*【柎】」、「*múi*」、「*tép*」、「*nhành*」、「*nhánh*」の 16 語が抽出された。

これらの類別詞は植物のどの部分を取り上げて特定するかによって使い分けられている。例えば、植物の実を特定する場合は「*quả*」(ex. 2 *quả táo* 2 個のリンゴ) と「*trái*」⁸² (ex. 3 *trái thơm* 3 個のパイナップル) が用いられ、植物の種

⁸² ベトナム語では、植物の実を特定する場合、同じ「実」を意味する、漢語由来の「*quả*【果】」

を特定する場合は「*hạt*」(ex. 10 *hạt đậu đỏ* 10粒の小豆) が用いられ、植物の花を特定する場合は「*đóa*」(ex. 5 *đóa hoa hồng* 5輪のバラの花) が用いられるということがその例である。

表 5-4 では、これら 16 語の類別詞の用法を整理しておく(「データ VN」より)。

表 5-4 植物の部分特定する類別詞

No.	類別詞	特定される植物の部分
1	<i>quả</i> 【果】	・植物の実を特定する (ex. <i>một quả táo</i> 一個のリンゴ、 <i>một quả cam</i> 一個のオレンジ)
2	<i>trái</i>	・植物の実を特定する (ex. <i>một trái xoài</i> 一個のマンゴ、 <i>một trái măng cụt</i> 一個のマンゴスチン)
3	<i>hạt</i>	・植物の種を特定する (ex. <i>một hạt hướng dương</i> 一粒のヒマワリの種、 <i>một hạt bí đỏ</i> 一粒のカボチャの種)
4	<i>đóa</i> 【朶】	・植物の花を特定する (ex. <i>một đóa hoa hồng</i> 一輪のバラの花、 <i>một đóa hoa hướng dương</i> 一輪のヒマワリの花)
5	<i>búp</i>	・(芽の状態の) 若葉を特定する (ex. <i>một búp chè</i> 茶の一つの芽) ・植物の円錐状のつぼみを特定する (ex. <i>một búp sen</i> 蓮の一つのつぼみ、 <i>một búp măng</i> 一つの筍)
6	<i>ngọn</i>	・植物の尖っている先端の部分を特定する (ex. <i>một ngọn cỏ</i> 草の一つの尖っている先端、 <i>một ngọn tre</i> 竹の一本の先端部分)
7	<i>cành</i>	・植物の枝を特定する (ex. <i>một cành đào</i> 桃の一本の枝)
8	<i>cánh</i>	・花びらを特定する (ex. <i>một cánh sen</i> 蓮の一つの花びら) ・花びらのように見える植物を特定する (ex. <i>một cánh bèo</i> 一つのウキクサ)
9	<i>cọng</i>	・草やイネ科植物の茎を特定する (ex. <i>một cọng hành</i> 葱の一本の茎、 <i>một cọng rau muống</i> 一本の空芯菜の茎、 <i>một cọng rom</i> 一本の稲わら)
10	<i>củ</i>	・植物の球根を特定する (ex. <i>một củ hành tây</i> 一個の玉ねぎ、 <i>một củ tỏi</i> 一個のニンニク)
11	<i>nụ</i>	・花のつぼみを特定する (ex. <i>một nụ hồng</i>)
12	<i>đốt</i> 【柵】	・竹やサトウキビなどの節を特定する (ex. <i>một đốt tre</i> 竹の節、 <i>một đốt mía</i> サトウキビの節)
13	<i>múi</i>	・柑橘類やマンゴスチンなどの果実の袋を特定する (ex. <i>một múi cam</i>)

と純粹ベトナム語の「*trái*」の 2 語が共に用いられている。植物の実を特定するにあたって、「データ VN」から「*quả*」は出現回数 15 回であり、「*trái*」は出現回数 7 回であることが確認された。

		một <i>múi</i> bưởi)
14	<i>tép</i>	<ul style="list-style-type: none"> ・(ミカン、ザボンなどの) 果実の袋の中に詰まった果汁を含む粒を特定する (ex. một <i>tép</i> bưởi một <i>tép</i> măng cụt) ・ニンニクのひとかけらを特定する (ex. một <i>tép</i> tỏi ニンニクのひとかけら)
15	<i>nhành</i>	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の小枝を特定する (ex. một <i>nhành</i> mai 一本の梅の小枝)
16	<i>nhánh</i>	<ul style="list-style-type: none"> ・分球したばかりの球根を特定する (ex. một <i>nhánh</i> gừng 一つの生姜) ・木の幹や大枝から出た小枝を特定する (ex. một <i>nhánh</i> hoa phương 一本の火炎樹の小枝)

なお、上記の類別詞の中の「*quả*」、「*trái*」、「*hạt*」、「*búp*」、「*ngọn*」、「*cọng*」、「*đốt*」、「*nhánh*」の8語は拡張して、その植物の形状に似ていると認知された無生物にも多く用いられている(第6章を参照)。ここでも「越境性」が観察されている。

- 例 11. *quả* (ex. một *quả* bom 一つの爆弾)
trái (ex. một *trái* bóng 一つのボール)
hạt (ex. một *hạt* cát 一粒の砂)
búp (ex. một *búp* len 一つの円錐状になったウール)
ngọn (ex. một *ngọn* tháp 一本の塔)
cọng (ex. một *cọng* râu 一本の髭)
đốt (ex. một *đốt* xương sống 骨髄の一節)
nhánh (ex. một *nhánh* sông 川の一つの支流)

〈植物を集合体として特定する類別詞〉

植物の集合体を特定する類別詞として、「データ VN」から、「*dây*」、「*hàng*」、「*rặng*」、「*búi*」、「*bụi*」、「*cụm*」、「*đám*」、「*thảm*」、「*khóm*」、「*lùm*」、「*dây*」、「*luống*」、「*buồng*」、「*chùm*」、「*nải*」の15語が抽出された。

これら15語の類別詞の中で、「*dây*」、「*hàng*」、「*rặng*」、「*búi*」、「*bụi*」、「*cụm*」、「*đám*」、「*thảm*」、「*khóm*」、「*lùm*」、「*dây*」、「*luống*」の12語は植物そのもの(木の全体)の集合体を特定するのに用いられており、残りの「*buồng*」、「*chùm*」、「*nải*」の3語は、植物の果実(果物)の集合体を特定するのに用いられている。ここで整理すると、これら15語の類別詞の用法は以下の表5-5ようになる。

表 5-5 植物の集合体を特定する類別詞

No.	類別詞	用法
1	<i>dãy</i>	・(横から見て) 空間の中に一並びになって続いている植物の集合体を特定する (ex. <i>một dãy dừa</i> 一並びになって続いている椰子の並木、 <i>một dãy bàng</i> 一並びになって続いているバンの並木)
2	<i>hàng</i>	・(縦から見て) 均等な間隔をおいて並んでいる植物の集合体 (ex. <i>một hàng thông</i> 一列に並んでいる杉の並木)
3	<i>rặng</i>	・一並びになって長く続いている植物の集合体を特定する (ex. <i>một rặng tre</i> (ずらりと並竹の並木)
4	<i>búi</i>	・絡まった草むらを特定する (ex. <i>một búi cỏ</i> 一つの絡まった草むら)
5	<i>bụi</i>	・植物のうっそうとした茂みや深い藪を特定する (ex. <i>một bụi cỏ</i> 一つの草むら、 <i>một bụi tre</i> 一つの竹やぶ)
6	<i>cụm</i>	・一箇所に集合した植物の集合体を特定する (ex. <i>một cụm mía</i> 一つのサトウキビの茂み)
7	<i>đám</i>	・集合して一塊となった植物 (草やウキクサなど小さくて低い植物が多い) を特定する (ex. <i>một đám bèo</i> 集まって一塊となったウキクサ、 <i>một đám cỏ</i> 一叢の草)
8	<i>thảm</i>	・草の絨毯のような、密度の濃い草類の集合体を特定する (ex. <i>một thảm cỏ</i> 絨毯のようになった草の集合体)
9	<i>khóm</i>	・幹や葉っぱを寄せ合った木々の集合体を特定する (ex. <i>một khóm dâm bụt</i> 一茂みのハイビスカス、 <i>một khóm cà</i> 茄子の一集まり)
10	<i>lùm</i>	・低木の茂みを特定する (ex. <i>một lùm dừa dại</i> タコノキの茂み)
11	<i>dây</i>	・つる性植物の一本のつるに付いた実の集合体を特定する (ex. <i>một dây bí đao</i> 一本のつるに付いた冬瓜)
12	<i>luống</i>	・一つの畝にあった植物の集合体を特定する (ex. <i>một luống khoai</i> 一畝のサツマイモ、 <i>một luống cà</i> 一畝の茄子)
13	<i>buồng</i>	・房状の果実を特定する (ex. <i>một buồng cau</i> 一房のビンロウジュ、 <i>một buồng chuối</i> 一房のバナナ)
14	<i>chùm</i>	・枝や茎に集合した果実や花の全体を特定する (ex. <i>một chùm nho</i> 一房のブドウ、 <i>một chùm hoa bưởi</i> 一房のザボンの花)
15	<i>nải</i>	・バナナの果実がひとまとめについた果掌を特定する (ex. <i>một nải chuối</i> バナナの果掌)

なお、第 4 章と第 6 章に記述があるが、上記の 15 語の類別詞の中で、「*bụi*」、*luống*」、「*nải*」の 3 語を除いて、残りの 12 語は人間名詞の集合体 (例 12) と

無生物名詞の集合体（例 13）を特定するのにも用いられている。

例 12. *một dãy người*（一並びになった人たち）、*một hàng học sinh*（行列に並んだ生徒たち）

例 13. *một dây pháo*（1 縄の爆竹）、*một búi cỏ khô*（一つの丸くまとめた乾いた草の塊）、*một chùm chìa khóa*（一つのかぎ束）

〈一定面積の空間に存する植物を特定する類別詞〉

「データ VN」から、一定面積の空間に存する植物を特定する類別詞として「*bãi*」、「*khoảng*」、「*mảng*」、「*quãng*」、「*vạt*」、「*ô*」、「*thửa*」の 7 語が抽出された。

これら 7 語の類別詞の中で、「*vạt*」、「*ô*」、「*thửa*」の 3 語は通常、食用の野菜や穀物を表す名詞に付されている（例 14）。

例 14. *một vạt cải*（一定面積の土地に栽培した小松菜）
một ô rau muống（真四角に仕切られた小さい土地に栽培した空芯菜）
một thửa lúa（一定面積の田畑に栽培した稲）

その一方、「*bãi*」、「*khoảng*」、「*mảng*」、「*quãng*」の 4 語は「データ VN」では、食用の農作物として栽培された植物ではなく、自然界に生息している *cỏ*（雑草）や *cây vôi*（ヴォイの木）などの植物に付されている（例 15）。

例 15. *một bãi cỏ*（土地の一面に生息した草）
một khoảng cỏ（小さい土地に生息した草）
một quãng cây vôi（一定の距離に渡って並んだヴォイの木）
một mảng cỏ（一定面積に生息した草）

〈耕作期・収穫期にある植物を特定する類別詞〉

また、農作物としての植物の耕作期・収穫期にある植物を特定する類別詞として「データ VN」から「*lúa*」、「*trà*」、「*vụ*【務】」の 3 語が抽出された。この 3 語の類別詞の用法は以下の表 5-6 に整理しておく。

表 5-6 耕作期・収穫期にある植物を特定する類別詞

No.	類別詞	用法
1	<i>lúa</i>	・同じ時期に栽培され発育した農作物を特定する (ex. <i>một lúa lạc</i> 同じ時期に栽培され発育した落花生)
2	<i>trà</i>	・同じ耕作期に栽培され、同じ時期に収穫された農作物を特定する (ex. <i>một trà khoai lang</i> (同じ耕作期に栽培され、同じ収穫期を迎えたサツマイモ))
3	<i>vụ</i> 【務】	・同じ耕作期の農作物を特定する (ex. <i>một vụ lúa</i> 同じ耕作期の稲)

〈様々な形やサイズにされた植物を特定する類別詞〉

様々な形やサイズにされた植物を特定する類別詞として「データ VN」から、「*bó*」、「*đống*」、「*xâu*」、「*mớ*」、「*nắm*」、「*đụn*」、「*gánh*」、「*túm*」、「*vác*」、「*đẵn*」、「*đoạn* 【段】」、「*khẩu* 【口】」、「*khoanh*」、「*khúc*」、「*lát*」、「*lóng*」、「*sợi*」、「*mẩu*」、「*tám*」、「*thanh*」、「*miếng*」の21語が抽出された。

植物（農作物も含む）を束ねたり、重ねたりすると、（それらの植物の）集合体が形成されてくる。それらの集合体を特定する際に、「*bó*」(ex. *một bó hoa* 一束の花)、「*đống*」(ex. *một đống lúa* 稲束の一塊)、「*xâu*」(ex. *một xâu cà* 紐で通した一つながりの茄子)、「*mớ*」(ex. *một mớ hành hoa* 一山の万能ネギ)、「*nắm*」(ex. *một nắm đậu đỏ* 一握りの小豆)、「*đụn*」(ex. *một đụn cỏ* 一つのうず高く積んだ草の塊)、「*gánh*」(ex. *một gánh hoa hồng* 一担ぎのバラの花)、「*túm*」(ex. *một túm nhãn* 一つまみの竜眼)、「*vác*」(ex. *một vác nứa* 一担ぎの破竹)の9語が用いられており、この場合、植物はもう生きていたものではなく、収穫されて人間の日常生活の中で使用された無生物の集合体となっている。

また、収穫後、植物を伐ったり、加工したりして、日常生活の用品として様々な形やサイズにすると、仕上げられた植物の部分の形状やサイズに応じて、上記の「*đẵn*」、「*đoạn* 【段】」、「*khẩu* 【口】」、「*khoanh*」、「*khúc*」、「*lát*」、「*lóng*」、「*sợi*」、「*mẩu*」、「*tám*」、「*thanh*」、「*miếng*」の12語、本来、無生物名詞に付される類別詞が適用されるようになる（例16を参照）。

- 例 16. *một đoạn tre* (竹の一定の長さの部分)
một khẩu mía (一口分のサトウキビ)
một lát dưa hấu (薄切りしたスイカの一切れ)
một khoanh mướp đắng (一切れの苦ウリ)
một mẩu sắn (キャッサバの小さなかけら)

5.4 「cây」の意味と用法

5.4.1 木の全体を特定する場合

上記のとおり、「データ VN」では、樹木に付される「cây」の出現回数は25回と確認され、植物名詞に付される類別詞の中で上位一位に位置している。

「cây」は本来、名詞であり、「木、樹木」という意味を表すが、転じて、例えば、2 *cây cau* (2本のビンロウジュの木)、3 *cây chuối* (3本のバナナの木)、4 *cây chanh* (4本のレモンの木)、5 *cây lúa* (5本の稲) などように、ある種の木の全体を特定する類別詞として用いられている⁸³。

5.4.2 木の幹のような形を持つ(棒状の)物を特定する場合

また、植物としての木の全体を特定する「cây」は拡張して、*cây cột* (柱)、*cây sào* (竿)、*cây bút* (ペン) など、木の幹のような形状を持つ(棒状の)物に対しても多く用いられている⁸⁴。

『*Từ điển tiếng Việt* (ベトナム語辞典)』(Hoàng Phê 編, Đà Nẵng 出版社, 2000年)では、「cây」が「木の幹のような形で、直立的、高い、そして、長いものを特定する (ex. *cây cột* 柱、*cây sào* 竿、*cây nến* ロウソク、*cây bút* ペン)」と定義されている。つまり、上記の辞書では、「cây」は一般的に「棒状のもの」や「棒状(細長い)に見えるもの」を特定するのに用いられると書かれている。

以下の用例を見てみよう。

⁸³ 筆者の語感では、どんな種類の木でも「cây」と共起することが可能である。

⁸⁴ 「データ VN」より抽出された「木の幹のような形状を持つ(棒状の)物」は次のように紹介しておく。

bút (ペン)、cầu (橋)、đàn ghi-ta (ギター)、đèn (ランプ)、gậy (杖)、keo (キャンディ)、kim (針)、liềm (鎌)、móc (鉤)、nến (ロウソク)、rạ (おの)、vàng (金の棒)、quạt (扇風機)、vợt (ラケット)、cột điện (電柱)

なお、これら無生物名詞の15語に付される「cây」の出現回数は49回であるが、本章の(植物名詞に付される)類別詞「cây」の出現回数にカウントせず、第6章(無生物名詞に付される)類別詞「cây」の出現回数にしている。

例 17. Cô gái trẻ người Trung Quốc có khả năng viết thư pháp với 5 cây bút cùng lúc.

若い中国人の女性は、同時に 5 本の筆を使って、書道の文字を書くことができる。

例 18. Cần mua 3 cây quạt Hoa Sen.

3 台のホア・セン扇風機を買いたい。

例 19. Do phóng nhanh không làm chủ được tốc độ nên xe đã húc đổ một cây cột điện.

猛スピードで走っていた車は 1 本の電柱に突っ込んで、電柱を倒した。

例 17～19 のように、細長い形状をしている bút (筆)、cột điện (電柱)、quạt (扇風機) は「cây」で特定されている。

これら bút (筆)、cột điện (電柱)、quạt (扇風機) など、細長い棒状をしている物体は専ら「cây」で特定されるが、それらを特定するのにももちろん、一般の無生物を特定する「cái」、「chiếc」を用いることも可能である。その「cái」、「chiếc」で特定する場合は、bút (筆)、cột điện (電柱)、quạt (扇風機) の細長い形状に着目して言うのではなく、それらを一般の商品 (無生物) として特定すると考えられる。

5.5 〈本章のまとめ〉

本章では、「データ VN」を通して、動物名詞と植物名詞に付される類別詞の考察を行なってきた。

❶ 考察の結果、動物名詞に付される類別詞は 38 語 (出現回数 504 回) が抽出され、植物名詞に付される類別詞は 67 語 (出現回数 210 回) が抽出された。

表 5-7 動物名詞・植物名詞に付される類別詞の語数と出現回数

	類別詞数	出現回数
動物名詞	38 語	504 回
植物名詞	67 語	210 回

動物名詞に付される 38 語の類別詞の中では、「con」が出現回数が最も多く (358 回、全体 504 回の 71.03%)、種々の動物に対し用いられていることが明らかになった。日本語の場合は動物の種類や動物のサイズによって類別詞、「匹」、「羽」、「頭」、「杯」などが使い分けられているが、ベトナム語の場合は、動物の種類や大きさに関わらず、一つの類別詞「con」が用いられている。

② 植物名詞に付される類別詞として 67 語が抽出された。これら 67 語の類別詞の延べ出現回数は 210 回であり、抽出された全 248 語の類別詞 (全 8,111 回) の 2.59% を占めるに過ぎず、出現回数において植物名詞に付される類別詞は、他のグループ (「人間名詞」、「動物名詞」、「無生物名詞」) に付される類別詞を大きく下回っている。

植物名詞に付される類別詞の中で、高頻出上位語として挙げられるのは、「cây」 (25 回、11.9%)、「quả」 (15 回、7.14%)、「hạt」 (14 回、6.66%) の 3 語である。「cây」は、木の全体を特定する場合に用いられている (ex. cây tre 竹の木)。そして、「quả」と「hạt」は木の部分を特定する場合に用いられている (ex. quả mít ジャックフルーツの実、hạt hướng dương ヒマワリの種)。

③ もともと「データ VN」には、植物関連の内容が少なく、延べの出現回数は 210 回 (全体の 2.59%) であり、動物名詞に付される類別詞の出現回数 (504 回) の半分以下である。にもかかわらず、植物名詞に付される類別詞の語数は 67 語であり、一方の動物名詞に付される類別詞の語数 (38 語) の 1.76 倍となっている。この数字からは、植物名詞に付される類別詞の方が動物名詞に付される類別詞より豊富であり、より発達しているとも考えられよう。逆の言い方をすれば、動物名詞に付される類別詞の代表的な語である「con」の使用範囲が極めて広く、大きな支配力を有しているとも言えよう (「con」は第 2 章で検討したとおり、高頻出語の 3 位に位置している)。

④ また、動物名詞に付される 38 語の類別詞の中で、動物名詞のみを特定する類別詞は、動物を固体として特定する類別詞「con」と、動物を集合体として特定する類別詞 3 語の「bầy」、「lũ」、「đàn」の合計 4 語だけであり、残りの 34 語 (ex. 「nàng」、「chàng」、「gã」、「khoanh」、「khúc」、「lát」) は他のグループか

ら拡張してきて、動物名詞にも適用されている語である。

同様に、植物名詞に付される 67 語の類別詞の中で、植物名詞のみを特定する類別詞は、「*quả*【果】」、「*hạt*」、「*đóa*【朶】」などの 26 語の類別詞であるが、残りの 41 語は他のグループからの類別詞である (ex. 「*thanh*」、「*bó*」、「*đẫn*」)。

その一方、動物名詞に付される類別詞の「*con*」、「*bầy*」、「*lũ*」、「*đàn*」は無生物名詞 (ex. *con đường* 道)、人間名詞 (ex. *bầy con* 子供たち、*lũ cháu* 孫たち) にも適用されている。植物名詞に付される類別詞「*cây*」、「*quả*」、「*buồng*」なども同様に、拡張して、無生物名詞 (ex. *cây cầu* 橋、*quả đồi* 丘、*buồng phổi* 両肺) にも用いられている。このことは、ベトナム語の類別詞の「越境性」を裏付けていると結論付けられよう。

⑤ 第 4 章で論じた人間名詞に付される類別詞の場合においても、確認されたが、動物名詞に付される類別詞においても、植物名詞に付される類別詞においても、集合体を特定する類別詞が日本語の類別詞と比較してはるかに豊富である。例えば、動物の集合体を特定する場合には、ベトナム語では「*bầy*」、「*lũ*」、「*đàn*」などの類別詞が使い分けられているが、それらは、日本語では「群れ」の一語で表現されていると観察される (ex. *bầy sói* オオカミの群れ、*lũ voi* 象の群れ、*đàn bò* 牛の群れ)。日本語の方は「群れ」という状態にのみ着目するが、ベトナム語の方は、対象となった動物の群れについての属性（「野生の動物」か「家畜として飼育された動物」かなど）にまで着目しており、より細かい範疇化を行なっていると考えられる。

【第6章】 無生物名詞に付される類別詞、その意味と用法

《この章の要旨》

ベトナム語においても、他の言語と同様に、無生物名詞と総称される名詞群、すなわち、人間の生活の中の物体を表す名詞 (ex. bàn 机、bút ペン、家 nhà、xe ô-tô 車) や物質 (ex. cát 砂、đất 土、nước 水)、自然現象 (ex. gió 風、bão 台風)、抽象概念 (ex. cách mạng 革命、văn minh 文明) などを表す名詞があり、それらに対応する類別詞が発達している。

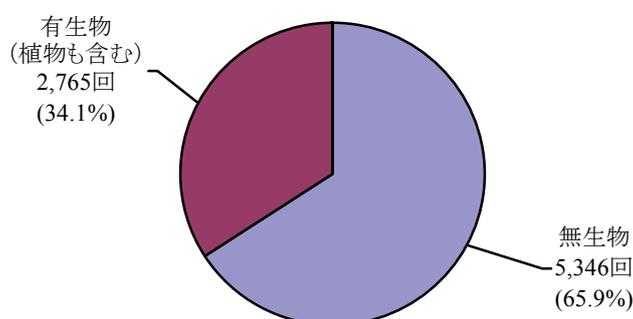
本章では、「データ VN」を使用して、まず無生物名詞に付される類別詞の全体像 (その数量、出現回数等) について述べる (6.1)。次に、無生物名詞に付される類別詞の分類作業を行ない、その意味・用法を考察記述し (6.2)、そして、最後に、一般の無生物名詞に付される、ベトナム語の類別詞を代表すると考えられる「*chiếc*」と「*cái*」の意味・用法について詳述する (6.3)。

6.1 無生物名詞に付される類別詞の全体像について

本研究で抽出された全 248 語の類別詞の中の 206 語が無生物名詞に付されることが確認され (全体の 83.1%)、その 206 語の類別詞の延べ出現回数は 5,346 回 (全 8,111 回のうちの 65.9%) であった⁸⁵。すなわち、出現回数の面では、無生物名詞に付される類別詞は全類別詞の出現回数の約 3 分の 2 を占めることとなり、ベトナム語の類別詞の中で最も大きな位置を占めていると言える。

⁸⁵ 無生物名詞に付される類別詞 206 語は、全 248 語の類別詞の 83.1% を占めているが、延べ出現回数においては、65.9% しか占めていない。その理由は、生物名詞に付される類別詞、例えば、人間名詞に付される「*người*」や動物名詞に付される「*con*」の出現回数が非常に高いからであると考えられる。

グラフ 6-1 類別詞の出現回数（無生物、有生物<植物も含む>）の割合



無生物名詞に付される類別詞は、これまで見て来た「人間名詞に付される類別詞」(53語)と「動物名詞に付される類別詞」(38語)と「植物名詞に付される類別詞」(67語)よりもはるかに多い。

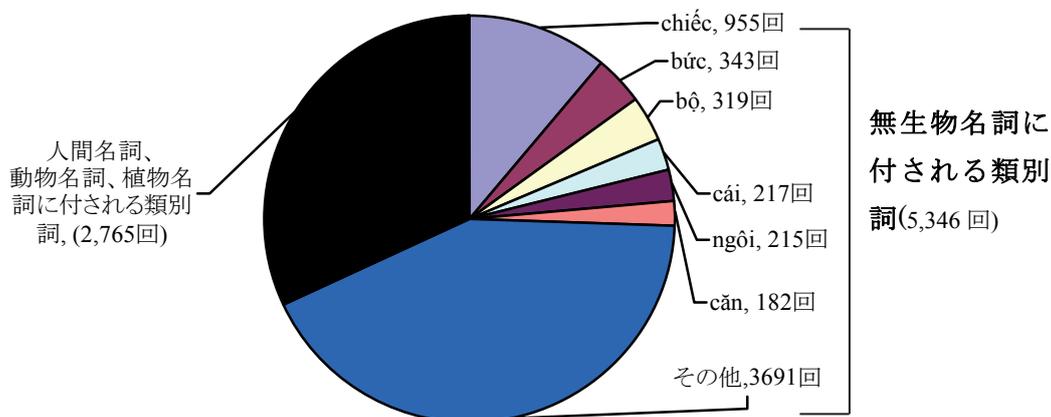
無生物名詞とは、有生物(人間・動物)と植物を除いた、物体を表す物体名詞(ex. kim khâu 縫い針、船 thuyền)から非物体を表す自然現象(ex. gió 風、sóng thần 津波、bão 台風)や抽象名詞(ex. cách mạng 革命、văn minh 文明)などまで、有生性のない幅広いジャンルにわたるものことであるため、それらに対応する類別詞が発達しているということは今回の研究で確認することができた。

206語の類別詞の中では、類別詞「*chiếc*」の出現回数が最も多く(995回)、グループ全体の出現回数(5,346回)の18.6%を占めている。第2章で既に触れたように、本研究の考察から、無生物名詞に付される代表的な類別詞と言えるのは「*chiếc*」である(先行研究では必ず類別詞の先頭に挙げられ、ベトナム語を代表する類別詞の一つとして常に議論・考察の対象として取り上げられて来た「*cái*」(257回、4.8%)ではなく。「*chiếc*」と「*cái*」の詳細は6.3で述べる)。

「*chiếc*」の次に出現回数の多い語は、幅のある平たい物を表す名詞(ex. ảnh 写真、tranh thủy mặc 水墨絵、tường 壁)に付される類別詞の「*bức*」(343回、6.41%)であり、続いて、セットとなった物を表す名詞(ex. bàn ghế 机と椅子、áo quần 上着とズボン、bài tây トランプ)に付される類別詞の「*bộ*」(319回、5.96%)である。次の第4番目に、「*cái*」(一般の物体を表す名詞に付される類別詞、257回、4.8%)が登場し、第5番目として、土台のある建造物を表す名詞(ex. biệt thự 別荘、nhà 家、chùa 寺)に付される類別詞の「*ngôi*」(215回、4%)があり、さらに、仕切った空間を表す名詞や小規模の建造物を表す名詞(ex. bếp キッチン、chòi 小屋、nhà 家)に付される類別詞の「*căn*」(182回、3.4%)が続く。従って、単純計算すると、「*chiếc*」、「*bức*」、「*bộ*」、「*cái*」、「*ngôi*」、「*căn*」の出現上位6語

がグループ全体の半分弱（43%）を占めていることが明らかとなった（グラフ 6-2「無生物名詞に付される類別詞の出現回数」を参照）。

グラフ 6-2 無生物名詞に付される類別詞の出現回数



また、無生物名詞に付される類別詞 206 語の中には、外来語由来の類別詞が 55 語存在していることも確認された。その内訳は、漢語由来の類別詞が 52 語⁸⁶、フランス語由来の類別詞が 3 語⁸⁷である。フランス語由来の類別詞はこの他に人間名詞に付される 2 語（*ê-kíp*【仏語 *équipe*】）、*tóp*【仏語 *tonneau*】）があり、類別詞 248 語中 5 語である。フランスがベトナムに進出したのは 1858 年であり、その後、約 1 世紀にわたって統治した歴史があるが、類別詞に関してはその影響は全体的に見ると、大きくはない。約千年間ベトナムを支配した中国の言語の影響力が類別詞世界には大きく及んでいる。

漢語由来の類別詞という場合、真に漢語由来の類別詞とその訛音である類別

⁸⁶ 漢語由来の類別詞は以下のとおり。

ánh【映】、*bài*【牌】、*bản*【本】、*bộ*【部】、*bức*【幅】、*căn*【根】、*chiếc*【chích 隻の訛音】、*cuộc*【cục 局の音から】、*cuốn*【quyển 卷の訛音】、*cuốn*【椀】、*đạo*【道】、*điều*【調】、*đỉnh*【頂】、*đỉnh*【錠】、*đoàn*【團】、*đoạn*【段】、*đồng*【銅】、*đốt*【柁】、*gian*【間】、*hàng*【行】、*hiệp*【協】、*hồi*【回】、*khẩu*【口】、*khoản*【款】、*khoảnh*【頃】、*khối*【塊】、*khu*【区】、*khúc*【曲】、*kiện*【件】、*màn*【mạn 幔の訛音】、*phát*【発】、*phần*【分】、*phiên*【番】、*phiến*【片】、*pho*【帙】、*phong*【封】、*quả*【果】、*quân*【軍】、*quyển*【卷】、*tàng*【磗】、*tập*【集】、*thảm*【毯】、*thang*【湯】、*thế*【勢】、*thiên*【篇】、*tòa*【toa 座の訛音】、*trận*【陣】、*trục*【軸】、*tuyến*【線】、*vàng*【vưng 暈の訛音】、*vị*【vị 位の訛音】、*vụ*【務】

⁸⁷ フランス語由来の類別詞は以下のとおり。

băng【仏語 *bande*】、*cuộc*【仏語 *course*】、*tút*【仏語 *cartouch*】

詞の両方が存在する場合がある。書物に付される類別詞には、「*quyển* 卷」(漢語由来)と「*cuốn* (*quyển* の訛音)」の2語があるのが、その例である。

無生物名詞に付される206語の類別詞は以下の表6-1のように整理することができる(類別詞の右側の()の数字は、今回の「データVN」内の出現回数)。

表 6-1 無生物名詞に付される類別詞の一覧リスト

No.	類別詞	No.	類別詞	No.	類別詞	No.	類別詞
1	<i>áng</i> (1)	53	<i>dãy</i> (23)	105	<i>lô</i> (8)	157	<i>tám</i> (139)
2	<i>ánh</i> 【映】 (25)	54	<i>dây</i> (1)	106	<i>lớp</i> (26)	158	<i>tập</i> 【集】 (9)
3	<i>bài</i> 【牌】 (26)	55	<i>doi</i> (1)	107	<i>luồng</i> (14)	159	<i>tép</i> (1)
4	<i>bãi</i> (28)	56	<i>dòng</i> (123)	108	<i>lượn</i> (1)	160	<i>tệp</i> (1)
5	<i>bản</i> 【本】 (43)	57	<i>dợn</i> (1)	109	<i>lượt</i> (1)	161	<i>thảm</i> 【毯】 (3)
6	<i>bánh</i> (9)	58	<i>đám</i> (31)	110	<i>màn</i> 【mạn 幔の訛音】 (7)	162	<i>thang</i> 【湯】 (1)
7	<i>băng</i> 【 仏 語 bande】 (1)	59	<i>đạo</i> 【道】 (2)	111	<i>màng</i> (23)	163	<i>thanh</i> (27)
8	<i>bầu</i> (22)	60	<i>điều</i> (9)	112	<i>manh</i> (1)	164	<i>thèo</i> (1)
9	<i>bia</i> (1)	61	<i>điều</i> 【調】 (5)	113	<i>mảnh</i> (59)	165	<i>thèo</i> (1)
10	<i>bó</i> (1)	62	<i>đỉnh</i> 【頂】 (2)	114	<i>mẫu</i> (6)	166	<i>thế</i> 【勢】 (1)
11	<i>bọc</i> (5)	63	<i>đỉnh</i> 【錠】 (2)	115	<i>mẻ</i> (1)	167	<i>thếp</i> (1)
12	<i>bộ</i> 【部】 (319)	64	<i>đoàn</i> 【團】 (13)	116	<i>miếng</i> (39)	168	<i>thiên</i> 【篇】 (2)
13	<i>bờ</i> (3)	65	<i>đoạn</i> 【段】 (40)	117	<i>món</i> (47)	169	<i>thoáng</i> (2)
14	<i>búi</i> (2)	66	<i>đòn</i> (1)	118	<i>mô</i> (1)	170	<i>thoi</i> (1)
15	<i>bụm</i> (2)	67	<i>đôi</i> (69)	119	<i>môi</i> (1)	171	<i>thời</i> (6)
16	<i>buổi</i> (13)	68	<i>đóm</i> (6)	120	<i>môi</i> (96)	172	<i>thừa</i> (3)
17	<i>buông</i> (1)	69	<i>đồng</i> 【銅】 (1)	121	<i>mở</i> (7)	173	<i>thước</i> (1)
18	<i>búp</i> (1)	70	<i>đống</i> (9)	122	<i>múi</i> (1)	174	<i>tia</i> (22)
19	<i>bữa</i> (34)	71	<i>đốt</i> 【柑】 (2)	123	<i>mụn</i> (2)	175	<i>tiếng</i> (2)
20	<i>bức</i> 【幅】 (343)	72	<i>đọt</i> (10)	124	<i>nắm</i> (1)	176	<i>toa</i> (2)
21	<i>cái</i> (257)	73	<i>đụn</i> (1)	125	<i>nắm</i> (3)	177	<i>tòa</i> 【tọa 座の訛音】 (68)
22	<i>cánh</i> (8)	74	<i>đường</i> (3)	126	<i>nén</i> (4)	178	<i>tờ</i> (40)
23	<i>căn</i> 【根】 (182)	75	<i>gã</i> (1)	127	<i>nền</i> (67)	179	<i>trái</i> (50)
24	<i>cặp</i> (44)	76	<i>gánh</i> (1)	128	<i>nếp</i> (1)	180	<i>tràng</i> (1)

25	<i>cây</i> (49)	77	<i>gian</i> 【間】 (4)	129	<i>ngón</i> (1)	181	<i>trận</i> 【陣】 (31)
26	<i>chặng</i> (3)	78	<i>giàn</i> (1)	130	<i>ngọn</i> (71)	182	<i>trục</i> 【軸】 (1)
27	<i>châu</i> (1)	79	<i>giọt</i> (37)	131	<i>ngôi</i> (215)	183	<i>túm</i> (4)
28	<i>chiếc</i> 【chích 隻の 訛音】 (995)	80	<i>gói</i> (16)	132	<i>ngum</i> (2)	184	<i>túp</i> (2)
29	<i>chòm</i> (4)	81	<i>gợn</i> (1)	133	<i>nguồn</i> (39)	185	<i>tút</i> 【 仏 語 cartouch】 (1)
30	<i>chòm</i> (1)	82	<i>hàng</i> 【行】 (12)	134	<i>nhánh</i> (1)	186	<i>tuyến</i> 【線】 (17)
31	<i>chông</i> (1)	83	<i>hạt</i> (15)	135	<i>nhóm</i> (17)	187	<i>ụ</i> (1)
32	<i>chùm</i> (6)	84	<i>hiệp</i> 【協】 (1)	136	<i>nhúm</i> (1)	188	<i>vác</i> (1)
33	<i>chuối</i> (1)	85	<i>hòn</i> (38)	137	<i>ô</i> (1)	189	<i>vành</i> (2)
34	<i>chuyển</i> (17)	86	<i>hỏi</i> 【回】 (3)	138	<i>ố</i> (4)	190	<i>ván</i> (2)
35	<i>cọc</i> (1)	87	<i>hợp</i> (1)	139	<i>pha</i> (4)	191	<i>vạt</i> (5)
36	<i>con</i> (247)	88	<i>khẩu</i> 【口】 (10)	140	<i>phát</i> 【発】 (1)	192	<i>vắt</i> (1)
37	<i>cọng</i> (1)	89	<i>khoản</i> 【款】 (25)	141	<i>phần</i> 【分】 (3)	193	<i>vàng</i> 【vượng 量の 訛音】 (24)
38	<i>cổ</i> (5)	90	<i>khoảng</i> (24)	142	<i>phiên</i> 【番】 (4)	194	<i>vết</i> (20)
39	<i>cột</i> (4)	91	<i>khoanh</i> (1)	143	<i>phiến</i> 【片】 (1)	195	<i>vệt</i> (10)
40	<i>cơ</i> (1)	92	<i>khoảnh</i> 【頃】 (9)	144	<i>pho</i> 【帙】 (2)	196	<i>vị</i> 【vị 位の訛音】 (4)
41	<i>con</i> (67)	93	<i>khóm</i> (1)	145	<i>phong</i> 【封】 (2)	197	<i>vĩ</i> (2)
42	<i>cú</i> (3)	94	<i>khối</i> 【塊】 (110)	146	<i>quả</i> 【果】 (29)	198	<i>viên</i> ₂ 【円】 (49)
43	<i>củ</i> (1)	95	<i>khu</i> 【区】 (122)	147	<i>quãng</i> (9)	199	<i>vở</i> (1)
44	<i>cục</i> (10)	96	<i>khúc</i> 【曲】 (11)	148	<i>quân</i> 【軍】 (1)	200	<i>vụ</i> 【務】 (44)
45	<i>cụm</i> (14)	97	<i>kiện</i> 【件】 (2)	149	<i>que</i> (4)	201	<i>vụn</i> (2)
46	<i>cuộc</i> 【 仏 語 course】 (2)	98	<i>lá</i> (31)	150	<i>quyển</i> 【卷】 (8)	202	<i>vùng</i> (9)
47	<i>cuộc</i> 【cục 局の 音から】 (52)	99	<i>làn</i> (28)	151	<i>rặng</i> (2)	203	<i>vũng</i> (2)
48	<i>cuốn</i> 【quyển 卷 の訛音】 (57)	100	<i>lát</i> (3)	152	<i>rèo</i> (2)	204	<i>xấp</i> (2)
49	<i>cuộn</i> 【梘】 (3)	101	<i>liều</i> (4)	153	<i>sợi</i> (51)	205	<i>xâu</i> (2)
50	<i>cũ</i> (2)	102	<i>loạt</i> (9)	154	<i>súc</i> (1)	206	<i>xếp</i> (1)
51	<i>dãi</i> (14)	103	<i>lộn</i> (3)	155	<i>tà</i> (10)		
52	<i>dàn</i> (5)	104	<i>lóng</i> (1)	156	<i>tàng</i> 【磗】 (6)		

なお、類別詞の特徴を追究するために、類別詞を「人間名詞に付される類別詞」、「動物名詞に付される類別詞」、「植物名詞に付される類別詞」、「無生物名詞に付される類別詞」と分類したが、各グループに分類された類別詞は必ずしもその決まったジャンルの対象だけに付される訳ではなく、他のジャンルの対象にも付されることがある。別の言い方をすると、一つの類別詞があるグループと他のグループの間を行ったり来たりする場合があるということである。これを本論文では「類別詞の越境性」と呼ぶこととする。

本来、無生物名詞に付される類別詞「*vác*」(ex. *một vắc củi* 一担ぎの薪)が植物名詞 *tre* (竹)にも付され、*một vắc tre* (一担ぎの竹)と用いられる場合がある。この場合の植物 (*tre* 竹)は完全に無生物として扱われるものである。

逆に、人間名詞に付される類別詞「*gã*」も無生物名詞に用いられ (ex. *gã núi* 山⁸⁸)、この場合の無生物 (*núi* 山)は人格化されている。今回の考察では、人間名詞に付される類別詞の「*gã*」(表 6-1 の No.75)が比喩的意味で「*núi* 山」を人格化して述べる場合に付されることが確認された。

植物名詞に付される類別詞「*quả*」も無生物名詞に用いられ (ex. *3 quả đồi* 3つの丘⁸⁹)、この場合の無生物 (*đồi* 丘)は、その球状という形状的特徴が取り上げられている。今回の考察では、植物名詞に付される類別詞の「*quả*」(表 6-1 の No.146)が比喩的意味で「*đồi* 丘」を「果物化」して述べる場合に付されることが確認された。

6.2 無生物名詞に付される類別詞の分類とその意味・用法の考察

上記の表 6-1 で整理したとおり、無生物名詞に付される類別詞は 206 語と極めて豊富であり、ベトナム語の類別詞の多数を占めていると結論付けられる。無生物名詞には、物体を表す名詞と非物体(抽象物)を表す名詞が含まれており、それ故、それらに対応する類別詞も様々である。話し手は事物の形状、大きさ、性質、様態、種類などの属性を五感で認知し判断した上で、どの類別詞を選ぶ

⁸⁸ 「*gã*」は本来、話者の対象に対する「軽蔑」の評価を表明する類別詞であるが、この場合は、荒々しい大きい山という意味合いで用いられている。

⁸⁹ 「*quả*」は本来、果物を表す類別詞であるが、この場合は、果物のような球状の丘という意味合いで用いられている。

かを決定する。

無生物名詞に付される類別詞には、無生物を一つひとつの対象として特定する個別類別詞 (ex. *cái bàn* 机、*căn nhà* 家、*bức thư* 手紙) と無生物を何らかの特徴を共有する集合体として特定する集合類別詞 (ex. *bó củi* 薪の束、*chông sách* 本の重ね、*chùm chìa khóa* 鍵束) が含まれる。

また、使用範囲から見て、一般の無生物名詞 (物体) に幅広く適用される「万能の類別詞」と言えるほどの「*chiếc*」と「*cái*」もあれば (例 1)、一種類の無生物名詞、或いは、限られた無生物名詞にのみ付与される類別詞もある (例 2)。

例 1. *chiếc* {*xe ô-tô* 自動車、*máy bay* 飛行機、*đũa* 箸、*bánh* ケーキ、*áo sơ-mi* シャツ、*ghế* 椅子、...}
cái {*bàn* 机、*xe đạp* 自動車、*thìa* スプーン、*cặp* 鞆、*nhà* 家、*hồ* 湖、...}

例 2. *điếu thuốc* タバコ、*túp lều* テント、*tám áo* 服、*đạo bùa* お守り、*thiên phóng sự* ルポルタージュ

上記例 2. で挙げたように、共起する名詞が限られており、生産性が低い類別詞が少なくないため、本章では、これら類別詞 206 語について全てを詳述することを目的にしない。

本章では、まず無生物を一つひとつの対象として特定するか、何らかの特徴を共有する集合体として特定するかによって大きく二分される①無生物名詞に付される個別類別詞と、②無生物名詞に付される集合類別詞に着目し、後続する名詞の意味的屬性から①と②の類別詞を記述文法の立場から、さらに分類する。その上で、分類された類別詞それぞれの意味と用法の比較・考察を行ない記述する (6.2.1 と 6.2.2)。

なお、一般の無生物名詞に幅広く付与される、上述の「*chiếc*」と「*cái*」については、その諸相を見極めるため、節を立てて、6.3 で詳述することにする。

6.2.1 無生物名詞に付される個別類別詞

繰り返しになるが、類別詞と名詞の間に強固な意味的な結び付きがあるため、ある類別詞の意味と用法について追究する際は、その類別詞が内包する意味とその類別詞に後続する名詞の意味的屬性を検討する必要がある。例えば、上で挙げた類別詞「*bức*」はそもそも幅のある平たい物体 (二次元形状のある物) を

表す語であるため、一定幅のある薄く平たい物を表す名詞には付されるが(例3)、三次元形状のある物を示す名詞には付されない(例4)。

例3. *bức ảnh* 写真、*bức tranh* 絵

例4. ×*bức đá* 石、×*bức bi* ビー玉

一方、例えば、「*vải*」は「布地」という意味、すなわち、平面物体(二次元形状のある物)を表す名詞であるため、「*vải*」に球形の物体(三次元形状のある物)を示す類別詞「*hòn*」が付与されることはなく、普段、平面物体を表す名詞に付与される「*tám*」や「*mảnh*」などが用いられ、「*tám vải*」や「*mảnh vải*」となる。

つまり、類別詞自体が内包する意味と、類別詞に後続する無生物名詞の有する形状、大きさ、性質、様態、種類などの属性に基づいて整理すれば、無生物を一つひとつの対象として特定する個別類別詞は以下の1)～9)の主なグループに分類することが出来る。

- 1) 一次元的形状と認知される物体に付される類別詞⁹⁰
- 2) 二次元的形状と認知される物体に付される類別詞
- 3) 三次元的形状と認知される物体に付される類別詞
- 4) 書物、書簡に付される類別詞
- 5) 建物、家屋に付される類別詞
- 6) 自然現象に付される類別詞
- 7) 動作の回数、或いは事象が発生する回数を特定する類別詞と
出来事の起きた時間帯を特定する類別詞
- 8) 存在状態によって物体を特定する類別詞
- 9) その他の類別詞

以下は、本研究の「データ VN」を参照しながら、上記1)～9)に分類される類別詞の意味と用法について記述する。

1) 一次元的形状と認知される物体に付される類別詞

「データ VN」から、一次元的形状(一本線の形状、細長い形状)の物を表す名詞に付される類別詞として「*thanh*」、「*thỏi*」、「*thoi*」、「*que*」、「*nén*」、「*cây*」、「*cột*」、「*dải*」、「*dòng*」、「*dợn*」、「*làn*」、「*lượn*」、「*cọng*」、「*sợi*」、「*tia*」、「*cuộn*」、「*cuốn*」

⁹⁰ 「一次元的形状」、「二次元的形状」、「三次元的形状」の用語は飯田(1999)でも使用されている。

の 17 語が抽出された。

例 5. *một thanh kiếm* 一本の刀、*một thỏi son* 一本のリップスティック、*một thoi mực tàu* 一本の（固形）墨、*một que sắt* 一本の細い鉄の棒、*một nén vàng* 一本の金の延べ棒、*một cây gậy* 一本の杖

例 6. *một cột khói* 一筋の煙の柱、*một dải lụa* 一帯のシルクのリボン、*một dòng sông* 一本の川の流れ、*một thẻo bánh* 一つのケーキの小さな細長い切れっ端、*một làn khói* 一筋の煙、*một lượn sóng* 一列の波、*một cọng râu* 一本の髭、*một sợi dây cáp* 一本のケーブル、*một tia máu* 一本の血の噴出した線

例 7. *một cuộn dây đồng* 一巻きの銅線、*một cuốn băng ghi âm* 一本の録音用カセットテープ

これらの類別詞がその後ろに従えている物体名詞の形状に共通している要素は、一次元的な細長い形状である。つまり、後続する名詞が有する一次元的な細長さが、上記の類別詞が付される条件として強く要求されていると言える⁹¹。例 5、例 6、例 7 では、細長いという点では共通しているものの、例 5 の「*thanh*」、*「thỏi*」、*「thoi*」、*「que*」、*「nén*」、*「cây*」では細長い固形物の名詞が後続し、例 6 の「*cọng*」、*「cột*」、*「dải*」、*「dòng*」、*「thẻo*」、*「lượn*」、*「sợi*」、*「tia*」では、細長く非直線状の形状を有する名詞が後続する。そして、例 7 の「*cuộn*」、*「cuốn*」では細長く巻かれた糸巻き状の名詞が後続する。

続いて、例 5 の「*thanh*」、*「thỏi*」、*「thoi*」、*「que*」、*「nén*」、*「cây*」の用法について紹介しておく。これらの類別詞が付与される名詞の *kiếm*（刀）、*son*（リップスティック）、*mực tàu*（固形墨）、*sắt*（鉄の棒）、*vàng*（金）、*gậy*（杖）は、その大きさや長さが様々であるが、全て固形物であり、そして一次元的に細長いという特徴が最も顕著である。

・「*thanh*」は、*một thanh kiếm*（一本の刀）や *một thanh sô-cô-la*（一本のチョコ

⁹¹ ここでは、類別詞に焦点を当てて論じているので、類別詞が物体名詞に対して細長いという条件を要求しているとしたが、実は、これまで度々触れたように、類別詞と名詞の両者が互いに密接に関係し合っているため、名詞の方が類別詞の方を指定しているという考え方も言うまでもなく可能である。

コレット) など、細長く平面的な特徴が目立っている物体を表す名詞に付される。

・「*thỏi*」と「*thoi*」は、*một thỏi vàng* (一本の地金)、*một thỏi son* (一本のリップスティック)、*một thoi mực tàu* (一本の固形墨) など、比較的小さく、短く細長く、そして手のひらで握れるほどの物体を表す名詞に付される。

・「*que*」は、*một que diêm* (一本のマッチ棒) や *một que tăm* (一本の爪楊枝) など、小さな細長い棒状の物体を表す名詞に付される。

・「*nén*」は、*một nén vàng* (一本の金の延べ棒) や *một nén bạc* (一本の銀の延べ棒) など、金属の延べ棒を表す名詞に付される。

・「*cây*」は本来「木」という意味を表すが、派生して *một cây nến* (一本のろうソク)、*một cây gậy* (一本の杖)、*một cây bút* (一本のペン) など、木のような長い棒状の物体を表す名詞に付される。

例 6 で挙げた「*cột*」、「*dải*」、「*dòng*」、「*théo*」、「*làn*」、「*lượn*」、「*cọng*」、「*sợi*」、「*tia*」が付与される名詞の *khói* (煙)、*lụa* (シルク)、*sông* (川)、*bánh* (ケーキ)、*sóng* (波)、*râu* (髭)、*dây cáp* (ケーブル)、*máu* (血) は一次元的に細長く非直線状の形状という特徴が顕著である。一次元的に細長いという形状的特徴は上記例 5 に挙げた名詞と例 6 に挙げた名詞ともに要求されるが、前者は「固い」という特徴を持つのに対して、後者は「柔らかく非直線的」という特徴を持たなければならない。また、前者は *kiếm* (刀) や *gậy* (杖) など、寸法面では手で持てるような物であるが、後者は手で持てない大サイズの対象物で、イメージとして細長い物 (ex. *sông* 川、*sóng* 波、*khói* 煙) である (ただ、手で持てるような物 (ex. *râu* 髭、*bánh* ケーキ) もある)。

これらの類別詞の用法は以下のように整理することができる。

・「*cột*」は、*một cột khói* (立ち昇る一本の煙)、*một cột mây* (立ち昇る一本の雲)、*một cột nước* (一本の水柱) など、立ち昇る柱状の物を表す名詞に付される。

・「*dải*」は、*một dải lụa* (細長い一定幅のあるシルク)、*một dải núi* (一つの山脈)、*một dải đất* (一つの細長い土地の広がり) など、帯状に長く伸びている細長い物に付される。

・「*dòng*」は、*một dòng sông* (一つの川の流れ)、*một dòng nước* (一つの水の流れ) など、水や液体の流れを表す名詞に付される。

・「*théo*」は、*một theo bánh* (一つのケーキの小さな細長い切れっ端) や *một theo thịt* (一つの肉の小さな細長い切れっ端) など、物体の小さな細長い切れっ端を表す名詞に付される。

・「*làn*」と「*lượn*」は、*một làn khói* (一筋の煙)、*một làn mây* (一筋の雲)、*một lượn sóng* (一つの波) など、長くて広範囲に揺れ動く波状の物に付される。

・「*cọng*」は、もともと草やイネ科植物の茎の部分を表し、*một cọng râu* (一本の髭) や *một cọng rơm* (一本の藁) など、茎状の物を表す名詞に付される。

・「*sợi*」は、*một sợi dây cáp* (一本のケーブル)、*một sợi chỉ* (一本の糸)、*một sợi tóc* (一本の髪の毛) など、小さくて薄く細長い物を表す名詞に付される。

・「*tia*」は「*sợi*」と同様に、幅が小さくて薄く細長い物を表す名詞に付されるが、「*sợi*」が付される名詞は物体を表すのに対し、「*tia*」が付される名詞は *tia máu* (噴出した血)、*một tia nước* (一本の噴水)、*một tia mặt trời* (一本の太陽光線) などのように液体や光を表す。

また、例7で挙げた「*cuộn*」と「*cuốn*」は、*một cuộn dây đồng* (一卷きの銅線)、*một cuộn chỉ* (一本の糸巻き)、*một cuốn băng ghi âm* (一本の録音用カセットテープ) など、細長く巻かれた糸巻き状の物体やテープ状の物を表す名詞に付される。「*cuộn*」が付与される名詞の *dây* (紐) や *chỉ* (糸) などは線状の細長い物であるが、「*cuốn*」が付与される名詞の *băng* (テープ) や *tranh* (絵) などは、一定の幅があるテープ状や円筒状に巻かれた細長い物である。また、「*cuốn*」は *cuốn hồi ký* (回想録)、*cuốn sách* (本)、*cuốn tiểu thuyết* (小説)、*cuốn từ điển* (辞書) など、書物に用いることが多い。

ここまで、一次元形状の物体を表す名詞に付される類別詞の意味と用法について記述して来た。これらの類別詞が付与される名詞は、物体の様々な形状の特徴を有するが、一次的に細長いという形状の特徴が最も顕著であると言える。また、「*làn*」と「*lượn*」や「*cuộn*」と「*cuốn*」のように、「一次的に細長い」という形状の特徴以外に、ものの他の属性（一定の幅があるか否かといった属性）もその使い分けを左右する。

なお、上記の例から分かるように、日本語では、これらのものを特定するに当たっては、「～本」、「～つ」、「～筋」の3語で全てを賅っているが、ベトナム語では、「*thanh*」、「*thời*」、「*thoi*」、「*que*」、「*nén*」、「*cây*」、「*cột*」、「*dải*」、「*dòng*」、「*dọn*」、「*làn*」、「*lượn*」、「*cọng*」、「*sợi*」、「*tia*」、「*cuộn*」、「*cuốn*」の17語が用いられている。

2) 二次元的形状と認知される物体に付される類別詞

「データ VN」から、二次元的形状と認知される物体（面のある物）を表す名詞に付される類別詞として「*tấm*」、「*tờ*」、「*bức*」、「*lá*」、「*phiến*」、「*manh*」、「*mảnh*」、「*rẻo*」、「*lát*」、「*khoanh*」の10語が抽出された。

これらの類別詞で特定する事物を思い浮かべた場合、おそらく ảnh (写真) や giấy (紙)、vải (布)、tường (壁) といったような平面的な物、すなわち二次元的な形状が顕著な特徴として持つ物体をベトナム語母語話者が思い浮かべるであろう (例 8)。従って、例えば、上で記述した tấm (爪楊枝) や dây (紐) などは一次元的に細長いという特徴が目立っているため、二次元的に平面的なという特徴を強く要求するこれらの類別詞においては、上記の「*tấm*」、「*tờ*」、「*bức*」、「*lá*」、「*phiến*」、「*manh*」、「*mảnh*」、「*rẻo*」、「*lát*」、「*khoanh*」はどれ一つとして受容されない (例 9 を参照)。

例 8. *tấm* ảnh 写真、*tờ* giấy 紙、*tấm* / *mảnh* vải 布、*bức* tường 壁

例 9. × {*tấm*/*tờ*/*bức*/*lá* /*phiến* /*manh* /*mảnh*/*rẻo*/*lát* /*khoanh*} *tấm*
→ ○ *que* *tấm* 爪楊枝

× {*tấm*/*tờ*/*bức*/*lá* /*phiến* /*manh* /*mảnh*/*rẻo*/*lát* /*khoanh*} *dây*
→ ○ *sợi* *dây* 紐

上記の例 8 に挙げた例は、これら「*tấm*」、「*tờ*」、「*bức*」などの類別詞で特定する物体のほんの一部であるが、*danh thiếp* (名刺)、*giấy khen* (表彰状)、*khăn* (タオル)、*thảm* (絨毯)、*rèm* (カーテン)、*gương* (鏡)、*lá chuối* (バナナの葉っぱ)、*giấy* (紙)、*xương* (骨)、*tường* (壁)、*kim loại* (金属)、*tượng đồng* (銅像⁹²) 等

⁹² *tượng đồng* (銅像) は類別詞「*bức*」が担当し、*bức tượng đồng* となる。銅像は立体的ではあるが、この場合、話し手が正面から見て、銅像を一定の幅を持つ二次元的平面的な物と捉えていると考えられる。

をも特定することが「データVN」から明らかになった。中には、平面的形状を持ち、丸めたり、折ったりすることができる柔軟性を持っている物 (ex. *giấy khen* 表彰状、*khăn* タオル、*thảm* 絨毯)、平面的で曲げたり、折ったり、丸めたりすることができる柔軟性のない物 (ex. *tường* 壁、*tượng đồng* 銅像) と、大きな塊から切り取った物 (ex. *giấy* 紙、*xương* 骨、*giò* ハム) がある。これらの類別詞の用法は以下のように整理することができる。

・「*tấm*」は *một tấm bản đồ* (一枚の地図)、*một tấm danh thiếp* (一枚の名刺)、*một tấm gỗ* (一枚の木の板)、*một tấm biển quảng cáo* (一枚の広告版)、*một tấm gương* (一枚の鏡) など、薄くて平面的な物体を表す名詞に付される。「*tấm*」が付与される名詞は二次元的に平面的な物体であり、小サイズの *danh thiếp* (名刺) から大サイズの *biển quảng cáo* (広告版) までカバーしており、柔軟性のある物体も柔軟性のない物体も含まれている。

・「*tờ*」は *một tờ báo* (一枚の新聞)、*một tờ tiền* (一枚のお札)、*một tờ đơn* (一枚の申請書) など、正方形で平面的な紙製の物体を表す名詞に付される。

・「*bức*【幅】」は漢語由来の類別詞であり、*một bức ảnh* (一枚の写真)、*một bức thư* (一通の手紙)、*một bức tranh thủy mặc* (一枚の水墨画)、*một bức tường* (一枚の壁)、*một bức tượng đồng* (一体の銅像) など、角形で薄い平面的な物体、或いは、その幅を平面的に捉える物体 (*tượng đồng* 銅像) を表す名詞に付される。これらの物体は角形で平面的な形状という特徴と、一般に縦軸/垂直に置かれるという位置的特徴を共有している。

薄い平面的な物体を特定する意味において、「*bức*」と「*tấm*」の用法は近いと考えられるが、「データVN」により、「*bức*」は主に *ảnh* (写真、出現回数 128 回) と *tranh* (絵、出現回数 115 回) に付されることが明らかになった。

・「*lá*」は元々草や木の葉と言う意味を持ち、*một lá bùa* (一枚のお守り)、*một lá phiếu* (一枚の投票用紙)、*một lá quốc kỳ* (一枚の国旗)、*một lá thư*⁹³ (一通の手紙) など、平たく薄い物体を表す名詞、或いは、木の葉状の平たく薄い物体 (ex. *lá phổi* 肺、*lá gan* 肝) に付される。

⁹³ *thư* (手紙) に付される類別詞には、上記の「*bức*」と「*lá*」以外に、紙 (封筒) で包んだ正方形の物と捉えるなら「*phong thư*」、羽があつて移動性のある物と捉えるなら「*cánh thư*」というような使い方もある。

・「*phiến*」は *một phiến đá* (一枚の敷石)、*một phiến gỗ* (一枚の板材) など、通常、大サイズで横たわっている平たい板状の物体/塊を表す名詞に付される。

・「*manh*」は *một manh áo* (一枚のシャツ)、*một manh vải* (一枚の布)、*một manh chiếu* (一枚のごさ) など、畳んだり、丸めたりすることができる薄い平たい物体を表す名詞に付される。また、「*manh*」は「*không có nổi một manh áo mà mặc* 着る服一枚さえ持っていない」や「*phải tha hương vì miếng cơm manh áo* 衣食(生涯)のために故郷を離れて出稼ぎに行かなければならない」など慣用的表現に用いられ、その貧しさや苦しさを含意することが多い。

・「*mảnh*」は「*manh*」と同様に、*một mảnh báo* (一枚の新聞紙)、*một mảnh giấy* (一枚の紙) など、薄く平たい物体を表す名詞に付されるが、*một mảnh ruộng* (一枚の畑)、*một mảnh vườn* (一枚の庭園) などのように、二次元的に薄く平たいと捉えられる物体を表す名詞にも付される。また、「*mảnh*」は大きな塊から切り出した物やかけら状の物体を表す名詞にも付される (ex. *mảnh bom* 爆弾のかけら、*mảnh xương* 骨のかけら、*mảnh gỗ* 木片)。

・「*riều*」は *một riều vải* (一枚の布の切れ端)、*một riều đất* (一つの小さい土地) など、大きな塊から切り出された小さい部分、切れ端を表す名詞に付される。

・「*lát*」は *một lát bánh mì* (薄切りにしたパンの一切れ)、*một lát giò* (ハムの一切れ) など、ある塊から切り出された平たい物体を表す名詞に付される。

・「*khoanh*」は *một khoanh giò* (一切れのベトナム風ハム)、*một khoanh gỗ* (薄く切った丸太の一枚) など、円柱形の物から切り出された薄い丸い切片の物体を表す名詞に付される。

上記の例から分かるように、二次元的形状と認知される物体を表す名詞に付される類別詞においても、一次元的形状の場合と同様に、日本語では、これらのもを特定するに当たっては、「～枚」、「～切れ」、「～つ」の3語で全てを賅っているが、ベトナム語では、「*tấm*」、「*tờ*」、「*bức*」、「*lát*」、「*phiến*」、「*manh*」、「*mảnh*」、「*riều*」、「*lát*」、「*khoanh*」の10語が用いられている。

3) 三次元的形状の物体に付される類別詞

「データ VN」から、三次元的形状と認知される物体(立体的な形状の物)を

表す名詞に付される類別詞として「*cục*」、「*viên*」、「*hòn*」、「*giọt*」、「*hạt*」、「*khối*」、「*tảng*」、「*súc*」、「*quả*」、「*trái*」、「*búp*」、「*ngon*」、「*chôm*」、「*đỉnh*」、「*nám*」、「*ụ*」の16語が抽出された。

1) 一次元的形状と認知される物体に付される類別詞、で見た類別詞は、「一次元的に細長い」という形状的特徴が最も目立っている物体を特定するのに用いられ、2) 二次元的形状と認知される物体に付される類別詞、で見た類別詞は「二次元的に平面的な」という形状的特徴が最も目立っている物体を特定するのに用いられた。ここで見る類別詞はそれに対して、著しく（一次元的に）細長くも（二次元的に）平面的でもない形状を持つ物体を特定するというものである。つまり、ここで挙げる類別詞で特定される物は、形状的に極端に長くもなく、平面的に薄くもなく、立体的な形状という特徴を持っており、サイズ的に小さい物（ex. *cục đá* 石の塊、*giọt mồ hôi* 汗の粒、*hạt cát* 砂の粒、*viên gạch* レンガ）もあれば、大きい物（ex. *hòn đảo* 島、*quả tên lửa* ミサイル、*nám mộ* お墓）もある。

これらの類別詞の用法は以下のように整理することができる。

・「*cục*」も「*viên*」も一塊となった物体を表す名詞に付される。「*cục*」は *một cục đất*（一塊となった土）、*một cục than*（一塊となった炭）、*một cục đá*（一塊となった石）など塊となった不特定な形状の物体を表す名詞に付されるのに対し、「*viên*」は *một viên kẹo*（一個の飴）、*một viên bi*（一個のビー玉）、*một viên thuốc*（一粒の丸薬）など、球体となった小さい球形物体を表す名詞に付される。

・「*hòn*」は *một hòn đá*（一個の石）、*một hòn đạn*（一個の弾丸）など小さい球状・粒状の物体を表す名詞、または、*một hòn đảo*（一個の島）、*một hòn núi*（一つの山）など球形に見える物体を表す名詞に付される。物体のサイズにおいて、「*hòn*」は上記「*cục*」と「*viên*」と比べて比較的よりサイズの大きい物体を表す名詞に付与されることが多い。

・「*giọt*」と「*hạt*」はともに小さい粒状の物体を表す名詞に付される。「*giọt*」は *một giọt máu*（一滴の血）、*một giọt nước mưa*（一滴の雨水）、*một giọt sữa*（一滴のミルク）などのように滴・粒状の液体を表す名詞に付されるが、「*hạt*」は元々植物の種という意味を表し、*một hạt cát*（一粒の砂）、*một hạt gạo*（一粒の米）、*một hạt nước mưa*（一粒の雨水）などのように植物の種に似た粒状の物体（液体も含む）を表す名詞に付される。

・「*khối*」と「*tảng*」と「*súc*」はともに硬い固形物で大サイズの物体を表す名詞に付される。「*khối*」は一般の大きい塊となった物体を表す名詞に付される (ex. *một khối vàng* 一塊の金、*một khối đất* 一塊となった土、*một khối bướu* 一塊となった瘤)、*tảng*」は幅の広い平たい大きな断片を表す名詞に付される (ex. *một tảng đá* 一つの大きな平たい石、*một tảng băng* 一つの大きな平たい氷、*một tảng thịt* 一つの大きな平たい肉の塊、*một tảng mây* 一つの大きな塊の雲)。「*súc*」は *một súc gỗ* (一本の丸太)、*một súc thịt* (一本の円柱形となった肉) など、一定の長さの円柱形の物体を表す名詞に付される。

・「*quả*」も「*trái*」も果物の形や果物のように見える丸味のある物体を表す名詞に付される (ex. *một quả bom* 一つの爆弾、*một quả tên lửa* 一発のミサイル、*một quả đồi* 一つの丘、*một trái lựu đạn* 一発の手榴弾、*một trái bóng* 一つのボール)。「*quả*【果】」は漢語由来の類別詞であり、「*trái*」は純粋なベトナム語である。「*quả*」と「*trái*」はほとんどの場合、お互いに置き換えることが可能であるが、*đồi* (山) や *núi* (丘) など果物のように見える丸味のある大型の物体の場合は「*quả*」だけが付されることが「データ VN」において確認された。なお、「データ VN」から、純粋なベトナム語の「*trái*」の方がよりよく使用されることが確認された (「*trái*」: 50 回、「*quả*」: 29 回)。

・「*búp*」は *một búp măng* (一つの竹の子) や *một búp len* (一つの円錐状になったウール) など、円錐状の物体を表す名詞に付される。

・「*chòm*」と「*đỉnh*」と「*ngọn*」はともに頭のとっぺん、山や丘の頂、塔や灯台の頂上部など、垂直に尖がっている部分のある物体を表す名詞に付される。「*chòm*」は *một chòm đầu* (一つの頭のとっぺん) と *một chòm núi* (一つの山の頂上) の結合が確認された。「*đỉnh*【頂】」は漢語由来の類別詞であり、*một đỉnh núi* (一つの山頂) と *một đỉnh đồi* (一つの丘の頂) の結合が確認された。「*chòm*」と「*đỉnh*」はお互いに置き換えることが可能であるが、*đầu* (頭)、*núi* (山)、*đồi* (丘) など限られた物体名詞にしか付されない。

一方、「*ngọn*」は *một ngọn núi lửa* (一つの火山)、*một ngọn bút* (一本のペン)、*một ngọn giáo* (一本の槍)、*một ngọn tháp* (一本の塔) など、垂直に立ち上がるイメージの尖がっている先端が見える物体、或いは、*một ngọn đèn* (立ち昇る一つのランプの灯り)、*một ngọn nến* (立ち昇る一本のろうソクの灯り)、*một ngọn khói* (立ち昇る一筋の煙) など立ち昇る尖がっている先端があると考えられる物体を表す名詞に幅広く付され、「データ VN」から出現回数 71 回も確認された。

・「*nám*」と「*ụ*」はともに小高く積み上げられた円錐形の土や物体を表す名詞に付される。「*nám*」は *một nám mộ* (一つのお墓)、*một nám đất* (一つの小高く積み上げられた円錐形の土) といったように *mộ* (墓) と *đất* (土) に用いられるが、一方の「*ụ*」は通常 *một ụ đất* (一つの小高く積み上げられた円錐形の土) といったような結合しか確認できず、*một ụ mộ* というような結合は確認されなかった。

三次元的形状と認知される物体を表す名詞に付される類別詞においては、日本語では、これらのものを特定するに当たっては、「～個」、「～粒」、「～滴」、「～発」、「～塊」、「～本」、「～つ」の7語が使用され、ベトナム語では、「*cục*」、「*viên*」、「*hòn*」、「*giọt*」、「*hạt*」、「*khối*」、「*tảng*」、「*súc*」、「*quả*」、「*trái*」、「*búp*」、「*ngọn*」、「*chòm*」、「*đỉnh*」、「*nám*」、「*ụ*」の16語が用いられており、このグループにおいても、やはりベトナム語の方がより細かく使い分けられている。

上述の1)～3)の考察から、日本語話者に比べ、ベトナム語話者の方がこれら多くの類別詞を駆使することによって、物体の持つ形状的特徴をよりの確に描写しようとしていることが示された。

ここまでの1)～3)は、物体の形状的特徴をもとに類別詞を分類して考察して来たが、以下では、事物の他の意味的属性(性質、様態、機能、種類など)に着目して類別詞を4)～9)に分類し、それらの意味と用法を整理する。

4) 書物、書簡に付される類別詞

書物、書簡に付される類別詞として「データVN」から「*cuốn*」、「*quyển*」、「*bài*」、「*bản*」、「*áng*」、「*thiên*」、「*đạo*」の7語が抽出された。

sách (本)、*từ điển* (辞書)、*vở* (ノート) など一般に紙で作られた書物、冊子や出版物を表す名詞には「*cuốn*」と「*quyển*」の2語が付される。そして、一まとまりの長さの文章や通達文章を表す名詞には「*bài*」、「*bản*」、「*áng*」、「*thiên*」、「*đạo*」の5語が付される。

・「*cuốn*」も「*quyển*」も *một cuốn/quyển sách* (一冊の本)、*một cuốn/quyển từ điển* (一冊の辞書)、*một cuốn/quyển truyện* (一冊の小説)、*một cuốn/quyển hồi ký* (一冊の回想録) などのように紙で作られた書物や出版物を表す名詞に付され、お互いに置き換えることが可能である。しかし、「*quyển* 【巻】」は漢語由来の類別詞であり、書物・出版物のみに付与されるのに対し、「*cuốn*」は巻くと言う意味

を持ち、純粋なベトナム語で *một cuốn băng ghi âm* (一本の録音テープ) や *một cuốn băng video* (一本のビデオテープ) など、テープ状に巻かれた物にも付与され、「*quyển*」より使用範囲が広い。出現回数においても、「*quyển*」(8回)より「*cuốn*」(57回)の方がずっと多い。

・「*bài*【牌】」も「*bản*【本】」も漢語由来の類別詞であるが、「*bài*」は *một bài xã luận* (一本/編の新聞社説)、*một bài diễn văn* (一本/編の演説の草稿)、*một bài phóng sự* (一本/編のルポルタージュ)、*một bài thơ* (一編の詩)、*một bài bút kí* (一編の随筆) などのように一まとまりの長さの文章を表す名詞に付され、「*bản*」は *một bản hợp đồng* (一本の契約書)、*một bản di chúc* (一つの遺書)、*một bản hiệp ước* (一つの協約)、*một bản thiết kế* (一つ的设计図) などのように一定の書式・フォームで作成された文章や図面を表す名詞に付される。また、「*bài*」と「*bản*」も *một bài/bản dân ca* (一曲の民謡)、*một bài/bản tình ca* (一曲のラブソング)、*một bài/bản K-POP* (一曲のK-POP) などのように音楽を表す名詞に付されるが、「*bài*」は「歌われている」歌曲を意味し、「*bản*」は「楽譜を伴った」歌曲を意味することが多いと考えられる。

・「*áng*」も「*thiên*」も価値のある美しい文学作品や書物を表す名詞に付されるが、「*áng*」は *một áng văn chương* (一つの文学作品の傑作) といったように、付される名詞がかなり制限されている。一方、「*thiên*」は *một thiên phóng sự* (一つの素晴らしいルポルタージュ)、*một thiên anh hùng ca* (一つの美しい英雄歌⁹⁴)、*một thiên tiểu thuyết* (一つの素晴らしい小説) などのように用いられる。

・「*đạo*【道】」は漢語由来の類別詞で、国家の重要な文書や法令などを表す名詞やある宗教の信者にとって大事な物を表す名詞に付される (ex. *một đạo mật chi* 一つの秘密の指示、*một đạo bùa* 一つのお守り)。

5) 建物、家屋に付される類別詞

建物、家屋に付される類別詞として「データVN」から「*căn*」、「*gian*」、「*ngôi*」、「*tòa*」、「*túp*」、「*nhà*」の6語が抽出され、これらは建物や家屋の規模によって使い分けられている。

・「*căn*【根】」も「*gian*【間】」も漢語由来の類別詞であり、一軒の小さな家、或いは、一個一個の部屋を特定する。「*căn*」は *một căn nhà* (一軒の家)、*một căn*

⁹⁴ 英雄の事績をたたえる叙事詩という意味。

chòi (一軒の小屋)、một căn phòng (一つの部屋) といったように用いられ、「gian」は một gian nhà (一軒の家)、một gian phòng (一部屋) のように「データ VN」では用いられているが、両者はお互いに置き換えることが可能である。しかし、「データ VN」の出現回数から見ると、「căn」(182回)の方が「gian」(4回)よりはるかに多く使用されている。

・「ngôi」は出現回数 215 回で、無生物名詞に付される類別詞の出現回数上位 5 位に位置しており (全体では出現回数上位第 7 位)、một ngôi nhà (一軒の家)、một ngôi biệt thự (一軒の別荘)、một ngôi chùa (一つの寺)、một ngôi đền (一つの神社) などのように、「ngôi」が付与されると、建物の尖っている棟、そして、建物がつながらずに回りと離れて独立した一軒家のイメージが強く浮かんで来る⁹⁵。

・「tòa」は một tòa cao ốc (一棟の高層ビル)、một tòa lâu đài (一つの城)、một tòa tháp (一本のタワー) などのように、邸宅や大きな建築物を表す名詞に付される。

・「túp」 と 「nếp」 はともに小さな規模の家を表す名詞に付されるが、付される名詞はかなり制限されており、「túp」は một túp lều (一軒の小屋)、「nếp」は một nếp nhà (一軒の家) といったような結合しか確認されなかった。nếp nhà はやや古い言い方で、一軒の家を言う場合は、một căn nhà や một ngôi nhà が用いられるのが一般的である。

また、建築物・家屋を一般の無生物として扱う場合は、一般の無生物名詞に付される「cái」も用いられる (ex. Tôi có 2 cái nhà 私は家を 2 件持っている)。

上述のとおり、ベトナム語では、nhà (家) に対して、「căn」、「gian」、「ngôi」、「tòa」、「túp」、「nếp」、「cái」の 7 語の類別詞が付されるということである。

6) 自然現象に付される類別詞

これまで物体を特定する類別詞を見て来たが、非物体の自然現象にも類別詞が付される。自然現象に付される類別詞として「con」、「trận」、「làn」、「luồng」の 4 語が「データ VN」から抽出された。これらの類別詞は con mưa (雨)、trận bão (台風)、làn gió (風)、luồng sét (稲妻) など、自然現象や天災を表す名詞に

⁹⁵ なお、「ngôi」は một ngôi sao (一個の星) のように、sao (星) を特定するのにも用いられ、「データ VN」内では 22 回出現している。

付される用例が集められた。

・「*con*」は *một cơn gió* (一陣の風)、*một cơn dông* (一つの暴風雨)、*một cơn mưa* (一回の雨)、*một cơn bão* (一本の台風) といったように、一時的に発生した勢いのある自然現象 (突発現象) を特定するのに用いられている。

・「*trận*」は *một trận cuồng phong* (一陣の狂風)、*một trận bão từ* (一陣の磁気嵐)、*một trận động đất* (一つの地震)、*một trận sóng thần* (一つの津波) といったような一定時間に発生した望ましくない勢いのある自然現象 (天災) を表す名詞に付されている。また、「勢いのある」という意味で、「*trận*」は *trận hỏa hoạn* (火災)、*trận bia* (たくさんビール飲む飲み会) といったような場合にも用いられている。

・「*làn*」は *một làn gió* (一陣の風)、*một làn mây* (一筋の雲) など、連なった揺れ動く波状の物に付されている⁹⁶。

・「*luồng*」は *một luồng sét* (一本の稲妻)、*một luồng gió* (一陣の強風) といったように、流体または流れるように動くものを表す名詞に付されている。また、流れるように動くと思えられるものにも「*luồng*」が付され、*một luồng tư tưởng* (ある特定の思想) の用例が確認されている。

7) 動作の回数、事象が発生する回数を特定する類別詞、及び、出来事の発生した時間帯を特定する類別詞

ベトナム語において、ある動作の回数、或いは、ある事象が発生した回数を特定する類別詞が存在しており、「データVN」では「*cú*」、「*phát*」、「*hồi*」、「*lượt*」、「*bữa*」、「*châu*」、「*đợt*」、「*ván*」、「*cơ*」の9語が抽出された。これらの類別詞の用法は以下のように整理することができる。

・「*cú*」は *bị hai cú sốc lớn* (二つの大きなショックを受けた)、*một cú volley* (一つのボレーシュート <サッカー>) といったように、素早く突然に発生した出来事の回数を特定するのに用いられている。また、「*cú*」は突然に受けた電話の本数を表すのにも用いられている (ex. *nhận một cú điện thoại* 一本の電話を受けた)。

⁹⁶ 「*làn*」は1) の一次元的形状と認知される物体に付される類別詞の項でも取り上げた。出現回数は28回である。

・「*phát*【発】」は漢語由来の類別詞であり、進行のスピードが瞬間的に速い出来事（通常、射撃や弓撃）の回数を特定するのに用いられている（ex. *hai phát súng vang lên* 銃声が2発鳴りひびく、*bắn một phát súng* 銃を一発射撃する）。

・「*hồi*【回】」は漢語由来の類別詞であり、*một hồi còi/trống/chuông*（一回鳴らしたクラクション/太鼓/ベールの音）といったように、*còi*（クラクション）、*trống*（太鼓）、*chuông*（ベール）など音を鳴らす物体によって鳴らされた音の回数を特定するのに用いられている。

・「*lượt*」は *rót 2 lượt trà*（お茶を2回注ぐ）、*uống một lượt rượu*（お酒を1回飲む）といったように、人間の何らかの行為・動作をとる回数を特定するのに用いられている。

・「*bữa*」は *một bữa cơm*（一回の食事）、*một bữa rượu*（一回の酒飲み会）、*một bữa tiệc*（一回のパーティー）といったように、一定の時間に飲食する会・席を特定するのに用いられている。

・「*châu*」は *một châu rượu*（一回の酒飲み会）、*một châu cà phê*（一回のコーヒー飲み会）、*một châu phở*（一回のフォーを食する会）、*một châu mát-xa*（一回のマッサージ）といったように、飲食する会や娯楽活動を行なった時間帯を特定するのに用いられている。

・「*đợt*」は *một đợt gió mùa/bão/lũ lụt/sóng thần*（一つの季節風/台風/洪水/津波）といったように、定期的に発生する自然現象の発生回数を特定するのに用いられている。

・「*ván*」は *một ván bài*（一勝負のトランプ）、*một ván cờ*（一勝負の将棋）といったように、トランプや将棋をする回数を特定するのに用いられている。

・「*cơ*」は使用範囲が限られており、*một cơ bi-a*（一勝負のビリヤード）といったように、ビリヤードをする回数を特定するのに用いられている。

上記で見た類別詞はある動作の回数、或いは、ある事象が発生した回数を特定するものであるが、それ以外に、ベトナム語では出来事が発生した時間帯を特定する類別詞も存在している。本研究の「データ VN」から抽出されたのは「*buổi*」、「*phiên*」、「*cữ*」の3語である。これらの類別詞の用法を整理すると、

以下のようになる。

・「*buổi*」は *một buổi hòa nhạc* (一回のコンサート)、*một buổi tiệc* (一回のパーティー)、*một buổi chợ* (一回の市が立つ時間帯) など、何事かをする区切られた時間帯を特定するのに用いられている。

・「*phiên*【番】」は漢語由来の類別詞であり、*một phiên chợ* (市の立つ時間帯)、*một phiên tòa* (一つの裁判期日) といったように、何事かが行なわれる時間帯を特定するのに用いられている。

・「*cữ*」は *một cử mưa dầm* (梅雨が続く一定の時間帯) や *một cử rượu* (一回の酒飲み会) など、ある気候の現象が発生する時間帯や飲食する会が行なわれる時間帯を特定するのに用いられている。なお、飲食する会が行なわれる時間帯を特定するにおいて、「*cữ*」と「*châu*」と「*bữa*」の置き換えは許容される。「*cữ*」と「*bữa*」は単純に一定の時間に飲食する会を意味するが、「*châu*」はその意味以外に、誰かに飲食する会でご馳走するというニュアンスもある。

8) 物体の存在の状態によって物体を特定する類別詞

これまで物体の形状、種類、或いは、物体・非物体という観点から類別詞を見て来たが、その他に、物体の存在の状態によって物体を特定する類別詞もあり、「データ VN」から「*cục*」、「*giọt*」、「*vết*」、「*vết*」、「*dòng*」、「*vũng*」、「*tia*」の7語がある。これらの類別詞は物体の存在の状態を厳密に描写する道具であると言っても過言ではないであろう。例えば、*máu* (血) は本来、身体の中で流れている際は液体のものであるが、そこから出て空間の中で様々な状態に変化し存在するとなると、それらの存在状態を描写するにあたって、これら「*cục*」、「*giọt*」、「*vết*」、「*vết*」、「*dòng*」、「*vũng*」、「*tia*」が採用される (例 10)。

例 10. a. *một cục máu* (血の一塊) /b. *một giọt máu* (血の一滴) /c. *một vết máu* (乾いた血痕) /d. *một vết máu* (生々しい血痕) /e. *một dòng máu* (一筋の血) /f. *một vũng máu* (血の海、大量にたまった状態の血) /g. *một tia máu* (一本の噴き出す血)

例 10 で示されるように、a. の場合は、類別詞「*cục*」が付されることにより、その *máu* (血) の「塊の状態」が浮かんでくることになる。同様に、b. の場合は類別詞「*giọt*」が *máu* (血) の「一滴一滴になった状態」の、c. の場合は類別詞「*vết*」が *máu* (血) の「乾いた状態の血痕」の、d. の場合は類別詞「*vết*」が *máu*

(血)の「生々しい状態(の血痕)」の、e.の場合は類別詞「*dòng*」が *máu* (血)の「一流れになった状態」の、f.の場合は類別詞「*vũng*」が *máu* (血)の「大量にたまった状態」の、g.の場合は、類別詞「*tia*」が「噴出して細いビーム状になった状態」の「*máu* (血)」の存在の状態(の特徴)を形容し、血の状態のイメージを容易に与えている。

9) その他の類別詞

6.2 で前述したとおり、無生物名詞に付される 206 語の類別詞の全てについて記述することは本研究では行なわない⁹⁷。本章では、無生物名詞に付される類別詞の主なグループに着目して、それらに分類される類別詞の意味と用法を上記 1) ~8) で記述してきた。無生物名詞に付されるその他の類別詞については、さらに以下のようなグループの類別詞が「データ VN」より抽出された(それぞれの意味と用法は巻末の表~を参照されたい)。

1) 移動手段と乗車回数を特定する類別詞: 移動手段と乗車回数を特定する類別詞として「*chiếc*」、「*toa*」、「*chuyến*」、「*cuộc*」の 4 語が抽出された。「*chiếc*」は *chiếc xe máy* (バイク)、*chiếc xe ô tô* (自動車)、*chiếc thuyền* (船)、*chiếc máy bay* (飛行機) など移動手段の全てを特定し、「*toa*」は列車や電車の車両を特定する。また、それらの便数を特定する類別詞として「*chuyến*」(ex. *một ngày 3 chuyến xe buýt cao tốc* 1 日 3 便の高速バス) であり、それらの移動手段に乗車する回数を特定する類別詞として「*cuộc*」(ex. *đi 2 cuộc xe ôm* バイクタクシーに 2 回乗った) である。

2) 音楽、舞踊、劇など文芸、芸術を特定する類別詞: 音楽、映画、舞踊、舞台劇などを表す名詞 (ex. *tình ca* ラブソング、*tăng gô* タンゴ、*kịch* 芝居、*phim* 映画) を特定するのに用いられる類別詞としては「*điệu*」、「*khúc*」、「*vở*」、「*màn*」、「*thước*」の 5 語が抽出された。「*điệu*【調】」漢語由来であり、*điệu tăng-gô* (タンゴ)、*điệu rum-ba* (ルンバ)、*điệu ví dặm* (〈ベトナム中部の民謡の〉ヴィザムのメロディー) といったように舞踊や音楽のメロディーを表す名詞に付されている。「*khúc*【曲】」は漢語由来であり、*khúc tình ca* (ラブソングの歌曲) や *khúc ví dặm* (ヴィザムの歌曲) など、一つの完成した歌曲を特定するのに用いられている。「*vở*」と「*màn*」はともに *kịch* (芝居) を特定するのに用いられるが、「*vở*」は *một vở kịch* (一本

⁹⁷ 例えば、*điếu thuốc* (煙草) の類別詞「*điếu*」は煙草としか共起せず、使用範囲が限られ生産性が低い。このような類別詞については本文中では取り上げず、巻末で用法・用例を紹介するに止めている。

の芝居) といったように劇の (出し物の) 一本ごとを特定するのに対し、「màn」は *một vở kịch ba màn* (3 幕物の 1 本の芝居) といったように劇を構成する一幕ごとを特定する。「thước」は *5 thước phim quý* (5 本の貴重な映画) といったように、素晴らしい貴重な映画本数を特定するのに用いられている。

3) 通貨・金額を特定する類別詞 : 通貨を特定する類別詞として「*đinh* 【錠】」、「*nén*」、「*đồng* 【銅】」、「*khoản* 【款】」の 4 語が抽出された。「*đinh*」も「*nén*」も昔、通貨として使われていた一定量の金属の塊を特定するのに用いられている (ex. *đinh/nén bạc* 銀の延べ棒、*đinh/nén vàng* 金の延べ棒)。「*đồng*」は 2 *đồng xu* (2 つのコイン) といったように、金属で造られた円形の通貨 (コイン) を特定するのに用いられている。「*khoản*」は一定の金額を特定するのに用いられている (ex. *một khoản tiền* 一定の金額)。

4) 抽象名詞を特定する類別詞 : 上で既に触れたように、ベトナム語の無生物名詞は物体を表す物体名詞から抽象的名詞まで、幅広いジャンルにわたる事物が含まれるので、物体名詞に付される類別詞以外に、抽象名詞に付される類別詞も存在している。その代表的なものとして、「*vụ*」、「*cuộc*」、「*nền*」の 3 語が抽出された。「*vụ* 【務】」は漢語由来の類別詞であり、*một vụ hỏa hoạn* (一件の火災)、*một vụ án mạng* (一件の殺人事件)、*một vụ scandal* (一件のスキャンダル) といったように、災害・事故、刑事事件や政治的事件を特定するのに用いられている。「*cuộc* 【局】」も漢語由来の類別詞であり、*một cuộc cách mạng* (一つの革命) や *một cuộc chiến tranh* (一つの戦争) といったような、多くの人々が係わっている激動を特定するのに用いられ、また、その他に、*một cuộc điện thoại* (一本の電話) というように電話の通話を特定するのにも用いられている。「*nền*」は人間社会の政治、経済、文化、文学などを表す名詞に付されている (ex. *nền chính trị* 政治、*nền kinh tế* 経済、*nền văn minh* 文明、*nền văn hóa* 文化、*nền văn học* 文学、*nền dân chủ* 民主)。

6.2.2 無生物名詞に付される集合類別詞

前節 6.2.1 では、無生物名詞に付される個別類別詞の主なグループを見て来たが、6.2.2 では無生物名詞に付される集合類別詞について考察する。

無生物名詞に付される集合類別詞として「*băng*」、「*bó*」、「*bọc*」、「*bộ*」、「*búi*」、「*bùm*」、「*buồng*」、「*cặp*」、「*hòm*」、「*chông*」、「*chùm*」、「*chuối*」、「*cọc*」、「*cùm*」、「*dàn*」、「*dây*」、「*dây*」、「*đám*」、「*đoàn*」、「*đôi*」、「*đống*」、「*đụn*」、「*gánh*」、「*gói*、

「hàng」、「hóp」、「khóm」、「lợn」、「mẻ」、「mớ」、「nắm」、「ngum」、「nhúm」、「pho」、「rặng」、「tập【集】」、「tép」、「thang【湯】」、「thép」、「tràng」、「túm」、「vác」、「vắt」、「vi」、「xáp」、「xâu」、「xếp」の47語が抽出され、これらの類別詞は大まかに以下のように1)～5)にまとめて整理することができる。

- 1) 三次元的な集合体となった無生物を特定する類別詞
- 2) 一次元的な集合体となった無生物を特定する類別詞
- 3) 一点や一軸に集合した無生物の集合体を特定する類別詞
- 4) 無生物を1セット、一揃いとして特定する類別詞
- 5) その他の類別詞

1) 三次元的な集合体となった無生物を特定する類別詞

「chông」、「cọc」、「tập」、「tép」、「xáp」、「xếp」、「thép」、「đóng」、「đụn」、「bó」、「vác」、「bọc」、「gói」、「búi」、「lợn」、「nắm」、「vắt」は三次元的な集合体となった無生物を特定する類別詞として用いられている。

三次元的な集合体と言っても、中には様々な形状の集合体が含まれている。従って、それぞれの集合体の形状的な特徴に対応する類別詞が発達しており、それらの正確な使い分けが要求される。重ねられたり、束ねられたりして空間にまっすぐ垂直な長方形の形状になった集合体を特定するには「chông」、「cọc」、「tập」、「tép」、「xáp」、「xếp」、「thép」の7語が用いられ、円錐形となった集合体を特定するには「đóng」、「đụn」の2語が用いられ、円柱形や円形の塊の集合体を特定するには「bó」、「vác」、「bọc」、「gói」、「búi」、「lợn」、「nắm」、「vắt」の8語が用いられているのが一般的である。

後続する無生物名詞から見て、空間にまっすぐ垂直な長方形の形状になった集合体を特定する類別詞としての「chông」、「cọc」、「tập」、「tép」、「thép」、「xáp」、「xếp」の7語の中で、「chông」は *một chông sách* (積み上げられた本)、*một chông bát đĩa* (積み上げられた食器)、*một chông gạch* (積み上げられたレンガ) など、幅広い種類の無生物に付されているが、残りの「cọc」、「tập」、「tép」、「thép」、「xáp」、「xếp」が付される無生物は *giấy* (紙)、*ảnh* (写真)、*tiền* (金)、*vé số* (宝くじ)、*tài liệu* (資料)、*vải* (布) など、薄く平たい紙類の物や布に限られることが「データVN」から判明した。それぞれの用法は以下のとおりである。

・「chông」は *một chông sách* (積み上げられた本)、*một chông gạch* (積み上げられたレンガ) のように、同類の物体が重ねられて垂直な長方形の形状になった集合体を特定するのに用いられている。「chông」が付される無生物は薄い平

たい物 (ex. sách 本、đĩa 皿) もあれば、厚みのある物や塊になった物 (ex.gạch レンガ、đất sét 粘土) もある。

・「*cọc*」は *một cọc tiền* (一束の金)、*một cọc tiền xu* (高く積み上げられたコイン) といったように、柱の形に積んだお札とコインの集合体を特定するのに用いられている (「*cọc*」の元々の意味は地面に打つ杭の意)。

・「*tập*」と「*tếp*」はともに一定の少量の紙類を重ねたものを特定するのに用いられる。「*tập*」は漢語由来 (【集】) の類別詞であり、*một tập giấy* (一束の紙)、*một tập báo* (一束の新聞)、*một tập tem* (一束の切手) など幅広く紙類の物に付与され、その重ねられた状態を形容するが、「*tếp*」は *một tệp tài liệu* (一綴りの資料)、*một tệp hồ sơ* (一綴りの書類) のように、内容を整理した資料や書類の綴りに付与されることが多い。また、「*tập*」は *một tập thơ* (一つの詩集)、*một tập truyện ngắn* (一つの短編集) など、書物の集合体 (一冊になった状態で) を特定するのに用いられている。

・「*xấp*」と「*xếp*」と「*thếp*」は同義語の類別詞であり、重ねられた同類の薄く平たい物を特定する。多くの場合、この 3 語は互いに置き換えることが可能である (ex. *một xấp/xếp/thếp giấy* 一束の紙、*một xấp/xếp/thếp vải* 一束の布)。ただ、本研究の「データ VN」より *xấp vé số* (宝くじの束) と *xấp tem* (切手の束) という 2 つの用例が抽出されたが、*xếp/thếp vé số*、*xếp/thếp tem* に置き換えてみると違和感がある。つまり、「*xấp*」の方が「*xếp*」と「*thếp*」より付与される対象が広い。

円錐形となった集合体を特定する類別詞として、「*đống*」と「*đụn*」の 2 語が抽出されたが、この 2 語の類別詞は *đất* (土)、*đá* (石)、*cát* (砂) など、自然界にある物質や *than* (炭)、*rom* (藁) などの名詞に付されていることが多い。ここで整理すると、これら 2 語の類別詞の用法は以下ようになる。

・「*đống*」は *một đống đất* (積み上げた一塊となった土)、*một đống than* (積み上げた一塊となった炭)、*một đống áo quần* (積み上げた一塊となった服)、*một đống bàn ghế* (積み上げた一塊となった机と椅子) といったように、山のように積み上げた集合体を特定するのに用いられ、*đất* (土)、*than* (炭) などの物質以外に、*áo quần* (服)、*bàn ghế* (机と椅子) などの物体にも付されている。なお、積み上げた一塊となった集合体を特定するにあたって、「*đống*」の用法は上述の「*chông*」の用法に近いと思われるが、「*chông*」が付される集合体を構成する物

体は互いに交ざり込まずにきちんと垂直に形が整っているのに対し、「*đóng*」が付される集合体を構成する物体は互いに交じり込んで、ごちゃごちゃとなった円錐形の塊を形成している。この2語の「*chông*」も「*đóng*」も上記のような形のイメージを内包しており、「*chông*」、「*đóng*」と聞いただけでベトナム語話者はその集合体の形状をイメージすることができる。

・「*đụn*」は *một đụn cát* (一つのうず高く積んだ砂の塊)、*một đụn cỏ khô* (一つのうず高く積み重なった乾いた草の塊) といったように、ばらばらの物が積み上げられた山の集合体を特定する。「*đụn*」は「*đóng*」と比べると、大サイズの物体 (ex. áo quần 服、bàn ghế 机と椅子) に使いつらく、たいてい cát (砂)、đất (土)、than (炭) など、小サイズの物質の積み上げた山に付されている。

円柱形や円形の塊の集合体を特定する類別詞としての「*bó*」、「*vác*」、「*bọc*」、「*gói*」、「*búi*」、「*lọn*」、「*nắm*」、「*vắt*」の8語の中で、「*lọn*」を除いて、残りの7語は動作動詞由来⁹⁸の類別詞であり、その動作によって形成された物質や物体の塊に付されている。これら8語の類別詞の用法は以下のようなになる。

・「*bó*」と「*vác*」はともに、ばらばらの細長い形状の物体の集合体を特定するのに用いられている。「*bó*」は *một bó hoa* (一束の花)、*một bó đũa* (一束の箸)、*một bó củi* (一束の薪) といったように、束ねられた細長い物体 (柔軟性のある物体と柔軟性のない物体を含む) の集合体に付されている。一方、「*vác*」は *một vac củi* (一担ぎの薪)、*một vac tre* (一担ぎの竹) といったように、束ねられて一担ぎとなった柔軟性のない細長い物体の集合体に付されている。

・「*bọc*」も「*gói*」もばらばらの物体が包み込まれて包み状となった集合体を特定するのに用いられるが、「*bọc*」の方は大雑把に包まれた集合体に付され、「*gói*」の方はたいてい決まった一定量の小さい包みとなった集合体に付される傾向が多い (ex. *một bọc tiền* お金が入った包み、*một bọc quần áo* 衣服を入れた包み、*một bọc sừng tê giác* 犀の角が入った包み、*một gói cà phê* 一包みのコーヒー、*một gói thuốc* タバコ一箱、*một gói xúc xích* 一包みのソーセージ)。

・「*búi*」と「*lọn*」はともに、tóc (髪の毛)、chỉ (糸)、cước (釣り糸) など、糸状の細長い柔軟性のある物体が絡み合って形成された集合体を特定するのに

⁹⁸ 「*bó*」：束ねる、「*bọc*」：包む、「*búi*」：束ねる/結う、「*gói*」：包む/包装する、「*vác*」：担ぐ、「*nắm*」：握る、「*vắt*」：握る/絞る

用いられている。「*búi*」は *một búi tóc* (一つの丸くまとめたシニヨン)、*một búi cỏ khô* (一つの丸くまとめた乾いた草の塊) といったように、円形の塊にまとめられた集合体を特定するが、「*lọn*」は *một lọn tóc* (一つのカールした髪の毛のまとまり)、*một lọn chỉ* (巻いた糸の一塊)、*một lọn cước* (巻いた釣り糸の一塊) といったように、円柱形の塊にまとめられた集合体を特定している。

・「*nắm*」と「*vắt*」はともに、人間の握る動作によってばらばらの物が円形の塊になった集合体を特定するのに用いられている。両者とも手のひらに握れる集合体を特定するが、「*nắm*」は *một nắm xôi* (一握りのおこわ)、*một nắm lá* (一握りの葉っぱ)、*một nắm sỏi* (一握りの石) などのように、様々な種類の物体に付されているが、「*vắt*」は *một vắt xôi* (一握りのおこわ)、*một vắt cơm* (一握りのご飯) のように *xôi* (おこわ) と *cơm* (ご飯) にしか付されていない。

2) 一次元的な集合体となった無生物を特定する類別詞

一次元的な集合体を特定する類別詞として「*chuỗi*」、「*tràng*」、「*dây*」、「*rặng*」、「*dây*」、「*xâu*」、「*hàng*」、「*đoàn*」の8語が抽出された。これらの類別詞が付される集合体は、ばらばらの同種の物体が連なって空間の中で横方向に一定の長さ(距離)にわたって存在する点がその特徴である。ここで整理すると、これら8語の類別詞の用法は以下のようになる。

・「*chuỗi*」も「*tràng*」も、お互いにつながられた一つながりの物体の集合体を特定するのに用いられている。「*chuỗi*」は *một chuỗi tiền xu* (紐を通した一本の硬貨) といったような、紐などをつないで一連となった小物の集合体に付されるが、「*tràng*」は紐などをつないだ一連となった商品の集合体 (ex. *một tràng pháo* 一連の爆竹) や紐などをつないだリング状の集合体 (ex. *một tràng hoa* 花輪一基) に付されるのが一般的である。また、「*chuỗi*」は *một chuỗi đảo* (一続きの島) といったように、長く連なった自然物の集合体を特定するのに用いられている。

・「*dây*」と「*rặng*」はともに、空間の中に一並びになって続いている同種の物体の集合体を特定するのに用いられている。「*dây*」は *một dãy nhà* (一並びになって続いている家並み)、*một dãy bàn* (一列の机)、*một dãy núi* (一つの山脈) といったように、物体の集合体から自然物の集合体までに付されているが、「*rặng*」は物体の集合体に付されず、*một rặng núi* (一続きの山脈) といったような自然物の集合体、或いは *một rặng tre* (ずらりと並んでいる竹の並木) といったような植物の集合体に付される。つまり、一並びになって続いている同種の物体の

集合体を特定するといっても、「*rặng*」より「*dây*」の方が幅広い対象に適用される（「データ VN」では「*dây*」の出現回数は 23 回であり、「*rặng*」の出現回数は 2 回であることが確認された）。

・「*dây*」も「*xâu*」も紐などで通した一つながりであり、全体が長い紐状のように見える物体の集合体を特定するのに用いられている。ただ、「*dây*」は *một dây pháo*（1 縄の爆竹）、*một dây bát*（1 縄の茶わん）といったように、一般に長い紐状となった商品の集合体を形容するのに対し、「*xâu*」は *một xâu tiền xu*（紐で通した一つながりの硬貨）や *một xâu chìa khóa*（紐で通した一つながりの鍵）といったように、それほど長くない物体の集合体を形容している。

・「*hàng*」は *một hàng xe ô tô*（1 列に並んでいる車）や *một hàng ghế*（1 列に並んでいる椅子）といったように、均等な間隔をおいて並んでいる集合体を特定するのに用いられている。

・「*đoàn*」は *một đoàn tàu điện*（一編成の電車）、*một đoàn xe ô tô*（列になった車の一隊）といったように、列をなした移動手段の一隊という集合体を特定するのに用いられている。

3) 一点や一軸に集合した無生物の集合体を特定する類別詞

「データ VN」から抽出された「*buông*」、「*chòm*」、「*khóm*」、「*cụm*」、「*đám*」、「*chùm*」の 6 語は一点や一軸に集合した無生物の集合体を特定する類別詞として用いられている。

この 6 語とも、植物名詞を特定する専用の類別詞⁹⁹であるが、比喩的に無生物の集合体を特定するのにも適用されている。以下の例 11 を参照。

例 11.

<i>buông chuối</i> （バナナの房）	- <i>buông phổi</i> （一對の肺）
<i>đám cỏ</i> （草の塊）	- <i>đám bụi</i> （埃の塊）
<i>cụm hồng</i> （バラの茂み）	- <i>cụm dây cáp</i> （一か所に集まったケーブル）
<i>chòm bạc hà</i> （ミントの茂み）	- <i>chòm râu</i> （茂みのようなひげ）
<i>chùm nho</i> （ブドウの房）	- <i>chùm chìa khóa</i> （かぎの束）
<i>khóm sậy</i> （アシの茂み）	- <i>khóm nhà</i> （一箇所固まった数軒の家）

⁹⁹ 第 5 章を参照。

これら 6 語の類別詞の用法は以下のように整理することができる。

・「*buồng*」は *một buồng phổi* (肺 2 葉)、*một buồng trứng* (2 つの卵巣) といったように、房状になった、人間と動物の腹部・胸部の (2 つ以上の構成要素のある) 内臓を特定するのに用いられている。

・「*chòm*」は一点から出てきた紐状の物体の集合体 (ex. *một chòm râu* 一箇所に見える鬚の塊、*một chòm tóc* 一箇所に生えた髪) の毛)、或いは複数の星が一箇所に集まって、垂れ下がったように見える星の集合体 (ex. *một chòm sao* 一群の星) を特定するのに用いられている。

・「*khóm*」はもともと植物の茂み、集合体を特定するが、比喩的に一箇所に集合した数軒の家屋の集合を特定するのにも用いられている (ex. *một khóm nhà* 一箇所に集合した数軒の家屋)。

・「*cụm*」は *một cụm dây cáp* (一か所に集まったケーブル)、*một cụm khói* (何本もの煙の塊)、*một cụm đảo* (一つの群島) といったように、個々の同類の物体がお互いの近くになって形成した集合体を特定するのに用いられている。

・「*đám*」は *một đám bụi* (一塊の埃) や *một đám mây trắng* (一団の白雲) といったように、たくさんの同類の物が一箇所に集合して (ごちゃごちゃではあるが) 塊となった集合体を特定するのに用いられている。「*đám*」の対象物は一般にばらばらになっている小さい物の場合が多い (ex. *bụi* 埃、*lông* 毛、*lá* 葉)。

・「*chùm*」は *một chùm chìa khóa* (一つのかぎ束) や *một chùm nem* (一束につなげた発酵させた肉ちまき) といったように、同一種の物体を束ねたり一束につなげて形成された房状の集合体を特定するのに用いられている。また、「*chùm*」も比喩的に *chùm truyện ngắn* (短編小説のシリーズ)、*chùm thơ* (詩のシリーズ)、*chùm phóng sự* (ルポルタージュのシリーズ) など、文学作品や書物の集合を特定するのに用いられている。

4) 無生物を 1 セット、一揃いとして特定する類別詞

「データ VN」より、無生物が 1 セットや一揃いになった集合体を特定する類別詞として「*bộ*」、「*dàn*」、「*đôi*」、「*cặp*」、「*băng*」、「*pho*」、「*vỉ*」、「*thang*」の 8 語が抽出された。

この 8 語の類別詞の中で、組み合わせになっているものの一揃い (集合体)

を特定する「*bộ*【部】」が漢語由来の類別詞であり、出現回数が最も多く、「データ VN」より抽出された 248 語の類別詞の中でも高頻出上位語の 5 位（出現回数 319 回）にあり、様々な物体の集合体に幅広く適用されている（ex. *bộ âm chén* 茶器のセット、*bộ máy tính PC* ユニット、ディスプレイとキーボード、CPU などが揃っているデスクトップパソコンのセット）。一方、出現回数 1 回の「*băng*」は *băng đạn*（連発銃の弾を帯状に詰めたもの）、出現回数 2 回の「*pho*」は *pho tiêu thuyết*（立派な小説セット）といった限られた集合体にのみ付されている。

これら 8 語の類別詞の用法は以下のように整理することができる。

・「*bộ*」は組み合わせになっているものの一揃い、或いは各部分がしっかり整った全体（集合体）を特定するのに用いられている。「*bộ*」が付される対象物は幅広いジャンルに存在している（ex. *một bộ áo giáp* 一着の^{よろい}鎧、*một bộ cửa* ワンセットのドア、*một bộ đồ chơi* 一揃いのおもちゃ、*một bộ râu* 口髭や顎鬚など一揃いの髭、*một bộ máy ảnh* ボディ、レンズが揃っているワンセットの一眼レフのカメラ、*một bộ tiểu thuyết* 数冊からなつた小説の一揃い）。また、「*bộ*」は比喩的に複数回（第 1 話、第 2 話など）が揃ったドラマ、映画を特定するのにも用いられている（ex. *một bộ phim truyền hình* 一シリーズのドラマ）。

・「*dàn*」も各部分がしっかり整った全体（集合体）を特定するが、対象物は主に機械類の物であり、その集合体となった機械のセットは空間の中で一定のスペースに並べられるというイメージを有している（ex. *một dàn máy vi tính* デスクトップパソコンの一揃い、*một dàn karaoke* カラオケ機器の一揃い）。

・「*đôi*」も「*cặp*」も二つの同類の物体からなつた一組を特定するのに用いられており、多くの場合、お互いに置き換えられる（ex. *một đôi/cặp ngà voi* 一組の象牙、*một đôi/cặp nhẫn* 一組の指輪、*một đôi/cặp lông mày* 一組の眉毛）。ただ、*giày*（靴）、*dép*（スリッパ）、*ủng*（長靴）などの履物類の場合は、「*đôi*」は用いられているが、「*cặp*」は用いられていない（ex. ○*một đôi giày* 一足の靴 ×*một cặp giày*、○*một đôi dép* 一足のスリッパ ×*một cặp dép*）。なお、本研究の「データ VN」から、*tay*（手）、*chân*（足）、*môi*（唇）、*má*（頬っぺた）、*tai*（耳）など、一組となっている、生物（人間と動物）の身体の部位の場合は、「*đôi*」の方が「*cặp*」

より多く使用されていることが明らかとなった(「*đôi*」:41回、「*cặp*」:28回)¹⁰⁰。

・「*băng*」は *một băng đạn* (一つの連発銃の弾を帯状に詰めたもの) といったように、銃の弾の集合体を特定するのに用いられている。

・「*pho*【帙】」は *một pho từ điển bách khoa* (1セットの百科事典) や *một pho sách quý* (1セットの貴重な本) といったように、立派で貴重な本の一揃いを特定するのに用いられている。

・「*vi*」は *một vi cúc bấm* (1セットのボタン) や *một vi cặp tóc* (1セットのヘアピン) など、手のひらで握れるような厚紙やプラスチックにこまごまとした同類の商品が一定数収まった集合体を特定するのに用いられている。

・「*thang*」は漢語由来(【湯】)の類別詞であり、*một thang thuốc bắc* (漢方薬の一回の処方箋の薬) といったように漢方薬の集合体を特定するのに用いられている。

5) その他の類別詞

上記の1)～4)に挙げた4グループの無生物を特定する集合類別詞の他に、対象物自体の属性についてはあまり問題とせず、同じ時期にできた無生物の集合体を特定する類別詞としての「*mẻ*」(ex. *một mẻ lạc rang* 一回に炒った落花生、*một mẻ kẹo dừa* 一回に作ったココナツの菓子)と、多くの同類の物が順序なく一緒になった集合体を特定する類別詞としての「*mớ*」(*một mớ tóc* 一掴みの髪、*một mớ tiền lẻ* 一掴みの小銭、*một mớ tài liệu* ごちゃごちゃになった一まとめの資料)の2語が「データVN」から抽出された。

また、さらに、動詞から派生した集合類別詞として「*hóp*」、「*bùm*」、「*gánh*」、「*nhúm*」、「*túm*」の5語が抽出された。これらの類別詞は、ある人間の動作によって形成された集合体を特定するのに用いられている。これらの類別詞が付されると、その動作によって表現される集合体の形状は、(はっきりではないが)ある程度、形容されるようになる。そもそもこれらの動詞は人間の手足や口で実現する動作動詞なので、共起する対象物は液体(ex. *nước* 水、*máu* 血)や *cát*

¹⁰⁰ 「*đôi*」の全出現回数は102回であり、その内、無生物名詞に付されるのは69回であり、さらに、その中で身体部位に付されているのが41回である。「*cặp*」は全出現回数85回、無生物名詞44回、身体部位28回。

(砂)、gạo (米)、trà (お茶)、tóc (髪の毛) など、ばらばらの小さい物である (以下の例 12 を参照)。

- 例 12. một *hớp* rượu (ぐいっと飲む一口のお酒)
 một *bùm* gạo (両手で一すくいのみ)
 một *gánh* thóc (天秤棒で一担ぎの籾)
 một *nhúm* cát (指先で一つまみの砂)
 một *túm* tóc (一つかみの髪の毛)

6.3 「*chiếc*」と「*cái*」

6.1 と 6.2 で、ベトナム語の「無生物名詞に付される類別詞」について考察を行って来た。本節では、一般の無生物名詞に付与可能な「*chiếc*」と「*cái*」の 2 語の類別詞の意味と用法について考察する。すなわち、この節では、無生物名詞を特定するにあたって、「*chiếc*」と「*cái*」は無生物名詞全般に付与可能とは言っても一体、どれ程の無生物名詞をカバーしているのか、また、無生物名詞を特定する万能な類別詞と考えて良いのか、そして、この両者の異同は何なのかという問題について考察する。

6.3.1 辞書記述における「*chiếc*」と「*cái*」

ここで、無生物を特定するにおいて、現代ベトナム語の「*chiếc*」と「*cái*」について辞書の記述を見てみる。

『*Từ điển tiếng Việt* (ベトナム語辞典)』(Hoàng Phê 編, Đà Nẵng 出版社, 2011 年) では、以下のように定義されている。

“*chiếc* は「隻」の訛音であり、①一組の片方を特定するのに用いられる (ex. *chiếc giày* 一足の靴の片方、*chiếc đũa* 一膳の箸の片方)。②幾つかの無生物を特定するのに用いられる (ex. *chiếc nón* 一つの菅笠、*chiếc đồng hồ* 一つの時計、*hai chiếc máy bay* 2 機の飛行機)。”

“*cái* は無生物類の固体を特定する (ex. *cái bàn này cao* この机は高い、*cái áo hoa* 花柄のシャツ、*hai cái nhà mới* 2 軒の新しい家)。”

上記に引用した辞書の記述を見る限りでは、無生物を特定するにあたって、「*chiếc*」はまず、一対となった物 (ペアの物) から切り離された片方を特定す

るのに用いられ、そして、それ以外に、「*cái*」と同様の意味で「幾つかの無生物」を特定するという用法を持つと書かれている。一方の「*cái*」は「無生物類」を特定すると書かれている。

記述の意味からすると、無生物を特定するにあたって、「*cái*」の対象物の方が「*chiếc*」の対象物より、カバーする範囲が広いと解釈できよう。

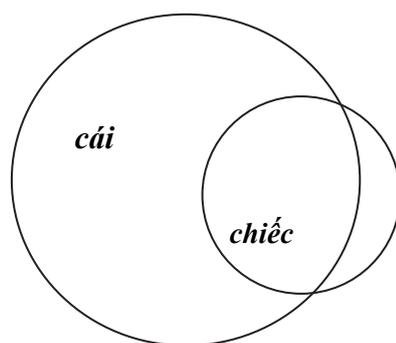
また、「*chiếc*」について、別の辞書（『VIỆT-NAM TỰ-ĐIỂN (越南字典)』 BAN VĂN HỌC HỘI KHAI-TRÍ TIẾN-ĐỨC 編, HANOI Imprimerie Trung-Bac Tân-Van, 1931) の定義を見てみよう。

“*chiếc* は「隻」の訛音。一組の片方 (ex. *Chiếc giày* 一足の靴の片方、*chiếc đũa* 一膳の箸の片方など)。広義：「*một cái*」 (ex. *Chiếc tàu* 一隻の船、*chiếc thuyền* 一艇のボート)”。

従って、1931 年に出版された『VIỆT-NAM TỰ-ĐIỂN (越南字典)』の記述からすると、「*chiếc*」の用法は「対の片方」の意であり、*chiếc giày* (一足の靴の片方)、*chiếc đũa* (一膳の箸の片方) など、ペアとなった物の片方を特定する。また、その他に広義として、「*cái*」と同様の意味で、無生物 (例示した用例は *chiếc tàu* 一隻の船、*chiếc thuyền* 一艇のボート)、すなわち、移動手段をも特定すると解釈することができ、使用範囲は極めて限られている。

ここで上記に挙げた 2 冊の辞書の「*chiếc*」と「*cái*」についての定義を合わせて整理すると、辞書記述における「*chiếc*」と「*cái*」の関係は以下のグラフで表すことができる。

グラフ 6-3 辞書記述における「*cái*」と「*chiếc*」のカバーする範囲の比較



6.3.2 「データ VN」の中の「chiếc」と「cái」

では、実際に「chiếc」と「cái」はどのように用いられているのであろうか。ここで、「データ VN」を通して、両者の意味・用法を見てみたい。

6.3.2.1 「chiếc」、「cái」の出現頻度数とカバーする対象範囲

第2章で既に記述したように、出現頻度数995回の「chiếc」と出現頻度数257回の「cái」は、本研究で抽出された248語の類別詞の中で、高頻出上位語として挙げられ、「chiếc」はその1位にあり、「cái」は6位にあり、「chiếc」は「cái」のほぼ4倍の出現頻度を有していることが確認された。このことは既に述べた。すなわち、これまで、ベトナム語の類別詞を研究する研究者が一般の無生物名詞に付される類別詞について述べる時に、ベトナム語を代表する類別詞として必ずその第一に挙げてきた「cái」は、今回の研究により、無生物名詞に付される「chiếc」と比較して、その出現回数において大幅に下回るということが明らかになった（詳細は第2章の2.4を参照されたい）。

本研究の「データ VN」の範囲内では、「chiếc」に後続する名詞と「cái」に後続する名詞は以下の表6-2にまとめられる。

表6-2 「chiếc」と「cái」に後続する名詞群の一覧リスト

「chiếc」に後続する名詞群	「cái」に後続する名詞群
áo (シャツ) ¹⁰¹ 、bàn (机)、bàn chải đánh răng (歯ブラシ)、 bánh (ケーキ) ¹⁰² 、bát (茶わん)、bay (左官が使う鏝)、 băng đội trưởng (キャプテンの腕章)、bằng (卒業証明章)、 bắp cải (キャベツ)、bật lửa (ライター)、bẫy (罠)、bình (瓶)、bóng (影)、bóng đèn (電球)、bồn tắm (バスタ ブ)、búa (ハンマー)、bùa (お守り)、bụng (腹)、bút (ペン)、CD (コンパクトディスク)、cài (ピン)、càng (エビやカニなどはさみ脚)、cáng (担架)、cánh quạt (プロペラ)、cặp (鞆)、cần tre (竹の釣り竿)、cầu (橋)、	áo (シャツ)、ám (ポット)、bàn (机)、bánh (ケーキ)、bánh xe (車輪)、bao (袋)、bát (茶わん)、 băng (卒業証明章)、bẫy (罠)、 bình (瓶)、bình ác quy (電池パッ ク)、bóng (影)、bô (おまる)、 bồn tắm (バスタブ)、bom (空気入 れ)、bút (ペン)、can (灯油缶)、 cassette (カセット)、cây (木)、 chân (足)、chổi (箒)、cọc (杭)、

¹⁰¹ アオザイ、セーター、コート、レインコートなど、あらゆる上半身から掛ける服のことが含まれる。「cái」に後続する名詞群の「áo (シャツ)」も同様である。

¹⁰² お餅やケーキ類の全てが含まれる。「cái」に後続する名詞群の「bánh (ケーキ)」も同様である。

<p>chăn (掛け布団)、chân giả (義足)、chìa khóa (鍵)、chiếu (ゴザ)、chuồng (家畜小屋)、cọc (杭)、cồng số 8 (手錠)、công ten nơ (コンテナトレーラー)、cổ áo (シャツの襟)、cốc (カップ)、cổng (門)、cột (柱)、CPU (パソコンのCPU<中央処理装置>)、cúp (トロフィー)、cửa sổ (窓)、dép (サンダル)、diều (凧)、du thuyền (クルーザー)、dù/ô (傘)、dùi cui (警棒)、duyơng cầm (ピアノ)、đàn ghi ta (ギター)、đầm (ロングドレス)、đèn chùm (シャンデリア)、đế gỗ (木製の台座)、đi văng (幅の広い板で作られた木製ベッド)、đĩa (皿)、điện thoại (話機電)、điện thoại di động (携帯電話)、đồng hồ (時計)、đũa (箸)、đuôi (尻尾)、gậy (棒)、ghe (小型の木造船)、ghế (椅子)、giá vẽ (イーゼル)、giày (靴)、giỏ (籠)、giường (ベッド)、gối (枕)、gương (鏡)、hố (穴)、hộp (箱)、hộp sọ (頭蓋)、kéo (はさみ)、kẽng (時を告げるための大きな金属片)、két sắt (金庫)、khăn (タオル)、khăn quàng (マフラー)、khinh khí cầu (気球)、kim (針)、kính (眼鏡)、khung (枠、フレーム)、laptop (ノートパソコン)、lá (葉っぱ)、lọ (小瓶)、loa (スピーカー)、lông (人体の毛)、lồng chim (鳥籠)、lốp (タイヤ)、lúm đồng tiền (えくぼ)、lưỡi lam (カミソリの刃)、máy (機械)、máy ảnh (カメラ)、máy giặt (洗濯機)、máy tính (パソコン)、tablet (タブレット)、mặt nạ (仮面)、máy bay (飛行機)¹⁰³、mâm quay (CD/DVD プレーヤーのトレイ)、micro (マイク)、móng (爪)、mô tô (オートバイ)、mũ (帽子)、ngà voi (象牙)、ngón tay (手の指)、nhẫn (指輪)、nịt (ベルト)、nón (三角形の帽子)、nồi cơm điện (炊飯器)、nơ (リボン)、ống nhòm (双眼鏡)、phanh (ブレーキ)、phao (救命具)、phà (フェリー)、phong bì (封筒)、quan tài (棺桶)、quạt (扇風機)、quần (服)¹⁰⁴、răng (歯)、riu (斧)、sim</p>	<p>cổ (首)、cống (下水そう)、cột (柱)、cửa quý (男性生殖器)、dạ dày (胃)、dáng (姿)、dầm (梁)、đăng điểm (見張り台)、đầu (頭)、đệm (敷布団)、điện thoại (話機電)、đuôi (尻尾)、ghế (椅子)、gia đình (家庭)、giàn (植物のつるをはわせる棚)、giếng trời (天窗)、giỏ (籠)、giường (ベッド)、hang (洞窟)、hồ (湖)、hố (穴)、Ipad (アイパッド)、kem (アイスクリーム)、kẹp (ヘアピン)、khay (トレイ)、laptop (ノートパソコン)、lều (テント)、lễ (祭礼)、lò vi sóng (電子レンジ)、lọ (小瓶)、lõi (芯)、lôgô (ロゴ)、lỗ (穴)、lưng (背中)、màu (色)、máy (機械)、mặt nạ (仮面)、miệng (口)、miếu thờ (廟堂)、móng ngựa (馬蹄)、mỏ (鉱山)、môi (唇)、mùi (匂い)、mũ (帽子)、mũi (鼻)、nắng (日差し)、nệm (クッション)、nghề (職業)、nhà (家)、nóc nhà (棟)、nọng (首の下部の肉部分)、nôi (ゆりかご)、phong bì (封筒)、quầng sáng (太陽や月のまわりに現れる暈)、sân (庭)、suối (泉)、tai (耳)、tên (名前)、tật (欠点)、tế bào (細胞)、thai (胎児の宿るところ)、thang (梯子)、thắt lưng (ベルト)、thân xác (肉体)、thây (屍</p>
--	--

¹⁰³ ヘリコプター、戦闘機が含まれる。

¹⁰⁴ スラックス、短パン、ジーンズ、下着など下半身にお着る服のことが含まれる。

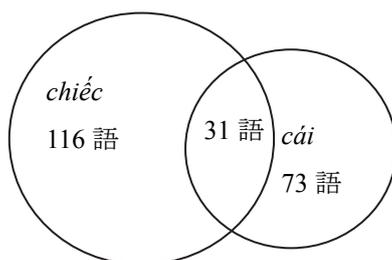
(シムカード)、smartphone (スマートフォン)、song cửa (窓のサッシ)、sừng (角)、tai nghe (イヤフォン)、tàu (船) ¹⁰⁵ 、thang (梯子)、thẻ đỏ (レッドカード)、thòng lọng (先を輪にしたロープ)、tivi (テレビ)、trâm (かん ざし)、triện (銅印)、trống (太鼓)、túi (バッグ)、ủng (長靴)、USB (メモリースティック)、váy (スカート)、 vẩy (鱗)、vé (切符)、ví (財布)、vòng (輪)、vó tôm (海老を捕る網)、vợt (ラケット)、vương miện (冠)、 xe ba bánh (三輪車)、xe đạp (自転車)、xe lửa (列車)、 xe máy (バイク)、xe ô tô (自動車)	骸)、thòng lọng (先を輪にしたロ ープ)、thúng (竹で編んだ大籠)、 tủ (箆笥)、túi (バッグ)、u (瘤)、 vé (切符)、ví (財布)、vỏ chai (空 き瓶)、vòi (吸管)、vòng (輪)、 vợt (ラケット)、xà (梁/ビーム)、 xe máy (バイク)、xe ô-tô (自動車)、 xoáy (つむじ)、xơ mít (ハラミツ の実の果肉の繊維)、yếm (胸当て)
---	---

上記の表 6-2 にまとめられた名詞群の分析から、以下のことが明らかとなる。

- 1- 本研究の「データ VN」の範囲内では、「*chiếc*」に後続する名詞は 147 語あり、「*cái*」に後続する名詞は 104 語ある。
- 2- 「*chiếc*」と「*cái*」両者ともが共通して前置される名詞として 31 語¹⁰⁶ある。
- 3- 「*chiếc*」のみ前置される名詞は 116 語である。
- 4- 「*cái*」のみ前置される名詞は 73 語である。
- 5- 従って、「*chiếc*」と「*cái*」に後続する名詞の異なりの数は 220 語ある。

以上をグラフで表すと、グラフ 6-4 となる。

グラフ 6-4 「*chiếc*」と「*cái*」に後続する名詞の内訳



¹⁰⁵ 漁船、駆逐艦、航空母艦、オイルタンカー、潜水艦が含まれる。

¹⁰⁶ áo (シャツ)、bánh (ケーキ)、bát (茶わん)、bằng (卒業証明章)、bầy (畏)、bình hoa (花瓶)、bóng (影)、bồn tắm (バスタブ)、bút (ペン)、chân (足)、cọc (杭)、cột (柱)、điện thoại (電話)、đuôi (尻尾)、ghế (椅子)、giỏ (籠)、giường (ベッド)、hố (穴)、laptop (ノートパソコン)、lọ (小瓶)、máy (機械)、mặt nạ (仮面)、mũ (帽子)、thang (梯子)、thòng lọng (先を輪にしたロープ)、túi (袋)、vé (切符)、ví (財布)、vợt (ラケット)、xe máy (バイク)、xe ô-tô (自動車)

「*chiếc*」は出現頻度数だけでなく、そのカバーする名詞の対象範囲の広さにおいても、「*cái*」を上回っている。ただし、出現頻度数においては、「*chiếc*」は「*cái*」の4倍であったが、共起する名詞の数においては、「*chiếc*」は「*cái*」の1.4倍である。両者の共起可能な名詞の範囲は220語中の14%であり、重なりは大きくはない。

6.3.2.2 「データVN」から見た「*chiếc*」と「*cái*」の用法

「*chiếc*」と「*cái*」が共に用いられる場合

まず、「*chiếc*」と「*cái*」に共通して付される名詞群について見てみよう。

上記で述べたように、「*chiếc*」と「*cái*」が共通して前置できる名詞は31語である。この31語の無生物を特定するにあたって、「*chiếc*」と「*cái*」の両語が「データVN」から抽出されており、お互いに置き換えることが可能である。例えば、以下の例では両者の置き換えが完全に許される。

- 例 13. *chiếc/cái áo* (シャツ)
chiếc/cái bát (茶わん)
chiếc/cái bánh (ケーキ)
chiếc/cái túi (バッグ)
chiếc/cái vợt (ラケット)
chiếc/cái thang (梯子)

例 13 に挙げた表現では、「*chiếc*」と「*cái*」の意味的異なりは明確ではなく、はっきりと分らない。例えば、*chiếc áo* と *cái áo* の表現では、「*chiếc*」か「*cái*」かのどちらかが付与されることで無生物の *áo* (シャツ) が特定され、数詞/量語と直接結合することができるようになるが (ex. 2 *chiếc/cái áo* 2枚のシャツ)、この場合の *chiếc áo* と *cái áo* 両者の間に意味的相違は見られず、どちらの表現でも母語話者にとっては違和感を覚えないと言って良いであろう¹⁰⁷。

「*chiếc*」の方が「*cái*」より多く用いられる場合

- ・ ペアの物の片方を特定する場合：

上記 6.3.1 に引用した辞書の記述のとおり、「*chiếc*」はペアの物の片方を特定し、二つあるものに対して、一つだけあるものの意味を表す。このペアの物の

¹⁰⁷ ただし、以下は今後の課題であるが、「*chiếc*+名詞」「*cái*+名詞」の「*chiếc*」と「*cái*」の使い分けについては方言差という観点から研究を深める必要があると考えられる。

片方を表す意味では、「*cái*」は通常は用いられない。

確かに、抽出された名詞群を整理して見ても、ペアの物の片方を特定するにあたって、「*chiếc*」は出現回数合計 8 回で、履物としての *giày* (靴)、*ủng* (長靴)、*dép* (サンダル) と *đũa* (箸)、*lốp xe máy* (バイクのタイヤ) といった 5 つの物に付されることが確認された。一方で、ペアの物の片方を特定するにあたって、「*cái*」の方は 1 例も抽出されなかった。類別詞「*chiếc*」の第一の役割は戦前のベトナム語においても、現代ベトナム語においても、「対の片方」を特定することである。

- 例 15. *chiếc giày* (靴) (*cái giày* は抽出されず)
chiếc ủng (長靴) (*cái ủng* は抽出されず)
chiếc dép (サンダル) (*cái dép* は抽出されず)
chiếc đũa (箸) (*cái đũa* は抽出されず)
chiếc lốp xe máy (バイクのタイヤ) (*cái lốp xe máy* は抽出されず)

・ 移動手段を特定する場合：

「*chiếc*」は出現頻度数が 995 回あり、本研究で抽出された 248 語の類別詞の中で、高頻出上位 1 位を占めているが、その全出現頻度数うちの 420 回 (全体の 42.2%) は移動手段を特定するのに用いられている。「*chiếc*」に後続する物は、*xe đạp* (自転車)、*xe máy* (バイク)、*xe ô tô* (自動車)、*xe lửa* (列車)、*du thuyền* (クルーザー)、*ghe* (小型の木造船)、*tàu* (船)、*khinh khí cầu* (気球)、*máy bay* (飛行機) など、陸路・水路・空路を走る人間社会の多くの移動手段である。

語源からすれば、「*chiếc*」は漢語由来の *chích* (隻) の訛音である。この「隻」という語は、従来、船舶を表すのに用いられていたが、現在に至って、徐々に他の移動手段にも拡大適用されてきたと考えられる。現代ベトナム語では、類別詞「*chiếc*」の第二の役割は移動手段を特定することと考えて良い。つまり、移動手段を特定する際に、移動手段の種類によって「台」「機」「隻」などが使い分けられる日本語と異なって、ベトナム語ではあらゆる移動手段が「*chiếc*」を受け入れる (例 16)。

- 例 16. *chiếc xe đạp* (自転車)
chiếc xe ô tô (自動車)
chiếc du thuyền (クルーザー)
chiếc máy bay (飛行機)

その一方、移動手段に「*cái*」が付されることは稀であり、「データ VN」からは、移動手段として *xe máy* (バイク) と *xe ô tô* (自動車) の 2 語しか抽出されなかった (出現頻度数は 8 回)。 *xe máy* (バイク) と *xe ô tô* (自動車) に「*cái*」が付され、 *cái xe máy* (バイク)、 *cái xe ô tô* (自動車) となった場合は、移動する手段としてではなく、商品としてのバイクと自動車の意味で使用されている。

「*cái*」の方が「*chiếc*」より多く用いられる場合

・ 身体の部位・部分を特定する場合：

人間・動物の身体には *chân* (足)、 *tay* (手)、 *cổ* (首)、 *đầu* (頭)、 *cánh* (羽)、 *càng* (エビやカニなどのはさみ脚)、 *sừng* (角)、 *đuôi* (尻尾) などのように各部位がついている。また、その身体には *móng* (爪)、 *răng* (歯)、 *lưng* (背中)、 *xoáy* (つむじ)、 *vảy* (鱗) などの部分もある。これらの身体に関する部位・部分に対し、「*chiếc*」、「*cái*」両者とも付されるが、「データ VN」より抽出された「*chiếc*」と「*cái*」に後続する名詞群を見た限りでは、出現頻度数においても、共起する名詞の範囲においても、「*cái*」の方が「*chiếc*」より多く用いられていることが明らかとなった。

「*cái*」に後続する名詞群 (出現頻度数 34 回) : *chân* (足)、 *cổ* (首)、 *của quý* (男性生殖器)、 *dạ dày* (胃)、 *đầu* (頭)、 *đuôi* (尻尾)、 *lưng* (背中)、 *môi* (唇)、 *mỏ* (くちばし)、 *mũi* (鼻)、 *nọng* (顎の下部の肉部分)、 *tai* (耳)、 *tế bào* (細胞)、 *thai* (胎児)、 *thân xác* (身体)、 *thây* (屍)、 *u* (瘤)、 *vòi* (吸管)、 *xoáy* (つむじ)

「*chiếc*」に後続する名詞群 (出現頻度数 21 回) : *bụng* (腹)、 *càng* (エビやカニなどのはさみ脚)、 *chân* (足)、 *đuôi* (尻尾)、 *hộp sọ* (頭蓋)、 *móng* (爪)、 *ngà voi* (象牙)、 *ngón tay* (手の指)、 *răng* (歯)、 *sừng* (角)、 *vảy* (鱗)

上記のとおり、「*chiếc*」は本来「二つあるものに対して、一つだけあるもの」という意味を持ち、ペアから分離して、単一の状態を取り上げて特定する語である。従って、*chân* (足) や *tay* (手) など、普段分離せず、体にくっ付いている身体部位に対しては、「*chiếc*」ではなく「*cái*」の方が適切と考えられる (*cái chân* 足、 *cái tay* 手) ¹⁰⁸。

¹⁰⁸ なお、詩や文章表現では、「*chiếc chân nhỏ nhắn xinh xắn của em bé* 赤ん坊の小さく可愛い足」、「*Cô ấy có chiếc mũi to và dài* 彼女は大きく長い鼻を持つ」や「*Chú gà trống có chiếc đuôi đẹp* オスの鶏は美しい尻尾を持っている」などのような表現もされている。これらの場合の「*chân* 足」「*mũi*

・建造物を特定する場合と自然界の物を特定する場合：

空間の中で一定規模のある物としての建造物 (ex. *nhà* 家、*miếu thờ* 廟堂、*lều* テント) を特定する場合においては「*cái*」の出番である。この場合では、以下の例 17 のように、「*cái*」のみが用いられ、「*chiếc*」は付与されることはない。なお、「データVN」より、建造物に付される「*chiếc*」の用例は一つも抽出されなかった。

例 17. ○*cái nhà* (家) ×*chiếc nhà*
 ○*cái miếu thờ* (廟堂) ×*chiếc miếu thờ*
 ○*cái lều* (テント) ×*chiếc lều*

また、*hang* (洞窟)、*hồ* (湖)、*suối* (泉)、*lỗ* (穴)、*mỏ* (鉱山) など、自然界の物を特定する場合においても、「*chiếc*」ではなく、「*cái*」を使用するのが一般的である。「データVN」より、「*cái*」が付される *cái hang* (洞窟)、*cái hồ* (湖)、*cái mỏ* (鉱山) などの用例は 10 個抽出されたが、「*chiếc*」は *chiếc lỗ* (穴) の用例がただ一つ抽出された。

これらのような場合において、「*cái*」の方が用いられる理由として考えられるのは、「*chiếc*」は本来、*một chiếc đũa* 一本の箸 (一膳となった箸の片方)、*một chiếc giày* 一つの靴 (一足となった靴の片方) などのように、対から切り離された単独の一方の物を表わす。すなわち、「*chiếc*」には「全体から分離した」という意味が強いため、上記の *hang* (洞窟)、*hồ* (湖)、*mỏ* (鉱山) などのような、自然界に分離されずに存在する、或いは、全体と一緒に存在している物を特定するのに用いられづらいということであろう。

以上を検討してきたとおり、類別詞「*cái*」の、「*chiếc*」との比較においての大きな役割は、「身体部位・部分を特定すること」と「建造物を特定すること」及び「自然界の物を特定すること」の 3 点である。

鼻「*đuôi* 尻尾」はもちろん分離せずに、体にくっ付いている状態で存在するが、おそらく、書き手は「*chiếc*」が持つ「単一の状態」を表すという特徴を生かして、その部位を体全体から切り離して取り上げ、その部位に読者の注意を向けようとする意識が働いているのであろう。

身体部位ではないが、他の例として *lá* (葉) の場合がある。*lá* には「*chiếc*」と「*cái*」両方とも付されるが、まだ木の枝に付いている状態の場合には *cái lá* の方が用いられ、木の枝から散った状態の場合には *chiếc lá* の方が用いられている。

本節では、一般の無生物名詞を特定する「*chiéc*」と「*cái*」について述べてきたが、前述のとおり、無生物名詞に付される類別詞は他にも 204 語ある。「*chiéc*」と「*cái*」は、日本語の「つ」と「個」と同様に、一般の無生物名詞の多くと共に起可能な、ある意味で「万能な」類別詞と考えて良いであろう¹⁰⁹。

6.4 〈本章のまとめ〉

第 4 章「人間名詞に付される類別詞」(53 語)、第 5 章「動物名詞に付される類別詞」(38 語)と「植物名詞に付される類別詞」(67 語)に続いて、本章では、「無生物名詞に付される類別詞」について見てきた。

①「データ VN」を使用して考察した結果、本研究で抽出された全 248 語の類別詞の中の 206 語(全体の 83.1%)の類別詞は、無生物名詞に付される類別詞として確定され、それらの 206 語の類別詞の延べ出現回数は 5,346 回で、全 8,111 回のうちの 65.9%を占めていることが判明した。つまり、当然のことではあるが、「無生物名詞に付される類別詞」は「人間名詞に付される類別詞」、「動物名詞に付される類別詞」、「植物名詞に付される類別詞」の 3 グループより多く出現しており、ベトナム語の類別詞世界で最大の勢力を持つことが確認された。

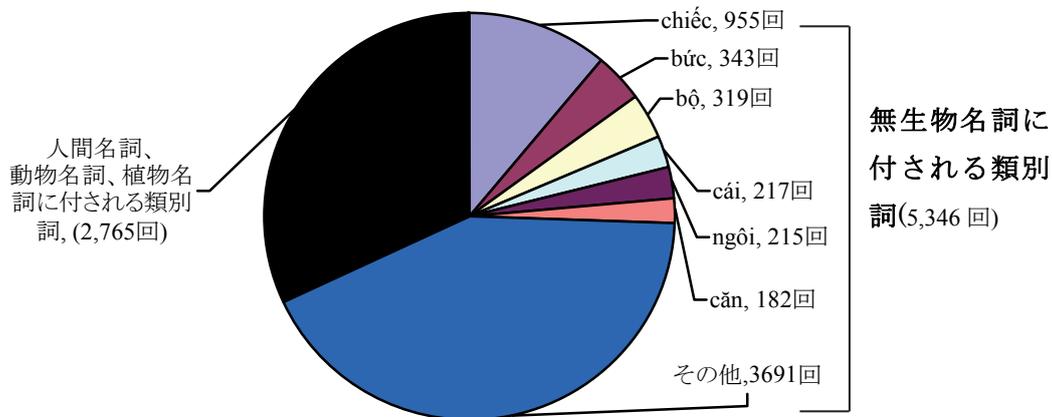
無生物名詞に付される主な類別詞の出現回数のグラフを再掲載する。

¹⁰⁹ ただし、ある対象物に対し「一般の無生物」という意味で特定するなら、「*chiéc*」と「*cái*」が用いられるが、その対象物の属性についてより詳しく述べようとする、他の類別詞が採用されることもある(以下の例 18)。

- 例 18. a) *chiéc/cái cọc* vs *cây cọc* (杭)
b) *chiéc/cái lông* vs *sợi lông* (毛)

例 18.a) の場合、無生物としての *cọc* (杭) には「*chiéc*」か「*cái*」どちらかが付されるが、「細長い形状の無生物」とまで述べようすると、細長い形状の物体を表す「*cây*」が付される。b) の場合も同様の解釈で、*lông* (毛) の「柔軟性のある細長い無生物」とまで述べようすると、「*sợi*」が付されるようになる。

グラフ 6-2 無生物名詞に付される類別詞の出現回数



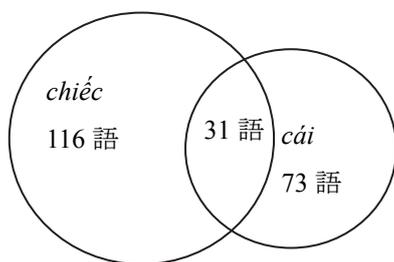
② 無生物名詞に付される類別詞の中では、「*cái*」ではなく「*chiếc*」がその代表的な類別詞と確認された（出現回数 995 回、グループ全体の出現回数 5,346 回の 18.6%）。

③ 無生物名詞に付される類別詞 206 語から「*chiếc*」と「*cái*」を除いた 204 語のすべてについて論じることができなかったが、類別詞に後続する無生物名詞の有する形状（一次元的、二次元的、三次元的）、大きさ（建物、家屋など）、性質（柔軟性など）、様態（存在状態）、種類（書物、移動手段など）などの属性に着目し、9つのグループに分類して類別詞を整理した。この整理は、従来の研究では行なわれて来なかった視点からの研究成果である。別の言い方をすると、この整理作業と考察から、ベトナム人母語話者が事物のどの属性に着目して類別詞を選定するかということの一端を把握することが可能となると考えられる。

④ 「*chiếc*」と「*cái*」に後続する名詞に着目した結果、以下の5点を明らかにすることができた。

- 1- 本研究の「データ VN」の範囲内では、「*chiếc*」に後続する名詞は 147 語あり、「*cái*」に後続する名詞は 104 語ある。
- 2- 「*chiếc*」と「*cái*」両者ともが共通して前置される名詞として 31 語ある。
- 3- 「*chiếc*」のみ前置される名詞は 116 語である。
- 4- 「*cái*」のみ前置される名詞は 73 語である。
- 5- 従って、「*chiếc*」と「*cái*」に後続する名詞の異なりの数は 220 語ある。

グラフ 6-4 「*chiéc*」と「*cái*」に後続する名詞の内訳



これまでの辞書の記述では、「*chiéc*」は①ペアの物の片方、②幾つかの無生物（移動手段の船や車も含む）を特定するのに用いられる、とされているが、今回の「データ VN」から、「*chiéc*」は①と②の用法以外に、使用範囲を大幅に拡張して、「*cái*」よりも幅広く、147 語の無生物名詞に用いられるようになってきていることが確認された。

⑤ 類別詞「*chiéc*」の、類別詞「*cái*」との比較における第一の役割は「対の片方」を特定することであり、第二の役割は移動手段を特定することであることが明確になった。他方、類別詞「*cái*」の、「*chiéc*」との比較における大きな役割は、「身体部位・部分を特定すること」と「建造物を特定すること」及び「自然界の物を特定すること」の3点であることが明らかになった。

⑥ 無生物名詞に付されるベトナム語の類別詞は非常に発達しているが、その類別詞の中で、同様の無生物名詞に対しても用いられる、漢語由来の類別詞と純粋なベトナム語の類別詞のペアが3組確認された。それらは、「*cuốn*」/「*quyển*【巻】」（書籍に付される）、「*trái*」/「*quả*【果】」（植物の果実に付される）、「*tấm*」/「*bức*【幅】」（地図、写真など、薄くて平たい無生物に付される）である。純粋ベトナム語の類別詞がより多く使用されているのは「*cuốn*」と「*trái*」であり（「*cuốn*」57回/「*quyển*」8回、「*trái*」50回/「*quả*」29回）、漢語由来の類別詞がより多く使用されているのは「*bức*」である（「*bức*」343回/「*tấm*」139回）。この結果から、なぜ同様の対象に対して2種類の類別詞が存在しているのか、また、使われ方や付される名詞の範囲などにどのような差異があるのか、或いは、ないのかという疑問については今後、追究すべき研究課題である。

【終章】

1. 本論文の類別詞研究の視点と成果

ベトナム語で事物を特定する際には、原則として類別詞の付与が必要となる。その理由は、ベトナム語の名詞は裸で現れると、数（単数・複数）に対して中立的であり、特定できないということにある。すなわち、内包する情報の少ないベトナム語の名詞を「不定の状態」から「定の状態」にする際に、類別詞が名詞の前に置かれ、「**類別詞＋名詞**」（ex. *cái bàn* 机）という名詞句の形成が必要となる。このような名詞句が形成されて初めて、指し示す対象が同類のものから切り離され、「**個別化**」されるようになり、数詞/量語に後続することができるようになる（ex. *3 cái bàn* 3つの机、*những cái bàn* 複数の机。第3章（3.1）で論じた）。

ベトナム語には、「*1 con mèo* 一匹の猫」、「*1 người công nhân* 一人の労働者」、「*1 chiếc xe đạp* 一台の自転車」、「*1 cái bàn* 一つの机」、「*1 thỏi son* 一本の口紅」、「*1 tấm ảnh* 一枚の写真」、「*1 chùm nho* 一房のブドウ」といった様々な類別詞が存在し、これら類別詞は「**範疇化**」の機能を有している（第3章（3.1）で論じた）。

ベトナム語の類別詞は豊かな言語表現の一端を担っている。言い換えれば、類別詞はベトナム語母語話者が特定する対象をどのように捉えているのかを反映する、そして、**対象の属性**（存在状態など）を的確かつ詳細に叙述する言語手段とも言える。一つ分かりやすい例として挙げられるのは、第6章（6.2.1）で論じた名詞 *máu*（血）の場合である。*máu*（血）は通常、体内を流れる液体であるが、体外に出たりすることもあり、様々な状態で存在すると予想し得る。血の存在の状態に基づいて、話し手はその血が「塊の形状」と認知すれば、類別詞「*cục*」（*cục máu* 血の塊）を、「粒になった形状」と認知すれば、類別詞「*giọt*」（*giọt máu* 血の一滴）を、「乾いた状態（の血痕）」と認知すれば、類別詞「*vết*」（*vết máu* 乾いた血痕）を、「大量にたまった状態」と認知すれば、類別詞「*vũng*」（*vũng máu* 大量にたまった状態の血、血の海）を使用するようになる。

このように、ベトナム語では、名詞を特定する表現（「**個別化**」と「**範疇化**」、及び、「**属性叙述**」）を為すにあたって、類別詞は欠かせず、重要な存在となっている。

類別詞の出現・非出現は興味深い文法現象であり、第1章で紹介したように、以前から国内外の研究者が関心を寄せて研究を行なってきたおり、類別詞とい

う語群の存在は研究者によって認められてきた。しかしながら、研究のアプローチもそれぞれの研究者によって異なり、「類別詞の認定基準」に関する厳密な議論も行なわれず、従って、どの語を類別詞として研究対象とするか、また類別詞の語数も、類別詞のリストも確定することができず、一つ一つの類別詞の用法を明確にすることもできない、という問題が残されていた。例えば、先行研究の中には、数詞に直接後続することができるという点に着目して、「数詞/量語+類別詞+名詞/形容詞/動詞/単位名詞」という形式に当てはまる語をすべて「類別詞」として扱った研究¹¹⁰もあった。本研究では、類別詞の本質とは「名詞の意味的分類を表す言語手段」であり、犬なら犬という名詞、机なら机という名詞を数えるために存在する語であると考え、「数詞/量語+類別詞+名詞」という形式に限定した（類別詞+形容詞 ex. *nỗi buồn* の *nỗi* は形容詞を名詞化する役割を果たす語であり、類別詞ではない）。従って、これまで研究者間で一致した見解がなかった、どの語を類別詞として認定するのかという点に関して「数詞/量語+類別詞+名詞」という形式に限定し、その限定によって「類別詞の認定基準」の設定を可能とし、確実なデータに基づいて類別詞を選定し、その語数を確定し、類別詞の一覧リストを提出したことが、本研究の類別詞の独創的な視点であり、本研究の第1の成果でもある。

さらに述べれば、これまで行われてきた先行研究のほとんどは、類別詞の品詞（独立した品詞なのか、名詞の下位の語群なのか）、名詞句内の類別詞の役割（句の中心的要素か否か）、類別詞の造語的機能（動詞・形容詞を名詞化する機能、代名詞的な機能）などについて、あくまでも規範文法の観点からの統語的な研究であった。ゆえに、各々の研究者によって、自分なりのアプローチの仕方と知見で類別詞について論じたり、理論化したりしてきたが、求められている類別詞世界の全体像への把握には繋がっておらず、類別詞のことを断片的に指摘するに止まっていた。従って、本研究の第2の成果は、従来の先行研究の

¹¹⁰ Lê Văn Lý (1948, 1972)、Nguyễn Thị Hồng (2012) などがある。「名詞に前置して名詞の意味的分類をする語群」（本研究での類別詞）のみではなく、「形容詞や動詞に前置する語群」（ex. *một nỗi buồn* 1つの悲しさ、*hai sự phát triển* 2つの発展、*ba cái chết* 3つの死）や「容器を表す語群」（ex. *một ví tiền* 金が入った1つの財布、*hai xô nước* 水が入った2つのバケツ）、「度量衡に関する語群」（ex. *một lít dầu* 1リットルの油、*hai mét vải* 2メートルの布）も類別詞として扱っている。

類別詞の統語的研究成果を踏まえつつ、現代ベトナム語の一定のサイズの客観的なデータ（「データ VN」、序章を参照）に基づき、記述文法の立場から類別詞という語群を追究しベトナム語の類別詞の世界を網羅的に記述したことである。その際、「類別詞＋名詞」の結合の中の類別詞と名詞の意味的關係にも着目し、具体的なデータに基づきながら後続する名詞に焦点を当てることによって類別詞を多面的に論じることも行なったが、この試みも従来、どの研究者も為し得なかった斬新な視点であり、本研究の大きな成果でもある。

また、第 3 の成果は後述するように、ベトナム語の類別詞に関する多くの重要な新たな知見が獲得されたことである。それらは、類別詞の語数、類別詞の出現頻度数、主要類別詞の選定、ベトナム語の代表格類別詞に関する議論等である。

2. 本論文の各章の研究概要

客観的なデータを使用して類別詞の研究を行なうというのが本研究の決定的に重要な姿勢である。「データ VN」を使用することにより、実際に用いられている類別詞、いわば「生の類別詞の使用」を客観的に観察することができるようになり、類別詞の数量、類別詞の使用範囲、後続する名詞の特徴等についての把握・究明作業が客観的な根拠に基づいて行なわれることとなった。また、上述の通り、後続する名詞に着目して、それぞれの類別詞が背負わせている役割、機能、モダリティ等を分析し詳細に記述したことは、これまでどの研究者にも為されてこなかったことで、本研究において初めて行なわれた。

本論文は、序章と終章を除いて、大きく第 1 部（第 1 章、第 2 章、第 3 章）と第 2 部（第 4 章、第 5 章、第 6 章）とに分けられている。

第 1 部では、類別詞に関する理論的な枠組みの整理を行ない、類別詞の本質を追究するための考察を行なった。

第 1 章：この章では、先行研究には①類別詞を独立した一品詞として認定する見方と、②類別詞を名詞に属する一語群と認定する見方という 2 つの大きな流れがあることを述べた。さらに、それぞれの見方については代表的な研究を取り上げて、分析を加え、整理した。

第 2 章：この章では、ベトナム語の品詞論における類別詞の位置を明らかにするために、名詞の分類についての代表的な考え方と観点を整理・紹介し、類

別詞が名詞の下位に分類される語群であるという位置を先行研究の成果を踏まえながら確認し、さらに、この類別詞が「数詞+類別詞+名詞」という構造を取ることができるという意味で「可算名詞」の仲間であることを述べた。

また、どのような語を類別詞として認定するかという基準について考察を加えて認定基準を設定した。次に、その認定基準に基づいて類別詞の一覧リストを提出するため、類別詞と同属の「可算名詞」の仲間との相違点についても論じた。最後に、現代ベトナム語ではどのような類別詞が用いられているかを検証する目的で、「データ VN」¹¹¹を使用し、抽出作業を行なった。

第 3 章：この章では、ベトナム語における類別詞全体の特徴について検討した。章の前半では、ベトナム語の類別詞の意味的特徴、統語的特徴と、類別詞の種類と分類について記述した。そして、章の後半では、比較対照研究の角度から、ベトナム語の類別詞の諸特徴をより明らかにしようとする目的で、同じ類別詞言語の日本語と比較対照を行なった。

第 2 部では、「データ VN」を使用しての考察作業から明らかになった結果に基づいて、①「人間名詞に付される類別詞」、②「動物名詞に付される類別詞」、③「植物名詞に付される類別詞」、④「無生物名詞に付される類別詞」の 4 つに分類された類別詞のグループごとの全体像を述べることにし、そして、記述文法の立場から、類別詞が持つ意味的特徴とその使用範囲を考察すること、を目的として記述した。

第 4 章：この章では、まず「データ VN」を使用しての分析・考察作業から明らかになった人間名詞に付される類別詞の全体像（出現頻度数、出現上位語など）について述べた。次に、このグループにある類別詞の特徴とも言える、「上下」、「尊敬 - 軽蔑」、「性別」という 3 つの大きな意味的対立について考察を行ない、この 3 つの意味的対立やそれぞれの人間名詞自体が持っている意味が、

¹¹¹ 「データ VN」の概要は以下の通りである（序章 2.2 から）。

- 総データ量： 約 10.97 Mb
- 電子新聞の総記事本数： 1,650 本
- 随筆・短編小説集の総本数： 35 編
- 総ページ数： 1,600 頁（A4 サイズ）
（内：電子新聞 1,391 頁、短編小説集 209 頁）
- 延べ語数： 1,136,000 語

どのように類別詞の選定に関与しているのかという点に着目して論じた。そのうち、人間を何らかの特徴を共有する集合として特定する「集合類別詞」について論じ、最後に、人間名詞に付される代表的な類別詞としての「*ngươi*」の意味と用法について詳述した。

第5章：この章の前半では、「データ VN」を使用しての分析・考察作業から明らかになった動物名詞に付される類別詞の全体像（出現頻度数、出現上位語など）について述べた。次に、動物名詞に付される代表的な類別詞としての「*con*」の意味と用法について詳述した。そして、後半では、植物名詞に付される類別詞の全体像について述べた上で、代表的な類別詞の「*cây*」の意味と用法について記述した。

第6章：この章では、「データ VN」を使用して、まず無生物名詞に付される類別詞の全体像（その数量、出現回数等）について述べた。次に、無生物名詞に付される類別詞の分類作業を行ない、その意味・用法を考察記述し、そして、最後に、一般の無生物名詞に付される、ベトナム語の類別詞を代表すると考えられる「*chiếc*」と「*cái*」の意味・用法について詳述した。

3. ベトナム語の類別詞についての新たな知見

これまで断片的にしか記述されてこなかったベトナム語の類別詞について、本研究では、設定した合理性のある認定基準に基づき、一定のサイズの具体的なデータ（「データ VN」）に依拠することによって、今回初めてベトナム語の類別詞の全体像を明らかにすることができ、かつまた、類別詞の詳細一覧リストを提示することが可能となった。

以下では、本論文で記述してきた内容を整理し、現代ベトナム語における類別詞の新たな知見をまとめる。

〈類別詞の機能と位置〉

類別詞の機能と位置について整理すると以下のようなになる。

ベトナム語の名詞は裸で現れると、数（単数・複数）や性別（男性・女性）等に関して中立的な語類であるため、名詞を特定する際に類別詞（*classifier*）の介入が必須である。類別詞が付されると、その裸名詞が「不定の状態」から「定の状態」になる。別の言い方をすれば、類別詞は名詞を「個別化」する機能を有している。

また、名詞と共起する類別詞は、類別詞であれば何でも良いというわけではなく、類別詞一つひとつがカバーする名詞の範疇が決まっている。有生性 (animacy) という観点からすると、有生物を特定する類別詞 (「con」、「người」) と無生物を特定する類別詞 (「chiếc」、「cái」) があり、これらは「上位範疇の類別詞」として存在している。さらに、事物の形状、状態、機能などにより具体的な属性に基づいて特定する類別詞 (ex. 「tờ」、「bức」、「tám」、「cục」、「phiến」、「pho」) が「下位範疇の類別詞」として数多く存在している。つまり、類別詞は話し手が事物をどのように捉えているかを映し出す“鏡”であり、名詞が指し示す意味対象を範疇化する機能を有している。

以上に述べた「個別化」と「範疇化」の2つの機能を担う類別詞は、名詞に前置して「類別詞+名詞」の名詞句を形成して名詞を特定する。その際、名詞句におけるベトナム語の類別詞の位置は名詞の前であり、名詞に数を指定する (数量表現を言語化する) 場合は、「数詞/量語+**類別詞**+名詞」の構造を取っている (ex. 3 con mèo 3 匹の猫、vài cái bánh いくつかのケーキ)。

なお、「類別詞+名詞」の結合の意味的補足として修飾語 (形容詞) や指示詞の追加もよく起こるが、典型的な結合の形式は次のようである。

「(数詞/量語) + **類別詞** + 名詞 + (修飾語) + (指示詞)」
 (5) con chó (đen) (này) (この5匹の黒い犬)

〈類別詞の数量とその分類〉

まず、類別詞の数量について新たな知見が獲得された。

現在、ベトナム国内では日本の BCCWJ のようなコーパスが構築されておらず、大規模なベトナム語のコーパスの使用は不可能であるため、筆者は電子新聞のデータと短編小説集から独自にミニコーパス (「データ VN」と命名) を構築することにした。「データ VN」内で抽出された類別詞には、どの類別詞研究においても例外なく類別詞として取り上げられてきた「chiếc」、「cái」、「con」、「tám」、「quyển」などの類別詞が当然のことながら含まれており、このことから本研究で使用する「データ VN」が十分な信頼性を有すると考えられよう。

一定のサイズの信頼できる具体的なデータである「データ VN」を使用して、設定した合理的な認定基準に合致する類別詞のリストアップ作業を行なうのは本研究が初めての試みであり、その結果、248語の類別詞を認定することができた。このことがベトナム語の類別詞についての第1の新たな知見である。

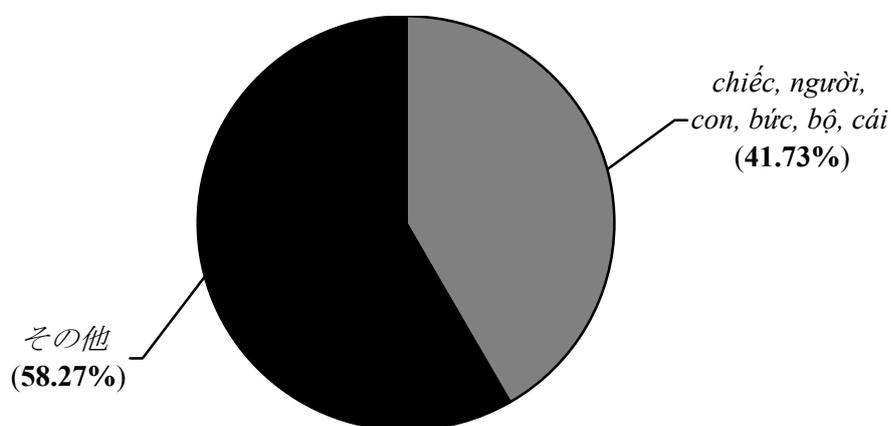
全類別詞 248 語の延べの出現回数は 8.111 回であり、出現頻度の高い類別詞を挙げると、その上位 1 位～6 位にあるのは、「*chiếc*」、「*người*」、「*con*」、「*bức*」、「*bộ*」、「*cái*」であり、それぞれの出現頻度数と全体に占める割合は以下の表のとおりである。

表 (終)-1 高頻出上位 1 位～6 位の類別詞の出現頻度数と全体に占める割合

順位	類別詞	出現頻度数	全体に占める割合
1	<i>chiếc</i>	995 回	12.26%
2	<i>người</i>	861 回	10.61%
3	<i>con</i>	611 回	7.53%
4	<i>bức</i>	343 回	4.22%
5	<i>bộ</i>	319 回	3.93%
6	<i>cái</i>	257 回	3.17%

これら 6 語の出現回数の合計は 3,386 回であり、抽出された全類別詞 248 語の全出現回数 8.111 回の 41.73%を占めている。

グラフ (終)-1 高頻出上位 6 語と残りの 242 語の類別詞の占める比率



これら 6 語の類別詞が全出現回数の 4 割強を占めていることから、これらがベトナム語類別詞の世界において、重要な位置を占めており、従って、第 2 の新たな知見はこれら 6 語がベトナム語の主要な類別詞と認定できたことである。

また、類別詞の分類については以下のような新たな知見が得られた。第 3 の新たな知見である。

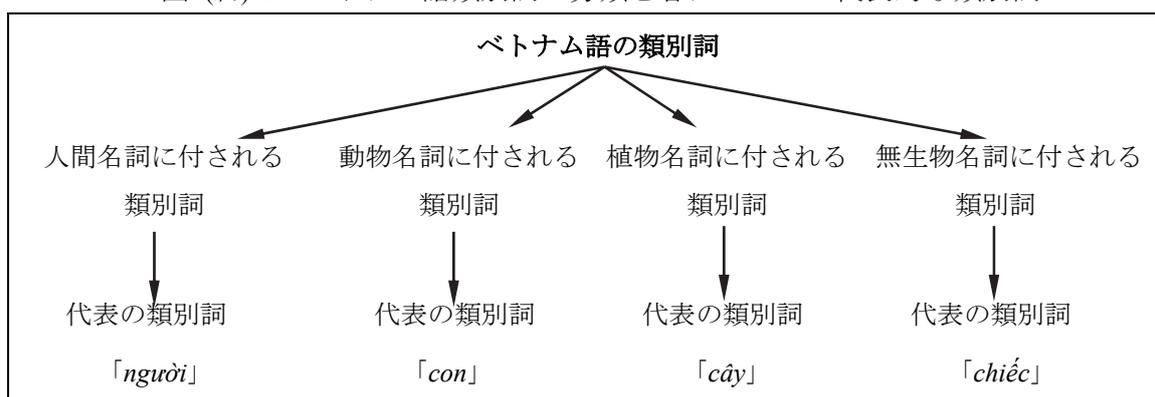
類別詞とそれに後続する名詞との意味的關係を見極めながら、類別詞につい

て論じていくという手法を取っている本論文は、後続名詞を基に、抽出された248語の類別詞を、①「人間名詞に付される類別詞」、②「動物名詞に付される類別詞」、③「植物名詞に付される類別詞」、④「無生物名詞に付される類別詞」の4つのグループに分類した。

第4章～第6章では、それぞれのグループについて考察を行ない、「データVN」による類別詞の出現頻度数と共起範囲から、グループごとの代表的な類別詞を確定することができた。抽出した結果から見ると、一般の無生物を数える「*chiéc*」（出現頻度は995回、全体の12.26%を占める）、人間を数える「*người*」（出現頻度は861回、全体の10.6%を占める）、そして、動物を数える「*con*」（出現頻度は611回、全体の7.53%を占める）の3つで全体の3割弱（30.39%）を占めることが明らかとなり、それぞれが「物体名詞」、「人間名詞」、「動物名詞」と共起する代表的な類別詞ということが明らかになった。なお、「植物名詞」と共起する類別詞には、「*cây*」（木の全体を特定する。出現頻度数は25回、全体の11.9%を占める）がこのグループの高頻出の類別詞として確認されたが、その出現回数は上記の高頻出上位3位の「*chiéc*」、「*người*」、「*con*」よりはるかに低い。

上記の①～④に分類されたベトナム語の類別詞の各グループとそれぞれの代表的な類別詞を図で示せば、以下の図となる。

図(終)-1 ベトナム語類別詞の分類と各グループの代表的な類別詞



〈ベトナム語類別詞の代表 = 「*cái*」 と 「*con*」 説の再検討〉

ベトナム語の類別詞研究者の主張は、以下の4つのグループにまとめることができる（Diệp Quang Ban[24, p.28]の整理による）。

1. 類別詞は「*cái*」 と 「*con*」 の2語とするグループ

2. 類別詞は「cái」、「con」、「cây」、「người」の4語とするグループ
3. 類別詞は「cái」、「con」、「cây」、「người」の4語に加えて、「nồi」、「niêm」、「sự」、「cuộc」など、とするグループ
4. 類別詞は「cái」、「con」、「cây」、「người」、「nồi」、「niêm」、「sự」、「cuộc」などに加えて、「cục」、「tám」、「máu」など、とするグループ」(太字、下線は引用者)

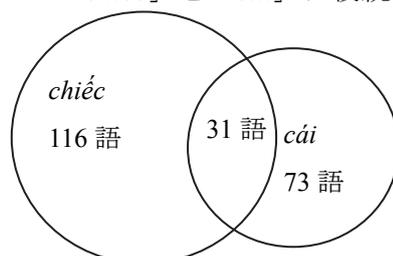
従来、ベトナム語の類別詞の研究者の間では、研究の観点が同一ではない場合にあっても、上記の整理から分かるように、一般の無生物名詞に付される「cái」が必ず類別詞の先頭に挙げられ、ベトナム語を代表する類別詞として常に取り上げられて来た。しかしながら、今回の研究により、一般の無生物名詞に付される「cái」は、その出現頻度は第6位(出現頻度数は257回、延べ出現回数8,111回全体の3.17%)であることが確認され、「cái」をベトナム語を代表する類別詞とすることについては、検討を要することが明らかとなり、無生物名詞に付される「chiếc」(出現頻度数は995回、延べ出現回数8,111回全体の12.26%)と比較して、その出現回数とカバーする対象範囲の広さにおいて大幅に下回るということが確認された。すなわち、「cái」に代わって「chiếc」がベトナム語の無生物名詞と共起する類別詞の代表格であることが「データVN」から明らかとなった。この事実が今回の研究で得られた重要な新たな知見の一つである(第4の知見)。

また、「chiếc」と「cái」に後続する名詞群の分析から、以下のことが明らかとなった。

- 1- 本研究の「データVN」の範囲内では、「chiếc」に後続する名詞は147語あり、「cái」に後続する名詞は104語ある。
- 2- 「chiếc」と「cái」両者ともが共通して前置される名詞として31語ある。
- 3- 「chiếc」のみ前置される名詞は116語である。
- 4- 「cái」のみ前置される名詞は73語である。
- 5- 従って、「chiếc」と「cái」に後続する名詞の異なりの数は220語ある。

グラフ化すると、以下のグラフとなる。

グラフ(終)-2 「chiếc」と「cái」に後続する名詞の内訳

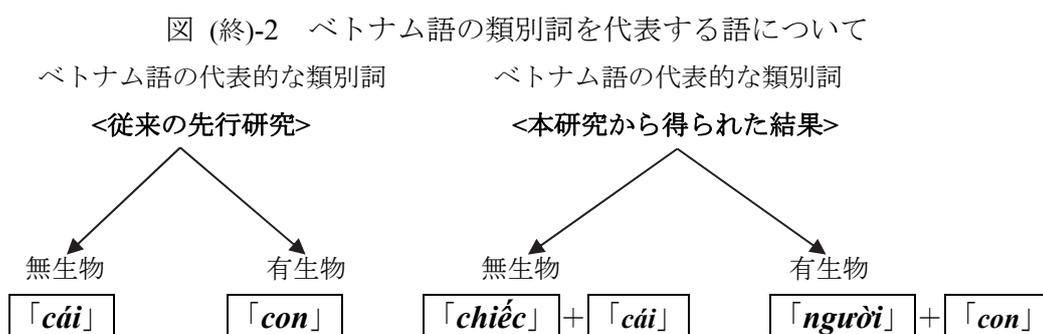


「*chiếc*」は出現頻度数だけでなく、そのカバーする名詞の対象範囲の広さにおいても、「*cái*」を上回っている。ただし、出現頻度数においては、「*chiếc*」は「*cái*」の4倍であったが、共起する名詞の数においては、「*chiếc*」は「*cái*」の1.4倍である。両者の共起可能な名詞の範囲は220語中の14%であり、重なりは大きくはない。これらの事柄は今回の研究から得られた新たな知見の第5である。

また、有生物名詞に付される「*con*」に関しても、上記の4グループ全てにおいて、必ず「*cái*」の次の位置に置かれ、ベトナム語を代表する類別詞の一つとしての位置を占めて来たが、今回の研究により、有生物名詞に付される類別詞には「*con*」と共に「*người*」も大きな位置を占めていることが明らかとなった。

「*con*」の出現頻度は第3位（出現頻度数は611回、延べ出現回数8,111回全体の7.53%）であり、「*người*」の出現頻度は第2位（出現頻度数は861回、延べ出現回数8,111回全体の10.6%）であることが確認された。従って、この結果から、有生物名詞に付されるベトナム語を代表する類別詞には「*con*」と「*người*」の2語があることが出現回数という角度からは指摘されなければならない。このことが有生物名詞に付される類別詞「*con*」と「*người*」に関する重要な新たな知見となったと言える（第6の知見）。

以上の内容を図に示せば、以下のようなになる。



〈ベトナム語話者の類別詞選定に關与する要素〉

本論文で度々言及してきたが、類別詞は共起する名詞と必ず何らかの意味的つながりがあり、話し手のその対象に対する主観的な認知や捉え方、そして、その際の発話意図により、同一対象（名詞）に対して、様々な類別詞が使い分けられる。例えば、*bánh*（ケーキ）には、少なくとも2つの類別詞 *chiếc/miếng* が前置可能であるが、「*chiếc*」の場合は無生物としての *bánh* が意識され、「*miếng*」

の場合は一切れの *bánh* が意識されることとなる¹¹²。

第3章で既述したが、飯田朝子(1999)によれば、「日本語では類別詞の選定において、最も配慮しなければならない特徴は有生性 (*animacy*) であり、日本語では、有生物を数える類別詞には「人」「匹」「頭」「羽」などがある。ベトナム語の場合、「データ VN」から有生性のある対象(生き物)を特定する「上位範疇の類別詞」として、「*người*」と「*con*」の2語が抽出された。有生性のある対象(生き物)が人間であるか、人間ではないかということがまず意識され、人間である場合は「*người*」が、非人間(動物)である場合は「*con*」が選定される。そして、この2語は互いに置き換えることは許されない。

「*người*」は有生範疇に入る一般の「人間」を特定する「上位範疇の類別詞」である(ex. *người công nhân*<特定の>労働者、*người cảnh sát*<特定の>警察官)。しかしながら、「人間」は社会の主体として存在する「生き物」であり、社会的地位や年齢などの属性を持っているため、類別詞の選定にあたってはそれぞれ人間が持っている属性に対応して話し手のモダリティ(心的態度)が作用する。従って、目上の人や社会的地位のある人に対して「尊敬する」の意味を示す類別詞(ex. *bác anh hùng* 英雄、*vị giám đốc* 社長)を選定し、逆に、目下の人や見下す人に対しては「親しく砕けた関係、或いは、軽蔑すべき」の意味を示す類別詞(ex. *thằng bạn* 友達、*ả gái điếm* 売春婦、*gã sờ khanh* 女たらし)を選定することが一般的である。勿論、例えば、社会的地位のある人に対しても、話し手が何らかの理由で見下して述べようとする場合は、自分個人の主観的な判断で「軽蔑すべき」の意味の類別詞を選定することもある(ex. *thằng giám đốc* 社長野郎)。これら「*bác*」、「*vị*」、「*ả*」、「*gã*」、「*thằng*」などは、それぞれ人間を、上下関係、尊敬 - 軽蔑、性別(男女)というように下位範疇化していると考えられ、「下位範疇の類別詞」と呼ぶことができよう。このことは第4章で論じたとおりである。

一方の「*con*」は「動物」を特定する類別詞である(ex. *con chó* 犬、*con rắn* 蛇、*con chim* 鳥)。動物には人間にあるような上下関係、尊敬 - 軽蔑、性別(男女)

¹¹² ベトナム語においては、一般に「類別詞+名詞」という結合は1対1の関係ではなく、1つの対象となっている名詞には複数の類別詞を付与することが可能であるが、共起する名詞が制限されている幾つかの類別詞(ex. *điều*<タバコを特定する>、*nép* <小さな規模の家を特定する>、*nải*<バナナの果掌<かしょう>を特定する>)も存在する。

といった属性が明瞭でないためか、「con」には、上記の「ngươi」で述べたような「下位範疇の類別詞」は見当たらないが、動物が持っている属性に対応して話し手のモダリティ（心的態度）が作用するという点においては共通している部分があると考えられる。例えば、4才の男の子は家で飼っている成犬を *anh chó*（犬兄ちゃん）と呼ぶこともある。第5章（5.1）で触れたが、このように、話し手の主観的な捉え方から「動物」を「人間」のように扱おうとする意識が働いた場合、本来、人間名詞に付される類別詞の「anh」や「nàng」（ex. *nàng cá vàng* 金魚ちゃん）、「gã」（ex. *gã chó* ワン公）などが動物を特定する類別詞として選定されることもある。従って、新たな知見として、このような類別詞を「下位範疇の類別詞」と考えれば、「con」はその「上位範疇の類別詞」と位置付けることもできよう（第7の知見）。

同様に、有生性のない対象（無生物）を特定する「上位範疇の類別詞」として、「データVN」から「chiếc」と「cái」の2語が抽出された。この2語は、一般の無生物を特定する場合、どちらかが選定され、無生物を特定する「上位範疇の類別詞」であると考えられる（ex. *chiếc/cái áo* シャツ、*chiếc/cái túi* バッグ）。この「chiếc」と「cái」は、前述の〈ベトナム語類別詞の代表＝「cái」と「con」説の再検討〉で論じたとおり、出現頻度数とそのカバーする対象の広さから、一般の無生物を特定する万能な類別詞と考えて良いが、その他にも、無生物に対する類別詞として205語が存在しており、話し手がその対象物の属性についてより詳しく述べようとする場合に、それらの「下位範疇の類別詞」の中から、対象物の形状、機能、状態等に合致した類別詞を選定することになる。例えば、*bán 3 {cây/cái/chiếc} quạt*（3台の扇風機を売る）という表現では、「quạt（扇風機）」は「細長い物」と認知されれば、一次元的に細長い形状を表す類別詞「cây」が選定され、「quạt（扇風機）」は一般の無生物という面が意識されれば「cái」、或いは、「chiếc」が選定されることになる。このことは第6章で論じたとおりである。

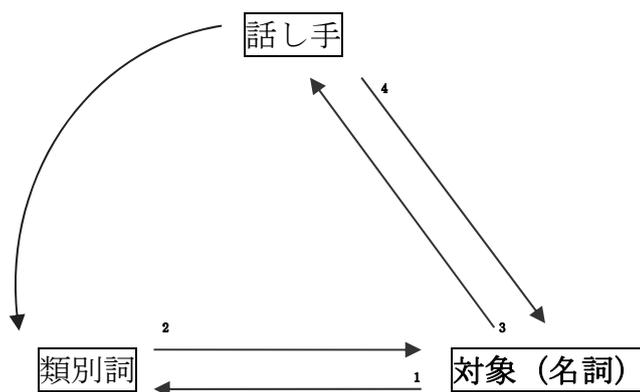
以上、第2部の第4章から第6章で論じた事柄を振り返り、考察を進めてきたが、この考察から以下の解釈を提示することができよう。

話し手は類別詞を選定する際に、まず対象が属する意味的範疇（有生範疇か無生範疇か）を判断して、「上位範疇の類別詞」を選定し、次に、その対象の属性についてより詳しく述べようとしたり、対象に対して自分個人の主観的な心的態度を込めて述べようとしたりすると、「下位範疇の類別詞」を選定することになる。つまり、類別詞と結合する名詞の間には密接な関係があり、互いに引き付け合いながら結合しており、その結合に際しては、話し手の事物に

対する主観的な認知や心的態度（モダリティ）が大きく関与しているという解釈であり、このことは「データVN」の分析を通して得られた知見である（第8の知見）。

上記のことを図化すると、以下の図となるのであろう。

図 (終)-3 ベトナム語話者が類別詞を選定する際の概念図



上記の図(終)-3においては、中心的な存在は対象 (名詞) である。類別詞は対象 (名詞) の意味的範疇や対象 (名詞) の属性によって使い分けられ、この両者には相互作用的な関係が存在する (1 と 2 の関係。例えば、対象は“chó 犬”であると、動物名詞に付される類別詞「con」が求められ、逆に、類別詞は「con」であると、その対象が動物名詞であることが求められるようになってくる)。また、対象 (名詞) には自らが持っている客観的な属性 (例えば、“ảnh 写真”であれば、薄くて平たい四角いという属性を持ち、“giám đốc 社長”であれば、社会的地位という属性を持つ) があり、そのような属性が直感的に話し手の対象への認知につながっているが、にもかかわらず、話し手はその対象に対する自分個人の主観的な認知、或いは、自分個人の心的態度に従って対象を判断することもある (3 と 4 の関係)。1 と 2 の関係と、3 と 4 の関係を総合して初めて、類別詞が選定されるようになってくる。

〈類別詞の越境性〉

第 6 章で論じたが、類別詞の特徴を追究するために、類別詞を①「人間名詞に付される類別詞」、②「動物名詞に付される類別詞」、③「植物名詞に付される類別詞」、④「無生物名詞に付される類別詞」と分類したが、各グループに分類された類別詞は必ずしもその決まったジャンルの対象だけに付される訳ではなく、他のジャンルの対象にも付されることがある。別の言い方をすると、一

つの類別詞があるグループと他のグループの間を行ったり来たりする場合があるということである。これを本論文では「類別詞の越境性」と命名したが、以下のような具体的なデータに基づいてこの「越境性」の存在を確認したのは本研究が初めてであり、「越境性」という用語でこの現象を捉えたのも本研究が初めてである（第9の新たな知見）。

それぞれのグループにおいて「データ VN」から確認された類別詞の語数は、①「人間名詞に付される類別詞」：53語（第4章）、②「動物名詞に付される類別詞」：38語（第5章）、③「植物名詞に付される類別詞」：67語（第5章）、④「無生物名詞に付される類別詞」：206語（第6章）である。これらの類別詞を合計すると、364語になるが、それは以下の理由による。抽出された248語の類別詞には、限られた名詞としか共起しない類別詞もあれば、様々なジャンルの名詞と共起する類別詞もある。例えば、「*con*」は動物名詞に付される類別詞としても（ex. 2 *con chó* 2匹の犬）、無生物名詞に付される類別詞としても用いられる（ex. 2 *con sông* 2本の川）。そのため、この「*con*」は上記の②と④でカウントされている。一つの語が複数のグループにまたがってカウントされており、異なり数では248語であるが、延べ数では364語となっている。次の「*dám*」の場合も同様の例であり、この語の場合①、②、③、④のグループ全てにまたがっている。

- *dám phụ nữ* 女性の集まり
- *dám kiến* 蟻の群れ
- *dám rêu* コケの塊
- *dám mây* 雲の塊

〈類別詞の詳細一覧リストの提示〉

これまでの類別詞の解説は、先行研究やベトナム語辞典の中でいくつかの特殊な語だけが取り上げられ、それらの意味・用法が簡略に紹介される程度に留まっていたと言っても過言ではない。

類別詞の詳細リストが整っていない問題や類別詞について不十分な解説という問題は、ベトナム語母語話者にはさほど問題ではなく、発話時に自分たちの持っている語彙量を生かして、互いに通じ合えば良いと思われるのであろうが、実はそういうわけではない。既述のように、ベトナム語には「*chiếc*」、「*cái*」、「*pho*」、「*phiên*」、「*tàng*」、「*tờ*」、「*tám*」、「*bức*」といった様々な類別詞が存在し、これらは言葉の表現の豊かさの一端を担っている。ベトナム語話者は類別詞という言葉ツールを通じて、実際の言語使用の中で、自分個人の物事に対する認知・感

触をよりの確かつ緻密に表現することができると言える。例えば、一つの名詞「nhà (家)」には「データ VN」からは「ngôi」、「căn」、「nếp」、「cái」、「tòa」、「nóc」の 6 語の類別詞が対応しており、それぞれが持っている意味は全て建物のことを表しているが、微妙に異なっている。そこで、それぞれの発話場面で、この 6 語の中から最も適当なものを選定し、巧く使えるということは、当然のことながら話者の言語能力と表現力との関わりでもある。実際、面倒で使い分けがはっきり分からないという理由で、家を一般の無生物として扱う「cái」(cái nhà) で済ませてしまうこともあり得る。

また、豊かな類別詞体系のあるベトナム語を学習する学習者にとっては、ヒントを与えてくれる本格的な辞書等がない中で、類別詞を正確に把握し、支障なく上手く使い分けるということは難解な課題となるのであろう。Nguyễn Thiện Nam (2000) はベトナム語学習者に対し、名詞句における誤用の調査を行なった。その結果、類別詞に関わる誤用はベトナム語学習者の最も犯しやすい誤用であると指摘されている。

そのような背景の中、本研究は先行研究や既存のベトナム語辞書の類別詞研究・記述の成果を踏まえながら、「データ VN」の考察・分析から明らかになった知見を整理して、巻末に 248 語の類別詞の用法と、共起する名詞の用例が記される「現代ベトナム語における類別詞の詳細一覧リスト」を提示した。本研究の成果と評価されよう。

〈越日両言語の類別詞の共通点と相違点〉

類別詞の語数について、飯田朝子 (1999) は、日本語の場合は約 360 語あると指摘している。ただし、日本語の類別詞約 360 語については、飯田は 360 語の中には度量衡や時間等の単位を表す語 (ex. リットル、メートル、年) や、数詞と切り離しても独立して用いることができる語 (ex. 世帯、株) までカウントしており、いわゆる類別詞は約 100 語 (ex. 「本」、「枚」、「台」) 程度と述べている (飯田はこれら 360 語を広義の類別詞<助数詞>としている)。また、飯田朝子 (2004) は、その後の研究成果として、現代日本語には、類別詞 (助数詞) および助数詞と同じ働きをする名詞は約 600 種類前後あると指摘している。

一方、ベトナム語の場合は、今回の「データ VN」からは 248 語が抽出された。この類別詞 248 語には度量衡や時間等の単位を表す語は含まれず、現代ベトナム語の実際に使用されている類別詞であり、さらに大規模な調査が行なわれれば、語数はさらに増える可能性もある。

本研究は現代ベトナム語における類別詞の研究であるが、比較対照研究の角度から、ベトナム語類別詞の特徴を確認するために、同じ類別詞言語である日本語と比較対照を行なった。その結果、以下のような事柄が把握された。

第3章では、越日両言語における類別詞の機能の共通点と越日両言語における類別詞の統語的制約の相違点について論じられた。

ベトナム語と日本語における類別詞の比較対照研究から、両言語では、名詞の数量を言語化する際にその類別詞が義務的に用いられるという共通点が指摘された。また、名詞に対し数を指定する数詞を補助する機能、及び、名詞を特定する機能においても共通していること、さらに、名詞を範疇化する機能を有するという特徴、及び、上位範疇の類別詞と下位範疇の類別詞を有するという特徴も共通していることが検討された。

他方で、統語的機能においては、類別詞の語順という点（ベトナム語の場合は、類別詞は基本的に名詞の前に現れるが、日本語の場合は、類別詞は名詞の前にも名詞の後ろにも現れる）で両言語の類別詞は相違点を見せていることも確認された。

また、事物の詳細な属性まで表現する点においては、ベトナム語の類別詞の方が日本語の類別詞よりその役割が細分化されている。例えば、第6章で観察されたように一次元的・二次元的・三次元的形状の物体の全てにおいてベトナム語話者の方が日本語話者に比べ、多くの類別詞を駆使することによって、物体の持つ形状的特徴をよりの確に描写しようとしていることが示された。

4. 今後の課題

本研究では、自作した「データVN」の使用によって、先行研究で指摘された類別詞についての見解などを検証することから、新たに類別詞を選定すること、類別詞と共起する名詞、量語を把握することまで実現可能となった。「データVN」は社会、世界、ビジネス、文化、娯楽、スポーツ、法律、旅行、ライフスタイル、サイエンス、コンピュータ、自動車・バイク、読者欄、相談コーナー、広告、お笑いなどのあらゆる分野を網羅した一定のサイズのデータである。また、「データVN」内で抽出された高頻度出現類別詞の「*chiếc*」、「*cái*」、「*con*」、「*người*」などは、従来の多くの類別詞研究においても類別詞として認められて

いる。このことより、「データ VN」は十分な信頼性を有すると考えられるが、今後、さらに、類別詞が歴史的にどのような変遷を辿って今日の姿に至っているのかという通時的研究や、文学や工学などの分野ごとにおける類別詞の使用傾向の研究などを推進する課題があると思われる。そのためには、より広範で大規模な言語データの構築が必要となろうが、このことも解決困難な課題の一つである。

また、今回の研究は、書き言葉的な「データVN」の使用によるものであるが、今後、口語的なベトナム語のデータも収集し、例えば「*chiéc*」や「*cái*」等の主要な類別詞の使用において、地方の差が現れるかどうかを検証することも研究課題の一つとなっている。

今回の「データVN」からは、漢語由来の類別詞 61 語が抽出されたが、本論文では都合上、それぞれの漢語由来の類別詞の語源まで追究できず、紹介するに止まっているが、今後、これらの漢語由来の類別詞の語源を明確にすることができれば、ベトナム語の類別詞と漢字文化圏における言語（中国語、日本語、朝鮮語）の類別詞との比較対照研究を有効に前進させることが可能となるだろう。

さらに、本研究では、出現頻度数とその使用範囲から見て、「人間名詞」、「動物名詞」、「植物名詞」、「無生物名詞」それぞれのグループの代表的な類別詞 5 語（「*người*」、「*con*」、「*cây*」、「*chiéc*」、「*cái*」）を取り上げて詳細に考察・記述したが、ベトナム語の類別詞体系を形成する他の類別詞についても、一つひとつに特化した研究も今後の課題としたい。

【参考文献】

[和文文献]

1. 飯田朝子 (1999)『日本語主要助数詞の意味と用法』,東京大学大学院人文社会系研究科 博士論文.
2. 飯田朝子 (2004)『数え方の辞典』,小学館.
3. 奥津敬一郎(1969)「数量的表現の文法」『日本語教育』14号, pp.42-60.
4. 奥津敬一郎(1983)「数量詞移動再論」『人文学報』第160号,東京都立大学人文学部, pp.1-24.
5. 神尾昭雄(1977)「数量詞のシンタックス」『言語』,vol.6, no.9,pp.83-91.
6. 川本邦衛 (2011)『詳解ベトナム語辞典』,大修館書店.
7. 柴谷方良(1978)『日本語の分析』,大修館書店.
8. 松村明編 (1971)『日本文法大辞典』,明治書院
9. 松本 曜 (1991)「日本語類別詞の意味構造と体系:原型意味論による分析」『言語研究』99号,日本言語学会, pp.82-106.
10. 西光義弘・水口志乃扶[編] (2004),シリーズ言語対照3『類別詞の対照』,くろしお出版.
11. 水口志乃扶 (2004)「類別詞とは何か」,西光義弘・水口志乃扶[編]『類別詞の対照』,くろしお出版, pp.3-22.
12. 水口志乃扶 (2009)「類別詞から日本語を考える」『日本語学』6月号, pp.3-22.
13. Ngô Quang Vinh (2012)『日越両言語の数量類別詞の対照研究 (Comparative study of numeral classifiers in Japanese and Vietnamese)』,一橋大学言語社会研究科 修士論文.
14. Ngô Quang Vinh (2013)「越日両言語における類別詞の対象研究(その意味的、統語的特徴について)」,ハノイ国家大学外国語大学主催の「国際人材育成戦略における日本語・日本語教育及び日本学の研究」のシンポジウム論文集, pp.196-203.

[英文文献]

15. Alexandra Y. Aikhenvald (2000), *Classifiers: A Typology of Noun Categorization Devices*, Oxford University Press, New York.
16. Downing, Pamela (1996), *Numeral Classifier Systems – The Case of Japanese*. Amsterdam: John Benjamins.
17. Greenberg, Joseph H. (1972), Numeral classifiers and substantial number: Problems in the genesis type, *Working Papers on Language Universals*, reprinted in K. Denning and S. Kemmer (eds.) *On Language: Selected Writings of Joseph H. Greenberg*. Pp.16-93. Stanford: Stanford Univ. Press.

18. Karen Ann Daley (1998), *Vietnamese Classifiers in Narrative Texts*, The Summer Institute of Linguistics and The University of Texas at Arlington, Texas.
19. M.B. EMENEAU (1951), *Studies in Vietnamese (Annamese) Grammar*.
20. 松本曜(1993), “*The Japanese numeral classifiers: A study of semantic categories and lexical organization.*” *Linguistics* 31, pp.667-713.
21. Thompson L.C. (1965), *A Vietnamese Grammar*, University of Washington Press, Washington D.C.
22. Trương Vĩnh Ký (1883), *Grammaire de la Langue Annamite*, Guillaud & Martinon, Saigon.

[越文文献]

23. Diệp Quang Ban, Hoàng Văn Thung (1996), *Ngữ pháp tiếng Việt* (tập II), Nxb Giáo dục, Hà Nội.
24. Diệp Quang Ban (2004), *Ngữ pháp tiếng Việt*, Nxb Giáo dục, Hà Nội.
25. Lê Biên (1999), *Từ loại tiếng Việt hiện đại*, Nxb Giáo dục, Hà Nội.
26. Nguyễn Tài Cẩn (1975), *Từ loại danh từ trong tiếng Việt hiện đại*, Nxb Khoa học xã hội, Hà Nội.
27. Nguyễn Tài Cẩn (1975), *Ngữ pháp tiếng Việt: Tiếng - Từ ghép - Đoản ngữ*, Nxb Đại học và Trung học chuyên nghiệp, Hà Nội.
28. Trương Văn Chính, Nguyễn Hiến Lê (1963), *Khảo luận về ngữ pháp Việt Nam*, Viện đại học Huế.
29. Hồng Dân (1971), “Vấn đề miêu tả từ hư trong việc biên soạn từ điển giải thích”, *Tạp Chí Ngôn Ngữ số 1*, tr.55-63.
30. Đinh Văn Đức (1978), “Về một cách hiểu ý nghĩa từ loại trong tiếng Việt”, *Tạp chí Ngôn ngữ số 2*, tr.31-39.
31. M.B. EMENEAU (1951), *Studies in Vietnamese* (bản tiếng Việt: Nghiên cứu ngữ pháp tiếng Việt), Paris.
32. Cao Xuân Hạo (1989), “Cấu trúc của danh ngữ tiếng Việt”, *Những vấn đề ngữ pháp tiếng Việt hiện đại*, Lưu Vân Lăng (chủ biên), Nxb Khoa học xã hội, Hà Nội, tr. 154 – 175.
33. Cao Xuân Hạo (1999), “Nghĩa của loại từ”, *Tạp chí Ngôn ngữ số 2*, tr.1-16.
34. Cao Xuân Hạo (1999), “Nghĩa của loại từ”, *Tạp chí Ngôn ngữ số 3*, tr.9-13.
35. Cao Xuân Hạo (2003), *Tiếng Việt - mấy vấn đề ngữ âm, ngữ pháp, ngữ nghĩa*, Nxb Giáo dục, TP HCM.
36. Cao Xuân Hạo (2005), “Sự tích khái niệm loại từ (về những công lao của Nguyễn Tài Cẩn trong việc nghiên cứu ngữ pháp và nghĩa của danh ngữ)”, *Kỷ yếu Hội*

- ngệ khoa học mừng GS. Nguyễn Tài Căn 80 xuân, Hội Ngôn ngữ học TPHCM, tr.27-38.
37. Phạm Thị Thúy Hồng (2012), *KHẢO SÁT LOẠI TỪ TIẾNG VIỆT VÀ CÁC PHƯƠNG THỨC CHUYỂN DỊCH SANG TIẾNG INĐÔNÊXIA*, Luận án tiến sĩ, Đại học Khoa học xã hội và Nhân Văn, HN.
 38. Nguyễn Thị Ly Kha (2001), *Danh từ khối trong tiếng Việt hiện đại (có so sánh với danh từ khối tiếng Hán hiện đại)*, Luận án tiến sĩ, Đại học Khoa học xã hội và Nhân Văn, TPHCM.
 39. Phan Khôi (1997), *Việt ngữ nghiên cứu*, Nxb Đà Nẵng.
 40. Trần Trọng Kim, Bùi Kỷ, Phạm Duy Khiêm (1950), *Việt Nam văn phạm*, in lần thứ 6, Tân Việt, Sài Gòn.
 41. Lê Ni La (2008), *Về loại từ tiếng Việt*, Luận văn thạc sỹ, Trường Đại học sư phạm, TPHCM.
 42. Lưu Văn Lăng (1988), *Một số ý kiến bàn về từ chỉ loại trong tiếng Việt*, Báo cáo khoa học tại hội nghị ngôn ngữ học do trường Đại học Tổng hợp tổ chức.
 43. Lưu Văn Lăng (1997), “Một số vấn đề về loại từ trong tiếng Việt”, *Tạp chí Ngôn ngữ* 103 (2), tr.23-32.
 44. Nguyễn Lân (1950), *Ngữ pháp Việt Nam*, lớp 7, Bộ giáo dục, H.
 45. Hồ Lê (1971), “Tác dụng của phương thức vị trí phạm vi cụm danh từ”, *Tạp chí Ngôn ngữ* số 3, tr.1-12.
 46. Hồ Lê (1983), “Một số vấn đề xung quanh vị trí bắt buộc và vị trí tùy ý trong danh ngữ tiếng Việt hiện đại”, *Tạp chí Ngôn ngữ* (1).
 47. Hồ Lê (2003), “Ngữ nghĩa – ngữ pháp của loại từ”, *Tạp chí Ngôn ngữ* số 11, tr.14-21.
 48. Lê Văn Lý (1948), *Le parler Vietnamien*, Paris.
 49. Lê Văn Lý (1972), *Sơ thảo ngữ pháp tiếng Việt*, Trung tâm học liệu BGD, Hà Nội.
 50. Nguyễn Thiện Nam (2000), “*Khảo sát lỗi ngữ pháp tiếng Việt của người nước ngoài và những vấn đề liên quan*”, Luận án tiến sĩ ngữ văn, Trường ĐHKHXH&NV, ĐHQG Hà Nội.
 51. Phan Ngọc (1988), “Thử trở lại câu chuyện loại từ”, *Những vấn đề ngữ pháp tiếng Việt*, Ủy ban Khoa học xã hội Việt Nam & Viện Ngôn ngữ học, Lưu Văn Lăng (chủ biên), tr.54-65.
 52. Hoàng Phê (2000), *Từ điển tiếng Việt*, Nhà xuất bản Đà Nẵng, Trung tâm Từ điển học, Hà Nội.
 53. Nguyễn Phú Phong (2001), *Những vấn đề ngữ pháp tiếng Việt: loại từ và chỉ thị từ*, Nxb Đại học Quốc gia Hà Nội, Hà Nội.

54. Hữu Quỳnh (1980), *Ngữ pháp tiếng Việt hiện đại*, Nxb Giáo dục, Hà Nội.
55. Nguyễn Kim Thân (1963), *Nghiên cứu về ngữ pháp tiếng Việt*, tập 1, Nxb Giáo dục, Hà Nội.
56. Nguyễn Kim Thân (1996), *Cơ sở ngữ pháp tiếng Việt*, Nxb Khoa học xã hội, Hà Nội.
57. Nguyễn Văn Thành (2003), *Tiếng Việt hiện đại*, Nxb Khoa học xã hội, Hà Nội.
58. Hoàng Tất Thắng (1996), *Loại từ tiếng Việt và sự hoạt động của nó trong các phong cách ngôn ngữ*, Luận án Phó tiến sĩ khoa học Ngữ văn, Đại học Khoa học xã hội và Nhân văn, Hà Nội.
59. Lý Toàn Thắng (1997), “Loại từ và các tiêu loại danh từ trong tiếng Việt”, *Tạp chí Ngôn ngữ* 103 (2), tr.1-13.
60. Lý Toàn Thắng (2005), *Ngôn ngữ học tri nhận – Từ lí thuyết đại cương đến thực tiễn tiếng Việt*, Nxb Khoa học xã hội, Hà Nội.
61. Bùi Đức Tịnh (1992), *Văn phạm Việt Nam*, Nxb TPHCM.
62. Ngô Quang Vinh, Lê Thị Thanh Nhân (2013), “Về phạm trù loại từ trong tiếng Việt”, *Tạp chí Ngôn ngữ* số 6, tr.33-41.
63. Ngô Quang Vinh (2013), “Loại từ trong tiếng Việt và tiếng Nhật - Một số tương đồng, dị biệt”, Báo cáo phát biểu tại Hội nghị khoa học quốc tế *Ngôn ngữ học Việt Nam trong bối cảnh đổi mới và hội nhập*, Viện Hàn lâm khoa học xã hội Việt Nam - Viện Ngôn ngữ học, Hà Nội.

【付録(Appendix)】「現代ベトナム語における類別詞の詳細一覧リスト」(248 語)

No.	類別詞	用法&用例
1	ả	<ul style="list-style-type: none"> ・軽蔑すべき若い女を意味する名詞を特定する (ex. <i>ả gái điếm</i> 売春婦、<i>ả cò đất</i> 怪しい土地売買の女仲介業者) [拡張]：嫌がるメスの動物を特定する (ex: <i>ả rắn độc</i> 嫌なメスの毒蛇)
2	áng	<ul style="list-style-type: none"> ・価値のある美しい文学作品や書物を表す名詞を特定する (ex. <i>một áng văn chương</i> 一つの文学作品の傑作) ・大した物、美しい物を表す名詞を特定する (ex. <i>hai áng mây vàng</i> 二筋のう美しい黄色い雲)
3	ánh 【映】	<ul style="list-style-type: none"> ・(光線、日光、稲妻、蠟燭の光、目つきなど) ある主体による光線や一筋の線のように感じられるものを表す名詞を特定する (ex. <i>ánh đuốc</i> トーチの光、<i>ánh mắt</i> 目つき、<i>ánh hào quang</i> 光輪)
4	bài 【牌】	<ul style="list-style-type: none"> ・(詩、歌、演説の草稿、新聞の社説原稿など) 一まとまりの長さの文章を表す名詞を特定する (ex. <i>một bài xã luận</i> 一本/編の新聞社説、<i>một bài diễn văn</i> 一本/編の演説の草稿、<i>một bài phóng sự</i> 一本/編のルポルタージュ、<i>một bài thơ</i> 一編の詩、<i>một bài bút kí</i> 一編の随筆、<i>một bài dân ca</i> 一曲の民謡) ・漢方薬の処方数を数える (ex. <i>bài thuốc nam</i> 〈ベトナムの生薬〉の処方)
5	bãi	<ul style="list-style-type: none"> ・一定面積に堆積した土砂などを表す名詞と共起する (ex. <i>bãi phù sa</i> 河川敷、<i>bãi cát</i> 砂浜、<i>bãi biển</i> ビーチ) ・ある特徴によって周囲と区別される平らで広い地帯を表す名詞と共起する (ex. <i>bãi mìn</i> 地雷原、<i>bãi cỏ</i> 草が一面に生えている草) ・汚物の塊や体積を表す名詞と共起する (ex. <i>bãi đờm</i> 吐き捨てられた痰唾の塊、<i>bãi phân chó</i> 犬の糞)
6	bản 【本】	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の書式・フォームで作成された文章や図面を表す名詞と共起する (ex. <i>một bản hợp đồng</i> 一本の契約書、<i>một bản di chúc</i> 一つの遺書、<i>một bản hiệp ước</i> 一つの協約、<i>một bản thiết kế</i> 一つの設計図) ・(楽譜を伴った) 歌曲を特定する (ex. <i>một bản tình ca</i> 一曲のラブソング、<i>một bản dân ca</i> 一曲の民謡)
7	bánh	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーキ型の物体を特定する (ex. <i>một bánh xà phòng</i> 一個の石鹸、<i>một bánh he-rô-in</i> 一個のヘロイン)
8	băng 【仏語 bande】	<ul style="list-style-type: none"> ・リーダー的地位の者がいる、ならず者や強盗、窃盗のグループを特定する (ex. <i>băng giang hồ</i> 暴走族グループ) ・連発銃の弾を帯状に詰めたものを特定する (ex. <i>băng đạn</i> 帯状に詰め

		た連発銃の弾)
9	bậc	・傑出した尊敬すべき人物を意味する名詞と共起する (ex. <i>bậc anh hùng</i> 英雄、 <i>bậc thầy</i> 巨匠、 <i>bậc tiền bối</i> 先輩)
10	bầu	・雰囲気など包みこまれる空間を特定する (ex. <i>bầu không khí hữu nghị</i> 友好的な雰囲気)
11	bầy	・一時的に集まった動物の群れを特定する (ex. <i>bầy sói</i> オオカミの群れ、 <i>bầy quạ</i> カラスの群れ、 <i>bầy cá</i> 魚の群れ) ・ある属性を共有する人の一集まりを特定する (ex. <i>bầy con thơ</i> 幼い子供たちの一団、 <i>bầy cướp biển</i> 海賊の一団)
12	bè	・(水面を流れる、筏状のように集まった) 流木や草などのかたまりを特定する (ex. <i>một bè rau muống</i> 水面の空芯菜の一つのかたまり)
13	bìa	・長方形の豆腐を特定する (ex. <i>một bìa đậu phụ</i> 豆腐一丁)
14	bó	・束ねられた細長い物体 (柔軟性のある物体と柔軟性のない物体を含む) の集合体を特定する (ex. <i>một bó hoa</i> 一束の花、 <i>một bó đũa</i> 一束の箸、 <i>một bó củi</i> 一束の薪)
15	bọc	・ばらばらの物体が (大雑把に) 包み込まれて包み状となった集合体を特定する (ex. <i>một bọc tiền</i> お金が入った包み、 <i>một bọc quần áo</i> 衣服を入れた包み、 <i>một bọc sừng tê giác</i> 犀の角が入った包み)
16	bọn	・ある属性 (同年輩、同じ性別、同じ組織のメンバー、或いは同じ活動に参加する人々) を共有する人の集まりを特定する (ex. <i>bọn con gái</i> 女性たち、 <i>bọn thanh niên</i> 青年たち、 <i>bọn cướp</i> 強盗の一味、 <i>bọn tiểu nhân</i> しょうじん 小人の群れ) [拡張] : 動物の集合体を特定する (ex: <i>bọn chuột</i> ネズミたち)
17	bộ 【部】	・組み合わせになっているものの一揃い、或いは各部分がしっかり整った全体 (集合体) を特定する (ex. <i>một bộ áo giáp</i> 一着の <small>よろい</small> 鎧、 <i>một bộ cửa</i> ワンセットのドア、 <i>một bộ đồ chơi</i> 一揃いのおもちゃ、 <i>một bộ râu</i> 口髭や顎鬚など一揃いの髭、 <i>một bộ máy ảnh</i> ボディ、レンズが揃っているワンセットの一眼レフのカメラ、 <i>một bộ tiểu thuyết</i> 数冊からなった小説の一揃い) ・複数回 (第1話、第2話など) が揃ったドラマ、映画を特定する (ex. <i>một bộ phim truyền hình</i> 一シリーズのドラマ)
18	bờ	・ある土地/空間を囲う、柵状になっているものの集合体を特定する (ex.

		một bờ đá 柵状になっている石、một bờ tre 柵状になっている竹)
19	búi	<ul style="list-style-type: none"> ・糸状の細長い柔軟性のある物体が円形の塊にまとめられた集合体を特定する (ex. một búi tóc 一つの丸くまとめたシニヨン) ・絡まった草むらを特定する (ex. một búi cỏ 一つの絡まった草むら)
20	bụi	<ul style="list-style-type: none"> ・植物のうっそうとした茂みや深い藪を特定する (ex. một bụi sả 一つのレモングラスの藪、một bụi tre 一つの竹やぶ)
21	bùm	<ul style="list-style-type: none"> ・両手で一すくい of 集合体を特定する (ex. một bùm gạo 両手で一すくいの米)
22	buổi	<ul style="list-style-type: none"> ・何事かをする区切られた時間帯を特定する (ex. một buổi hòa nhạc 一回のコンサート、một buổi tiệc 一回のパーティー、một buổi chợ 一回の市が立つ時間帯)
23	buồng	<ul style="list-style-type: none"> ・一房に付いた果実の集合体を特定する (ex. một buồng cau 一房のビンロウジュ、một buồng chuối 一房のバナナ) <p>[拡張]: 房状になった、人間と動物の腹部・胸部の (2つ以上の構成要素のある) 内臓を特定する (ex. một buồng phổi 肺2葉、một buồng trứng 2つの卵巣)</p>
24	búp	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の円錐状のつぼみを特定する (ex. một búp sen 蓮の一つのつぼみ、một búp măng 一つの筍) ・(芽の状態の) 若葉を特定する (ex. một búp chè 茶の一つの芽) <p>[拡張]: 円錐状の物体を表す名詞を特定する (ex. một búp chi 一つの円錐状になった糸の塊)、một búp len 一つの円錐状になったウール)</p>
25	bữa	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の時間に飲食する会・席を特定する (ex. một bữa cơm 一回の食事、một bữa rượu 一回の酒飲み会、một bữa tiệc 一回のパーティー)
26	bức 【幅】	<ul style="list-style-type: none"> ・角形で薄い平面的な (一般に縦軸/垂直に置かれる) 物体を特定する (ex. một bức ảnh (一枚の写真)、một bức thư (一通の手紙)、một bức tranh thủy mặc (一枚の水墨画)、một bức tường (一枚の壁)) <p>[拡張]: (その幅を平面的に捉える) 像を特定する (ex. một bức tượng đồng 一体の銅像)</p>
27	cái	<ul style="list-style-type: none"> ・無生物類の固体を特定する (ex. cái bàn này cao この机は高い、cái áo hoa 花柄のシャツ、hai cái nhà mới 2軒の新しい家) ・身体の部位・部分を特定する (ex. cái chân 足、cái tay 手、cái lưng 背中、cái xoáy つむじ、cái vảy 鱗) <p>[拡張]: (比喩的に) 小さい動物を特定する (ex. cái kiến 蟻)</p>
28	cành	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の枝を特定する (ex. một cành đào 桃の一本の枝、một cành mai 梅の一本の枝)

29	cánh	<ul style="list-style-type: none"> ・花びらを特定する (ex. <i>một cánh sen</i> 蓮の一つの花びら) <p>[拡張]: 花びらのように見える植物を特定する (ex. <i>một cánh bèo</i> 一つのウキクサ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一定の幅を持つ翼状平面体のものを特定する (ex. <i>cánh buồm</i> 帆、<i>cánh diều</i> 凧) ・広範囲に広がっている土地/空間を特定する (ex. <i>cánh rừng</i> 森)
30	căn 【根】	<ul style="list-style-type: none"> ・一軒の小さな家、或いは、一個一個の部屋を特定する (ex. <i>một căn nhà</i> 一軒の家、<i>một căn chòi</i> 一軒の小屋、<i>một căn phòng</i> 一つの部屋)
31	cặp	<ul style="list-style-type: none"> ・一組になった同類の2つのものを特定する (ex. <i>một cặp ngà voi</i> 一組の象牙、<i>một cặp nhẫn</i> 一組の指輪、<i>một cặp lông mày</i> 一對の眉毛)。 ・一組になった人間/動物のペアを特定する (ex. <i>một cặp vợ chồng</i> 一組の夫婦、<i>một cặp diễn viên</i> ペアの役者、<i>một cặp chim cánh cụt</i> ペアのペンギン) <p>☞ <i>đôi</i> (No.78) ,第6章 6.2.2 「無生物名詞に付される集合類別詞」の4)</p>
32	cây	<ul style="list-style-type: none"> ・木の全体を特定する (ex. <i>2 cây cau</i> 2本のビンロウジュの木、<i>3 cây chuối</i> 3本のバナナの木、<i>4 cây chanh</i> 4本のレモンの木、<i>5 cây lúa</i> 5本の稲) <p>[拡張]: 木のような長い棒状の物体を表す名詞を特定する (ex. <i>một cây nến</i> 一本のろうソク、<i>một cây gậy</i> 一本の杖、<i>một cây bút</i> 一本のペン、<i>một cây cột</i> 一本の棒)</p>
33	chàng	<ul style="list-style-type: none"> ・王族や貴族の身分を持つ男性の人物を意味する名詞と、若くて才能のある品のある男性を意味する名詞を特定する (ex. <i>chàng hoàng tử</i> 王子、<i>chàng họa sĩ</i> 画家) <p>[拡張]: (比喩的に) 動物にも付される。(ex. <i>chàng bướm</i> オスの蝶々)</p>
34	chặng	<ul style="list-style-type: none"> ・区切った道のりの距離を特定する (ex. <i>một chặng đường</i> 一区切りの道のり)
35	chầu	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食する会や娯楽活動を行なった時間帯を特定する (ex. <i>một chầu rượu</i> 一回の酒飲み会、<i>một chầu cà phê</i> 一回のコーヒー飲み会、<i>một chầu phở</i> 一回のフォーを食する会、<i>một chầu mát-xa</i> 一回のマッサージ)
36	chiếc 【隻】の訛音	<ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる移動手段を特定する (ex. <i>chiếc xe máy</i> バイク、<i>chiếc xe ô tô</i> 自動車、<i>chiếc thuyền</i> 船、<i>chiếc máy bay</i> 飛行機) ・一組の片方を特定する (ex. <i>chiếc giày</i> 一足の靴の片方、<i>chiếc đũa</i> 一膳の箸の片方) ・無生物類を特定する (ex. <i>chiếc bát</i> 茶わ)、<i>chiếc bay</i> 左官<small>こて</small>が使う鏝、<i>chiếc băng đội trưởng</i> キャプテンの腕章、<i>chiếc điện thoại di động</i> 携帯電話)

		話、 <i>chiếc đồng hồ</i> 時計)
37	chòm	<ul style="list-style-type: none"> ・茂みになった植物の集合体を特定する (ex. <i>chòm bạc hà</i> ミントの茂み) <p>[拡張] : 一点から出てきた紐状の物体の集合体 (ex. <i>một chòm râu</i> 一箇所に生えた髭の塊、<i>một chòm tóc</i> 一箇所に生えた髪の毛)、或いは複数の星が一箇所に集まって、垂れ下がったように見える星の集合体 (ex. <i>một chòm sao</i> 一群の星) を特定する</p>
38	chỏm	<ul style="list-style-type: none"> ・頭のとっぺん、山や丘の頂、塔や灯台の頂上部など、垂直に尖がっている部分のある物体を表す名詞を特定する (ex. <i>một chỏm đầu</i> 一つの頭のとっぺん、<i>một chỏm núi</i> 一つの山の頂上)
39	chồng	<ul style="list-style-type: none"> ・同類の物体が重ねられて垂直な長方形の形状になった集合体を特定する (ex. <i>một chồng sách</i> 積み上げられた本、<i>một chồng gạch</i> 積み上げられたレンガ)
40	chùm	<ul style="list-style-type: none"> ・枝や茎に集合した果実や花の全体を特定する (ex. <i>một chùm nho</i> 一房のブドウ、<i>một chùm hoa bưởi</i> 一房のザボンの花) ・同一種の物体を束ねたり一束につなげて形成された房状の集合体を特定する (ex. <i>một chùm chìa khóa</i> 一つのかぎ束、<i>một chùm nem</i> 一束につなげた発酵させた肉ちまき) <p>[拡張] : 文学作品や書物の集合を特定する (ex. <i>chùm truyện ngắn</i> 短編小説のシリーズ、<i>chùm thơ</i> 詩のシリーズ、<i>chùm phóng sự</i> ルポルタージュのシリーズ)</p>
41	chuỗi	<ul style="list-style-type: none"> ・紐などでつないで一連となった小物の集合体を特定する (ex. <i>một chuỗi tiền xu</i> 紐を通した一本の硬貨、<i>một chuỗi ngọc trai</i> 紐を通した一本の真珠) ・長く連なった自然物の集合体を特定する (ex. <i>một chuỗi đảo</i> 一続きの島)
42	chuyến	<ul style="list-style-type: none"> ・移動手段の便数を特定する (ex. <i>một ngày 3 chuyến xe buýt cao tốc</i> 1日3便の高速バス)
43	cọc	<ul style="list-style-type: none"> ・柱の形に積んだお札とコインの集合体を特定する (ex. <i>một cọc tiền</i> 一束の金、<i>một cọc tiền xu</i> 高く積み上げられたコイン)
44	con	<ul style="list-style-type: none"> ・動物を固体として特定する (ex. <i>một con cá</i> 一匹の魚、<i>một con bò</i> 一頭の牛、<i>một con gà</i> 一羽の鶏) ・動物のような特徴や形状を持つと認知されたもの」を特定する (ex. <i>con mắt</i> 眼球、<i>con thuyền</i> 船、<i>con sông</i> 川、<i>con đường</i> 道) <p>[拡張] : 実在はしないが、<i>ma</i> (霊魂)、<i>yêu quái</i> (妖怪) などは動物と見られるため、その幽霊や妖怪を特定する (ex. <i>con ma</i> お化け、<i>con yêu quái</i> 妖怪)</p>

		・見下げる女を意味する名詞や親しくて砕けた関係の女性を意味する名詞を特定する (ex. <i>con cave</i> 売春婦、 <i>con bạn</i> 女友達)
45	cọng	・草やイネ科植物の茎を特定する (ex. <i>một cọng hành</i> 葱の一本の茎、 <i>một cọng rau muống</i> 空芯菜の一本の茎、 <i>một cọng rom</i> 一本の稲わら) [拡張]：茎状の物を示す名詞を特定する (ex. <i>một cọng râu</i> 一本の髭、 <i>một cọng rom</i> 一本の藁)
46	cỗ	・セットになっていると認識されているものを特定する (ex. <i>một cỗ bài</i> トランプの1セット、 <i>một cỗ quan tài</i> 一つの棺桶、 <i>một cỗ xe ngựa</i> 一台の馬車、 <i>một cỗ lòng lợn</i> 豚の内臓1セット(豚の体腔にある器官の全部))
47	cột	・立ち昇る柱状の物を表す名詞を特定する (ex. <i>một cột khói</i> 立ち昇る一本の煙、 <i>một cột mây</i> 立ち昇る一本の雲、 <i>một cột nước</i> 一本の水柱)
48	cơ	・ビリヤードをする回数を特定する (ex. <i>một cơ bi-a</i> 一勝負のビリヤード)
49	cơn	・一時的に発生した勢いのある自然現象(突発現象)を特定する (ex. <i>một cơn gió</i> 一陣の風、 <i>một cơn dông</i> 一つの暴風雨、 <i>một cơn mưa</i> 一回の雨、 <i>một cơn bão</i> 一本の台風)
50	cú	・素早く突然に発生した出来事の回数を特定する (ex. <i>bị hai cú sốc lớn</i> 二つの大きなショックを受けた、 <i>một cú volley</i> 一つのボレーシュート<サッカー>) ・受けた電話の本数を特定する (ex. <i>nhận một cú điện thoại</i> 一本の電話を受けた)
51	cục	・塊となった不特定な形状の物体を表す名詞を特定する (ex. <i>một cục đất</i> 一塊となった土、 <i>một cục than</i> 一塊となった炭、 <i>một cục đá</i> 一塊となった石)
52	cụm	・一箇所に集合した植物の集合体を特定する (ex. <i>một cụm mía</i> 一つのサトウキビの茂み) ・個々の同類の物体がお互いの近くになって形成した集合体を特定する (ex. <i>một cụm dây cáp</i> 一か所に集まったケーブル、 <i>một cụm khói</i> 何本もの煙の一塊、 <i>một cụm đảo</i> 一つの群島)
53	cuộc 【仏語 course】	・移動手段に乗車する回数を特定する (ex. <i>đi 2 cuộc xe ô-mô-tô</i> バイクタクシーに2回乗った)
54	cuộc 【cục 局】の 音から	・多くの人々が係わっている激動を特定する (ex. <i>một cuộc cách mạng</i> 一つの革命、 <i>một cuộc chiến tranh</i> 一つの戦争) ・電話の通話を特定する (ex. <i>một cuộc điện thoại</i> 一本の電話)
55	cuốn	・一定の幅があるテープ状や円筒状に巻かれた細長い物を表す名詞を

	【quyển 卷】の 訛音	<p>特定する (ex. <i>một cuốn băng ghi âm</i> 一本の録音用カセットテープ、<i>một cuốn tranh</i> 細長い円筒状に巻かれた絵)</p> <p>・書物を特定する (ex. <i>cuốn hồi ký</i> 回想録、<i>cuốn sách</i> 本、<i>cuốn tiểu thuyết</i> 小説、<i>cuốn từ điển</i> 辞書)</p>
56	cuộn 【栳】	<p>・細長く巻かれた糸巻き状の物体 (ex. <i>một cuộn dây đồng</i> 一卷きの銅線、<i>một cuộn chỉ</i> 一本の糸巻き)</p> <p>・渦状の煙や渦状の水塊を特定する (ex. <i>cuộn khói</i> 渦状の煙、<i>cuộn nước</i> 渦状の水塊)</p>
57	cữ	<p>・ある気候の現象が発生する時間帯や飲食する会が行なわれる時間帯を特定する (ex. <i>một cử mưa dầm</i> 梅雨が続く一定の時間帯、<i>một cử rượu</i> 一回の酒飲み会)</p>
58	dải	<p>・帯状に長く伸びている細長い物を特定する (ex. <i>một dải lụa</i> 細長い一定幅のあるシルク、<i>một dải núi</i> 一つの山脈、<i>một dải đất</i> 一つの細長い土地の広がり)</p>
59	dàn	<p>・各部分がしっかり整った全体 (集合体) を特定する (対象物は主に機械類の物であり、その集合体となった機械のセットは空間の中で一定のスペースに並べられるというイメージを有している) (ex. <i>một dàn máy vi tính</i> デスクトップパソコンの一揃い、<i>một dàn karaoke</i> カラオケ機器の一揃い)</p> <p>・一列に並んだ複数の人たち (主に芸能人の女性) を特定する (ex. <i>dàn người đẹp</i> 一列に並んだ美人たち、<i>dàn người mẫu</i> 一列に並んだモデルたち)</p>
60	dãy	<p>・空間の中に一並びになって続いている同種の物体の集合体を特定する (物体の集合体から自然物の集合体まで) (ex. <i>một dãy nhà</i> 一並びになって続いている家並み、<i>một dãy bàn</i> 一列の机、<i>một dãy núi</i> 一つの山脈)</p> <p>・一並びになって続いている人たちを意味する (ex. <i>dãy người</i> 一並びになった人たち)</p>
61	dây	<p>・つる性植物の一本のつるに付いた実の集合体を特定する (ex. <i>một dây bí đao</i> 一本のつるに付いた冬瓜)</p> <p>・紐などで通した一つながりであり、全体が長い紐状のように見える物体の集合体を特定する (一般に長い紐状となった商品の集合体を形容する) (ex. <i>một dây pháo</i> 1 縄の爆竹、<i>một dây bát</i> 1 縄の茶わん)</p>

62	doi	<ul style="list-style-type: none"> 川の岸や河口付近に堆積した帯状の砂、土を特定する (ex. <i>một doi cát</i> 一つの堆積した帯状の砂、<i>một doi đất</i> 一つの堆積した帯状の土地)
63	dòng	<ul style="list-style-type: none"> 水や液体の流れを特定する (ex. <i>một dòng sông</i> 一つの川の流れ、<i>một dòng nước</i> 一つの水の流れ) [拡張]: 流れるように連なって動く人たち・動物たちを特定する (ex. <i>dòng người</i> 人の流れ、<i>dòng khách du lịch</i> 観光客の流れ、<i>một dòng cá</i> 連なって動く魚の一流れ) 引き継がれる学芸や学問の派、流派を特定する (ex. <i>dòng văn học lãng mạn</i> 浪漫文学派)
64	dợn	<ul style="list-style-type: none"> 揺れ動く波状の物を特定する (主に <i>sóng</i> 波) (ex. <i>một dợn sóng</i> 一つの波)
65	đám	<ul style="list-style-type: none"> たくさんの同類の物が一箇所に集合して (ごちゃごちゃではあるが) 塊となった集合体を特定する (ex. <i>một đám bụi</i> 一塊の埃、<i>một đám mây trắng</i> 一団の白雲) 補足: 一般にばらばらになっている小さい物 (ex. <i>bụi</i> 埃、<i>lông</i> 毛、<i>lá</i> 葉) の場合が多い 集合して一塊となった植物 (草やウキクサなど小さくて低い植物が多い) を特定する (ex. <i>một đám bèo</i> 集まって一塊となったウキクサ、<i>một đám cỏ</i> 一叢の草) (見下す) 人間の集合体、或いは、動物たちを特定する (ex. <i>đám ca sĩ</i> 歌手たち、<i>đám kiến</i> 蟻たち)
66	đàn	<ul style="list-style-type: none"> 飼育された動物の群れ、或いは、一緒になって移動する動物の群れ (群れ全体に対し統括的な役割を担うものがある) を特定する (ex. <i>đàn bò</i> 牛の群れ、<i>đàn chim</i> 鳥の群れ、<i>đàn lợn</i> 豚の群れ、<i>đàn ong</i> 蜂の群れ) 一緒に活動する子供たちの一集まりを特定する (ex. <i>đàn trẻ</i> 子供の集まり)
67	đạo 【道】	<ul style="list-style-type: none"> 国家の重要な文書や法令などを表す名詞やある宗教の信者にとって大事な物を表す名詞を特定する (ex. <i>một đạo mật chi</i> 一つの秘密の指示、<i>một đạo bùa</i> 一つのお守り) 昔の、一定規模のある軍隊編成の一部隊を特定する (ex. <i>đạo quân</i> 軍隊編成の一部隊)

68	dẫn	・短く切断された植物の幹の部分特定する (ex. <i>một dẫn mía</i> 短く切られたサトウキビの一区切り)
69	đáng	・多大な社会貢献を為してきた人物や育ててくれた人物を意味する名詞を特定する (ex. <i>đáng anh hùng</i> 英雄、 <i>đáng sinh thành</i> 父母)
70	điếu	・煙草を特定する (ex. <i>một điếu xì gà</i> 一本のシガー)
71	điệu 【調】	・舞踊や音楽のメロディーを表す名詞を特定する (ex. <i>điệu tâng-gô</i> タンゴ、 <i>điệu rum-ba</i> ルンバ、 <i>điệu ví dặm</i> 〈ベトナム中部の民謡の〉ヴィザムのメロディー)
72	đỉnh 【頂】	・山や丘の頂、塔や灯台の頂上部など、垂直に尖がっている部分のある物体を表す名詞を特定する (ex. <i>một đỉnh núi</i> 一つの山頂、 <i>một đỉnh đồi</i> 一つの丘の頂)
73	đinh 【錠】	・以前、通貨として使われていた一定量の金属の塊を特定する (ex. <i>đinh bạc</i> 銀の延べ棒、 <i>đinh vàng</i> 金の延べ棒)
74	đóa 【朶】	・植物の花 (ex. <i>một đóa hoa hồng</i> 一輪のバラの花、 <i>một đóa hoa hướng dương</i> 一輪のヒマワリの花)
75	đoàn 【団】	・列をなした移動手段の一隊という集合体を特定する (ex. <i>một đoàn tàu điện</i> 一編成の電車、 <i>một đoàn xe ô tô</i> 列になった車の一隊) ・一隊、一団となっている人間の集合体を特定する (ex. <i>đoàn vũ công</i> 一団のダンサー)
76	đoạn 【段】	・長い(棒状の)ものの一定の長さの部分特定する (ex. <i>một đoạn tre</i> 一定の長さの竹、 <i>một đoạn dây</i> 一本の紐から切られた一定の長さの紐、 <i>một đoạn video</i> 一本のビデオの中の一定の長さのビデオ、 <i>một đoạn đường</i> 一定の長さの道のり)
77	đòn	・ベトナムの旧正月を祝う時の細長い形状の餅菓子バインテット (<i>bánh tét</i>) を特定する (ex. <i>một đòn bánh tét</i> 一本のバインテット)
78	đôi	・一組になったものを特定する (ex. <i>một đôi nhẫn</i> 一組の指輪、 <i>một đôi giày</i> 一足の靴、 <i>một đôi dép</i> 一足のスリッパ、 <i>một đôi tay</i> 両手) ・一組になった人間・動物のペアを特定する (ex. <i>một đôi vợ chồng</i> 一組の夫婦、 <i>một đôi chim cánh cụt</i> ペアのペンギン) ☞ cặp (No.31) ,第6章 6.2.2 「無生物名詞に付される集合類別詞」の4)
79	đội 【隊】	・同じ任務やミッションを全うするために形成された一定の人の集まりを特定する (ex. <i>đội du kích</i> グリラ隊)
80	đốm	・小さな光の点を特定する (ex. <i>một đốm ánh sáng đèn</i> 一つのライトの光)
81	đồng	・金属で造られた円形の通貨(コイン)を特定する (ex. <i>2 đồng xu</i> 2つ

	【銅】	のコイン)
82	đống	・山のように積み上げた集合体を特定する (ex. một <i>đống đất</i> 積み上げた一塊となった土、một <i>đống than</i> 積み上げた一塊となった炭、một <i>đống áo quần</i> 積み上げた一塊となった服、một <i>đống bàn ghế</i> 積み上げた一塊となった机と椅子)
83	đốt 【柁】	・骨の節を特定する (ex. một <i>đốt xương sống</i> 骨髄の一節、 một <i>đốt ngón tay</i> 指の一節) ・竹やサトウキビなどの節 (ex. một <i>đốt tre</i> 竹の節、một <i>đốt mía</i> サトウキビの節)
84	đôi	・ある人の結婚の回数を特定する (ex. Anh ta đã có 2 <i>đôi vợ</i> 彼は二人の奥さんがいる (2度結婚した)、Cô ấy đã có 3 <i>đôi chồng</i> 彼女は3人の夫がいる (3度結婚した))
85	đợt	・定期的に発生する自然現象の発生回数を特定する (ex. một <i>đợt gió mùa</i> 一つの季節風、một <i>đợt bão</i> 一つの台風、một <i>đợt sóng thần</i> 一つの津波)
86	đụn	・ばらばらの物が積み上げられた山の集合体を特定する (ex. một <i>đụn cát</i> 一つのうず高く積んだ砂の塊、một <i>đụn cỏ khô</i> 一つのうず高く積み重なった乾いた草の塊)
87	đứa	・見下すべき者、親しくて砕けた関係の人 (目下の人、同い年の人)、(小さい) 子供や孫を意味する名詞を特定する (ex. <i>đứa tiểu nhân</i> <small>しょうじん</small> 小人、 <i>đứa bạn thân</i> 親友、 <i>đứa học sinh</i> 生徒、 <i>đứa con</i> 子供)
88	đức 【徳】	・王様や、実在しない社会通念上崇められる人物 (神様、仏様など) を意味する名詞を特定する (ex. <i>đức vua</i> 王様、 <i>đức thánh</i> 神様、 <i>đức phật</i> 仏様)
89	đường	・ある物の移動によって形成された線を特定する (ex. một <i>đường bóng</i> 一つの打球の軌道、một <i>đường chỉ</i> 一つの縫い目の線)
90	ê-kíp 【仏語 équipe】	・共同で、ある任務を担当するために形成された人の集まりを特定する (ex. <i>ê-kíp lãnh đạo</i> <役職者たち>)
91	gánh	・天秤棒で一担ぎの集合体を特定する (ex. một <i>gánh thóc</i> 天秤棒で一担ぎの粃)
92	gã	・好感を持たれない男、軽蔑すべき男を意味する名詞と共起する (ex. <i>gã lái buôn</i> (ずるい) 商人、 <i>gã sờ khanh</i> 女たらし) [拡張]: (比喩的に) 動物、無生物にも付される (ex. <i>gã sóc</i> リス、 <i>gã núi</i>

		山)
93	gian 【間】	・一軒の小さな家、或いは、一個一個の部屋を特定する (ex. <i>một gian nhà</i> 一軒の家、 <i>một gian phòng</i> 一部屋)
94	giàn	・棚に置かれているような状態の物の集合体を特定する (ex. <i>một giàn tên lửa</i> ミサイルの一つの集合体)
95	giọt	・滴や粒状の液体を表す名詞を特定する (ex. <i>một giọt máu</i> 一滴の血、 <i>một giọt nước mưa</i> 一滴の雨水、 <i>một giọt sữa</i> 一滴のミルク)
96	gói	・ばらばらの物体が包み込まれて包み状となった集合体を特定する (たいてい決まった一定量の小さい包みとなった集合体の場合が多い) (ex. <i>một gói cà phê</i> 一包みのコーヒー、 <i>một gói thuốc</i> タバコ一箱、 <i>một gói xúc xích</i> 一包みのソーセージ)
97	gợn	・水面や上空に広がったものを特定する (ex. <i>một gợn sóng</i> 一つの波紋、 <i>một gợn mây</i> 雲の一つの塊)
98	hàng 【行】	・均等な間隔をおいて並んでいる集合体を特定する (ex. <i>một hàng xe ô tô</i> 1列に並んでいる車、 <i>một hàng ghế</i> 1列に並んでいる椅子) ・等間隔で並んだ人たちの長い行列を意味する (ex. <i>hàng học sinh</i> 行列に並んだ生徒たち) ・(縦から見て) 均等な間隔をおいて並んでいる植物の集合体 (ex. <i>một hàng thông</i> 一列に並んでいる杉の並木)
99	hạt	・植物の種を特定する (ex. <i>một hạt hướng dương</i> 一粒のヒマワリの種、 <i>một hạt bí đỏ</i> 一粒のカボチャの種) [拡張]: 植物の種に似た粒状の物体 (液体も含む) を特定する (ex. <i>một hạt cát</i> 一粒の砂、 <i>một hạt gạo</i> 一粒の米、 <i>một hạt nước mưa</i> 一粒の雨水)
100	hiệp 【協】	・一定の時間内で、一緒にある業務を担う職人たち/労働者たちのことを意味する (ex. <i>hiệp thợ</i> 職人たち/職人の一団) ・スポーツ試合の前半、後半を特定する (ex. <i>một hiệp bóng đá</i> サッカーの試合のハーフ)
101	hòn	・球形に見える物体を表す名詞を特定する (小さい球状・粒状の物体から比較的サイズの大きい物体まで含まれる) (ex. <i>một hòn đá</i> 一つの石、 <i>một hòn đạn</i> 一つの弾丸、 <i>một hòn đảo</i> 一つの島、 <i>một hòn núi</i> 一つの山)
102	hồi 【回】	・音を鳴らす物体によって鳴らされた音の回数を特定する (ex. <i>một hồi còi</i> 一回鳴らしたクラクションの音、 <i>một hồi trống</i> 一回鳴らした太鼓の音、 <i>một hồi chuông</i> 一回鳴らしたベルの音)

103	hóp	・ぐいっと飲む一口の集合体を特定する (ex. <i>một hóp rượu</i> ぐいっと飲む一口のお酒)
104	kẻ	・見下すべき者を意味する名詞と共起する (ex. <i>kẻ đầu gấu</i> 悪党、 <i>kẻ sát nhân</i> 殺人犯)
105	khẩu 【口】	・銃砲を特定する (ex. <i>một khẩu súng</i> 1丁の銃) ・一口分の食べ物を特定する (ex. <i>một khẩu mía</i> 一口分のサトウキビ)
106	khoản 【款】	・一定の金額を特定する (ex. <i>một khoản tiền</i> 一定の金額)
107	khoảng	・ものの一定の空間的な広がりやを特定する (ex. <i>một khoảng đất</i> 一定の空間に広がった土地、 <i>một khoảng trời</i> 一定の空間に広がった空、 <i>một khoảng nắng</i> 一定の空間に広がった陽射し)
108	khoanh	・円柱形の物から切り出された薄い丸い切片の物体を特定する (ex. <i>một khoanh giò</i> 一切れのベトナム風ハム、 <i>một khoanh gỗ</i> 薄く切った丸太の一枚)
109	khoảnh 【頃】	・(土地、田んぼなどの) 一定の区切りを特定する (ex. <i>một khoảnh đất</i> 一区面の土地、 <i>một khoảnh ruộng</i> 一枚の田んぼ) [拡張]: (比喩的に) 自由に満喫できる個人の空間 (ex. <i>một khoảnh trời riêng</i> プライベートな空間)
110	khóm	・幹や葉っぱを寄せ合った木々の集合体を特定する (ex. <i>một khóm dâm bụt</i> 一茂みのハイビスカス、 <i>một khóm cà</i> 茄子の一集まり) [拡張]: 比喩的に一箇所に集合した数軒の家屋の集合を特定する (ex. <i>một khóm nhà</i> 一箇所に集合した数件の家屋)。
111	khối 【塊】	・一般の大きい塊となった物体を特定する (ex. <i>một khối vàng</i> 一塊の金、 <i>một khối đất</i> 一塊となった土、 <i>một khối bướu</i> 一塊となった ^{こぶ} 瘤) [拡張]: (比喩的に) 一塊になったと見られるものにも付される (ex. <i>khối tài sản</i> 財産、 <i>khối di sản</i> 遺産)
112	khu 【区】	・周辺と異なって、一定の特徴をもつ空間を特定する (ex. <i>một khu rừng</i> 一つの森林地帯、 <i>một khu chung cư</i> 一つのマンション、 <i>một khu di tích</i> 一つの遺跡)
113	khúc 【曲】	・細長い物体の切断された部分を特定する (ex. <i>một khúc cá</i> 魚の一切れ、 <i>một khúc gỗ</i> 丸太から切断された一部分、 <i>một khúc đê</i> 土手の一区切り) ・一つの完成した歌曲を特定する (ex. <i>khúc tình ca</i> ラブソングの歌曲、 <i>khúc ví dặm</i> ヴィザムの歌曲)
114	kiện	・梱包された商品を特定する (ex. <i>một kiện hàng</i> 梱包された一つの商品、

	【件】	một kiện sách 梱包された本)
115	lá	・木の葉状の平たく薄い物体を特定する (ex. một lá bùa 一枚のお守り、một lá phiếu 一枚の投票用紙、một lá quốc kỳ 一枚の国旗)、một lá thư 一通の手紙、một lá phổi 一枚の肺、một lá gan 一枚の肝)
116	làn	・長くて広範囲に揺れ動く波状の物を特定する (ex. một làn khói 一筋の煙、một làn mây 一筋の雲、một làn tóc 風になびく長い髪)
117	lão 【老】	・年老いた嫌な男について言う場合に、その男を意味する名詞を特定する (ex. lão hào phú 年老いた嫌な富豪、lão giám đốc 年老いた嫌な社長) [拡張] : (比喩的に) 動物を特定する (ex. lão bò nông 年老いた嫌なペリカン)
118	lát	・ある塊から切り出された平たい物体を特定する (ex. một lát bánh mì 薄切りにしたパンの一切れ、một lát giò hamの一切れ)
119	liều	・薬の一回分の服用量を特定する (một liều vắc xin 一回分の服用量のワクチン)
120	loạt	・そろって一時期に/一斉に発生するものの集合体を特定する (một loạt đại bác 一斉に発射した大砲、một loạt đạn 一斉に発射した弾丸、một loạt phim 一時期に上映された映画、một loạt tiebreak (一つのタイブレーク))
121	lọn	・糸状の細長い柔軟性のある物体が絡み合って形成された集合体を特定する (円柱形の塊にまとめられた集合体が多い) (ex. một lọn tóc 一つのカールした髪の毛のまとまり、một lọn chỉ 巻いた糸の一塊、một lọn cước 巻いた釣り糸の一塊)
122	lóng	・植物の節や指節骨を特定する (ex. một lóng mía サトウキビの茎の一節、một lóng tay 手の一節の指節骨)
123	lô	・土地の一定面積を特定する (ex. một lô đất 一区画の土地) ・一定量の商品を特定する (ex. một lô hàng ある分量に仕分けられた商品)
124	lớp	・一つの層になっているものの集合体を特定する (ex. trên ti-vi có một lớp bụi mỏng テレビの上に薄く積もった塵) ・打ち寄せる波の列を特定する (ex. một lớp sóng xô bờ 打ち寄せてきた波の一系列)
125	lũ	・一つの動物の群れを特定する (ex. lũ kiến 蟻の群れ、lũ mèo 猫の群れ、lũ voi 象の群れ) ・ある属性を共有する人の集まり、或いは、同じ目的を持った者が集

		まった仲間（軽蔑の意で）を意味する（ex. <i>một lũ học trò</i> 一団の生徒たち、 <i>lũ đàn ông</i> 男の群れ、 <i>một lũ kẻ cướp</i> 盗賊の一味）
126	lùm	・低木の茂みを特定する（ex. <i>một lùm dừa dại</i> タコノキの茂み） [拡張]：木の茂みのような形状を持つ塊を特定する（ex. <i>một lùm rom</i> 木の茂みのような形状を持つ藁の塊）
127	luồng	・流体または流れるように動くものを特定する（ex. <i>một luồng sét</i> 一本の稲妻、 <i>một luồng gió</i> 一陣の強風、 <i>một luồng xe</i> 一つの車の流れ） [拡張]：流れるように動くとき捉えられるものを特定する（ex. <i>một luồng tư tưởng</i> ある特定の思想）
128	luống	・一つの畝にあった植物の集合体を特定する（ex. <i>một luống khoai</i> 一畝のサツマイモ、 <i>một luống cà</i> 一畝の茄子）
129	lúa	・同じ時期に栽培され成長した農作物を特定する（ex. <i>một lúa lạc</i> 同じ時期に栽培され成長した落花生） ・一回に誕生された動物の集合体を特定する（ex. <i>một lứa lợn con</i> 一腹の豚の子）
130	lượn	・長くて広範囲に揺れ動く波状の物を特定する（ex. <i>một lượn sóng</i> 一つの波）
131	lượt	・人間の何らかの行為・動作をとる回数を特定する（ex. <i>rót 2 lượt trà</i> お茶を2回注ぐ、 <i>uống một lượt rượu</i> お酒を1回飲む） ・人間の、何らかの行動をとる回数を特定する（ex. <i>hơn 2000 lượt khách đến tham quan bảo tàng</i> 2000余りの博物館見学に来た客の回数）
132	màn 【mạn 幔】の 訛音	・劇を構成する一幕ごとを特定する（ex. <i>một vở kịch ba màn</i> 3幕物の1本の芝居） ・覆っている幕状になっているものを特定する（ex. <i>màn mây</i> 一面の雲、 <i>màn sương</i> 霧の層）
133	mảng	・ある空間全体の一定面積を占めるものを特定する（ex. <i>một mảng cỏ</i> 一定面積に生息した草、 <i>một mảng màu sáng</i> <壁などの>一定面積を占める明るい色） ・大元から切り離された相当な面積を持つものを特定する（ex. <i>một mảng da</i> 切り離された大き目の皮膚）
134	manh	・畳んだり、丸めたりすることができる薄い平たい物体を特定する（ex. <i>một manh áo</i> 一枚のシャツ、 <i>một manh vải</i> 一枚の布、 <i>một manh chiếu</i> 一枚のござ） [補足]：慣用的表現に用いられ、その貧しさや苦しさを含意する（ex. <i>không có nổi một manh áo mà mặc</i> 着る服一枚さえ持っていない、 <i>phải tha</i>

		<p>huong vì miếng cơm <i>manh</i> áo 衣食 (生涯) のために故郷を離れて出稼ぎに行かなければならない)</p>
135	mảnh	<ul style="list-style-type: none"> ・薄く平たい物体を特定する (ex. <i>một mảnh báo</i> 一枚の新聞紙、<i>một mảnh giấy</i> 一枚の紙) 補足: 二次元的に薄く平たいと捉えられる物体をも特定する (ex. <i>một mảnh vườn</i> 一枚の庭園) ・大きな塊から切り出した物やかけら状の物体を特定する (ex. <i>mảnh bom</i> 爆弾のかけら、<i>mảnh xương</i> 骨のかけら、<i>mảnh gỗ</i> 木片)
136	mặt	<ul style="list-style-type: none"> ・男女二人の間にできた子供を意味する類別詞 (ex. <i>Họ có với nhau 3 mặt con</i> 二人の間には3人の子供がある)
137	mẫu	<ul style="list-style-type: none"> ・全体から切り離された小片や断片を特定する (ex. <i>mẫu thuốc</i> 吸いかけのタバコ、<i>mẫu giấy</i> 紙片、<i>mẫu bánh mì</i> パンのかけら) [拡張]: (比喩的に) 全体のわずかな一部を特定する (ex. <i>mẫu tin</i> ニュースの断片、<i>mẫu kí ức</i> 記憶の断片)
138	mẻ	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ時期にできた無生物や動物の集合体を特定する (ex. <i>một mẻ lạc rang</i> 一回に炒った落花生、<i>một mẻ kẹo dừa</i> 一回に作ったココナツの菓子、<i>một mẻ cá</i> 一度に釣った魚の集合)
139	miếng	<ul style="list-style-type: none"> ・口にする一回分の食べ物、食べ物の一口の分量を特定する (ex. <i>ăn một miếng trầu</i> 一口分のビンロウジュウを噛む) ・常識的に一定の面積・区画と認識される平面体の物 (布、紙、土地など) を特定する (ex. <i>hai miếng đất</i> 2枚の土地)、<i>một miếng vải</i> 1枚の布、<i>vài miếng giấy</i> 数枚の紙) ・(大きさ・重さに関係なく) 物体の、一断片、切り取った塊、一切れを特定する (ex. <i>miếng thịt bò</i> 牛肉の塊、<i>miếng gỗ</i> 木材の断片、一切れのキュウリ <i>một miếng dưa chuột</i>) ・武術の技を特定する (ex. <i>hai miếng võ</i> 2つの格闘技の技) ⇔ thế (No.199)
140	món	<ul style="list-style-type: none"> ・料理の品目を特定する (ex. <i>2 món cá</i> 魚料理2品) ・プレゼント、商品、利益、金銭など、一定量を持つものを特定する (ex. <i>một món hàng</i> 一定の商品、<i>món nợ</i> 借金の額、<i>món tiền</i> いくらかの金銭)
141	mô	<ul style="list-style-type: none"> ・小高く盛り上がった集合体を特定する (ex. <i>một mô đất</i> 小高く盛り上がった土、<i>một mô đá</i> 小高く盛り上がった石)
142	mỗi	<ul style="list-style-type: none"> ・一回分の喫煙のために丸められたベトナム風の刻みたばこトゥックラオ (<i>thuốc láo</i>) を特定する (ex. <i>một mỗi thuốc láo</i> 一回分のトゥックラオ)

143	mối	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の感情を表す名詞を特定する (ex. <i>một mối tình</i> 一つの恋) ・関係、協力を特定する (ex. <i>một mối quan hệ</i> 一つの関係)
144	mống	<ul style="list-style-type: none"> ・見下すべき者 (主に客) に付される (ex. <i>mống khách</i> 客) <p>補足: 少人数の意で述べる</p>
145	mớ	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの同類の物が順序なく一緒になった集合体を特定する (ex. <i>một mớ tóc</i> 一掴みの髪、<i>một mớ tiền lẻ</i> 一掴みの小銭、<i>một mớ tài liệu</i> ごちゃごちゃになった一まとめの資料)
146	mụ	<ul style="list-style-type: none"> ・年老いた嫌な女について言う場合に、その女を意味する名詞を特定する (ex. <i>mụ phù thủy</i> 年老いた嫌な巫女、<i>mụ chủ</i> 年老いた嫌な女将) <p>[拡張]: (比喩的に) 動物を特定する (ex. <i>mụ cò</i> 年老いた嫌なメスのチュウサギ)</p>
147	múi	<ul style="list-style-type: none"> ・柑橘類やマンゴスチンなどの果肉の袋を特定する (ex. <i>một múi cam</i> オレンジの一つの果肉の袋、<i>một múi bưởi</i> ザボンの一つの果肉の袋)
148	mụn	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児、子供を意味する名詞と共起する (子供に恵まれないの意) (ex. <i>Họ chi có một mụn con</i> 彼らには一粒種の子がいる) ・小さい切れ端、かけらを特定する (ex. <i>mụn vải</i> 布切れ、<i>mụn bánh</i> 菓子のかけら)
149	nải	<ul style="list-style-type: none"> ・バナナの果実がひとまとめについた果掌を特定する (ex. <i>một nải chuối</i> バナナの果掌)
150	nàng 【 <i>nương</i> 娘】の訛音	<ul style="list-style-type: none"> ・王族や貴族の身分を持つ女性の人物を意味する名詞と、若くて才能があり、品のある女性を意味する名詞を特定する (ex. <i>nàng công chúa</i> 王女、<i>nàng ca sĩ</i> 女性歌手)
151	nắm	<ul style="list-style-type: none"> ・人間の握る動作によって形成された集合体を特定する (ex. <i>một nắm xôi</i> 一握りのおこわ、<i>một nắm lá</i> 一握りの葉っぱ、<i>một nắm sỏi</i> 一握りの石) <p>補足: ばらばらの物が円形の塊になった場合が多い</p>
152	nấm	<ul style="list-style-type: none"> ・小高く積み上げられた円錐形の土や物体を表す名詞を特定する (ex. <i>một nấm mộ</i> 一つのお墓、<i>một nấm đất</i> 一つの小高く積み上げられた円錐形の土)
153	nén	<ul style="list-style-type: none"> ・棒状の線香を特定する (ex. <i>mấy nén hương</i> 数本の線香) ・(昔、通貨として使われていた) 金属の延べ棒を特定する (ex. <i>nén bạc</i> 銀の延べ棒、<i>nén vàng</i> 金の延べ棒)

154	nền	・人間社会の政治、経済、文化、文学などを表す名詞を特定する (ex. <i>nền chính trị</i> 政治、 <i>nền kinh tế</i> 経済、 <i>nền văn minh</i> 文明、 <i>nền văn hóa</i> 文化、 <i>nền văn học</i> 文学、 <i>nền dân chủ</i> 民主)。
155	nếp	・小さな規模の家を特定する (ex. <i>một nếp nhà</i> 一軒の家) [補足]: <i>nếp nhà</i> はやや古い言い方で、一軒の家を言う場合は、 <i>một căn nhà</i> や <i>một ngôi nhà</i> が用いられるのが一般的である。
156	ngón	・武術の特殊な技、特別な技術を特定する (ex. <i>một ngón võ</i> 一つの武術の技)
157	ngọn	・植物の尖っている先端の部分を特定する (ex. <i>một ngọn cỏ</i> 草の一つの尖っている先端、 <i>một ngọn tre</i> 竹の一つの先端部分) ・垂直に立ち上がるイメージの尖がっている先端が見える物体を特定する (ex. <i>một ngọn núi lửa</i> 一つの火山、 <i>một ngọn bút</i> 一本のペン、 <i>một ngọn giáo</i> 一本の槍、 <i>một ngọn tháp</i> 一本の塔) ・立ち昇る尖がっている先端があると考えられる物体を特定する (ex. <i>một ngọn đèn</i> 立ち昇る一つのランプの灯り、 <i>một ngọn nến</i> 立ち昇る一本のろうソクの灯り、 <i>một ngọn khói</i> 立ち昇る一筋の煙)
158	ngôi	・建物の尖っている棟、そして、建物がつながらずに回りと離れて独立した一軒家を特定する (ex. <i>một ngôi nhà</i> 一軒の家、 <i>một ngôi biệt thự</i> 一軒の別荘、 <i>một ngôi chùa</i> 一つの寺、 <i>một ngôi đền</i> 一つの神社)
159	ngụm	・一度に飲む液体の集合体を特定する (ex. <i>một ngụm rượu</i> 一口の飲む酒、 <i>một ngụm nước</i> 一口の飲む水)
160	nguồn	・事物の根源、出所、源泉を特定する (ex. <i>một nguồn tin</i> 一つの情報源、 <i>một nguồn vốn</i> 資本の一つの出所、 <i>nguồn nước</i> 水源)
161	người	・一般の人間名詞を特定する (ex. <i>một người đàn bà</i> 一人の女性、 <i>một người con</i> 一人の子供、 <i>một người chồng</i> 一人の夫、 <i>một người giáo viên</i> 一人の教員、 <i>một người tỷ phú</i> 一人の億万長者、 <i>một người nghệ sỹ</i> 一人のアーティスト、 <i>một người thương binh</i> 一人の戦争で負傷した兵士) [補足]: 一般の人間名詞なら、どの語とも共起可能であり、共起する人間名詞に対する「上下」、「尊敬 - 軽蔑」、「性別」という意味的属性を示さず、中立的な類別詞である
162	nhành	・植物の小枝を特定する (ex. <i>một nhánh mai</i> 梅の一本の小枝)
163	nhánh	・分球したばかりの球根 (ex. <i>một nhánh gừng</i> 一つの生姜) ・木の幹や大枝から出た小枝 (ex. <i>một nhánh hoa phượng</i> 一本の火炎樹の小枝) [拡張]: (比喩的に) 川の支流を特定する (ex. <i>một nhánh sông</i> 川の一つの支流)

164	nhóm	・一定の規則のもとで形成された人の集まりを意味する (ex. <i>nhóm chuyên gia</i> 専門家のグループ、 <i>nhóm trinh sát</i> 偵察隊)
165	nhúm	・指先で一つまみの集合体を特定する (ex. <i>một nhúm cát</i> 指先で一つまみの砂)
166	nụ	・花のつぼみを特定する (ex. <i>một nụ hồng</i> バラの花の一つのつぼみ)
167	ô	・真四角に仕切られた小さい土地や空間を特定する (ex. <i>một ô ruộng</i> 一つの小さく仕切られた田んぼ、 <i>một ô rau muống</i> 小さく真四角に仕切られた土地で栽培された空芯菜)
168	ổ	・違法な行為をする人の群れを特定する (ex. <i>ổ lưu manh</i> 巣窟の中のやくざ者たち) ・(ベトナム風の) フランスパンを特定する (ex. <i>một ổ bánh mì</i> 一本のフランスパン)
169	pha	・競技や試合の局面、場面を特定する (ex. <i>một pha bóng đẹp</i> <サッカーの>一つの素晴らしい場面)
170	phát 【発】	・進行のスピードが瞬間的に速い出来事 (通常、射撃や弓撃) の回数を特定する (ex. <i>hai phát súng vang lên</i> 銃声が2発鳴りひびく、 <i>bắn một phát súng</i> 銃を一発射撃する)
171	phần 【分】	・決まった枠で与えられたり、もらったりするものを特定する (ex. <i>một phần gia tài được chia</i> 分けられた財産の一部、 <i>một phần quà</i> 一つのプレゼント)
172	phiên 【番】	・何事かが行なわれる時間帯を特定する (ex. <i>một phiên chợ</i> 市の立つ時間帯、 <i>một phiên tòa</i> 一つの裁判期日)
173	phiến 【片】	・大サイズで横たわっている平たい板状の物体/塊を表す名詞を特定する (ex. <i>một phiến đá</i> 一枚の敷石、 <i>một phiến gỗ</i> 一枚の板材)
174	pho 【帙】	・立派で貴重な本の一揃いを特定する (ex. <i>một pho từ điển bách khoa</i> 1セットの百科事典、 <i>một pho sách quý</i> 1セットの貴重な本) ・像を特定する (ex. <i>một pho tượng phật</i> 一体の仏像)
175	phong 【封】	・紙などで包んだ正方形の物を特定する (ex. <i>một phong bánh</i> 一包みのケーキ、 <i>một phong thư</i> 1通の手紙)
176	quả 【果】	・植物の果実を特定する (ex. <i>một quả táo</i> 一個のリンゴ、 <i>một quả cam</i> 一個のオレンジ) [拡張]: 果物の形や果物のように見える丸味のある物体を特定する (ex. <i>một quả bom</i> 一つの爆弾、 <i>một quả tên lửa</i> 一発のミサイル、 <i>một quả đồi</i>

		一つの丘)
177	quãng	<ul style="list-style-type: none"> ・(時間的または空間的な)一定の幅を占めるものを特定する (ex. <i>một quãng đường</i> 道路の一定の距離、<i>một quãng đời</i> 人生の一時期、<i>một quãng cây vôi</i> (一定の距離に渡って並んだヴォイの木) ・分割した細長い物の部分を特定する (ex. <i>một quãng dây</i> 一定の長さの紐)
178	quân 【軍】	<ul style="list-style-type: none"> ・将棋の駒やトランプのカードを特定する (ex. <i>một quân bài</i> トランプの一枚のカード、<i>một quân cờ</i> 将棋の一つの駒)
179	que	<ul style="list-style-type: none"> ・小さな細長い棒状の物体を特定する (ex. <i>một que diêm</i> 一本のマッチ棒、<i>một que tăm</i> 一本の爪楊枝)
180	quyển 【巻】	<ul style="list-style-type: none"> ・紙で作られた書物や出版物を特定する (ex. <i>một quyển sách</i> 一冊の本、<i>một quyển từ điển</i> 一冊の辞書、<i>một cuốn/quyển truyện</i> 一冊の小説、<i>một quyển hồi ký</i> 一冊の回想録)
181	rặng	<ul style="list-style-type: none"> ・一並びになって長く続いている植物の集合体を特定する (ex. <i>một rặng tre</i> (ずらりと並竹の並木) ・空間の中に一並びになって続いている同種の物体の集合体を特定する (ex. <i>một rặng núi</i> 一続きの山脈)
182	rẻo	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな塊から切り出された小さい部分、切れ端を特定する (ex. <i>một rẻo vải</i> 一枚の布の切れ端、<i>một rẻo đất</i> 一つの小さい土地)
183	sợi	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟性のある小さくて薄く細長い無生物を特定する (ex. <i>một sợi dây cáp</i> 一本のケーブル、<i>một sợi chỉ</i> 一本の糸、<i>một sợi tóc</i> 一本の髪の毛)
184	súc	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の長さの大きな円柱形の物体 (硬い固形物で大サイズの物体の場合が多い) を特定する (ex. <i>một súc gỗ</i> 一本の丸太、<i>một súc thịt</i> 一本の円柱形となった肉)
185	tà	<ul style="list-style-type: none"> ・(下半身部分の前後に垂らす2枚に分かれたすそのある) ベトナムの民族衣装アオザイ (<i>áo dài</i>) やアオトゥータン (<i>áo tú thân</i>)、アオバーバー (<i>áo bà ba</i>) などを特定する (ex. <i>một tà áo dài</i> 一枚のアオザイ、<i>một tà áo bà ba</i> 一枚のアオバーバー)
186	tảng 【礫】	<ul style="list-style-type: none"> ・硬い固形物で大サイズの物体 (通常、幅の広い平たい大きな断片) を特定する (ex. <i>một tảng đá</i> 一つの大きな平たい石、<i>một tảng băng</i> 一つの大きな平たい氷、<i>một tảng thịt</i> 一つの大きな平たい肉の塊、<i>một tảng mây</i> 一つの大きな塊の雲)
187	tay	<ul style="list-style-type: none"> ・不良で軽蔑すべき人物を特定する (ex. <i>một tay anh chị</i> 一人の悪事的首謀者、<i>tay giám đốc lừa đảo</i> 詐欺をした社長) ・ある分野で熟練した手腕と技術を持つ名手、名人を特定する (ex. <i>tay</i>

		súng giỏi 射撃の名手、 <i>tay búa lãnh nghề</i> きこりの名人)
188	tấm	<ul style="list-style-type: none"> ・薄くて平面的な物体を特定する (ex. <i>một tấm bản đồ</i> 一枚の地図、<i>một tấm danh thiếp</i> 一枚の名刺、<i>một tấm gỗ</i> 一枚の木の板、<i>một tấm biển quảng cáo</i> 一枚の広告版、<i>một tấm gương</i> 一枚の鏡) <p>補足: 「<i>tấm</i>」が付与される名詞は二次元的に平面的な物体であり、小サイズの <i>danh thiếp</i> (名刺) から大サイズの <i>biển quảng cáo</i> (広告版) までカバーしており、柔軟性のある物体も柔軟性のない物体も含まれている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尊敬すべき男性の人物を特定する (ex. <i>tấm chồng</i> 旦那)
189	tập 【集】	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の少量の紙類を重ねたものを特定する (ex. <i>một tập giấy</i> 一束の紙、<i>một tập báo</i> 一束の新聞、<i>một tập tem</i> 一束の切手) <p>補足: 幅広く紙類の物に付与され、その重ねられた状態を形容する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書物の集合体 (一冊になった状態で) を特定する (ex. <i>một tập thơ</i> 一つの詩集、<i>một tập truyện ngắn</i> 一つの短編集)
190	tép	<ul style="list-style-type: none"> ・(ミカン、ザボンなどの) 果肉の袋の中に詰まった果汁を含む粒を特定する (ex. <i>một tép bưởi</i> ザボンの果肉の袋の中に詰まった果汁を含む一つの粒、<i>một tép măng cụt</i> 一つのマンゴスチンの果肉の袋) ・ニンニクのひとかけらを特定する (ex. <i>một tép tỏi</i> ニンニクのひとかけら) ・ヘロインを包んだ小さな包みを特定する (ex. <i>4 tép heroin</i> ヘロインを包んだ4つの小さな包み)
191	tên	<ul style="list-style-type: none"> ・卑しむべき人物(男)を特定する (ex. <i>tên chủ điền</i> 地主、<i>tên yêu râu xanh</i> 強姦犯)
192	tệp	<ul style="list-style-type: none"> ・一定の少量の紙類を重ねたものを特定する (ex. <i>một tệp tài liệu</i> 一綴りの資料、<i>một tệp hồ sơ</i> 一綴りの書類) <p>補足: 内容を整理した資料や書類の綴りに付与されることが多い</p>
193	thảm 【毯】	<ul style="list-style-type: none"> ・草の絨毯のような、密度の濃い草類の集合体を特定する (ex. <i>một thảm cỏ</i> 絨毯のようになった草)
194	thang 【湯】	<ul style="list-style-type: none"> ・漢方薬の集合体を特定する (ex. <i>một thang thuốc bắc</i> 漢方薬の一回の処方箋の薬)
195	thanh	<ul style="list-style-type: none"> ・細長く平面的な特徴が目立っている物体を特定する (ex. <i>một thanh kiếm</i> 一本の刀、<i>một thanh sô-cô-la</i> 一本のチョコレート)
196	thằng	<ul style="list-style-type: none"> ・目下の男、同い年の男性や見下すべき男を特定する (ex. <i>thằng đầy tớ</i>

		家来、 <i>thằng đàn em</i> 手下、 <i>thằng bạn</i> 友達、 <i>thằng em</i> 弟)
197	thẻo	・物体の小さな細長い切れっ端を特定する (ex. <i>một thẻo bánh</i> 一つのケーキの小さな細長い切れっ端、 <i>một thẻo thịt</i> 一つの肉の小さな細長い切れっ端)
198	thẹo	・狭くて小さい土地や田んぼを特定する (ex. <i>một thẹo đất</i> 一つの小さくて狭い土地)
199	thế 【勢】	・武術の技の掛け方を特定する (ex. <i>một thế võ</i> 一つの武術のわざ) ⇒ miếng (No.139)
200	thếp	・重ねられた同類の薄く平たい物を特定する (ex. <i>một thếp giấy</i> 一束の紙、 <i>một thếp vải</i> 一束の布)
201	thiên 【篇】	・価値のある美しい文学作品や書物を特定する (ex. <i>một thiên phóng sự</i> 一つの素晴らしいルポルタージュ、 <i>một thiên anh hùng ca</i> 一つの美しい英雄歌、 <i>một thiên tiểu thuyết</i> 一つの素晴らしい小説)
202	thoáng	・一瞬の間に/ひと時に発生した事物を特定する (ex. <i>một thoáng nắng</i> 一瞬の間に差した太陽の光)
203	thoi	・比較的小さく、短く細長く、そして手のひらで握れるほどの物体を特定する (ex. <i>một thoi mực tàu</i> 一本の固形墨) 補足: thỏi と近いが、やや古い言い方で、「 <i>thoi mực tàu</i> 固形墨」と共起する場合が多い
204	thỏi	・小さく、短く細長く、そして手のひらで握れるほどの物体を特定する (ex. <i>một thỏi vàng</i> 一本の地金、 <i>một thỏi son</i> 一本のリップスティック)
205	thừa	・一定面積の田畑や庭園を特定する (ex. <i>một thừa ruộng</i> 一枚の田んぼ、 <i>một thừa đất</i> 一区面の土地)
206	thước	・素晴らしい貴重な映画本数を特定する (ex. <i>5 thước phim quý</i> 5本の貴重な映画)
207	tia	・幅が小さくて薄く細長いもの(液体、光等)を特定する (ex. <i>một tia nước</i> 一本の噴水、 <i>một tia mặt trời</i> 一本の太陽光線)
208	tiếng	・耳に入って来る音を特定する (ex. <i>một tiếng súng</i> 一つの銃声、 <i>một tiếng sấm</i> 一つの雷鳴)
209	toa	・列車や電車の車両を特定する (ex. <i>5 toa tàu</i> 電車の5両) ・処方箋を特定する (ex. <i>2 toa thuốc</i> 2つの処方箋)
210	tòa 【tọa 座】の訛音	・邸宅や大きな建築物を特定する (ex. <i>một tòa cao ốc</i> 一棟の高層ビル、 <i>một tòa lâu đài</i> 一つの城、 <i>một tòa tháp</i> 一本のタワー)
211	toán	・一緒に何かのことにする人の集まりを特定する (ex. <i>toán công nhân</i>)

		労働者の一団、 <i>toán cướp</i> 強盗の一味、 <i>toán con nít</i> 一団の子供たち)
212	tổ 【組】	・一定の組織内で、ある業務をする人の集まりを特定する (ex. <i>tổ cảnh sát</i> 警察官のチーム、 <i>tổ nhân viên kỹ thuật</i> 技術担当者のチーム)
213	tốp 【仏語 tonneau】	・一緒に移動する、或いは、同一行動をとる少数の人の集まりを特定する (ex. <i>tốp thanh niên</i> 青年のグループ、 <i>một tốp người</i> 何人かの人々の集まり)
214	tờ	・正方形で平面的な紙製の物体を特定する (ex. <i>một tờ báo</i> 一枚の新聞、 <i>một tờ tiền</i> 一枚のお札、 <i>một tờ đơn</i> 一枚の申請書)
215	trà	・同じ耕作期に栽培され、同じ時期に収穫された農作物を特定する (ex. <i>một trà khoai lang</i> (同じ耕作期に栽培され、同じ収穫期を迎えたサツマイモ)
216	trái	・植物の実を特定する (ex. <i>một trái xoài</i> 一個のマンゴ、 <i>một trái măng cụt</i> 一個のマンゴスチン) [拡張]: 果物の形や果物のように見える丸味のある物体を特定する (ex. <i>một trái lựu đạn</i> 一発の手榴弾、 <i>một trái bóng</i> 一個のボール)
217	trang	・人格者で才能のある男性の人物を意味する名詞と共起する (ex. <i>trang hào kiệt</i> 豪傑、 <i>trang anh hùng</i> 英雄)
218	tràng	・紐などでつないだ一連となった商品の集合体特定する (ex. <i>một tràng pháo</i> 一連の爆竹) ・紐などでつないだリング状の集合体を特定する (ex. <i>một tràng hoa</i> 花輪一基)
219	trận 【陣】	・一定時間に発生した望ましくない勢いのある自然現象 (天災) を特定する (ex. <i>một trận cuồng phong</i> 一陣の狂風、 <i>một trận bão từ</i> 一陣の磁気嵐、 <i>một trận động đất</i> 一つの地震、 <i>một trận sóng thần</i> 一つの津波) [補足]: 「勢いのある」という意味で、「trận」は <i>trận hỏa hoạn</i> (火災)、 <i>trận bia</i> (たくさんビール飲む飲み会) といったような場合にも用いられている
220	trục 【軸】	・幹線道路などを特定する (ex. <i>2 trục đường chính</i> 2つのメインストリート)
221	tụi	・親しくて砕けた関係の人たちの一集まり、或いは、負の評価を意味する人物の集合を意味する (ex. <i>tụi học sinh</i> 生徒の一集まり、 <i>tụi bạn</i> 友

		達の一集まり、 <i>tụi lưu manh</i> やくざ者連中)
222	túm	・一掴みの集合体を特定する (ex. <i>một túm tóc</i> 一掴みの髪の毛、 <i>một túm lá khô</i> 一掴みの枯葉)
223	túp	・小さな規模の家や小屋を特定する (ex. <i>một túp lều</i> 一軒の小屋、 <i>một túp nhà tranh</i> 一軒の小さい茅葺屋根の家)
224	tút 【仏語 cartouch】	・包装した一定量のタバコを特定する (ex. <i>một tút thuốc</i> たばこの1カートン)
225	tuyến 【線】	・路線、道路などを特定する (ex. <i>một tuyến cao tốc</i> 一本の高速道路、 <i>một tuyến đường sắt trên cao</i> 一本のモノレールの線路) ・映画の中に登場する人物を意味する (ex. <i>tuyến nhân vật chính diện</i> 正義の主人公たち、 <i>tuyến nhân vật phản diện</i> 悪人の相手役たち)
226	ụ	・小高く積み上げられた円錐形の土や物体を特定する (ex. <i>một ụ đất</i> 一つの小高く積み上げられた円錐形の土)
227	vác	・束ねられて一担ぎとなった柔軟性のない細長い物体の集合体を特定する (ex. <i>một vác củi</i> 一担ぎの薪、 <i>một vác tre</i> 一担ぎの竹)
228	vành	・(へり、縁のある) 円形のを特定する (ex. <i>một vành môi</i> 一つの唇、 <i>một vành trăng khuyết</i> 一つの三日月)
229	ván	・トランプや将棋をする回数を特定する (ex. <i>một ván bài</i> 一勝負のトランプ、 <i>một ván cờ</i> 一勝負の将棋)
230	vạt	・一定面積を占めるものを特定する (ex. <i>một vạt cải</i> 一定面積の土地に栽培された小松菜、 <i>một vạt cỏ</i> 一定面積の土地に生えた草、 <i>một vạt nắng</i> 一定面積の空間を照らした日差し) ある広さの土地を特定する (ex. <i>một vạt đất</i> 一区画の土地)
231	vắt	・人間の握る動作によってばらばらの物が円形の塊になった集合体 (主に <i>xôi</i> おこわ、 <i>com</i> ご飯) を特定する (ex. <i>một vắt xôi</i> 一握りのおこわ、 <i>một vắt com</i> 一握りのご飯)
232	vàng 【vượng 量】の 訛音	・太陽や月、あるいはその類いの円形の物体を特定する (ex. <i>một vàng trăng</i> 一つの満月、 <i>một vàng lửa</i> 一つの火の玉、 <i>một vàng thái dương</i> 一つの太陽、 <i>một vàng trán</i> 一つの額)
233	vết	・ある表面に残った(乾いた状態の) 跡を特定する (ex. <i>một vết máu</i> 一つの乾いた状態の血痕、 <i>một vết mực</i> 一つの乾いた墨の跡、 <i>một vết phanh</i> 地面に残った一つのブレーキの跡)
234	vệt	・ある表面に残ったはっきりした線状の跡を特定する (ex. <i>một vết máu</i> 一つの生々しい血痕、 <i>một vết mồ hôi</i> 一筋の汗)
235	vì	・星を特定する (ex. <i>một vì sao</i> 一つの星)

	【 <i>vi</i> 位】の訛音	・ 王様を特定する (ex. <i>một vị vua</i> 一人の王様)
236	<i>vi</i>	・ 手のひらで握れるような厚紙やプラスチックにこまごまとした同類の商品が一定数収まった集合体を特定する (ex. <i>một vi cúc bấm</i> 1 セットのボタン、 <i>một vi cặp tóc</i> 1 セットのヘアピン)
237	<i>vị</i> 【位】	・ 地位を伴う職業を意味する名詞を特定する (ex. <i>vị bộ trưởng</i> 閣大臣、 <i>vị giáo sư</i> 教授) [拡張]：尊敬される実在しない人物を意味する名詞を特定する (ex. <i>vị thần</i> 神様)
238	<i>viên</i> ₁ 【員】	・ ある職分や官職を持つ人物を特定する (ex. <i>viên đề đốc hải quân</i> 海軍の提督、 <i>viên tri phủ</i> 知府)
239	<i>viên</i> ₂ 【円】	・ 球体となった小さい球形物体を特定する (ex. <i>một viên kẹo</i> 一個の飴、 <i>một viên bi</i> 一個のビー玉、 <i>một viên thuốc</i> 一粒の丸薬)
240	<i>vở</i>	・ 劇の (出し物の) 一本ごとを特定する (ex. <i>một vở kịch</i> 一本の芝居)
241	<i>vụ</i> 【務】	・ 災害・事故、刑事事件や政治的事件を特定する (ex. <i>một vụ hỏa hoạn</i> 一件の火災、 <i>một vụ án mạng</i> 一件の殺人事件、 <i>một vụ scandal</i> 一件のスキャンダル)
242	<i>vụn</i>	・ 細かくばらばらになった、小さく割いた切れ端の物体を特定する (ex. <i>vụn giấy</i> びりびりに破れた紙切れ、 <i>vụn vải</i> びりびりに破れた布切れ、 <i>vụn bánh</i> ケーキのかげら)
243	<i>vùng</i>	・ 一定の特徴を有する広大な土地や空間を特定する (ex. <i>vùng đất</i> 広大な土地、 <i>vùng biển</i> 海岸地帯、 <i>vùng đồi núi</i> 山岳地帯)
244	<i>vũng</i>	・ 大量にたまった状態の液体を特定する (ex. <i>một vũng máu</i> 血の海、大量にたまった状態の血、 <i>một vũng nước</i> 大量にたまった水)
245	<i>xấp</i>	・ 重ねられた同類の薄く平たい物を特定する (ex. <i>một xấp giấy</i> 一束の紙、 <i>một xấp vải</i> 一束の布、 <i>một xấp vé số</i> 一束の宝くじ)
246	<i>xâu</i>	・ 紐などで通した一つながりであり、全体が長い紐状のように見える物体の集合体を特定する (ex. <i>một xâu tiền xu</i> 紐で通した一つながりの硬貨、 <i>một xâu chìa khóa</i> 紐で通した一つながりの鍵)
247	<i>xếp</i>	・ 同義語の類別詞であり、重ねられた同類の薄く平たい物を特定する (ex. <i>một xếp giấy</i> 一束の紙、 <i>một xếp vải</i> 一束の布)
248	<i>xóc</i>	・ 蟹、海老、魚など、串刺にした動物の集合体を特定する (ex. <i>xóc cua</i> 串刺にした数匹の蟹、 <i>xóc cá</i> 串刺にした数匹の魚)

